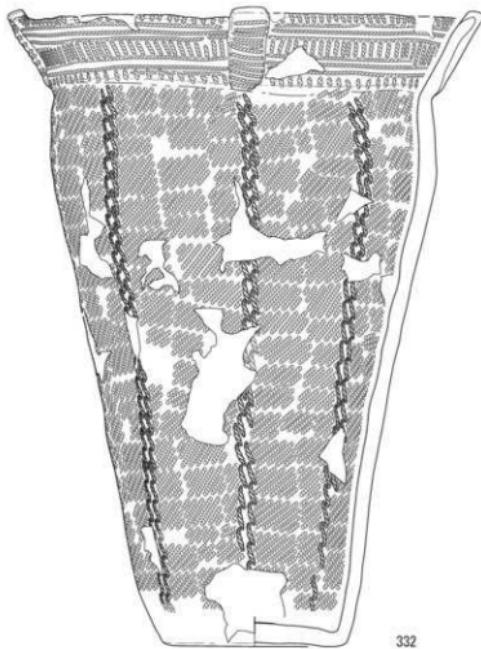


331



332

0 1:4 10cm

第198号土坑

図241 土坑出土遺物

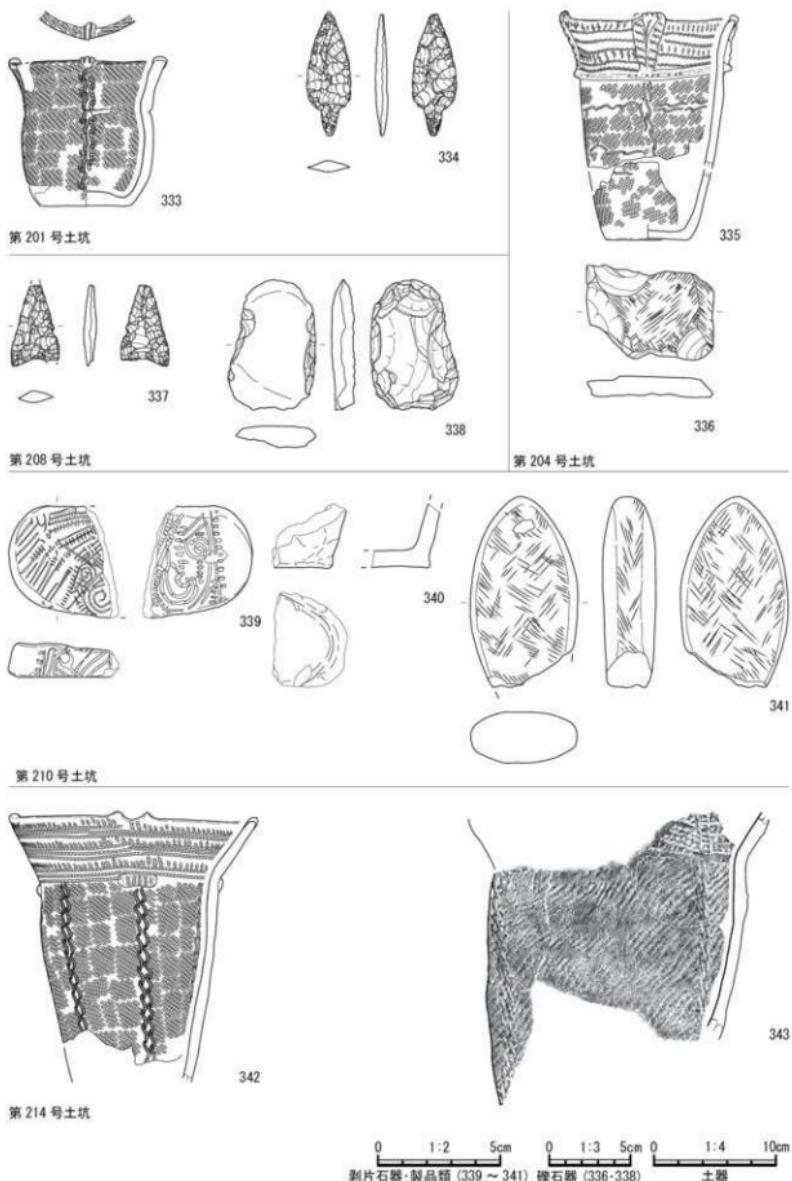
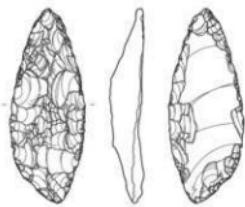
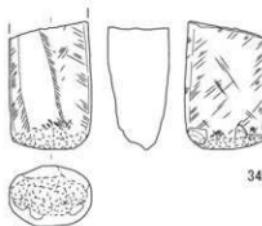


図 242 土坑出土遺物

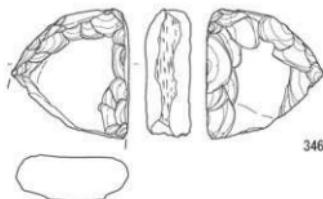


344

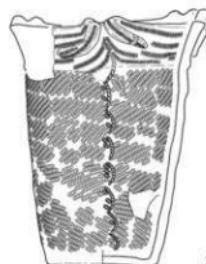


345

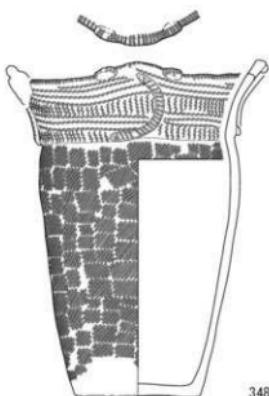
第217号土坑



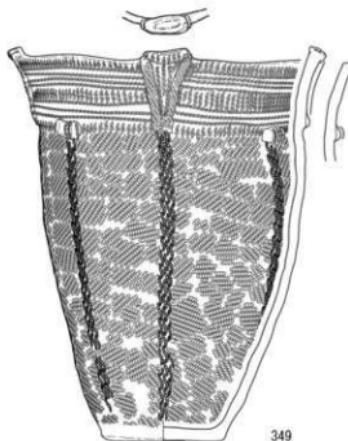
346



347



348

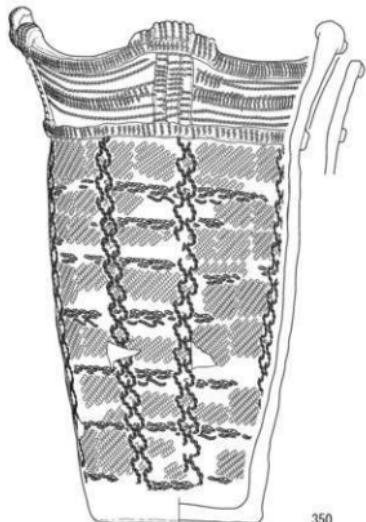


349

第218号土坑

0 1:3 5cm 0 1:4 10cm
砾石器 土器

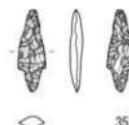
図243 土坑出土遺物



第219号土坑



第220号土坑



0 1:2 5cm



第221号土坑

0 1:4 10cm
土器

図244 土坑出土遺物

(3) 埋設土器

第1号埋設土器 (図245・247、写真125・199)

【位置・確認】南側調査区、VIM-207グリッドに位置しており、V層で土器を含む褐色土の広がりとして確認した。

【構造】掘方の平面形状は楕円形と推定され、断面は平坦な底面から壁が外傾する形状である。土器は横位の状態で出土し、上部は欠損する(1・2)。検出面における掘方の長軸は100cm残存しており、短軸は86cmである。深さは14cmであった。

【堆積土】土器内は暗褐色土、掘方は褐色土を主体とする。

【出土遺物】1・2は同一個体であり、円筒下層d～上層a式と考えられる。

【時期】埋設土器から、縄文時代前期末～中期前葉と考えられる。

第2号埋設土器 (図245・247、写真125・199)

【位置・確認】南側調査区、VIT-209グリッドに位置しており、IV層で土器を含む褐色土の広がりとして確認した。

【構造】掘方の平面形状は円形と推定され、断面は平坦な底面から壁が外傾する形状である。土器は正立した状態で埋設され、上部は欠損する(3)。検出面における掘方の長軸は50cm、短軸は41cm残存している。深さは29cmであった。

【堆積土】土器内は褐色土や暗褐色土を主体に、焼土や炭化物が混入する。掘方は褐色土やローム土を主体とする。

【出土遺物】3は円筒下層d式である。

【時期】埋設土器から、縄文時代前期末と考えられる。

第3号埋設土器 (図245・247、写真125・199)

【位置・確認】南側調査区、VIT-209グリッドに位置しており、IV層で土器を含む褐色土の広がりとして確認した。

【構造】掘方の平面形状は円形と推定され、断面は平坦な底面から壁がほぼ垂直に立ち上がる形状である。口縁部の破片が部分的に正立した状態で埋設される(4)。その内側から、破片が重なった状態で出土した(5・6)。また、破片の上から、礫器が出土した(7)。検出面における掘方の長軸は36cm残存しており、短軸は35cm残存している。深さは17cmであった。

【堆積土】土器内にはぶい黄褐色土を主体とする。掘方は褐色土を主体に、検出面に焼土を確認した。検出面に焼土を確認したことから、炉の可能性も考えられる。

【出土遺物】4は円筒下層d2～上層a1式と考えられる。5・6についても同型式と思われ、同一個体の可能性が考えられる。

【時期】埋設土器から、縄文時代前期末から中期初頭と考えられる。

第4号埋設土器 (図245・247、写真125・199)

【位置・確認】南側調査区、VIH-216グリッドに位置する。IV層で埋設された土器と暗褐色土の掘方を確認した。

【構造】土器は倒立状態で埋設され、口縁部のみが残存する。掘方は円形を呈すると考えられ、確認時における残存部分の長軸は39cm、短軸は20cm残存し、深さは8cmである。掘方の断面形状は底面か

らやや外傾して立ち上がる、逆台形を呈する。

〔堆積土〕 土器内には褐色土、掘方には暗褐色土が堆積する。

〔出土遺物〕 埋設された土器は円筒下層d2式（8）である。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代前期末（円筒下層d2式期）と考えられる。

第5号埋設土器（図245・247、写真126・199）

〔位置・確認〕 南側調査区、VI I-215グリッドに位置する。第26号竪穴建物跡精査中に埋設された土器と暗褐色土の掘方を確認した。

〔重複〕 第26号竪穴建物跡と重複し、本遺構が新しい。

〔構造〕 土器は倒立状態で埋設され、胴部下半が欠損する。掘方は円形を呈すると考えられ、確認時における残存部分の長軸は34cm、短軸は18cm残存し、深さは23cmである。掘方は土器の外形に沿うように掘り込まれ、断面形状はやや内傾して立ち上がる、台形を呈する。

〔堆積土〕 土器内には褐色土と暗褐色土、掘方には暗褐色土が堆積する。

〔出土遺物〕 埋設された土器は円筒下層d2～上層a1式（9）である。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代前期末から中期初頭（円筒下層d2から上層a1式期）と考えられる。

第6号埋設土器（図245・248、写真126・199）

〔位置・確認〕 南側調査区、VIU-208グリッドに位置しており、V層で土器を含む黒褐色土の広がりとして確認した。

〔重複〕 ピットと重複しており、本埋設土器が新しい。

〔構造〕 掘方の平面形状は、円形と推定されるが、詳細は不明である。断面は平坦な底面から壁が外傾する形状である。土器は口縁を下に、斜位の状態で出土し、底部は欠損する（10）。土器内から、磨石が出土した（11）。

〔堆積土〕 土器内は暗褐色土や褐色土、掘方は黒褐色土を主体とする。

〔出土遺物〕 10は円筒上層a2式である。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代中期前葉と考えられる。

第7号埋設土器（図245・248、写真126・199）

〔位置・確認〕 南側調査区、VIS-213グリッドに位置しており、IV層で土器を含む褐色土の広がりとして確認した。

〔構造〕 掘方の平面形状は円形、断面は平坦な底面から壁が外傾する形状である。土器は正立した状態で埋設され、上部は欠損する（12）。検出面における掘方の長軸は43cm残存しており、短軸は42cmである。深さは13cmであった。

〔堆積土〕 土器内は暗褐色土、掘方は褐色土を主体とする。

〔出土遺物〕 12は円筒下層d式である。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代前期末と考えられる。

第8号埋設土器（図246・248、写真127・199）

〔位置・確認〕 南側調査区、VI J-218グリッドに位置しており、第21号竪穴住居跡の堆積土から土器を含む黒褐色土の広がりとして確認した。

〔重複〕 第21号竪穴住居と重複しており、本埋設土器が新しい。

〔構造〕 堀方の平面形状は楕円形、断面は平坦な底面から壁が外傾する形状である。土器は正立した状態で埋設され、口縁部は欠損する(13)。検出面における堀方の長軸は33cm、短軸は26cmである。

〔堆積土〕 土器内は暗褐色土、堀方は黒褐色土を主体とする。

〔出土遺物〕 13は円筒下層d2式と考えられる。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代前期末と考えられる。

第9号埋設土器 (図246・248、写真127・199)

〔位置・確認〕 南側調査区、VI J-218グリッドに位置しており、第21号竪穴住居跡の堆積土から土器を含む黒褐色土の広がりとして確認した。

〔重複〕 第21号竪穴住居跡と重複しており、本埋設土器が新しい。

〔構造〕 堀方の平面形状は円形、断面は平坦な底面から壁がやや外傾する形状である。土器は正立した状態で埋設される(14)。検出面における堀方の長軸は27cm、短軸は25cmである。深さは29cmであった。

〔堆積土〕 黒褐色土を主体とする。

〔出土遺物〕 14は円筒下層d2式である。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代前期末と考えられる。

第10号埋設土器 (図246・248、写真127・200)

〔位置・確認〕 南側調査区、VI K-219グリッドに位置しており、第21号竪穴住居跡の堆積土から土器を含む暗褐色土の広がりとして確認した。

〔重複〕 第21号竪穴住居跡と重複しており、本埋設土器が新しい。

〔構造〕 堀方の平面形状は円形、断面は平坦な底面から壁がやや外傾する形状である。土器は底部を下に、斜位の状態で出土し、上部は欠損する(15)。検出面における堀方の長軸は23cm、短軸は20cmである。深さは11cmであった。

〔堆積土〕 暗褐色土を主体とする。

〔出土遺物〕 15は円筒下層d2式と考えられる。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代前期末と考えられる。

第11号埋設土器 (図246・249、写真127・200)

〔位置・確認〕 南側調査区、VI J-218グリッドに位置しており、第21号竪穴住居跡の堆積土から土器を含む暗褐色土の広がりとして確認した。

〔重複〕 第21号竪穴住居跡と重複しており、本埋設土器が新しい。

〔構造〕 堀方の平面形状は楕円形、断面は平坦な底面から壁が外傾する形状である。南側に胴部の破片が巡り、内部には同一個体の破片が重なった状態であった(16)。検出面における堀方の長軸は30cm、短軸は21cmである。深さは14cmであった。

〔堆積土〕 暗褐色土を主体とする。

〔出土遺物〕 16は円筒上層a1式である。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代中期初頭と考えられる。

第12号埋設土器 (図246・249、写真128・200)

〔位置・確認〕 南側調査区、VIO-216グリッドに位置しており、漸移層のIV層中で黒色土の落ち込み

と、それに伴う土器を確認した。

〔構造〕南西側を失っており不明であるが、検出面での掘方長軸30.3cm、短軸21.6cm、深さ20.7cmで、円形の平面と推定される。断面形状は南東方向に傾く逆台形である。土器は正立状態で出土し、底部及び上部は欠損する。

〔堆積土〕 土器内は黒色土、掘方は暗褐色土を主体とする。

〔出土遺物〕 埋設された土器は、円筒下層d1式又はd2式と考えられる（17）。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代前期末と考えられる。

第13号埋設土器（図246・249、写真128・200）

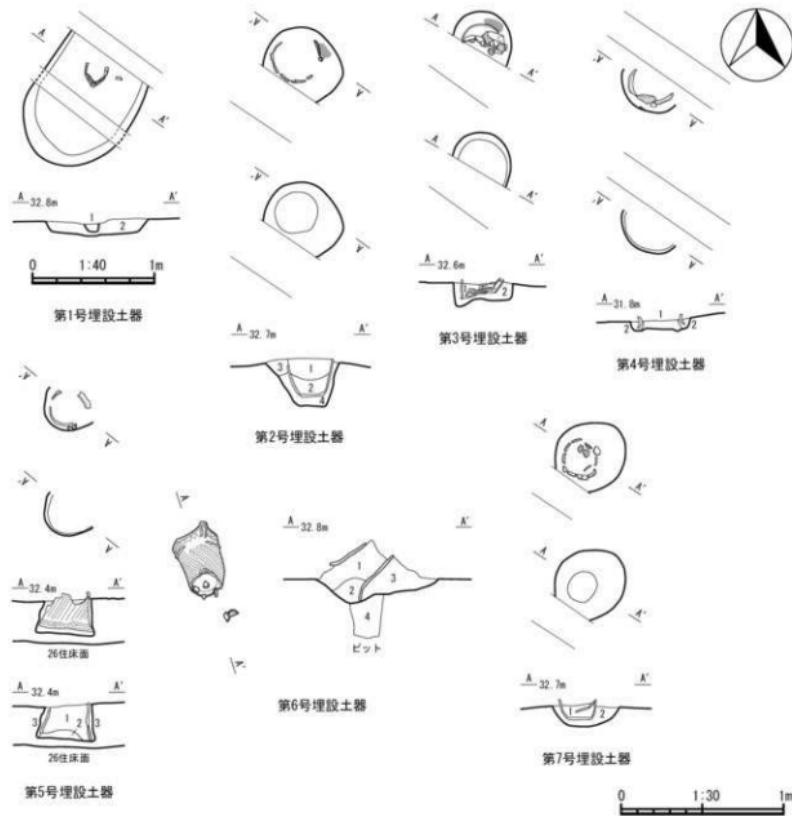
〔位置・確認〕 南側調査区、VI J-216グリッドに位置しており、ローム層のV層上面において黒褐色土の落ち込みと、それに伴う土器を確認した。

〔構造〕南西側を失っており不明であるが、検出面での掘方長軸36.6cm、短軸27.6cm、深さ11.2cmで、平面形は円形と推測される。断面形状は逆台形である。土器は底部及び上部を欠損し正立状態で埋設されている。草木痕の影響か、北西側の土器片配置には乱れが生じている。

〔堆積土〕 土器内は黒褐色土、掘方は暗褐色土を主体とする。

〔出土遺物〕 埋設された土器は型式不明であるが、縄文時代前期後葉から中期前葉の何れかに属すると考えられる（18）。

〔時期〕 埋設土器から、縄文時代前期後葉～中期前葉の範疇と考えられる。

**第1号埋設土器**

1層 10YR3/4暗褐色土

2層 10YR4/6褐色土

第2号埋設土器

1層 10YR4/4 暗褐色土 5YR4/4にぶい赤褐色壤土1~5mm2%, 中微軽石1~5mm2%, 炭化物1~5mm1%

2層 10YR3/4暗褐色土 5YR4/4にぶい赤褐色壤土1~5mm2%, 中微軽石1~10mm2%, 炭化物1~5mm1%

3層 10YR4/6褐色土 中微軽石1%, 炭化物1~10mm1%

4層 10YR5/6黄褐色土 炭化物1~10mm1%

第3号埋設土器

1層 10YR4/3にぶい黄褐色土

2層 10YR4/4褐色土 10YR5/6黄褐色土10%

第4号埋設土器

1層 10YR4/4褐色土

2層 10YR3/4暗褐色土

第5号埋設土器

1層 10YR3/4暗褐色土 ローム粒少量

2層 10YR4/4褐色土 炭化物微量

3層 10YR3/4暗褐色土 炭化物微量

第6号埋設土器

1層 10YR3/3暗褐色土 10YR7/6明黄褐色土ブロック状5%, 炭化物1~5mm1%

2層 10YR4/4褐色土 10YR5/8黄褐色土7%, 10YR8/6黄橙色土1%

3層 10YR3/2黒褐色土 10YR3/4暗褐色土10%, 10YR8/6浅黄橙色土1%, 炭化物1~5mm1%

4層 10YR4/3にぶい黄褐色土 10YR4/4褐色土7%, 炭化物1~3mm1%(ビット)

第7号埋設土器

1層 10YR3/4暗褐色土

2層 10YR4/6褐色土

図 245 埋設土器

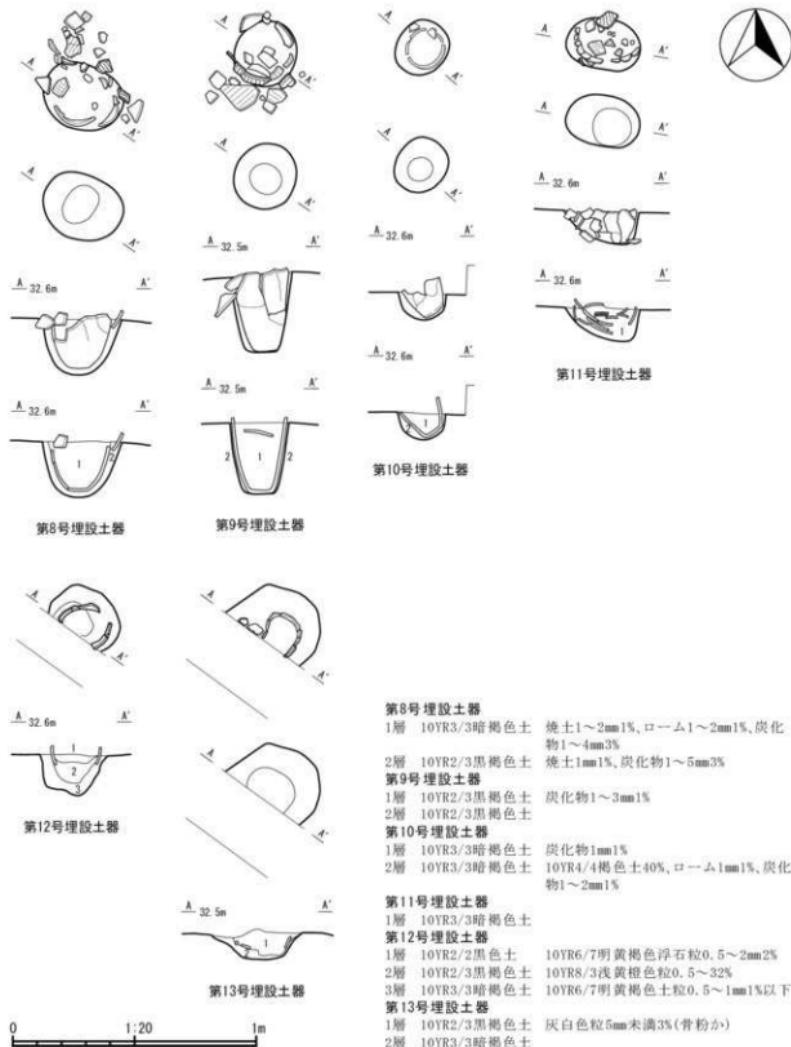


図246 埋設土器

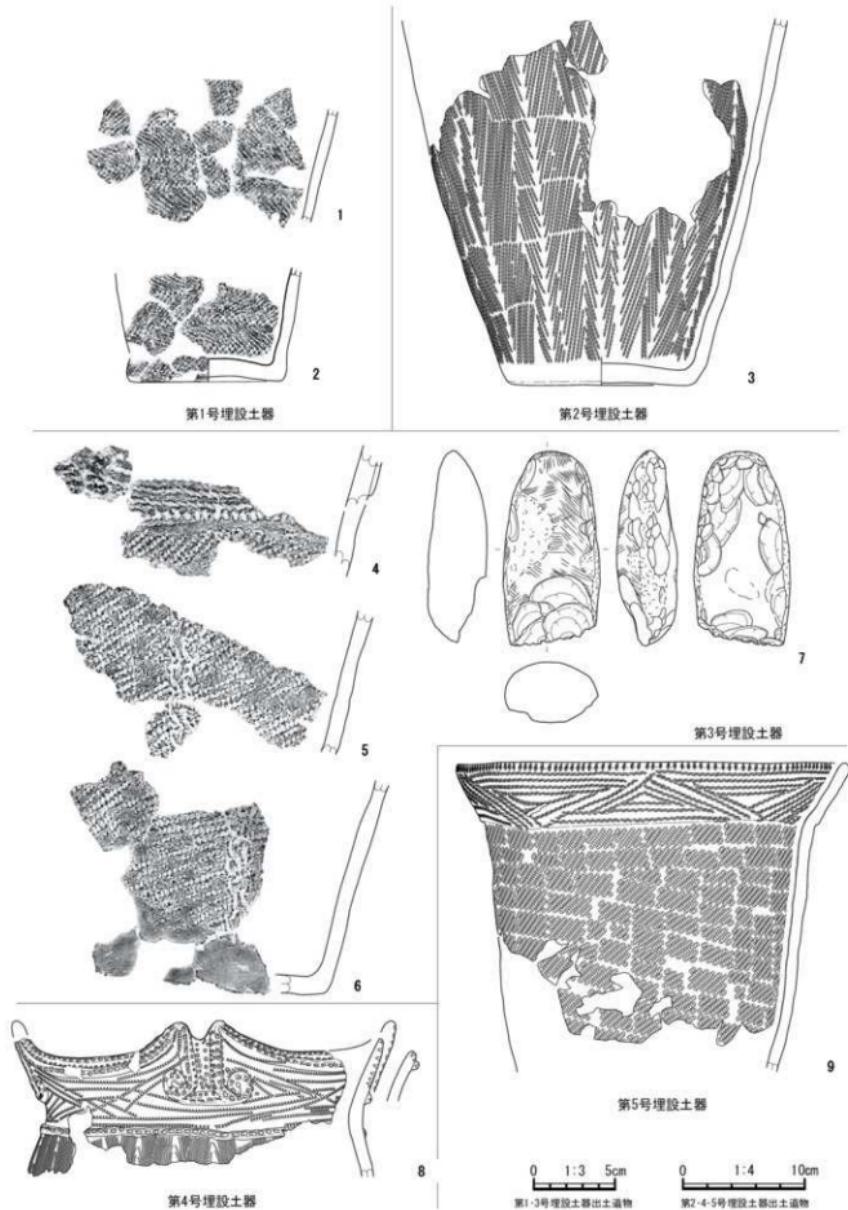
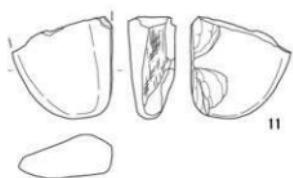
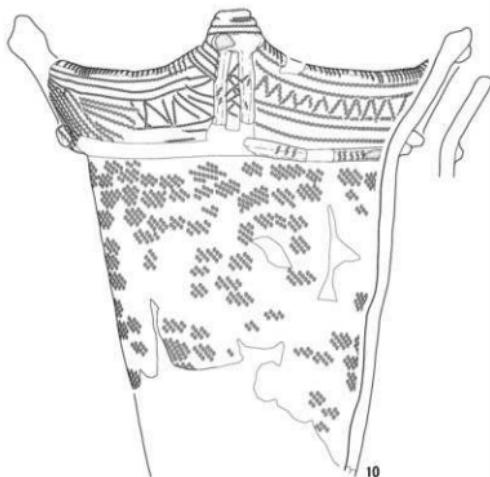
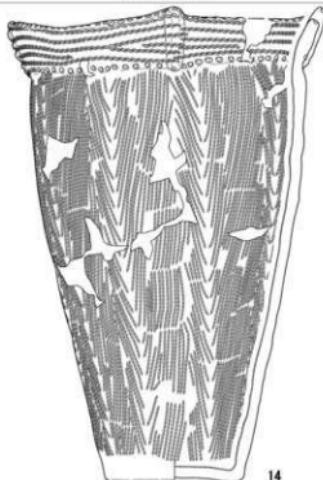


図247 埋設土器出土遺物



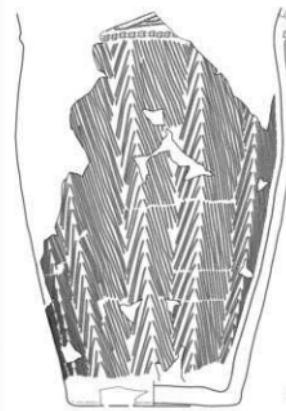
第6号埋設土器



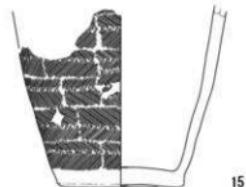
第9号埋設土器



第7号埋設土器



第8号埋設土器



第10号埋設土器

0 1:3 5cm
石器

0 1:4 10cm
第6~9号埋設土器出土遺物

図248 埋設土器出土遺物

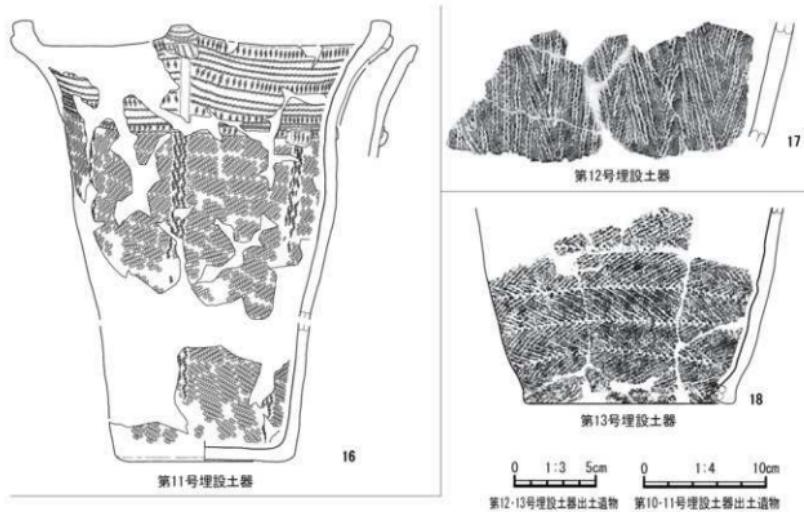


図249 埋設土器出土遺物

(4) 焼土遺構

第1号焼土遺構（図250、写真128）

【位置・確認】南側調査区、VIS-206グリッドに位置しており、IV層で焼土の広がりとして確認した。

【構造】暗褐色土が橙色に焼けている。平面形状は円形である。検出面の長軸は50cm、短軸は44cmである。

【出土遺物】縄文土器の破片が出土した。

【時期】出土遺物や検出層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第2号焼土遺構（図250、写真128）

【位置・確認】南側調査区、VIS-207グリッドに位置しており、IV層で焼土の広がりとして確認した。

【重複】第86号土坑と重複しており、本焼土遺構が新しい。

【構造】暗褐色土が橙色に焼けている。平面形状は梢円形である。検出面の長軸は56cm、短軸は38cmである。

【出土遺物】出土していない。

【時期】重複関係から、縄文時代中期初頭以降と考えられる。

第3号焼土遺構（図250、写真128）

【位置・確認】南側調査区、VIO-209グリッドに位置しており、IV層で焼土の広がりとして確認した。

【構造】暗褐色土が橙色に焼けている。平面形状は梢円形である。検出面の長軸は32cm残存しており、短軸は32cmである。

【出土遺物】出土していない。

【時期】検出層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第4号焼土遺構（図250、写真128）

【位置・確認】南側調査区、VIO-208グリッドに位置しており、IV層で焼土の広がりとして確認した。

【構造】暗褐色土が橙色に焼けている。平面形状は円形である。検出面の長軸は50cm、短軸は48cmである。

【出土遺物】出土していない。

【時期】検出層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第5号焼土遺構（図250、写真129）

【位置・確認】南側調査区、VIO-209グリッドに位置しており、IV層で焼土の広がりとして確認した。

【構造】暗褐色土がにぶい橙色に焼けている。平面形状は円形か梢円形と推定される。検出面の長軸は46cm、短軸は22cm残存している。

【出土遺物】出土していない。

【時期】検出層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第6号焼土遺構（図250、写真129）

〔位置・確認〕南側調査区、VIQ-206グリッドに位置しており、IV層で焼土の広がりとして確認した。

〔重複〕ピットと重複しており、本焼土遺構が古い。

〔構造〕暗褐色土が橙色に焼けている。平面形状は不整形である。検出面の長軸は82cm、短軸は70cm残存している。

〔出土遺物〕出土していない。

〔時期〕検出層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第7号焼土遺構（図250）

〔位置・確認〕南側調査区、VIN-205グリッドに位置しており、V層で焼土の広がりとして確認した。

〔重複〕第160号土坑と重複しており、本焼土遺構が古いと考えられる。

〔構造〕検出面の長軸は58cm残存しており、短軸は40cm残存している。

〔出土遺物〕出土していない。

〔時期〕検出層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第8号焼土遺構（図250、写真129）

〔位置・確認〕南側調査区、VIK-211グリッドに位置する。IV層で焼土の広がりとして確認した。

〔構造〕東側と西側の2ヶ所に分かれる。東側は不整形を呈し、残存部分の長軸は126cm、短軸は58cmである。西側は梢円形を呈すると考えられ、残存部分の長軸は28cm、短軸は20cm残存する。それぞれ橙色の焼土が形成されている。

〔出土遺物〕出土していない。

〔時期〕確認された層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第9号焼土遺構（図250、写真129）

〔位置・確認〕南側調査区、VIN-214グリッドに位置する。IV層で焼土の広がりとして確認した。

〔重複〕第45号堅穴建物跡と重複し、本遺構が新しい。

〔構造〕梢円形を呈する。確認時における長軸は160cm、短軸は48cmである。中央やや南側が凹み橙色の焼土が形成されている。

〔出土遺物〕縄文土器片が出土している。

〔時期〕遺構の重複関係から、縄文時代前中期以降と考えられる。

第10号焼土遺構（図250、写真129）

〔位置・確認〕南側調査区、VIP-208グリッドに位置しており、IV層で焼土の広がりとして確認した。

〔構造〕暗褐色土が橙色に焼けている。平面形状は不整形である。検出面の長軸は54cm、短軸は42cmである。

〔出土遺物〕出土していない。

〔時期〕検出層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第11号焼土遺構 (図250、写真129)

【位置・確認】南側調査区、VIP-208グリッドに位置しており、IV層で焼土の広がりとして確認した。
 【構造】暗褐色土が橙色に焼けている。平面形状は不整形である。検出面の長軸は30cm、短軸は26cmである。

【出土遺物】出土していない。

【時期】検出層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第12号焼土遺構 (図250、写真129)

【位置・確認】南側調査区、VIR-209グリッドに位置しており、IV層で焼土の広がりとして確認した。
 【構造】暗褐色土が橙色に焼けている。平面形状は北側が円形、南側が楕円形である。北側は検出面の長軸が28cm、短軸が24cmである。南側は検出面の長軸が34cm、短軸が16cmである。

【出土遺物】縄文土器の破片が出土した。

【時期】出土遺物や検出層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

第13号焼土遺構 (図250、写真129)

【位置・確認】南側調査区、VIO-214グリッドに位置する。IV層で焼土の広がりとして確認した。
 【構造】円形を呈し、確認時における長軸は30cm、短軸は28cmである。内側が楕円形に浅く凹み、橙色の焼土が形成されている。

【出土遺物】出土していない。

【時期】確認された層位から、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。

(5) ピット

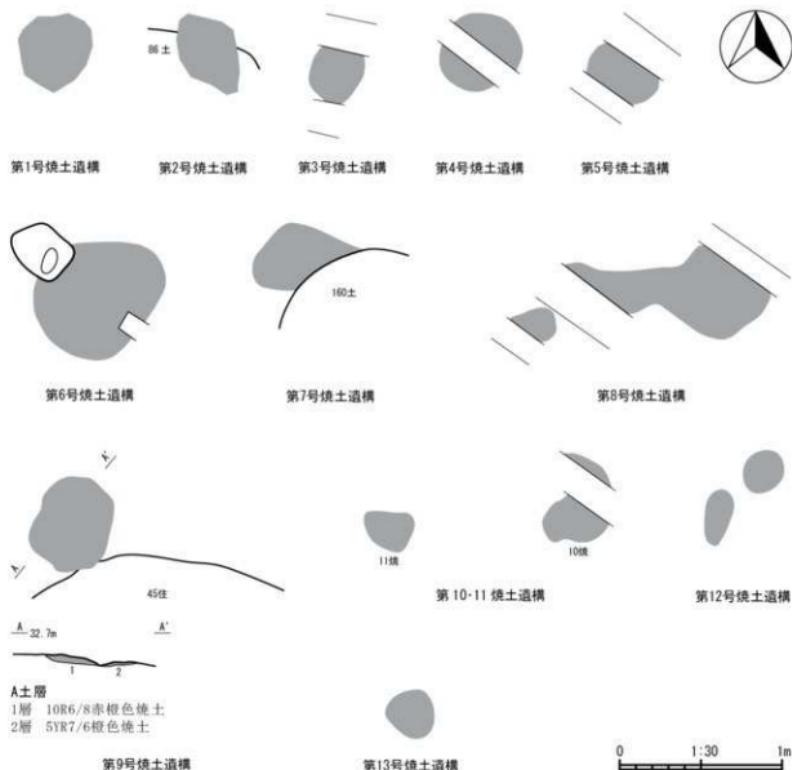
本遺跡では約175基のピットが確認・精査されている。紙幅の都合上全てを掲載することはできないため、本項で概略を記載する。

【位置・確認】調査区全体に明確な粗密なく分布する。一部には密集する区域も見られるが、据立柱建物を構成するかどうかについては、不明である。

【構造】中には柱底を有するものもあるが、大半の構造は不明である。

【出土遺物】円筒下層d～上層a式の土器が堆積土中から出土したピットもあるが、特徴的な出土状況を示すものはない。石器は、石鏃2点、スクレイバー類、U・F、磨製石斧2点、敲石、凹石、半円状扁平打製石器、磨石2点が出土した(図251-1～5)。

【小結】検出層位と出土遺物から、大半が縄文時代に構築されたと考えられるが、詳細は不明である。



- 第1号焼土造構**
2.5YR7/8赤橙色燒土 炭化物2~5mm1%
- 第2号焼土造構**
2.5YR7/6橙色燒土 炭化物2~5mm1%
- 第3号焼土造構**
2.5YR7/6橙色燒土 炭化物2~5mm1%
- 第4号焼土造構**
2.5YR7/6橙色燒土 炭化物2~5mm1%
- 第5号焼土造構**
7.5YR6/4に近い橙色土 2.5YR7/6橙色燒土ブロック状30%、炭化物2~10mm1%
- 第6号焼土造構**
2.5YR7/6橙色燒土 烧土5~20mm2%、炭化物2~5mm1%
- 第8号焼土造構**
2.5YR6/8橙色燒土
- 第10号焼土造構**
2.5YR7/8橙色燒土 烧土2~5mm1%、炭化物2mm1%
- 第11号焼土造構**
2.5YR7/6橙色燒土 烧土2~5mm1%、炭化物2~5mm1%
- 第12号焼土造構**
2.5YR7/6橙色燒土 炭化物2~10mm1%
- 第13号焼土造構**
2.5YR6/8橙色燒土

図 250 焼土造構

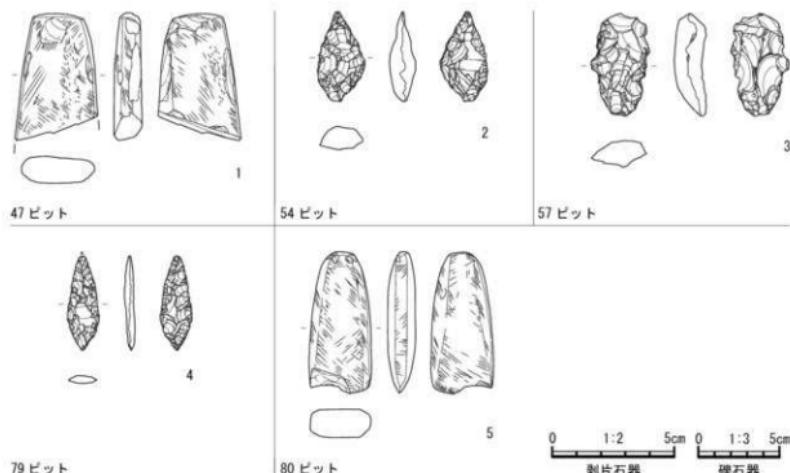


図251 ピット出土遺物

(6) 捨て場

第1号捨て場 (図252~264、写真130~133・201~206)

【位置・確認】南側調査区、VIU-206~VIX-206・VIU-207~VIX-207・VIU-208グリッドに位置しており、Ⅲ層で個体土器が廃棄された範囲として確認した。

【構造】東西が調査区外に及び、全容は不明であるが、南北の範囲は15m程である。Ⅲ層中に土器を主体とした遺物が、重層的に廃棄されている。総重量は土器が約347kg、剥片石器が約0.5kg、礫石器が約4kgであった。

【出土遺物】土器は主に円筒下層d式が出土した (1~49)。それらは、個体土器が横位で潰れた状態や、破片が散在した状態であった。石器は石鏃7点、石槍2点、石籠、石匙7点、石錐、楔形石器、スクレイパー類20点、R・F 4点、U・F 2点、磨製石斧2点、凹石、敲石、磨石、半円状扁平打製石器16点、擦切具、砥石2点、礫器が出土した(55~102)。また、砥石は第152号土坑から出土した破片と接合している (図229~251)。土製品は土器片利用円盤が5点出土した(50~54)。石製品は石棒が出土した。

【時期】縄文時代前期末を主体とする。

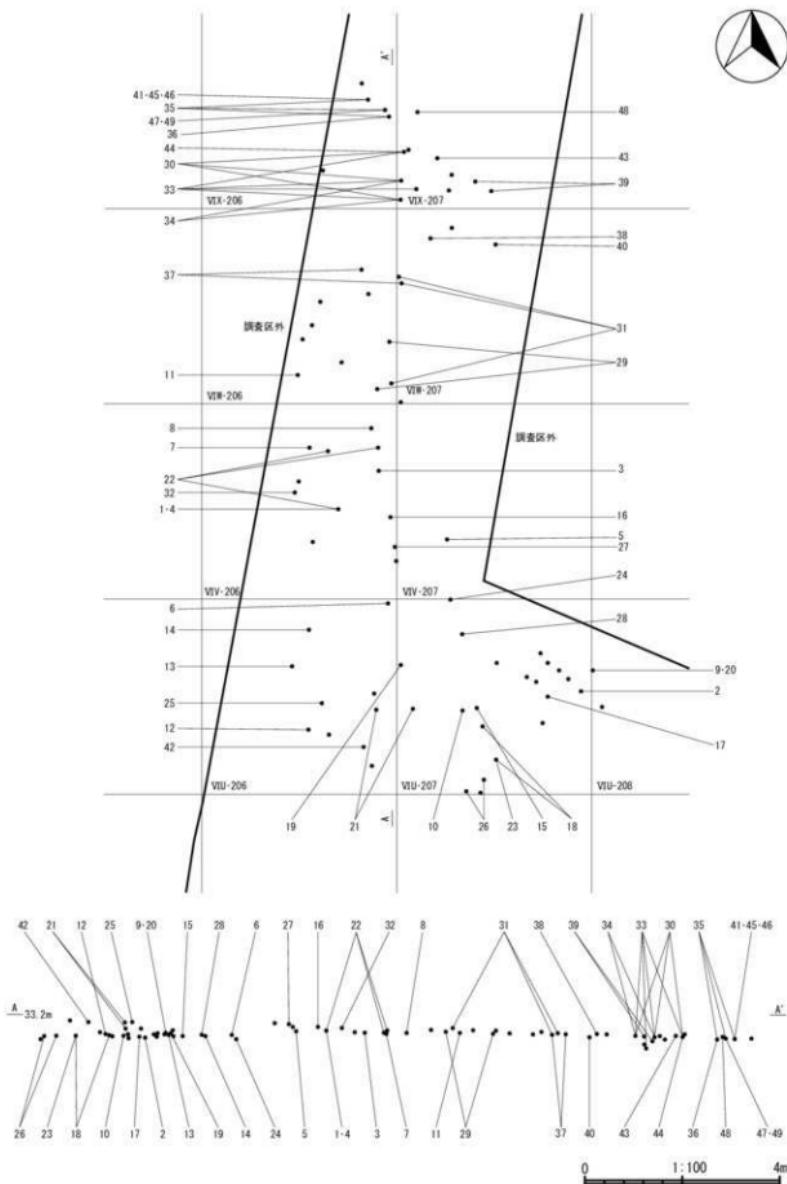


図252 第1号捨て場土器出土状況

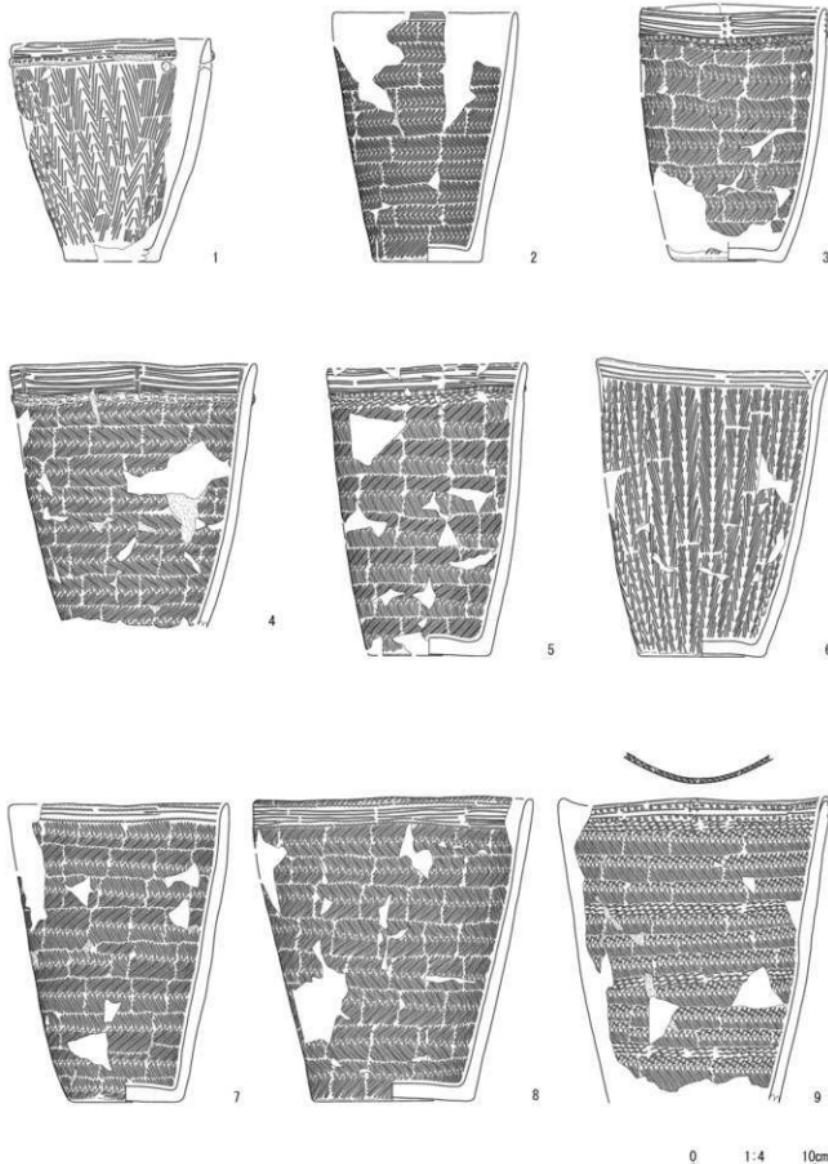


図 253 第 1 号捨て場出土遺物

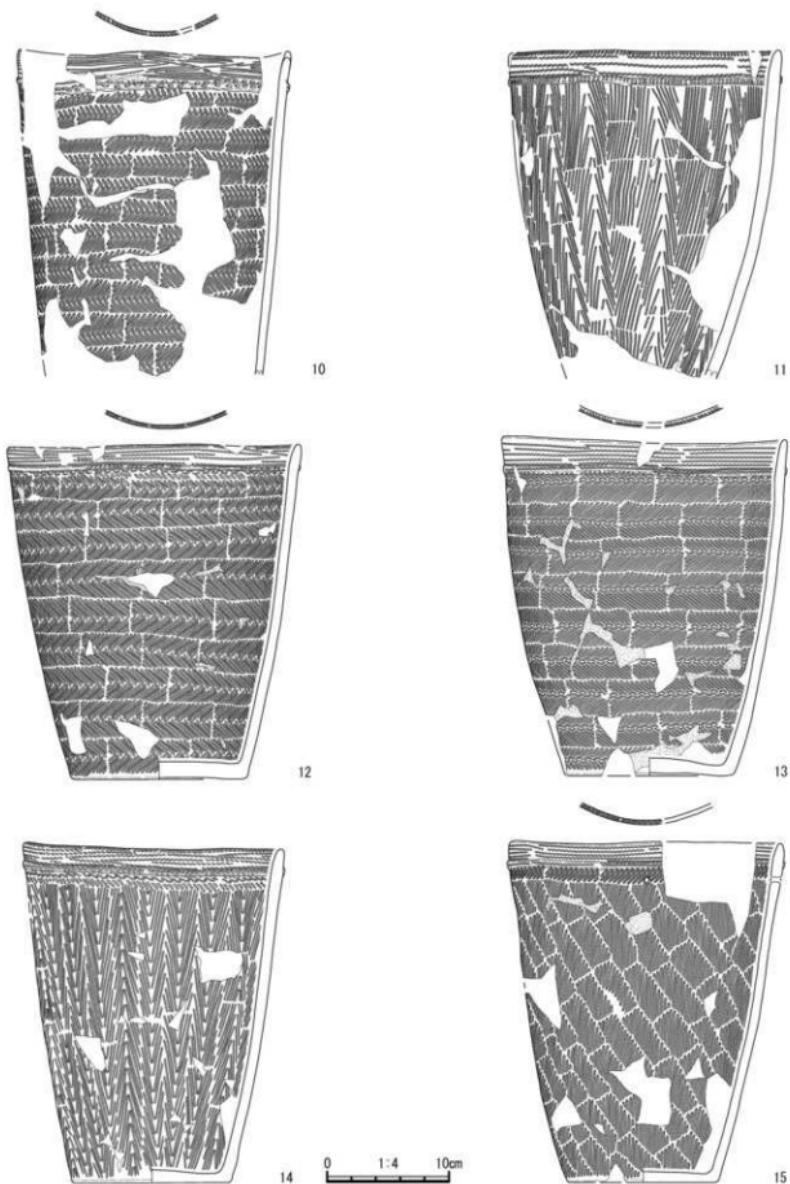


図 254 第 1 号捨て場出土遺物

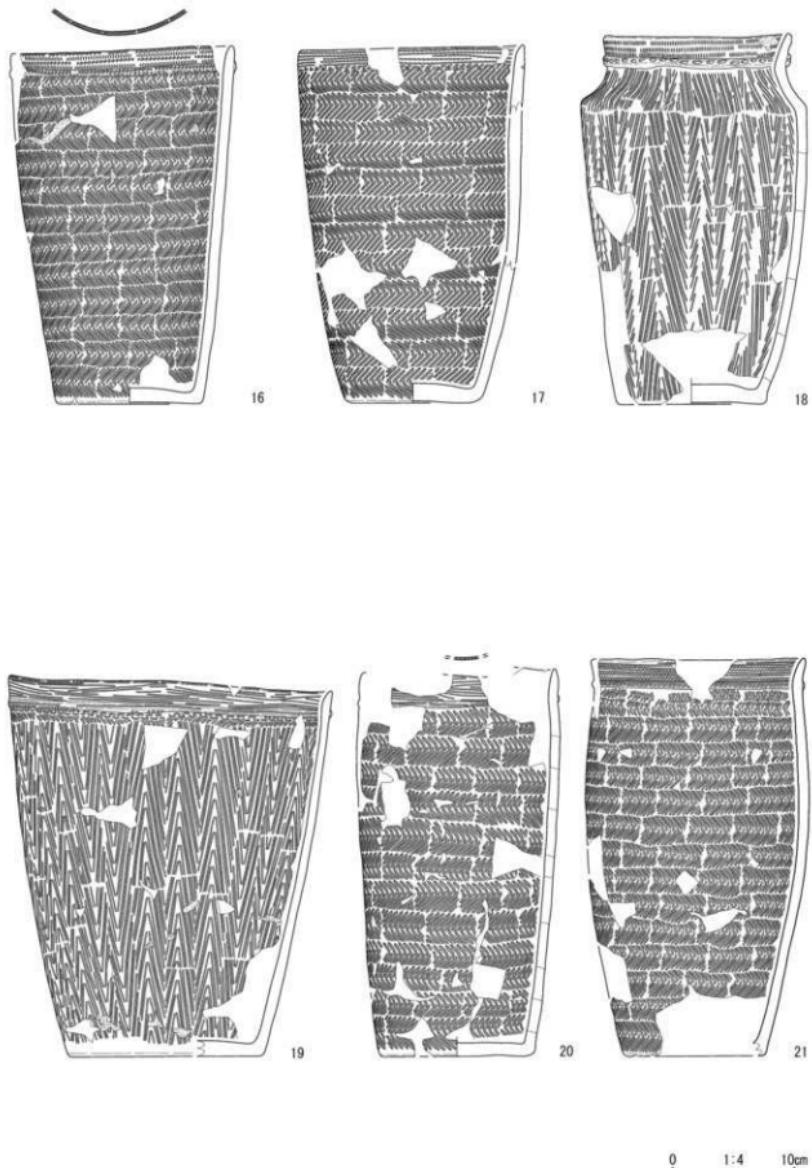
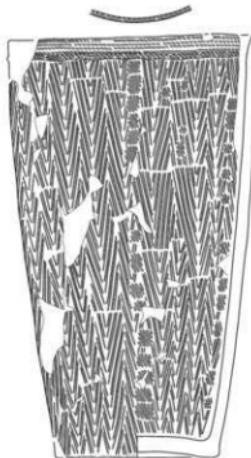


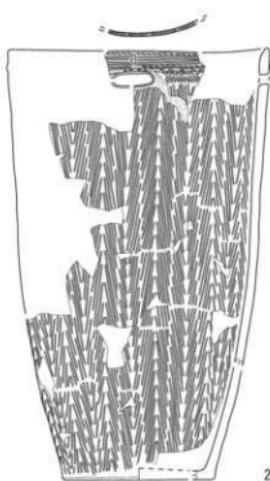
図255 第1号捨て場出土遺物



22



23



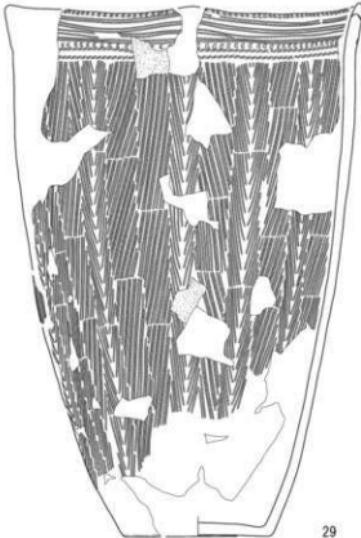
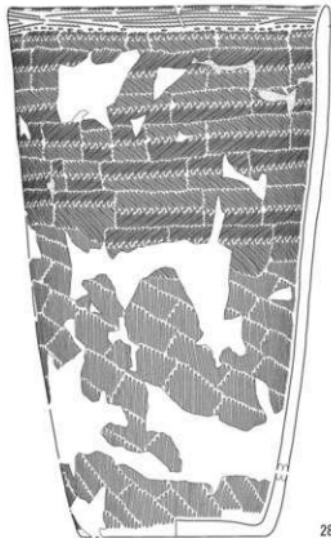
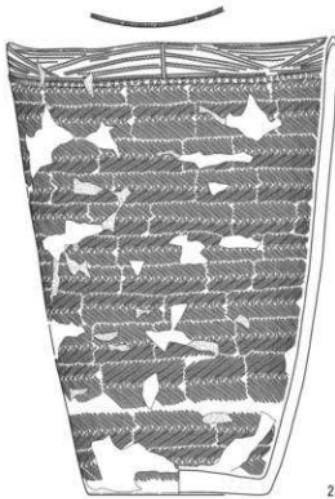
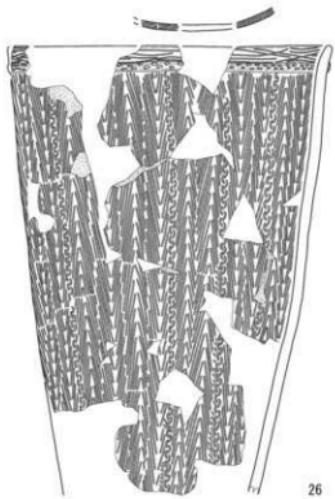
24



25

0 1:4 10cm

図 256 第1号捨て場出土遺物



0 1:4 10cm

図257 第1号捨て場出土遺物

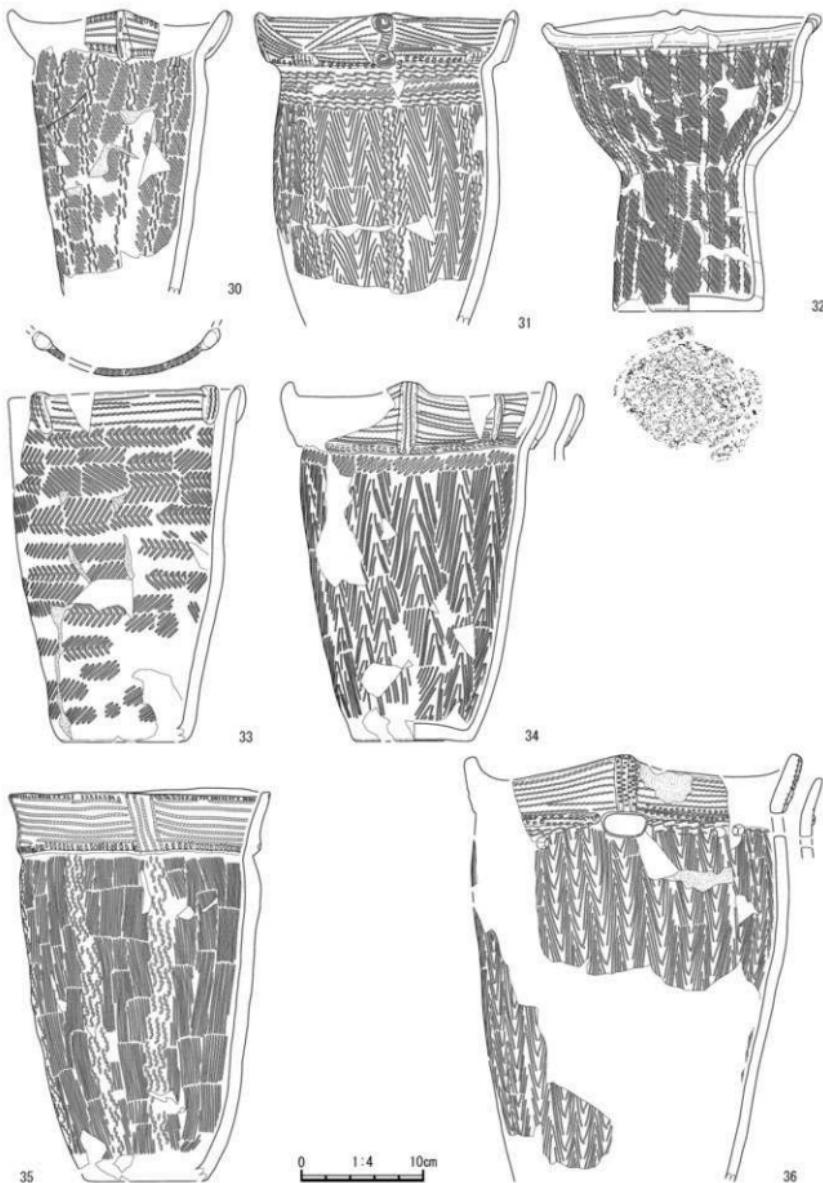
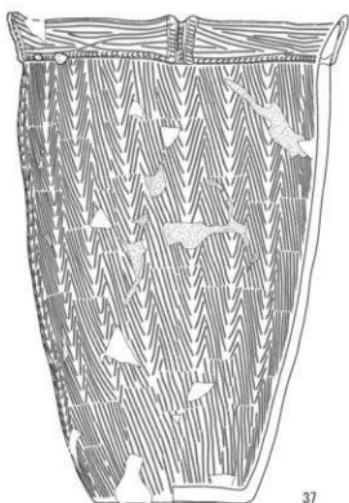
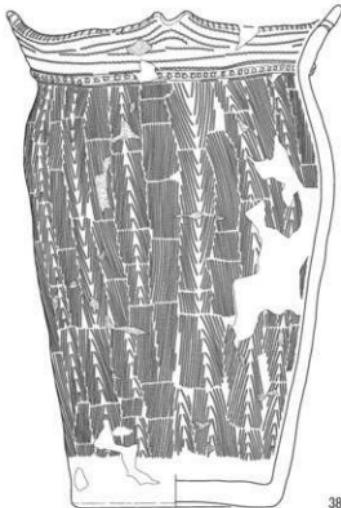


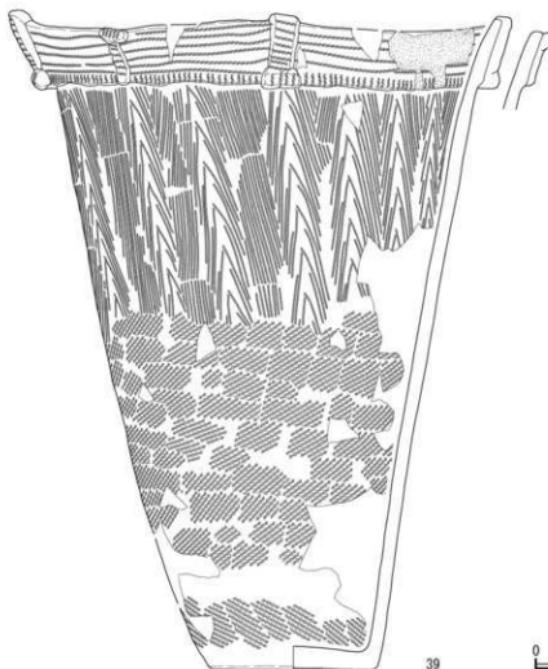
図 258 第 1 号捨て場出土遺物



37



38



39

0 1:4 10cm

図 259 第1号捨て場出土遺物

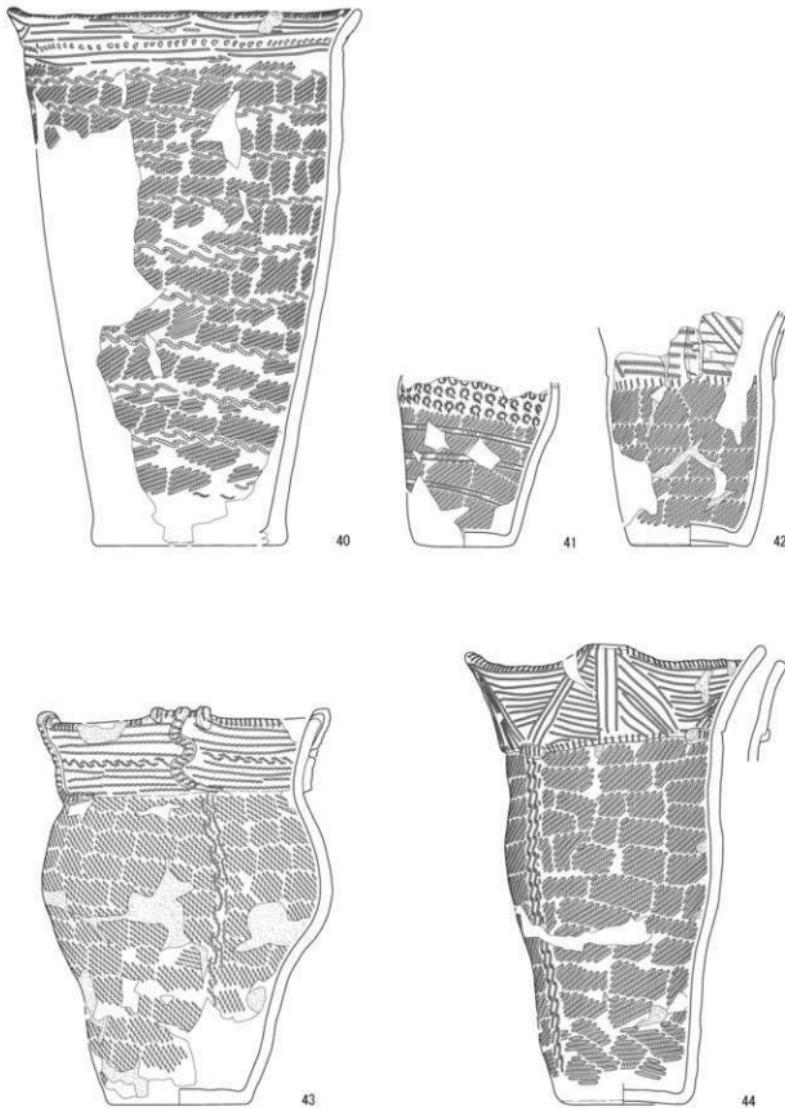


図 260 第 1 号捨て場出土遺物

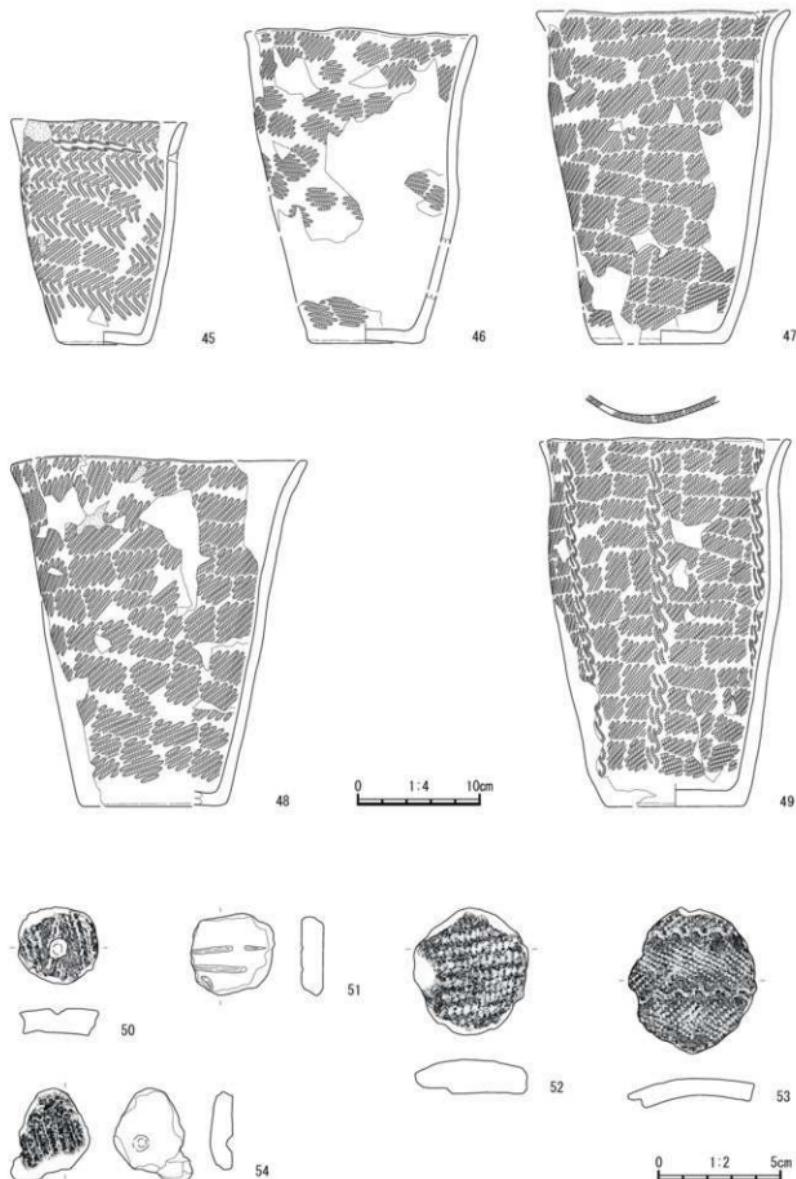


図 261 第1号捨て場出土遺物

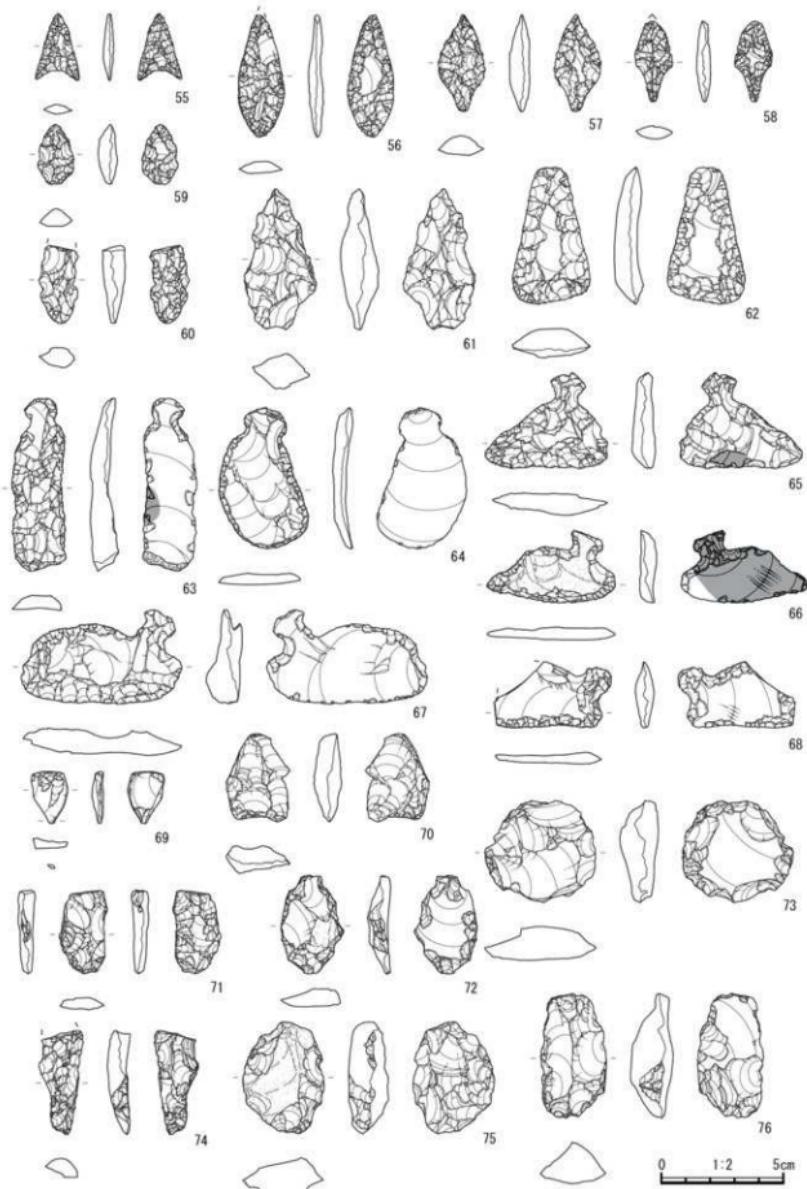


図 262 第1号捨て場出土遺物



図 263 第1号捨て場出土遺物

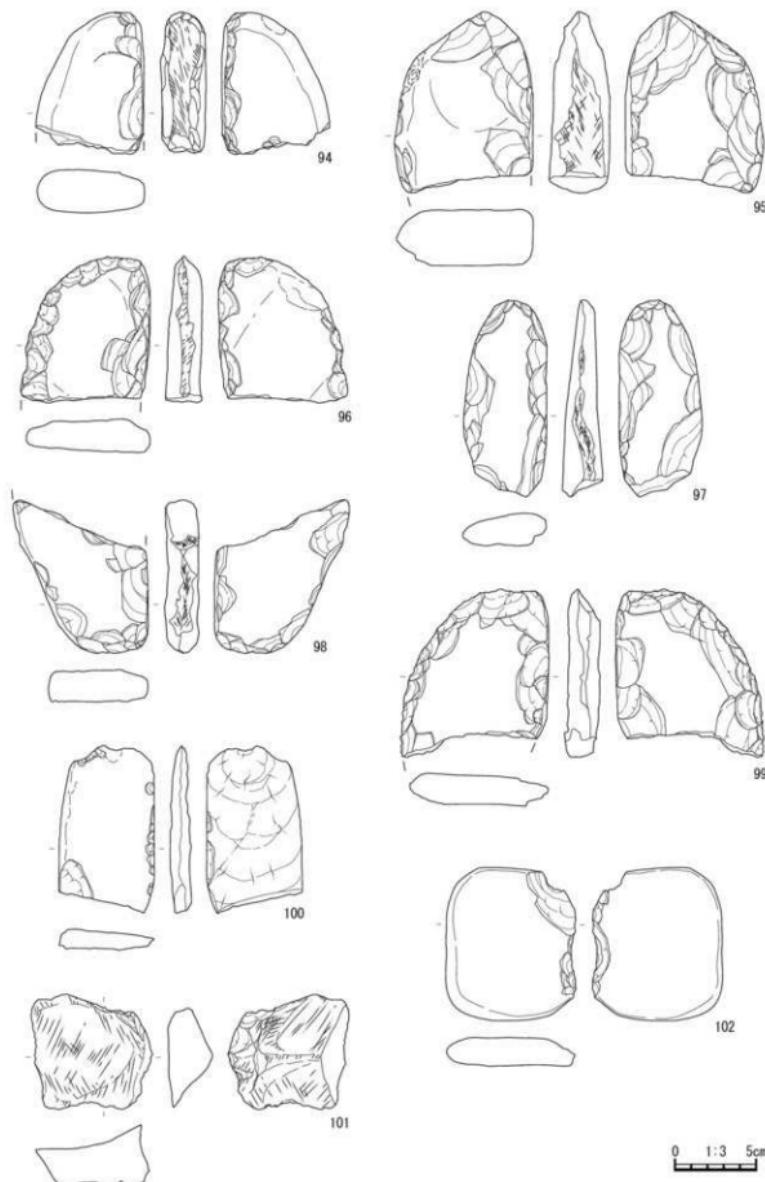


図 264 第1号捨て場出土遺物

(7) 溝状土坑

第1号溝状土坑（図265、写真134）

【位置・確認】北側調査区、VIT-203グリッドに位置しており、IV層で黒色土の広がりとして確認した。

【構造】平面形状は細長い楕円形、断面は狭小な底面から壁が外傾する形状である。主軸方位は、N-25° -Eである。検出面の長軸は340cm、短軸は56cmである。底面の長軸は306cm、短軸は20cmである。深さは158cmであった。

【堆積土】黒色土や黒褐色土を主体に、ローム土が堆積する。堆積状況から、自然堆積と考えられる。

【出土遺物】出土していない。

【小結】形状などから、縄文時代の落とし穴と考えられる。

第2号溝状土坑（図265、写真134）

【位置・確認】北側調査区、VIIQ-201グリッドに位置しており、V層で暗褐色土の広がりとして確認した。

【構造】南西側が調査区外に及び、全容は不明である。平面形状は細長い楕円形、断面は狭小な底面から壁が外傾する形状である。主軸方位は、N-56° -Eである。検出面の長軸は338cm残存しており、短軸は40cm残存している。底面の長軸は330cm残存しており、短軸は16cm残存している。深さは140cmであった。

【堆積土】暗褐色土や黒褐色土を主体に、ローム土が堆積する。堆積状況から、自然堆積と考えられる。

【出土遺物】出土していない。

【小結】形状などから、縄文時代の落とし穴と考えられる。

第3号溝状土坑（図265、写真134）

【位置・確認】北側調査区、VII-N-202グリッドに位置しており、IV層で黒褐色土の広がりとして確認した。

【構造】平面形状は細長い楕円形、断面は狭小な底面から壁が外傾する形状である。主軸方位は、N-94° -Eである。検出面の長軸は380cm、短軸は62cmである。底面の長軸は360cm、短軸は20cmである。深さは138cmであった。

【堆積土】暗褐色土やローム土を主体とする。堆積状況から、自然堆積と考えられる。

【出土遺物】縄文土器の破片が出土した。

【小結】出土遺物や形状から、縄文時代の落とし穴と考えられる。

第4号溝状土坑（図265、写真135）

【位置・確認】南側調査区、VIM-223グリッドに位置し、IV層で黒色土の広がりとして確認した。

【構造】平面形は長楕円形を呈する。主軸方位はN-100° -Eである。検出面の長軸は397cm、短軸は47cm、底面の長軸は388cm、短軸は14cmで、深さは120cmである。断面形状は、底面からほぼ垂直に立ち上がり、開口部が広くなる「Y」字状を呈する。

【堆積土】黒褐色土や壁面崩落土と考えられる明黄褐色土を主体とする。自然堆積と考えられる。

【出土遺物】出土していない。

【小結】形状などから、縄文時代の落とし穴と考えられる。

第5号溝状土坑（図266、写真135・200）

【位置・確認】北側調査区、VII D-208グリッドに位置しており、III層で黒色土の広がりとして確認した。

【重複】第5号堅穴住居跡と重複しており、本溝状土坑が新しい。

【構造】平面形状は細長い楕円形、断面は狭小な底面から壁が外傾する形状である。主軸方位は、N-125°-Eである。検出面の長軸は350cm、短軸は80cmである。底面の長軸は340cm、短軸は24cmである。深さは112cmであった。

【堆積土】黒色土や黒褐色土を主体に、ローム土が堆積する。堆積状況から、自然堆積と考えられる。

【出土遺物】土器は円筒下層d～上層a式の破片が出土した。石器は石錐が出土した（1）。

【小結】重複関係や形状から、縄文時代前中期以降に構築された落とし穴と考えられる。

第6号溝状土坑（図266、写真135）

【位置・確認】南側調査区、VI J-229グリッドに位置し、IV層で黒色土の広がりとして確認した。

【構造】平面形は長楕円形を呈する。主軸方位はN-45°-Eである。検出面の長軸は、残存部分で294cm、短軸が43cm、底面の長軸は286cm、短軸が6cmで、深さは98cmである。断面形状は、底面からほぼ垂直に立ち上がり、開口部が広くなる「Y」字状を呈する。

【堆積土】壁面崩落土と考えられるにぶい黄褐色土や褐色土を主体とする。自然堆積と考えられる。

【出土遺物】出土していない。

【小結】形状などから、縄文時代の落とし穴と考えられる。

第7号溝状土坑（図266、写真136）

【位置・確認】南側調査区、VI P-214グリッドに位置しており、V層で黒褐色土の広がりとして確認した。

【構造】上部が試掘トレーナーに削平されており、全容は不明である。平面形状は細長い楕円形、断面は狭小な底面から壁が外傾する形状である。主軸方位は、N-91°-Eである。検出面の長軸は350cm残存しており、短軸は38cmである。底面の長軸は346cm、短軸は10cmである。深さは70cmであった。

【堆積土】黒褐色土やローム土を主体とする。堆積状況から、自然堆積と考えられる。

【出土遺物】出土していない。

【小結】形状などから、縄文時代の落とし穴と考えられる。

第8号溝状土坑（図266、写真136）

【位置・確認】南側調査区、VI I-212グリッドに位置し、IV層で黒色土の広がりとして確認した。

【重複】第123号土坑と重複し、本遺構が新しい。

【構造】平面形は長楕円形を呈する。主軸方位はN-120°-Eである。検出面の長軸は368cm、短軸の残存部分は39cm、底面の長軸は366cm、短軸は7cmで、深さは100cmである。断面形状は、底面からほぼ垂直に立ち上がり、開口部が広くなる「Y」字状を呈する。

【堆積土】黒褐色土や暗褐色土を主体とし、壁面崩落土と考えられる褐色土を含む。自然堆積と考えられる。

【出土遺物】堆積土中から円筒下層式土器が出土している。

【小結】遺構の重複関係や形状から、縄文時代前中期以降の落とし穴と考えられる。

第9号溝状土坑（図267、写真137）

【位置・確認】南側調査区、VIN-220グリッドに位置し、IV層で黒色土の広がりとして確認した。

【構造】平面形は長楕円形を呈する。主軸方位はN-21°-Eである。検出面の長軸は344cm、短軸は49cm、底面の長軸は339cm、短軸は7cmで、深さは118cmである。底面はほぼ垂直に立ち上がり、中央や下部から幅が広くなる「Y」字状を呈する。

【堆積土】黒褐色土や壁面崩落土と考えられる明黄褐色土を主体とする。自然堆積と考えられる。

【出土遺物】堆積土中から縄文土器が出土している。

【小結】形状などから、縄文時代の落とし穴と考えられる。

第10号溝状土坑（図267、写真137）

【位置・確認】南側調査区、VIN-222グリッドに位置し、IV層で黒褐色土の広がりとして確認した。

【構造】平面形は長楕円形を呈する。主軸方位はN-90°-Eである。検出面の長軸は398cm、短軸は27cm、底面の長軸は384cm、短軸は16cm、深さ98cmである。断面形状は、底面からほぼ垂直に立ち上がり、開口部が広くなる「Y」字状を呈する。

【堆積土】黒褐色土や暗褐色土を主体とした、自然堆積と考えられる。

【出土遺物】出土していない。

【小結】形状などから、縄文時代の落とし穴と考えられる。

第11号溝状土坑（図267、写真137）

【位置・確認】南側調査区、VIH-211グリッドに位置し、V層で暗褐色土の広がりとして確認した。

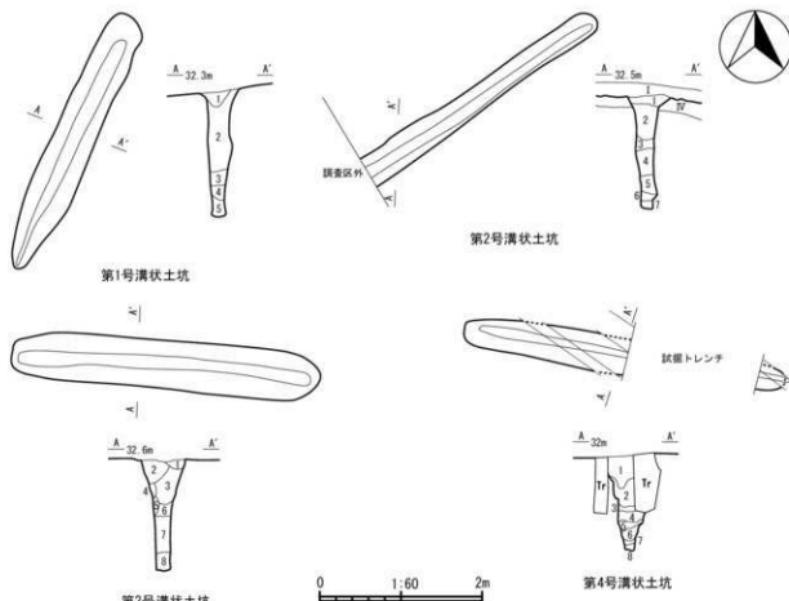
【重複】第63号土坑と重複し、本遺構が新しい。

【構造】平面形は長楕円形を呈し、南東側でやや北側に屈曲する。主軸方位はN-116°-Eである。検出面の長軸は370cm、短軸は36cm、底面の長軸は354cm、短軸は12cm、深さ88cmである。断面形状は、底面からほぼ垂直に立ち上がり、開口部が広くなる「Y」字状を呈する。

【堆積土】未実測だが、暗褐色土や黒褐色土を主体とする、自然堆積と考えられる。

【出土遺物】出土していない。

【小結】遺構の重複関係や形状から、縄文時代前期末以降の落とし穴と考えられる。

**第1号溝状土坑**

1層 10YR2/1黒色土
2層 10YR2/2黒褐色土
3層 10YR2/1黒色土
4層 10YR5/8黄褐色土
5層 10YR2/3黒褐色土
千曳軽石5~10mm1%, 中微軽石1~2mm1%
10YR4/4褐色土30%, 千曳軽石3~12mm1%, 中微軽石1%
10YR5/6黄褐色土25%, 千曳軽石5mm1%, 中微軽石1~3mm1%
10YR3/2黒褐色土5%, 千曳軽石3~5mm1%
10YR5/8黄褐色土5%, 千曳軽石10mm1%

第2号溝状土坑

1層 10YR2/1黒色土
2層 10YR3/3暗褐色土
3層 10YR4/4褐色土
4層 10YR3/2黒褐色土
5層 10YR2/3黒褐色土
6層 10YR4/6褐色土
7層 10YR2/3黒褐色土
千曳軽石1%
10YR3/3暗褐色土7%, 10YR4/6褐色土5%, 千曳軽石2~3mm2%, 中微軽石1%
10YR2/3黒褐色土10%
10YR4/4褐色土10%, 千曳軽石15mm1%
10YR4/4褐色土3%, 中微軽石1%
10YR2/2黒褐色土2%

第3号溝状土坑

1層 10YR2/1黒色土
2層 10YR2/2黒褐色土
3層 10YR3/4暗褐色土
4層 10YR6/8明黄褐色土
5層 10YR5/6黄褐色土
6層 10YR4/6褐色土
7層 10YR5/8黄褐色土
8層 10YR3/4暗褐色土
千曳軽石1mm1%, 中微軽石1%
千曳軽石1mm1%, 中微軽石1%
10YR4/6褐色土40%, 千曳軽石1mm1%, 中微軽石1%
10YR3/4暗褐色土10%
10YR2/3黒褐色土20%
10YR3/4暗褐色土1%
10YR5/8黄褐色土30%

第4号溝状土坑

1層 10YR2/1黒色土
2層 10YR2/3黒褐色土
3層 10YR6/6明黄褐色土
4層 10YR2/3黒褐色土
5層 10YR7/6明黄褐色土
6層 10YR2/3黒褐色土
7層 10YR7/6明黄褐色土
8層 10YR5/8黄褐色土
□一ム粒微量
□一ム粒中量
□一ム粒中量
□一ム粒多量
□一ム粒中量
□一ム粒多量

図 265 溝状土坑



第5号溝状土坑

- | | | |
|----|--------------|-----------------------------------|
| 1層 | 10YR1.7/1黒色土 | 千曳軽石1~2mm1%、中微軽石1% |
| 2層 | 10YR2.7/1黒色土 | 10YR2/2黒褐色土10%、千曳軽石1~2mm1%、中微軽石1% |
| 3層 | 10YR4/6褐色土 | 10YR2/3黒褐色土5%、千曳軽石1~2mm1% |
| 4層 | 10YR2/3黒褐色土 | 千曳軽石1~2mm1% |

第6号溝状土坑

- | | | |
|----|----------------|--------|
| 1層 | 10YR2/1黒色土 | ローム粒微量 |
| 2層 | 10YR3/4暗褐色土 | ローム粒少量 |
| 3層 | 10YR4/4褐色土 | |
| 4層 | 10YR5/4にぶい黄褐色土 | |

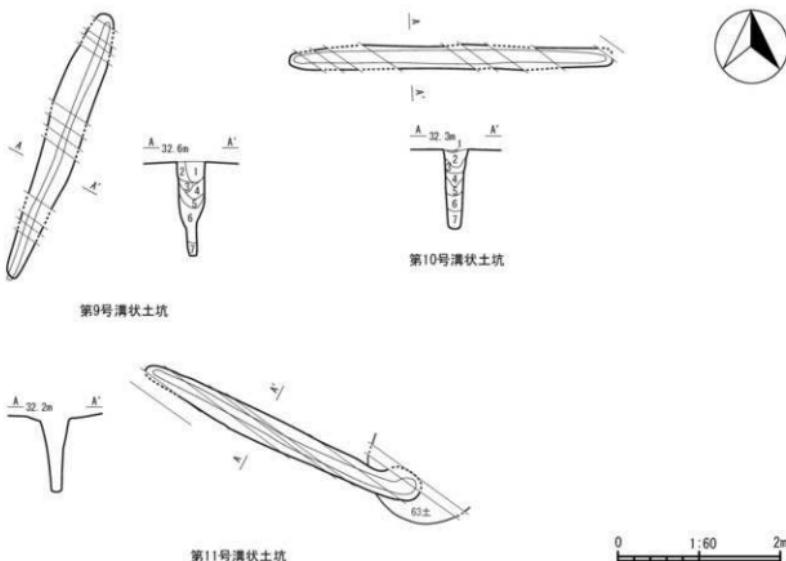
第7号溝状土坑

- | | | |
|----|-------------|----------------|
| 1層 | 10YR2/2黒褐色土 | 10YR2/1黒色土30% |
| 2層 | 10YR3/4暗褐色土 | 10YR4/6褐色土20% |
| 3層 | 10YR4/6褐色土 | 10YR3/4暗褐色土1% |
| 4層 | 10YR2/1黒褐色土 | 10YR4/6褐色土1% |
| 5層 | 10YR3/4褐色土 | 10YR3/4暗褐色土10% |
| 6層 | 10YR3/4暗褐色土 | 10YR4/6褐色土30% |

第8号溝状土坑

- | | | |
|-----|-------------|--|
| 1層 | 10YR2/1黒褐色土 | |
| 2層 | 10YR2/3黒褐色土 | |
| 3層 | 10YR3/4暗褐色土 | |
| 4層 | 10YR2/2黒褐色土 | |
| 5層 | 10YR4/6褐色土 | |
| 6層 | 10YR4/6褐色土 | |
| 7層 | 10YR3/3暗褐色土 | |
| 8層 | 10YR4/6褐色土 | |
| 9層 | 10YR3/3暗褐色土 | |
| 10層 | 10YR2/1黒褐色土 | |

図 266 溝状土坑



第9号溝状土坑

- 1層 10YR2/1黑色土 10YR2/2黑褐色土20%, 千曳輕石1mm1%, 中微輕石1%
- 2層 10YR2/2黑褐色土 中微輕石1%
- 3層 10YR2/2黑褐色土 10YR2/3黑褐色土10%, 千曳輕石1~10mm1%, 中微輕石1%
- 4層 10YR2/2黑褐色土 10YR3/3暗褐色土7%, 千曳輕石1~20mm2%, 中微輕石1%
- 5層 10YR2/3黑褐色土 10YR4/4褐色土7%, 千曳輕石1~10mm2%, 中微輕石1%
- 6層 7. 5YR5/8明褐色土 中微輕石1~5mm1%
- 7層 10YR2/1黑色土 10YR2/3黑褐色土30%

第10号溝状土坑

- 1層 10YR3/3暗褐色土 10YR2/2黑褐色土20%, □—M粒15%
- 2層 10YR3/1黑褐色土 10YR3/3暗褐色土20%
- 3層 10YR3/3暗褐色土 10YR2/2黑褐色土10%, 10YR5/8黃褐色土7%
- 4層 10YR2/1黑色土 10YR3/3暗褐色土15%
- 5層 10YR3/3暗褐色土 10YR2/1黑色土5%
- 6層 10YR5/6黃褐色土 10YR3/3暗褐色土7%
- 7層 10YR2/1黑色土 10YR5/6黃褐色土7%

図 267 溝状土坑

第3節 遺構外出土遺物

1 土器（図268～270、写真207）

本遺跡遺構外からは、縄文時代早期後葉～後期前葉および古代の土器が、総重量で約725kg出土している。縄文時代前期後葉～中期前葉を主体とするが、平成16年度の調査において検出された「斜面捨て場」の形成時期である縄文時代前期中葉のほか、縄文時代前期前葉、縄文時代中期後葉～後期前葉の破片も一定量含まれる。

1・2は、胎土に多量の纖維を含み、施文原体に太い縄を使用している。早稲田5類に比定される。

3・4は半裁竹管状工具による連続刺突を施す。表盤式に比定される。5～7は、口縁部の文様帶に押引き文を施す。8～11は、口縁部まで全体に縄文が施文され、胎土に纖維を含む。これらは、早稲田6類に比定される。

12～23は、縄文時代前期中葉の円筒下層a～b式に比定される。22・23は口縁部の施文にそれぞれ単軸絡条体第6類・第6A類を用いることから、円筒下層b式と考えられる。その他は、破片資料のため、型式単位の細別は行っていない。

24は、口唇部に刺突、口縁部に山形の縄文押圧が施される、円筒下層c式に比定される。

25～32は円筒下層d式に比定される。ほとんどが破片資料のため、型式単位の細別は行っていない。26・27は縦位に条痕文を施す。

33・34は円筒下層式のいずれかの時期と考えられるが、詳細は不明である。

35～44は、円筒下層d2～円筒上層a式に比定される。波状口縁の頂部から刺突による縦位区画を有するもの（36・39・40）、横位に平行に2～3本1単位の縄文を押圧し、その区画内に縦位に側面圧痕や爪形刺突を施すもの（41～44）などが確認されている。

45～51はいわゆる異系統土器である。45・47は、横位の沈線による文様区画帶の中に縦位の沈線を充填する。48は、隆沈線により幾何学的な文様を施文し、横位に三角形状の刺突を施文する。これらは北陸地方の朝日下層式の影響を受けたものと考えられる。49・50は口縁部との文様区画に横位の刺突を施す。大木6式系と考えられる。

52・53は榎林式、54～57は最花式に比定される。

58～79は十腰内I式に比定される。単軸絡条体第5類を器面全体に施文するもの（58）や沈線により渦巻き状文を描出するもの（59～61）、横位に平行な沈線を施すもの（62～68）などが確認されている。また、67は、鉢である。

71～75は、胎土や焼成等の特徴から縄文時代に比定されるが、詳細は不明である。

76は土師器甕であり、底面に木葉痕が確認される。2は須恵器甕、3は須恵器短頭壺である。78の内面には自然釉が付着する。

2 土製品（図270、写真207）

79は、土偶である。細沈線および沈線により文様が施文される。80はミニチュア土器の脚付き、81～88は土器片利用円盤である。穿孔が施されるもの、盲孔を有するものがそれぞれ確認されている。

また、本報告では紙幅の都合上掲載していないが、粘土が不整形に焼成された、いわゆる焼成粘土塊が遺構内から252.7g、遺構外から153.2g出土している。

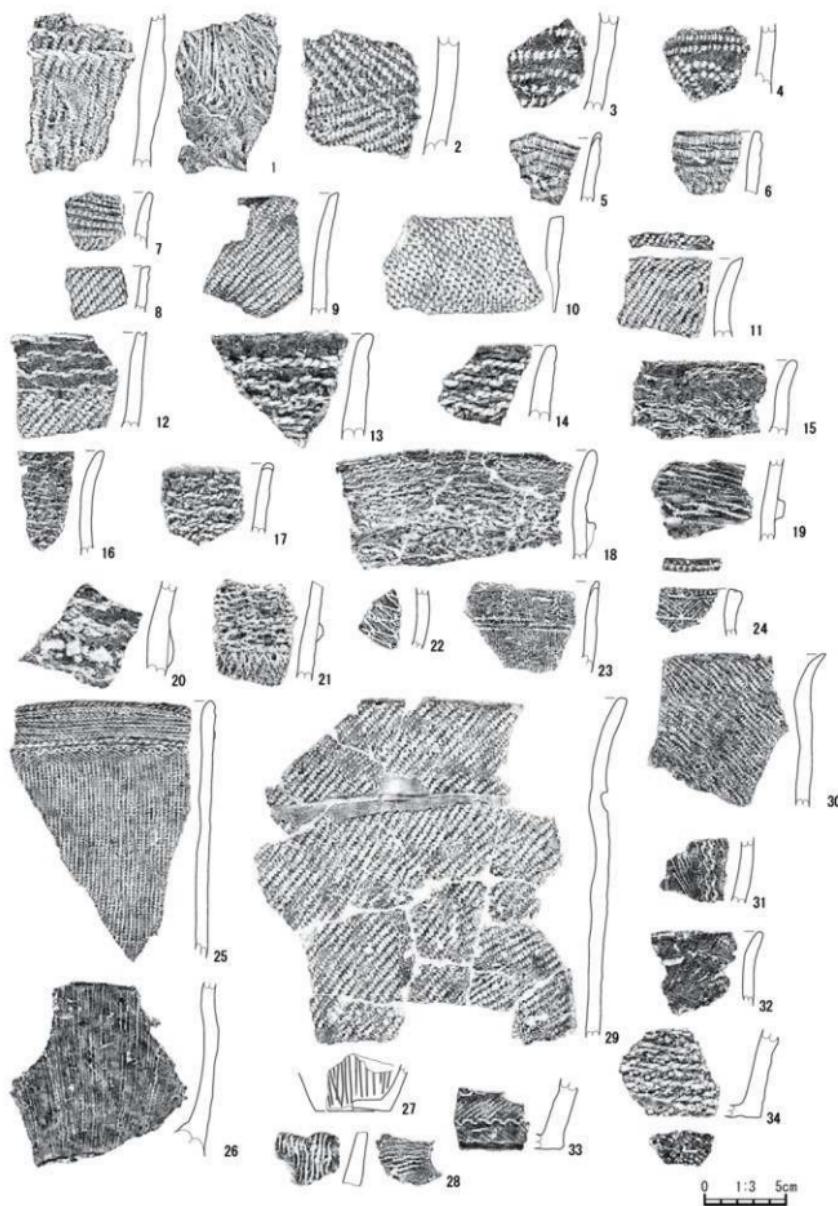


図268 遺構外出土遺物

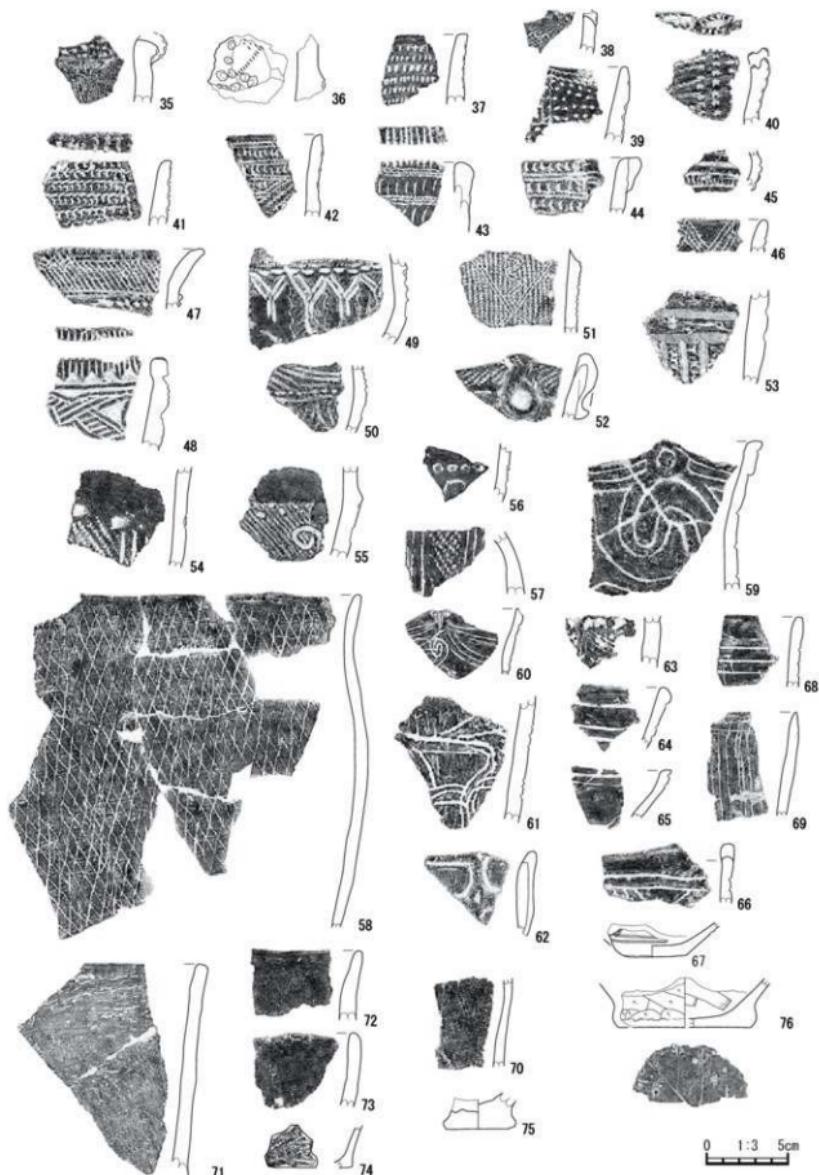


図269 遺構外出土遺物

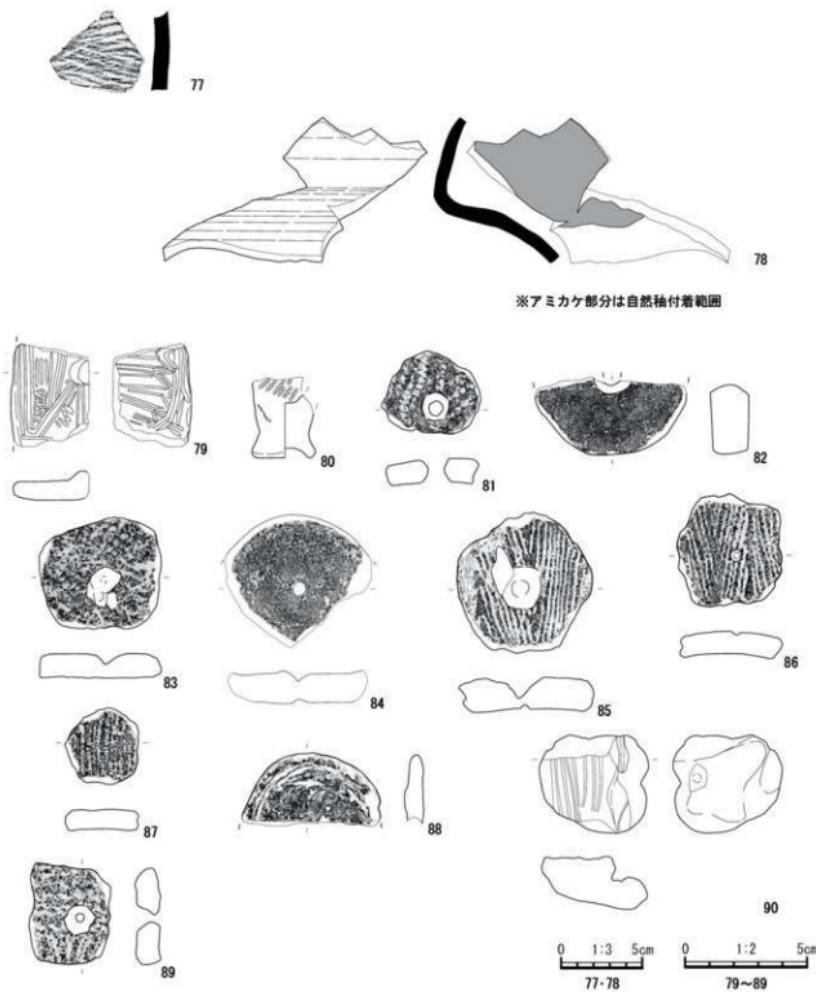


図270 遺構外出土遺物

3 石器（図271～図281）

本調査で出土した石器類は、剥片石器、疊石器、石製品あわせて1,306点である。これらの石器は、各遺構および調査区内から満遍なく出土しており、遺構外のものは出土土器と層位を同じくする。各石器の帰属時期は詳細にできないが、出土土器の主体が、縄文時代前期後葉～中期前葉であることから、大多数の石器がその時期に帰属するものと考えられる。また、上記の時期以外に、縄文時代早期末葉、前期前葉～中葉、および中期後葉～後期前葉の土器も出土していることから、それらの時期に帰属するものも包括されている。

以下に遺構外出土石器、石製品について記述する。出土位置や石材等は観察表に記載した。

1 石器（図271～281、写真208～210）

剥片石器は、石鐵32点、石槍6点、石箋1点、石匙12点、石錐4点、楔形石器3点、スクレイバー類54点、石核3点、R・F 17点、U・F 3点、剥片と碎片が11842.9g出土している。

疊石器は、打製石斧1点、磨製石斧10点、扁平打製石器45点、扁平磨製石器1点、磨石19点、敲石11点、凹石15点、砥石6点、擦切具2点、疊器5点、台石5点、柱状節理疊4点が出土している。

石鐵（91～120）91～105は無茎鐵、106～120は有茎鐵である。91・92は凹基、93～98は平基、93と94は凹基との境が難しいが、五角形状の器体から平基とした。加えて形状の類似性から、縄文時代早期に帰属する可能性がある。99～105は尖基無茎鐵。器体は細長く流線形を基調とする。形状の類似性から、器体断面の厚さが薄いものは円筒下層期に、厚さのある104と105は円筒上層期に帰属する可能性がある。106～120は有茎鐵。112・115、116は平基有茎、118～120は凹基有茎鐵で量的には少なく、それ以外のなで肩状の凸基有茎が多数を占める。

石槍（121～125）すべて破片である。121は基部破片で、122～125は小型石槍の部類である。

石箋（126）短冊形で刃部を欠失する。石槍の可能性もあるが断面形状から区別した。

石匙（127～134）127～132は縦型、133と134は横型。127～130は背面全面の調整剥離と、腹面一側縁調整の特徴から早期の松原型石匙に比定される。131と132は背面両側縁と摘み部だけの簡易な剥離である。133と134は摘み部と対する一側縁を両面調整し刃部としている。

石錐（135・136）ともに素材剥片の端部を両面調整して錐部を作り出したもので、対する端部は無加工のままで保持する摘み部になっている。

楔形石器（137～139）四辺形状で、上下二ヶ一対の刃部には細かな階段状剥離が認められる。

スクレイバー類（140～178）大きくは①両面調整剥離、②背面調整剥離、③腹面調整剥離が施されるものに分けられる。各々で更に、周縁、両側縁、一側縁、調整剥離が施されるものがある。両面調整剥離のものには、両側縁を片面調整した錯向剥離のもの（148・153・156・171・174）などがある。素材剥片は不定形で、二次加工の調整剥離も多様である。

石核（179・180）179は原礫面が残る石核で、大きく分割した面を打面として周縁から剥離している。180は多方向から剥離作業が行われ立方形状の残核である。

打製石斧（181）片面原礫面の打製石斧で、早期末～前期初頭に特徴的な石器である。

磨製石斧（182～186）遺構内も含め、擦切、乳棒状、定格式の各磨製石斧が出土している。182は定格式で両端部の敲打痕が研磨成形後のものである。183～185は擦切磨製石斧である。186は所謂石鑿と呼ばれる小型磨製石斧の刃部破片である。

敲石（187～191）能動的敲打痕のあるもので使用部位により、穂の端部および両端が使用されるもの（187・191）、側縁や周縁が使用されるもの（189・190）、多面的に使われるものがあるほか、遺構内からは石核が転用されているものも出土している。

凹石（192～199）扁平疊の器面に受動的敲打痕があるもので、片面使用のもの（199）、両面使用のもの（196～198）、表裏及び側面の多面を使用するもの（192～195）があるが、多面を使用するものは、敲石と複合して機能するものが多い。

磨石（200～209）球状疊の器面全体が使われるもの（200・201）、穂の器面が使われるもの（202）、側縁が使われるもの（203～207）に分けられる。204～206のように端部に敲打痕を有し、敲石として複合的に使われるものもある。203は器面の敲打痕から所謂北海道式石冠といわれるものである。

半円状扁平打製石器（210～220）疊石器の中で出土数が一番多い。楕円状の扁平疊を素材とし、側縁と端部に剥離調整が施されるものが多い。直線的な一側縁には、擦り面（磨り面）を有するものと無いものがあり、前者が多い。216は板状節理疊が素材で擦切具かも知れない。

抉入磨製石器（221）抉入加工部と先端部を欠失する破片である。

擦切具（222・223）222は薄い板状疊の一側縁を刃部とし、刃部の擦痕が顕著である。223は一側縁を両面調整している。扁平打製石器とも見れるが、薄さから本類に含めた。

疊器（224・225）224は一側縁の両面剥離で石錘の可能性もある。225は周縁加工の半円状扁平打製石器とすることもできるが、全体形状から本類に含めた。

砥石（226～228）遺構内出土も含め、すべて砂岩を素材とし破片が多い。多面を使用し、顕著な使用部位はV字またはU字状を成している。

柱状節理疊（229）多角形の疊面と端部に、擦痕や敲打痕がみられるものである。が、前述した、敲石や磨石ほど使用の痕跡は顕著ではなく、遺構内出土も含め使用痕跡は不明瞭である。

台石（230・231）厚い板状疊の平坦な一面がそのまま機能面として使用されている。

4 石製品（図281、写真210）

石棒3点、块状耳飾り2点、有孔石製品1点、研磨製品1点、輕石製品1点が出土している。

232～234は石棒破片で、いずれも器面を敲打後研磨されている。232は基部で浅いグリップ状に作られている。233は片側の破損面が敲きに使用されている。234は楕円状の器体である。

238・239は块状耳飾りで、いずれも片側を欠失している。238は短冊状、239は三角形を基調としており、入念に研磨されている。235の有孔石製品は、円疊を研磨後に器体の中央を両面から穿孔している。穿孔部を中心に器面上に十字に薄く擦れた痕がみられる。

237は細長い板状疊の全面が研磨されている。小型磨製石斧の未製品の可能性もある。

236は巾着袋形状の輕石製品である。上端部に全周する抉り加工が施されている。対する端部は擦りにより平滑に仕上げられている。

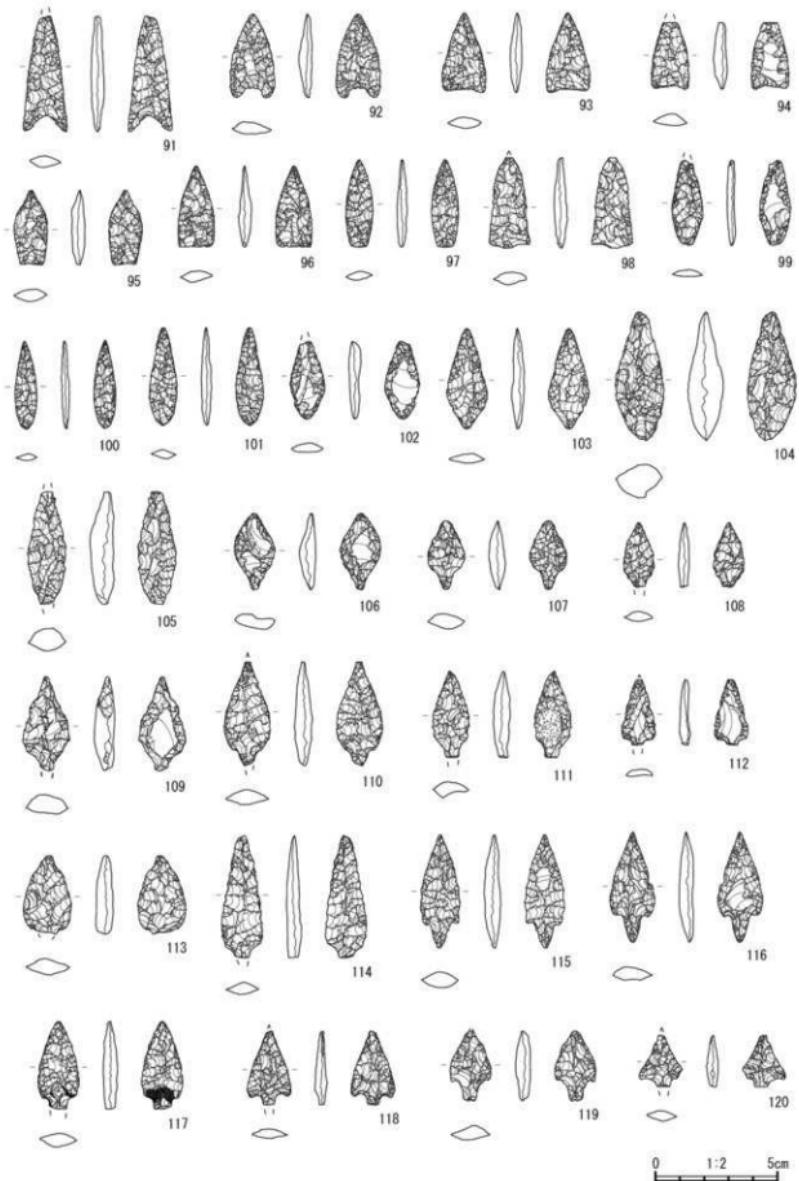


図 271 遺構外出土遺物

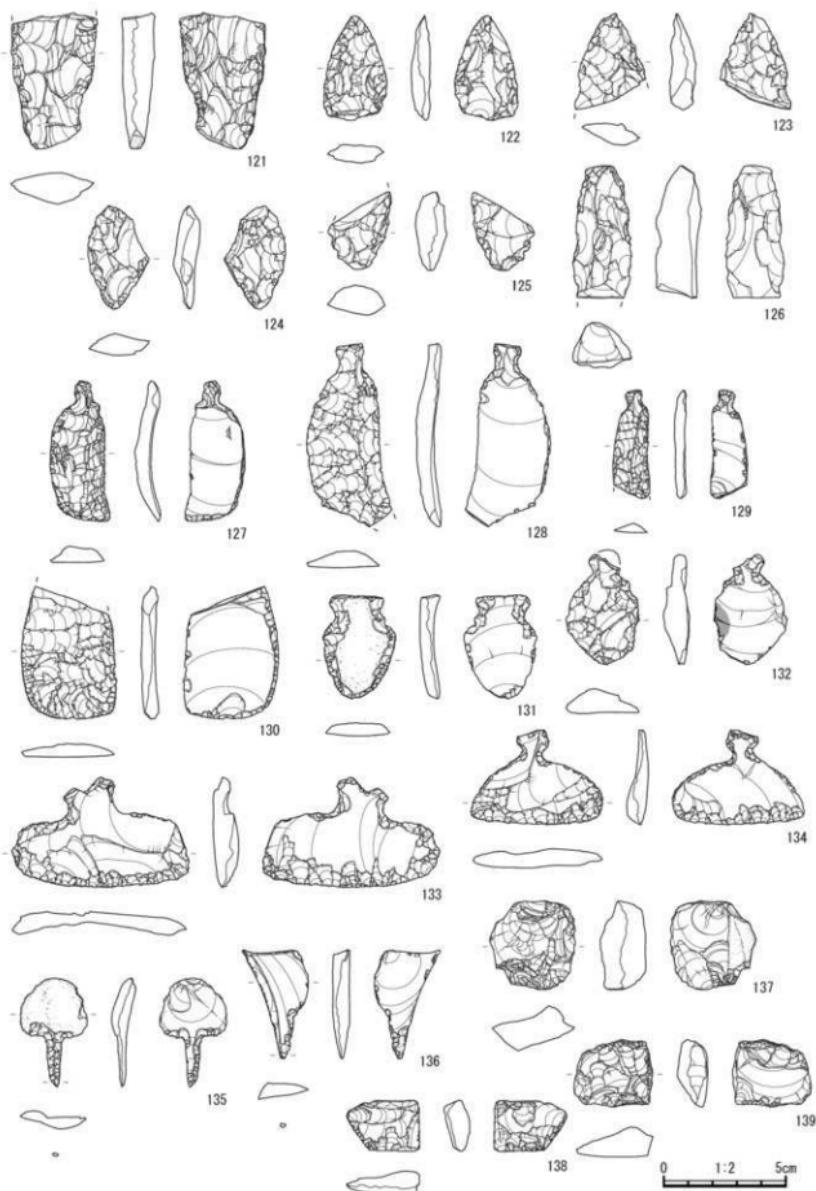


図 272 遺構外出土遺物

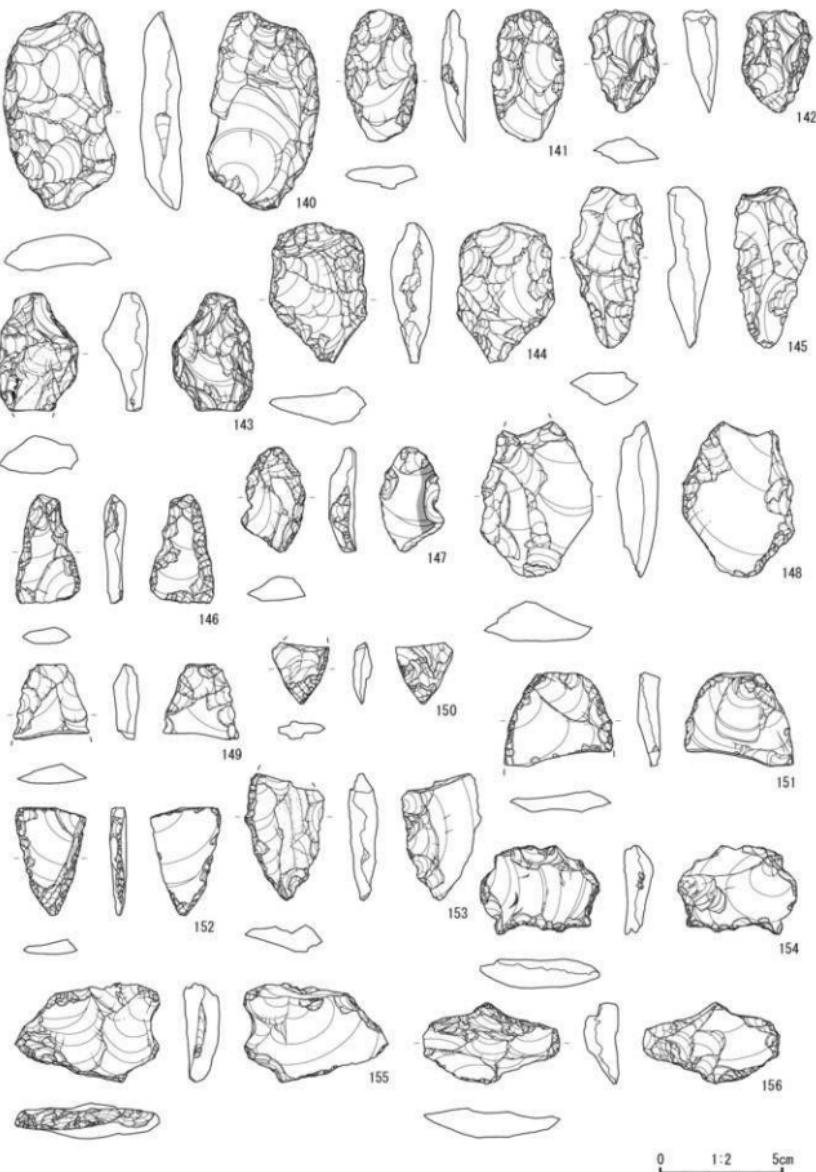


図 273 遺構外出土遺物

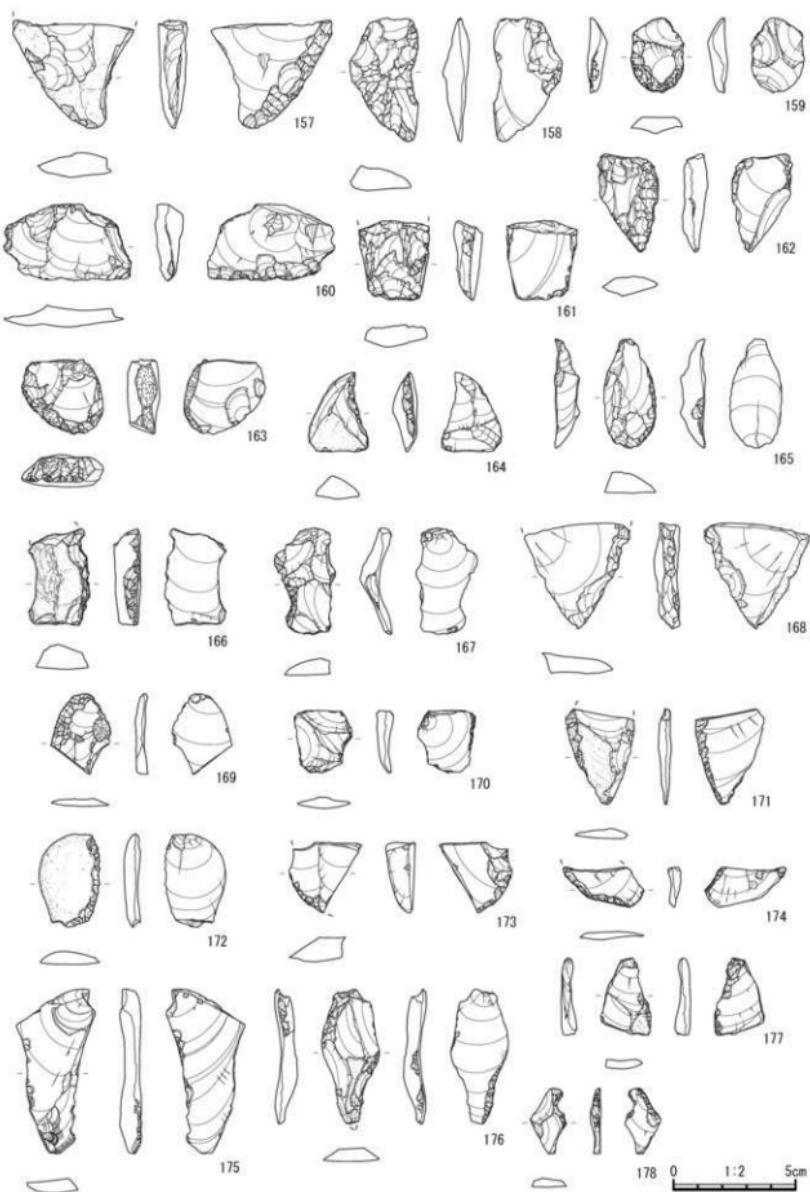


図 274 遺構出土遺物

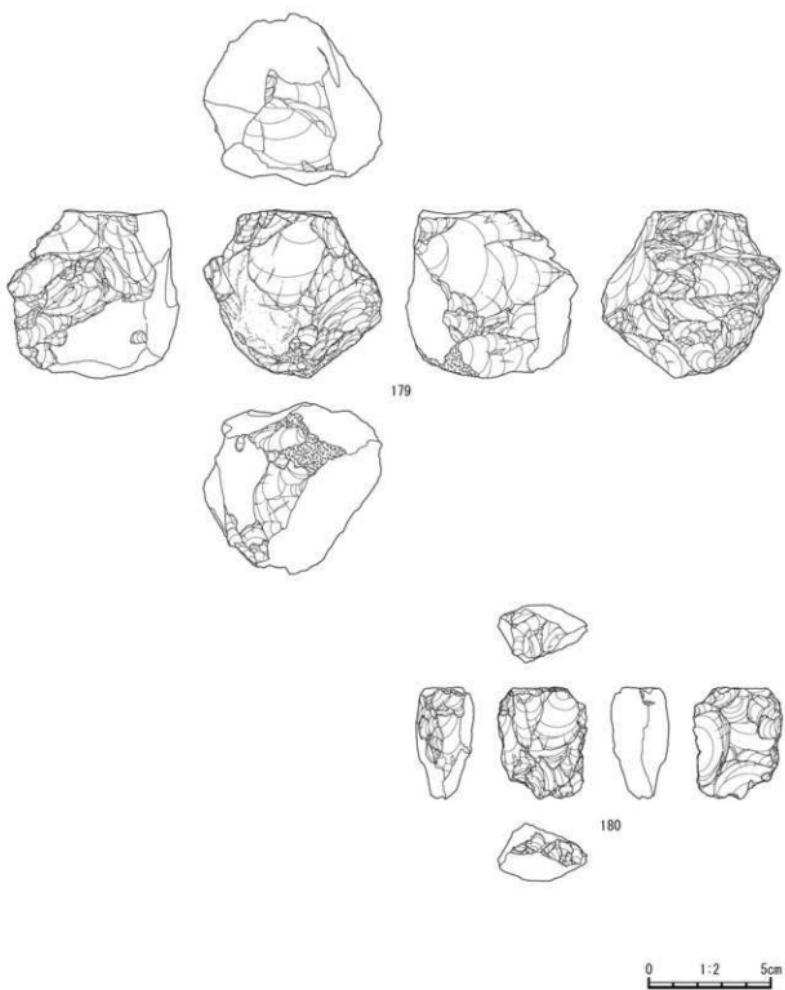


図 275 遺構外出土遺物



図 276 遺構出土遺物

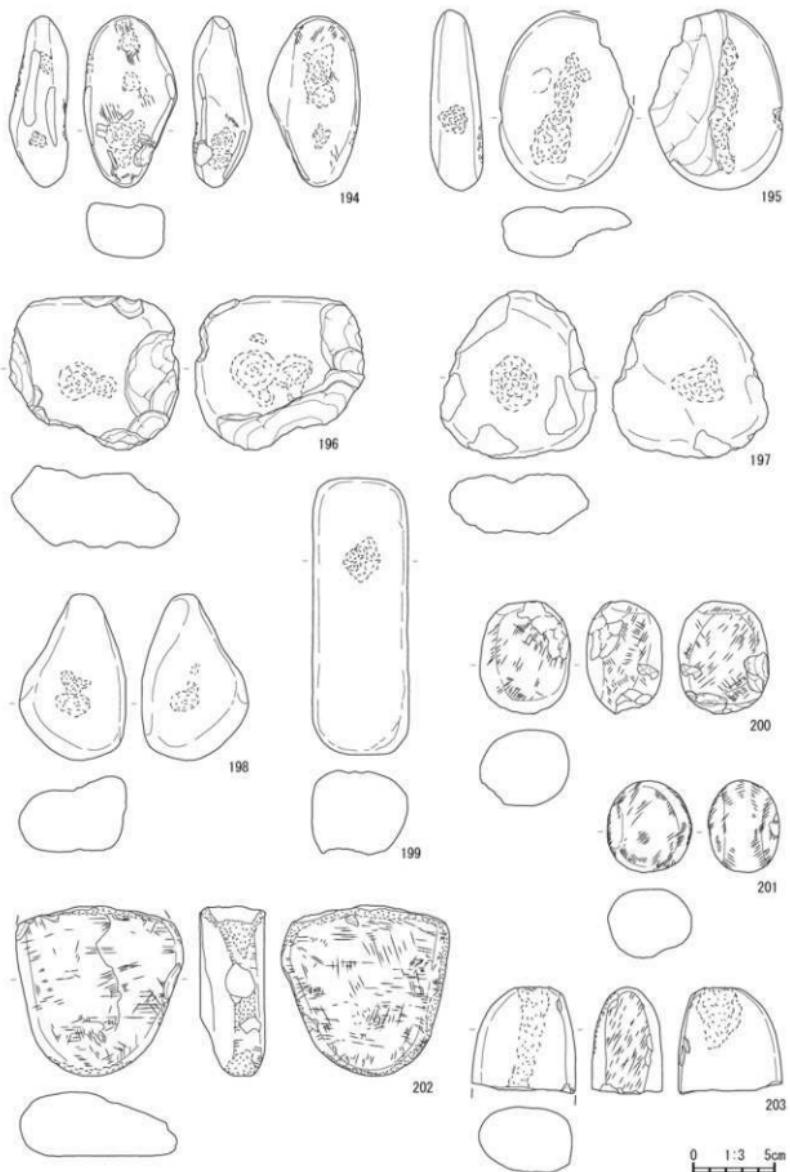


図 277 遺構外出土遺物

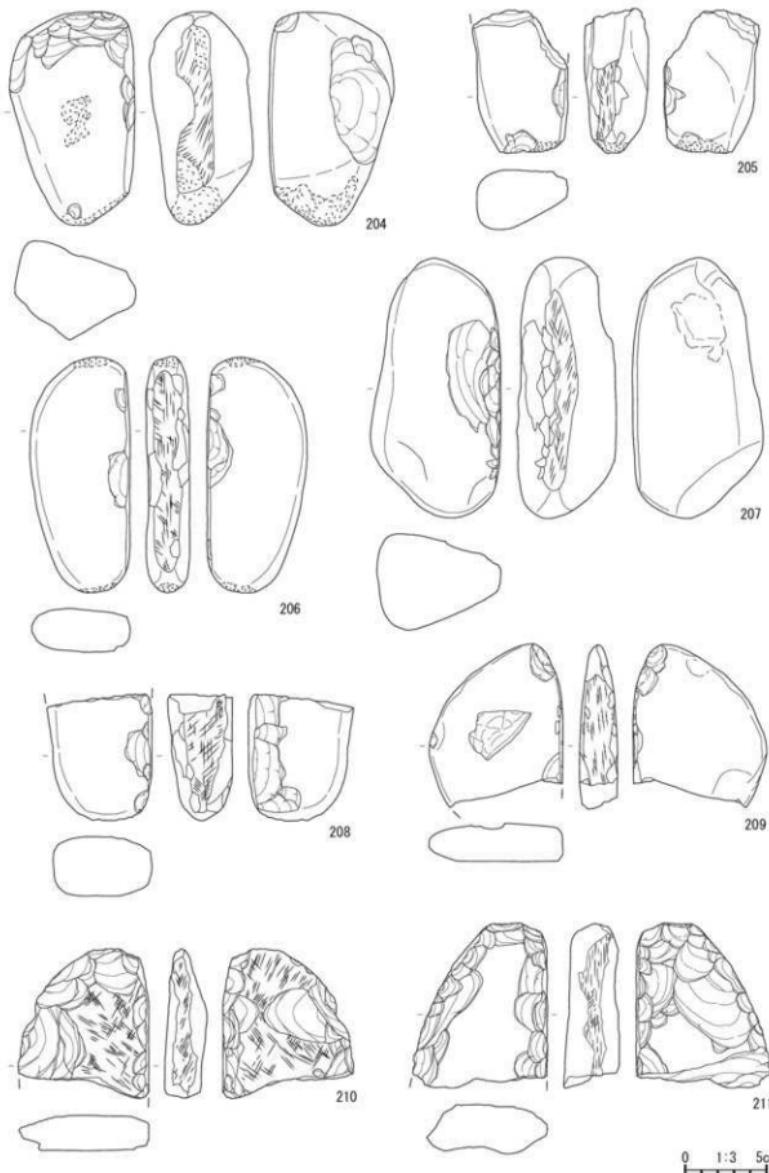


図 278 遺構外出土遺物

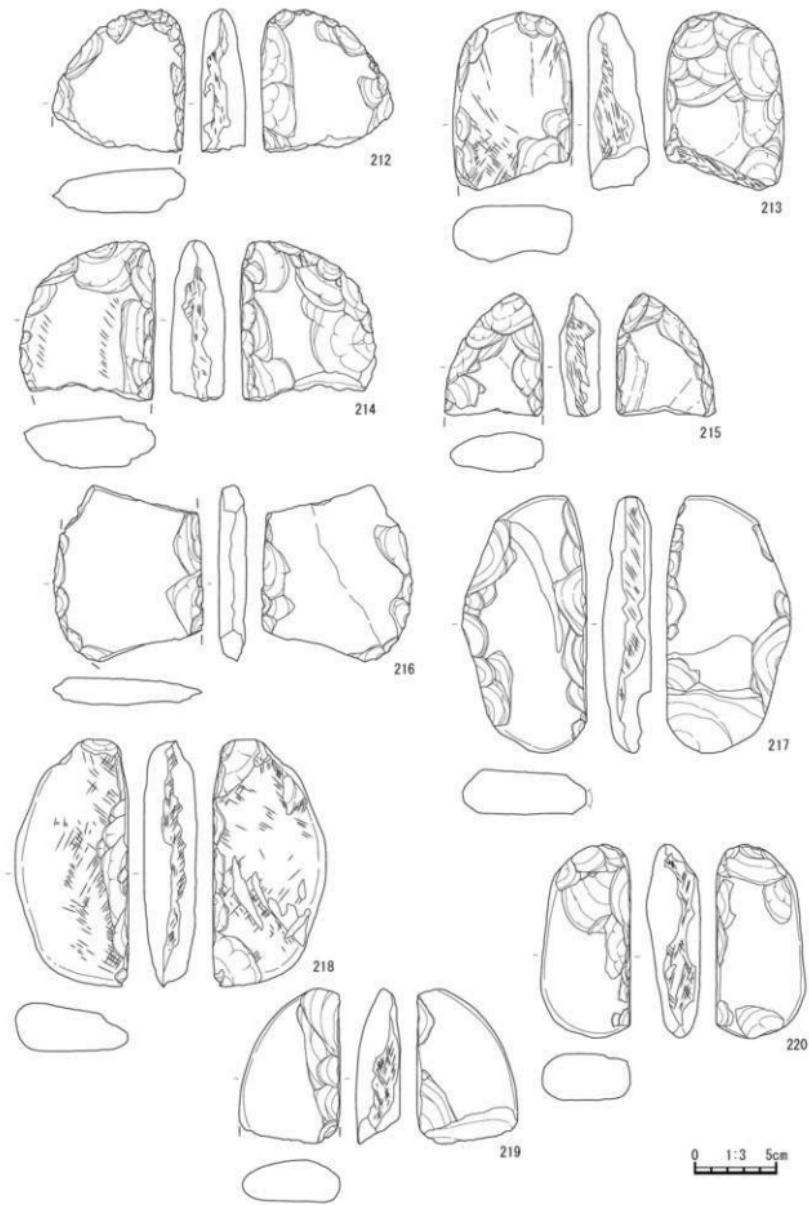


図 279 遺構外出土遺物



図280 遺跡出土遺物

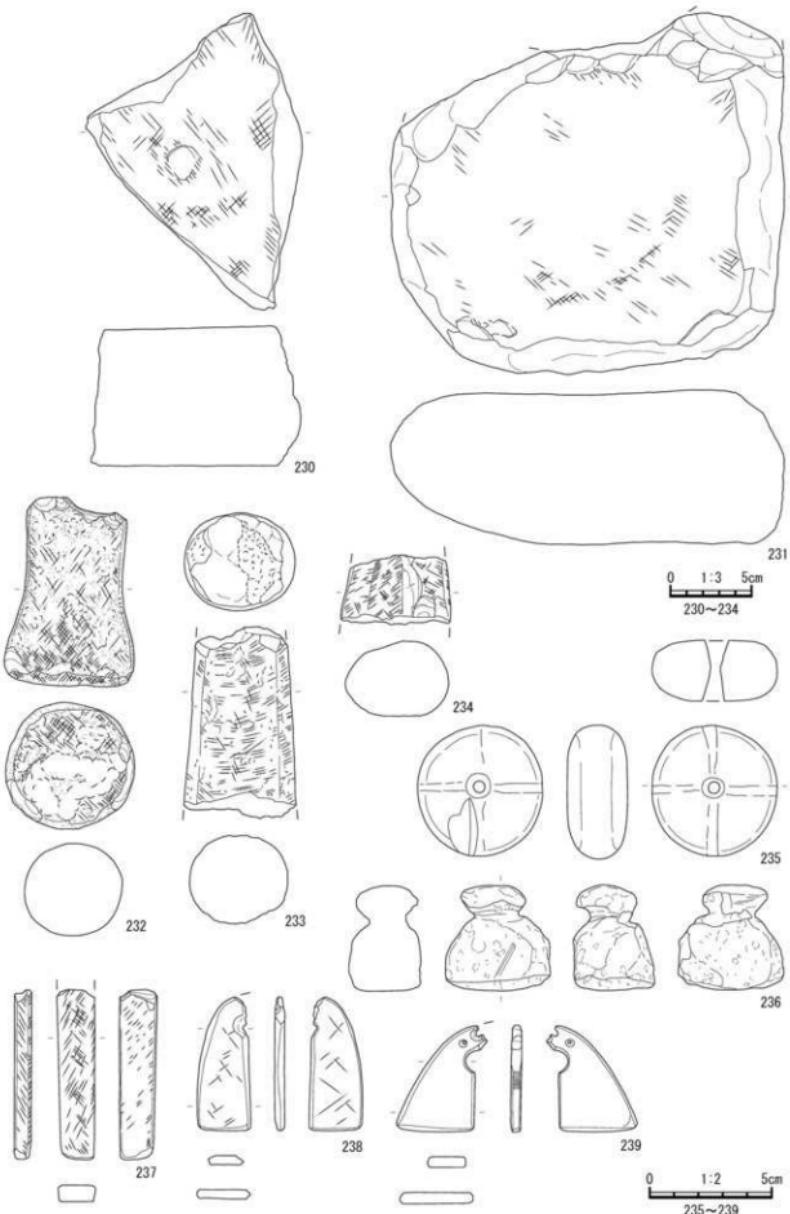


図 281 遺構外出土遺物

第4章 自然科学分析

第1節 東道ノ上(3) 遺跡出土炭化材の樹種同定

株式会社 パレオ・ラボ

1.はじめに

東北町に所在する東道ノ上(3)遺跡から出土した縄文時代中期初頭の炭化材について樹種同定を行った。

2. 試料と方法

試料は第2号竪穴住居跡から出土した炭化材7点である。焼失家屋の建築材の可能性あり、時期は縄文時代中期初頭(円筒上層a式期)と推測されている。

樹種同定に先立ち、肉眼観察と実体顕微鏡観察による形状の確認と、残存年輪数および残存径の計測を行った。その後、カミソリまたは手で3断面(横断面・接線断面・放射断面)を割り出し、直径1cmの真鍮製試料台に試料を両面テープで固定した。その後、イオンスピッタで金コーティングを施し、走査型電子顕微鏡(KEYENCE社製 VE-9800)を用いて樹種の同定と写真撮影を行った。残りの試料は、青森県埋蔵文化財調査センターに保管されている。

3. 結果

樹種同定の結果、広葉樹のハンノキ属ハンノキ亜属(以下、ハンノキ亜属)とクリの2分類群が確認された。

結果の一覧を表1に示す。角状と棒状の試料は、6点ともハンノキ亜属であった。角状の試料は2~4cm角で、残存年輪数は15~28年であった。棒状の試料は、半径3cmのみかん割り状で、残存年輪数は25年であった。また、1点のみ確認されたクリは、取上げ時は丸太および角状であったが、乾燥によって割れ、2cm角の破片になっていた。

表1 第2号竪穴住居跡出土炭化材の樹種同定結果

試料番号	層位	取上げ時の状態	採取日	樹種	サイズ	残存年輪数
1	床面直上	角状	150421	ハンノキ属ハンノキ亜属	3~4cm角	<28
2	床面直上	棒状(みかん割り状)	150421	ハンノキ属ハンノキ亜属	半径3cm	25
3	床面直上	角状	150421	ハンノキ属ハンノキ亜属	2.5cm角	<15
4	床面直上	角状	150421	ハンノキ属ハンノキ亜属	3.5cm角	<15
5	床面直上	角状	150421	ハンノキ属ハンノキ亜属	2cm角	<22
6	床面直上	角状	150421	ハンノキ属ハンノキ亜属	2cm角	<27
7	床面直上	丸太・角状	150415	クリ	2cm角	<10

以下に、同定根拠となった木材組織の特徴を記載し、走査型電子顕微鏡写真を図版に示す。

- (1) ハンノキ属ハンノキ亜属 *Alnus* subgen. *Alnus* カバノキ科 図版1 1a-1c (No.1), 2a-2c (No.2)

小型の道管が放射方向に数個複合して分布する散孔材である。軸方向柔組織は短接線状もしくは散在状となる。道管の穿孔は10~20段程度の階段状である。放射組織は単列同性で、集合放射組織が存在する。

ハンノキ亜属は主に温帯に分布する落葉高木または低木で、ハンノキやヤマハンノキなど7種がある。材は全般に硬さおよび重さが中庸で、加工は容易である。

(2) クリ *Castanea crenata* Siebold et Zucc. ブナ科 図版1 3a-3c (No.7)

大型の道管が年輪のはじめに数列並び、晩材部では薄壁で角張った小道管が火炎状に配列する環孔材である。軸方向柔組織はいびつな線状となる。道管の穿孔は単一である。放射組織は同性で主に単列である。

クリは温帯下部から暖帯に分布する落葉高木である。材は重硬で、耐朽性および耐湿性に優れ、保存性が高い。

4. 考察

縄文時代中期初頭（円筒上層a式期）の第2号竪穴住居跡から出土した炭化材7点はハンノキ亜属が6点、クリが1点であった。青森県を含む東北地方では縄文時代の建築材にクリを多用する傾向があり、柱材ではクリの利用は8割以上である（伊東・山田編, 2012）。青森県内の遺跡で縄文時代の建築部材にハンノキ亜属が使用されている例は少なく、八戸市の丹後谷地遺跡から縄文時代後・晚期の建築部材で2点、青森市の近野遺跡から縄文時代中期の建築部材で1点確認されているのみである（伊東・山田編, 2012）。したがって今回の分析結果は、周辺地域の木材利用傾向とはやや異なっていた。

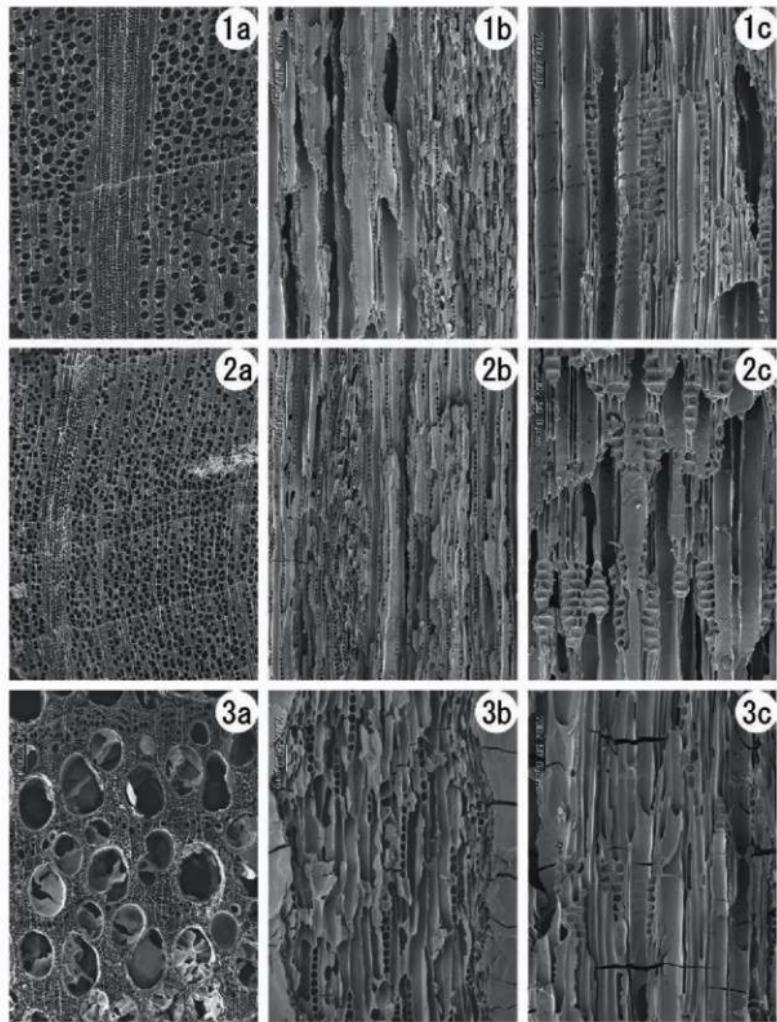
ハンノキ亜属は川岸や湿地など温潤な土地に多く生育する。東道ノ上（3）遺跡は砂土路川右岸の標高20mほどの河岸段丘上に立地しており、遺跡周辺にもハンノキ亜属の樹木が多く生育していたと考えられる。また、今回の試料では角状や棒状の試料はハンノキ亜属、丸木の試料はクリで木取りによって樹種が異なっていたため、建築材の部位によって異なる樹種が用いられていた可能性がある。

黒沼保子

参考・引用文献

平井信二（1996）木の大百科、394p、朝倉書店。

伊東隆夫・山田昌久編（2012）木の考古学—出土木製品用材データベースー、449p、海青社。



図版1 東道ノ上(3)遺跡出土炭化材の走査型電子顕微鏡写真

1a-1c. ハンノキ属ハンノキ亜属 (No. 1)、2a-2c. ハンノキ属ハンノキ亜属 (No. 2)、3a-3c. クリ (No. 7)

a : 横断面、b : 接線断面、c : 放射断面

第2節 東道ノ上（3）遺跡第21号堅穴住居跡から出土した骨片

株式会社 バレオ・ラボ

1.はじめに

第21号堅穴住居跡では、細かい骨片が出土した。ここでは、骨片が、人骨か獣骨か、および被熱の有無を確認するために、骨片を観察し、特徴の記載と同定を行った。

2. 試料と方法

試料は、第21号堅穴住居跡から出土した骨片である。第21号堅穴住居跡の時期は、縄文時代前期末（円筒下層d式期）である。試料番号1は、2層のVIJ-220から出土した骨片2片である。試料番号2は1層のVIK-219から出土した骨片10片である。

試料の観察は、肉眼および実体顕微鏡で行った。同定は、試料とヒトや獣骨（シカ、イノシシ、イヌ、タヌキなど）標本との比較および文献との照合により行った。

3. 結果

同定した結果を表1に、写真を図版1に示す。骨片は、12片とも破碎しており、20mmに満たなかつた。12片とも白色であり、焼けていると判断された。一部の試料には、収縮による亀裂が見られた。

試料番号1の2片（図版1-1a, 1b）は、哺乳綱の部位不明破片であった。つまり、ヒトか獣骨かの識別はできなかった。

試料番号2のうち、2片（図版1-2a, 2b）はヒトの四肢骨片であった。哺乳綱の四肢骨の緻密質の中には、骨の長軸に平行して走る管腔があり、ハバース管と呼ばれる。ハバース管の周囲には同心円状の構造が見られ、オスティオンと呼ばれる。ヒト四肢骨の特徴として、ハバース管とオスティオンのサイズが大きく、かつオスティオンの面積に対するハバース管の面積が大きい点が知られている（澤田, 2013）。焼けによる変形があり、厳密な計測はしていないものの、図版1に示した2a, 2bのハバース管は、肉眼でも存在が確認できるほどにサイズが大きく、ヒト四肢骨の特徴と一致したため、ヒトと同定した。

試料番号2のうち、残りの8片（図版1-2c～j）はヒトの特徴が確認できず、哺乳綱の同定に留めた。つまり、ヒトか獣骨かの識別はできなかった。

表1 第21号堅穴住居跡出土骨片

試料番号	出土地点	層位	時期	分類群	部位	部分・状態	数量	備考
1	VIJ-220	2層	縄文時代前期末 (円筒下層d式期)	哺乳綱	不明	破片	2	焼, 白色
				ヒト	四肢骨	破片	2	焼, 白色
2	VIK-219	1層		哺乳綱	不明	破片	8	焼, 白色

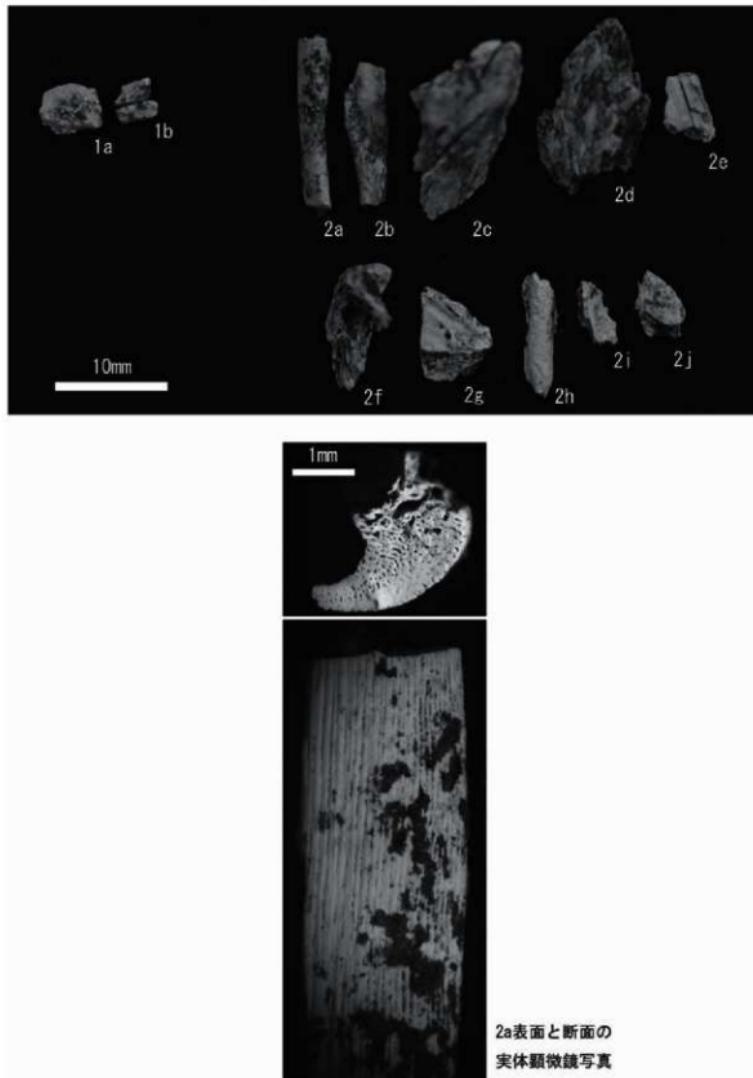
4. おわりに

縄文時代前期末の第21号堅穴住居跡から出土した骨片を同定した結果、1層から焼けたヒト四肢骨片が確認された。どのような経緯でヒトの骨片が焼け、第21号堅穴住居跡の1層に堆積したかについては、骨片の特徴からは考察できなかった。同層から出土する他の遺物と合わせた考察が望まれる。

中村賢太郎

引用文献

澤田純明（2013）微小骨片がヒトか動物かを識別する—骨のミクロ形態学的研究一、考古学ジャーナル, 645, 25-29, ニューサイエンス社。



図版1 第21号竪穴住居出土骨片

1a・b. 哺乳綱部位不明 2a・b. ヒト四肢骨 2c-j. 哺乳綱部位不明

第5章 総括

1 概要

東道ノ上（3）遺跡は、砂土路川右岸に発達した標高20～40mの河岸段丘上に立地している。平成26・27年度の調査区は、東西が急峻な段丘崖となる台地上に位置しており、縄文時代前期後葉から中期前葉を主体とした集落跡を確認した。検出された縄文時代の遺構は、堅穴住居跡48軒、土坑217基、埋設土器13基、焼土遺構13基、捨て場1箇所、溝状土坑11基などである。これらの遺構は重複し、複雑な様相であった。出土遺物は、後期旧石器時代、縄文時代早期から後期、古代の遺物が出土している。

2 後期旧石器時代

遺構は検出されなかつたが、細石刃石核とそれに接合するスキー状削片、剥片が出土した。これらは加工や接合状況から、湧別技法による細石刃関連資料と考えられる。

3 縄文時代前期後葉

第35・37号堅穴住居跡、第26・91・95号土坑などである。堅穴住居は廃絶後、捨て場として使用されており、土器などの遺物が廃棄されていた。土坑は断面がプラスコ状であり、底面や底面付近から個体土器が出土している。

4 縄文時代前期末～中期前葉

台地平坦部から南東側の緩斜面にかけて、堅穴住居跡や土坑などが重複し、密に分布している。堅穴住居は主に南東側の台地縁辺から緩斜面に分布しており、土坑などは北西側の台地平坦部に分布している。堅穴住居には、10mを超える大型住居も確認された。また、廃絶後には、捨て場として使用されたものがあり、土器など多量の遺物が廃棄されていた。土坑は断面がプラスコ状となるものが大半であり、底面や底面付近、中位、上位から、個体土器が出土するものが多く確認されている。台地平坦部では、複数の土坑を掘り込んで堅穴住居が構築されており、居住域が南東から北西に変遷したことが考えられる。遺物は円筒下層d2～上層a1式と考えられる変遷期の土器が多数出土した。また、北陸系土器や大木系土器、軟玉製の玦状耳飾りなど、遠隔地との交流を示唆する遺物が出土している。

5まとめ

本遺跡は、後期旧石器時代から古代の遺跡であり、今回の調査では縄文時代前期後葉から中期前葉の集落跡が確認された。特に前期末から中期前葉には、多数の遺構が重複した状況であった。また、多量の遺物とともに、大木系土器など、遠隔地との交流を示唆する遺物が出土している。これらのことから、本遺跡は上北地域における該期の拠点的な集落であったと考えられる。

引用・参考文献

- 青森県 2017 『青森県史 資料編 考古1－旧石器・縄文草創期～中期』
- 青森県教育委員会 2003 『檜館遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第342集
- 青森県教育委員会 2006 『湯野遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第412集
- 青森県教育委員会 2006 『東道ノ上(3)遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第424集
- 青森県教育委員会 2010 『明戸遺跡・高屋遺跡』青森県埋蔵文化財調査報告書第488集
- 青森県教育委員会 2011 『山田(2)遺跡Ⅲ』青森県埋蔵文化財調査報告書第508集
- 青森県教育委員会 2013 『三内丸山遺跡40』青森県埋蔵文化財調査報告書第533集
- 青森県教育委員会 2016 『東道ノ上(3)遺跡Ⅱ』青森県埋蔵文化財調査報告書第562集
- 岩田安之 2012 「三内丸山遺跡のミニチュア土器に関する予察」『特別史跡三内丸山遺跡年報』15
- 青森県教育委員会
- 小笠原雅之 2017 「円筒上層式土器」『三内丸山遺跡44 総括報告書第1分冊』青森県埋蔵文化財調査報告書第588集 青森県教育委員会
- 小笠原雅之 2017 「土偶」『三内丸山遺跡44 総括報告書第1分冊』青森県埋蔵文化財調査報告書第588集 青森県教育委員会
- 茅野嘉雄 2017 「円筒下層式土器」『三内丸山遺跡44 総括報告書第1分冊』青森県埋蔵文化財調査報告書第588集 青森県教育委員会
- 小林達雄編 2008 『総覧縄文土器』 『総覧縄文土器』刊行委員会

豎穴住居跡観察表

遺構名	旧通 標名	位置 (グリッド)	重複	平面形状	主軸方位	突出面 長軸 (cm)	短軸 (cm)	床面 長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	床面積 (m ²)	備考	
第1号豎穴住居跡	S11	VII-2289	無し	[円形] 構造形	N=17°-E	-	(309)	-	(293)	23	(3.55)	前期末～中晩初頭	
第2号豎穴住居跡	S12	VII-211外	163-166-207±-2住	[隅丸方形]	N=42°-E	(877)	707	(820)	630	57	[41.69]	中期初期～前葉	
第3号豎穴住居跡	S13	VII-201外	5-164±-3住	[円形]	N=11°-E	(288)	(264)	(275)	(254)	14	[5.7]	中期後葉～小	
第4号豎穴住居跡	S14	VII-205外	4±-5住	不明	[N=118°-E]	(418)	(514)	-	(490)	44	-	前期末～	
第5号豎穴住居跡	S15	VII-205外	5±-7住	[隅丸方形]	N=35°-E	-	(679)	-	(570)	53	(5.96)	前期末	
第6号豎穴住居跡	S16	VII-211外	38±-71±-35±住	[構造形]	N=75°-E	(1068)	(772)	-	-	108	[65]	前期末	
第7号豎穴住居跡	S17	VII-221外	34±-33±-81±住	[構造形]	[N=105°-E]	(438)	(654)	(380)	(598)	84	-	前期末～	
第8号豎穴住居跡	S18	VII-205外	18-19-23±-81住	[構造形]	N=35°-E	1464	892	1494	800	72	96.02	中期前葉以前	
第9号豎穴住居跡	S19	VII-211外	41±-49±-91±住	[隅丸長方形]	N=35°-E	1215	520	1475	735	81	-	-	
第10号豎穴住居跡	S110	VII-229外	無し	[構造形]	古：N=48°-E 新：N=35.3°-E	古：(576) 新：(868)	(560) (766)	古：(560) 新：(817)	古：(14) 新：(85)	15	古：20.15 新：45.73	前期末～	
第11号豎穴住居跡	S111	VII-205外	45-67-110-115±±-2*	[構造形]	N=74°-E	740	506	656	416	108	22.172	前期末～	
第12号豎穴住居跡	S112	VII-2229	無し	[円形]	N=126°-E	-	323	290	308	274	38	6.955	前期末
第13号豎穴住居跡	S113	VII-222外	不明	[円形] 構造形	[N=126°-E]	-	-	-	-	-	-	前期末以前	
第14号豎穴住居跡	S114	VII-205外	14±-24±-35±不	[構造形]	N=52°-E	(512)	366	(454)	308	60	[13.22]	中期前葉以前	
第15号豎穴住居跡	S115	VII-2199	56±-115±-42±-43±	[構造形]	N=34°-E	(556)	(668)	(657)	51	(25.39)	前期末		
第16号豎穴住居跡	S116	VII-211外	18-19±-16住	[構造形]	N=37°-E	(842)	(701)	(820)	(646)	121.6	(55.32)	前期末	
第17号豎穴住居跡	S117	VII-2139	36±-不明	不明	-	-	-	-	(24)	-	-	前期末以前	
第18号豎穴住居跡	S118	VII-2189	18住-19住-16住、 59±-不明	[構造形]	N=40°-E	(416)	(340)	-	-	64	-	前期末以前	
第19号豎穴住居跡	S119	VII-2189	18住-19住-16住	不明	-	-	-	-	(15)	-	-	前期末以前	
第20号豎穴住居跡	S120	VII-2149	30住-57±-29住→ 58±住	[円形] 構造形	[N=31°-E]	-	-	-	(29.6)	-	-	前期末～	
第21号豎穴住居跡	S121	VII-2199	21住-9-10-12住	[構造形]	N=62°-E	1429	(102)	1385	(1027)	132	(120.472)	前期末	
第22号豎穴住居跡	S122	VII-2179	23住-~22住	[隅丸長方形] [古構造形]	-	900	660	-	-	72	63.2	中期初頭～	
第23号豎穴住居跡	S123	VII-2169	23住-~22住	[長樽円形]	N=31°-E	1160	750	-	-	72	63.1	中期初頭～	
第24号豎穴住居跡	S124	VII-2179	無し	[構造形]	N=4°-E	432	354	427	328	49	11.28	中期初頭～	
第25号豎穴住居跡	S125	VII-2178	60±-25住	[円形]	N=126°-E	(385)	(428)	(362)	390	57	(12.417)	中期後葉～未	

遺構名	位置 (グリッド)	旧道 構名	重 模	平面形状	主軸方位	横断面			床面積 (m ²)	深さ (cm)	時 期	備 考	
						長輪 (m)	短輪 (m)	底幅 (m)					
第26号堅六住居跡	S126	VII-216外	61土→26住→5埋	梢円形	N-16°	-E	(905)	(646)	962	614	33	[51.547]	
第27号堅六住居跡	S127	VII-216外	無し	不明	N-7°	-E	-	-	-	-	-	前期末～中期初頭	
第28号堅六住居跡	S128	VII-214外	29住→45住→183土→25住 -88-182土→17不明	[梢円形]	N-7°	-E	-	531	-	492	13.4	-	
第29号堅六住居跡	S129	VII-214外	15住→26住→28住→88- 183土→37土→45住	不明	-	-	-	-	-	-	-	中期初頭～前葉	
第30号堅六住居跡	S130	VII-214外	不明	[梢円形か楕円形] [梢円形]	[N-35°	-E]	-	(226)	-	(185)	16	-	
第31号堅六住居跡	S131	VII-211外	33住→117土不明	[梢円形か楕円形] [梢円形]	N-69°	-E	-	-	(290)	(216)	14	-	
第32号堅六住居跡	S132	VII-208外	無し	[梢円形]	[N-19°	-E]	(152)	(206)	(146)	(196)	20	-	
第33号堅六住居跡	S133	VII-211外	31住→117土不明	不明	-	-	-	-	-	-	14	前期後葉～晩	
第34号堅六住居跡	S134	VII-206外	無し	[梢円形]	[N-95°	-E]	(228)	(228)	(204)	(274)	23	-	
第35号堅六住居跡	S135	VII-214外	35住→138土→137土 不明	円形	N-146°	-E	664	612	644	592	44	29.78	
第36号堅六住居跡	S136	VII-213外	36住→86土→123- 128-130-134-159	不明	-	-	-	-	-	-	-	前期末	
第37号堅六住居跡	S137	VII-213外	37住→181土 VII-208外	圓丸長方形	N-66°	-E	498	322	474	304	42	[13.1]	
第38号堅六住居跡	S138	VII-208外	無し	[円形]	N-143°	-E	(332)	328	(310)	308	17	[3.94]	
第39号堅六住居跡	S139	VII-219外	48住→39住	[梢円形]	N-25°	-E	(509)	439	(492)	415	14	[6.942]	
第40号堅六住居跡	S140	VII-216外	205土→40住→36 -217-218土不明	[梢円形]	N-8°	-E	(903)	575	(739)	558	28	[34.044]	
第41号堅六住居跡	S141	VII-216外	144土→41住	梢円形	N-120°	-E	793	657	737	650	49.5	40.36	
第42号堅六住居跡	S142	VII-211外	265土→101土→42住→188 -111住→110土不明	不明	-	-	-	-	-	-	-	前期末～中期初頭	
第43号堅六住居跡	S143	VII-209外	185土→23住	梢円形	N-101°	-E	-	-	-	-	66	-	
第44号堅六住居跡	S144	VII-207外	44住→14土、74土不 明	不明	-	-	-	-	-	-	-	前期末以降	
第45号堅六住居跡	S145	VII-214外	45住→28-29住→98- 182-217土不明	梢円形	N-120°	-E	-	-	-	-	-	前期末	
第46号堅六住居跡	S146	VII-211外	40住→46住、23住不 明	不明	-	(364)	(37)	(347)	(31)	24	(1.210)	中期初頭以降	
第47号堅六住居跡	S147	VII-210	219土→47住	[圓丸長方形]	[N-21.5°	-E]	(68)	-	(80)	(180)	62	-	中期初頭以降
第48号堅六住居跡	S1205	VII-220外	48住→39住	[梢円形]	N-35°	-E	(381)	363	(371)	274	71	(5.240)	前期末

土坑観察表

通構名	旧道 橋名 (グリッド)	位置	重複		平面形状		突出面 長軸 (cm)	突出面 短軸 (cm)	底面 長軸 (cm)	底面 短軸 (cm)	深さ (m)	底面積 (m ²)	時 期	備 考
			横出面	底面	[円形]	[円形]								
第1号土坑	SK1	VII-200	1±-7	無し	[円形]	[円形]	136	114	120	98	20	0.993	調査記述なし	
第2号土坑	SK2	VII-212	無し	無し	[円形]	[円形]	176	136	214	200	152	3.147	前期後期以降	
第3号土坑	SK3	VII-213外	無し	無し	[円形]	[円形]	104	100	146	140	64	1.675	前期未見	
第4号土坑	SK4	VII-211	無し	無し	[円形]	[円形]	172	126	172	160	200	1.347	前期未見以降	
第5号土坑	SK5	VII-210	120±-116±-5±.2	無し	[円形]	[円形]	176	136	214	200	152	3.147	前期未見以降	
第6号土坑	SK6	VII-207外	116±-5±.2	無し	[円形]	[円形]	176	136	214	200	152	3.147	前期未見以降	
第11号土坑	SK11	VII-204外	無し	無し	[円形]	[円形]	136	114	120	98	20	0.993	調査記述なし	
第12号土坑	SK12	VII-229外	無し	無し	[円形]	[円形]	106	96	80	78	20	0.47	調査記述なし	
第13号土坑	SK13	VII-222	13±-不明	無し	[円形]	[円形]	102	92	88	84	176	0.613	前期未見	
第14号土坑	SK14	VII-222外	無し	無し	[円形]	[円形]	136	122	154	142	80	3.74	前期後期以降	
第15号土坑	SK15	VII-222外	15±-15±	無し	[円形]	[円形]	130	126	126	126	190	3.151	前期未見	
第16号土坑	SK16	VII-222外	15±-16±-13±不明	無し	[円形]	[円形]	204	174	200	190	190	3.128	前期未見	
第17号土坑	SK17	VII-222外	17±-17±-3±	無し	[円形]	[円形]	118	108	170	150	32	0.12	前期未見	
第18号土坑	SK18	VII-206	17±-8±	無し	[円形]	[円形]	174	174	170	158	188	1.153	中期初期以前	
第19号土坑	SK19	VII-206外	19±-8±	21±-13±-5±不明	[円形]	[円形]	128	116	206	182	166	2.877	前期未見	
第20号土坑	SK20	VII-206外	20±-8±	21±-18±-6±	[円形]	[円形]	116	108	170	156	154	2.073	前期未見	
第21号土坑	SK21	VII-212外	22±-9±	22±-6±-5±	[円形]	[円形]	88	82	190	176	104	2.774	中期初期以前	
第22号土坑	SK22	VII-208	22±-9±	22±-6±-5±	[円形]	[円形]	156	90	164	146	116	1.2.002	中期初期以前	
第23号土坑	SK23	VII-208外	22±-9±	22±-6±-5±	[円形]	[円形]	134	108	192	174	120	2.664	中期初期以前	
第24号土坑	SK24	VII-208外	14±-24±	無し	[円形]	[円形]	60	60	134	120	84	1.255	中期初期以前	
第25号土坑	SK25	VII-208外	5±-25±	無し	[円形]	[円形]	142	128	268	234	140	5.006	中期初期以前	
第26号土坑	SK26	VII-207外	26±-51±	無し	[円形]	[円形]	100	80	242	212	164	3.836	前期後期以前	
第27号土坑	SK27	VII-207	-	-	[円形]	[円形]	134	120	292	154	3.463	前期未見		
第28号土坑	SK28	VII-211外	28±-9±	無し	[円形]	[円形]	128	122	234	218	4.107	前期未見		
第29号土坑	SK29	VII-210	28±-9±	無し	[円形]	[円形]	198	182	246	216	132	4.246	前期未見	
第30号土坑	SK30	VII-209外	30±-9±	31±-11±-5±不明	[円形]	[円形]	170	156	232	226	76	4.268	中期初期以前	
第31号土坑	SK31	VII-210外	31±-13±	30±-9±-5±不明	[円形]	[円形]	188	166	190	174	126	2.854	中期初期以前	
第32号土坑	SK32	VII-211外	31±-13±-2±-5±	無し	[円形]	[円形]	163	178	216	212	52	1.659	中期初期以前	
第33号土坑	SK33	VII-206	34±-33±-8±	無し	[円形]	[円形]	196	160	168	150	3.853	前期後期以前		
第34号土坑	SK34	VII-206外	34±-33±-8±	14±-不明	[円形]	[円形]	118	96	154	138	68	1.684	中期初期以前	
第35号土坑	SK35	VII-208	14±-不明	無し	[円形]	[円形]	176	146	228	222	126	3.98	中期初期以前	
第36号土坑	SK36	VII-212外	17±-不明	無し	[円形]	[円形]	150	-	150	144	32	1.608	中期初期以前	
第37号土坑	SK37	VII-209外	7±-37±	無し	[円形]	[円形]	112	100	128	110	70	1.067	中期初期以前	
第38号土坑	SK38	VII-220	38±-7±	無し	[円形]	[円形]	72	60	132	110	74	1.111	中期初期以前	
第39号土坑	SK39	VII-216	38±-7±	無し	[円形]	[円形]	126	122	200	168	50	2.659	中期初期以前	
第40号土坑	SK40	VII-213外	77±-40±-9±	無し	[円形]	[円形]	184	172	226	190	126	3.579	中期初期以前	
第41号土坑	SK41	VII-210	41±-49±-9±	14±-不明	[円形]	[円形]	168	164	172	160	44	1.2.262	中期初期以前	
第42号土坑	SK42	VII-219外	15±-42±	17±-不明	[円形]	[円形]	96	68	170	134	134	1.388	中期初期以前	
第43号土坑	SK43	VII-212外	15±-42±	17±-不明	[円形]	[円形]	68	68	182	120	122	1.1.838	中期初期以前	
第44号土坑	SK44	VII-212外	15±-42±	17±-不明	[円形]	[円形]	204	182	218	204	146	2.379	中期初期以前	
第45号土坑	SK45	VII-209	45±-11±1±	無し	[円形]	[円形]	212	224	224	216	20	3.823	中期初期以前	
第46号土坑	SK46	VII-208	11±-46±	無し	[円形]	[円形]	230	150	220	142	25	2.475	中期初期以前	

通構名	位置 (グリッド)	重複	平面形状			断面形状			横断面			底面 (m)	深さ (m)	時期	備考	
			標出面	底面	長軸 (cm)	短軸 (cm)	幅輪 (cm)	標出面	底面	長軸 (cm)	短軸 (cm)	幅輪 (cm)				
第47号土堤	VH-212	47±~9住	円形	不整圓形	プラスコ	70	66	72	70	40	50	0.235	中期前葉以前			
第49号土堤	VH-212	41±~49±~9住	円形	円形	プラスコ	188	184	256	242	72	50	0.331	中期前葉以前			
SH49	VH-211%	41±~49±~9住	(不整円形)	円形	プラスコ	90	62	70	58	50	50	5.159	前期末～中期初頭			
SH50	VH-207%	142±~不規	円形	円形	プラスコ	222	132	238	234	180	4	385	中期初頭～後葉			
SH50	VH-208%	26±~55±~51±	不整圓形	不整圓形	プラスコ	182	174	242	238	170	4	294	中期前葉			
SH51	VH-207外	53±~52±	—	円形	プラスコ	108	96	88	80	60	0.678	中期前葉				
SH52	VH-206外	53±~52±	隅丸方形	円形	プラスコ	84	76	188	180	104	2.57	南北移り障				
SH53	VH-208外	54±~52±	不整圓形	円形	プラスコ	144	98	190	170	140	1.539	中期初頭				
SH54	VH-19外	無し	梢円形	円形	プラスコ	208	184	160	162	131	—	前期未				
SH55	VH-219	56±~15住	円形	円形	プラスコ	80	74	164	162	138	2.074	前期未以前				
SH56	VH-213%	57±~20住	30住不規	円形	円形	プラスコ	172	164	204	194	144	3.144	前期未～中期初頭			
SH56	VH-214%	20±~58±~30住不規	円形	円形	プラスコ	104	70	96	90	60	3.854	中期初頭～後葉				
SH57	VH-218	60±~15住	60±~25住	梢円形	(梢円形)	逆台形か、 円形	156	172	130	144	146	3.187	中期初頭～後葉			
SH58	VH-218	61±~26住	円形	円形	プラスコ	126	100	90	90	58	0.717	前期未以前				
SH59	VH-211外	62±~63±	円形	円形	プラスコ	88	33	136	127	55	1.354	中期初頭～中期前葉				
SH60	VH-211外	62±~63±	無し	円形	プラスコ	146	140	202	192	78	0.053	前期未～中期前葉				
SH61	VH-211外	62±~63±	62±~63±	円形	円形	プラスコ	120	90	100	80	66	0.128	前期未～中期初頭			
SH62	VH-211外	62±~63±	無し	円形	プラスコ	100	60	114	110	130	—	南北移り障				
SH63	VH-210%	22±~65±	—	円形	円形	プラスコ	90	66	160	142	120	1.814	南北移り障			
SH64	VH-208	66±~68±	(梢円形)	梢円形	プラスコ	102	96	144	136	110	—	南北移り障				
SH65	VH-207	115±~67±~11住	[円形]	[不整圓形]	プラスコ	60	60	196	192	90	—	前期未～中期初頭				
SH66	VH-207	114±~不規	66±~68±	(不整円形)	プラスコ	146	100	168	162	122	3.573	前期未以前				
SH67	VH-207外	83±~75±	梢円形	不整圓形	プラスコ	120	110	206	180	144	2.907	前期未～中期初頭				
SH68	VH-206外	66±~68±	無し	円形	不整圓形	プラスコ	60	60	164	124	178	3.573	前期未以前			
SH69	VH-206外	66±~68±	無し	円形	不整圓形	プラスコ	76	60	150	128	40	0.193	南北移り障			
SH70	VH-209	77±~40±	—	円形	不整圓形	プラスコ	166	148	224	214	92	3.766	中期初頭			
SH71	VH-206%	71±~7	梢円形	円形	プラスコ	212	206	194	180	72	2.78	中期初頭				
SH72	VH-206%	71±~7	無し	円形	プラスコ	150	128	228	214	186	3.783	中期初頭～後葉				
SH73	VH-207%	71±~7	無し	梢円形	不整圓形	逆台形	198	166	172	158	42	2.141	中期初頭～後葉			
SH74	VH-207	44±~不規	71±~75±	梢円形	不整圓形	逆台形	120	110	206	180	144	2.907	前期未～中期初頭			
SH75	VH-207	83±~75±	無し	円形	不整圓形	逆台形	194	164	206	190	144	3.402	南北移り障			
SH76	VH-207	77±~40±	梢円形	不整圓形	逆台形	182	138	206	172	74	2.831	中期初頭以前				
SH77	VH-207	78±~9住	—	円形	不整圓形	逆台形	112	104	188	116	94	3.027	中期初頭以前			
SH78	VH-207%	86±~27%	不整圓形	梢円形	逆台形	136	120	160	166	108	2.122	前期未以前				
SH79	VH-207%	86±~27%	無し	円形	不整圓形	逆台形	110	114	232	216	142	4.187	前期未以前			
SH80	VH-208外	81±~9住	梢円形	梢円形	逆台形	204	174	248	206	600	3.902	中期初頭以前				
SH81	VH-212外	81±~9住	梢円形	不整圓形	逆台形	120	110	206	180	144	2.907	前期未以前				
SH82	VH-207外	83±~75±	梢円形	不整圓形	逆台形	134	90	194	174	124	1.993	南北移り障				
SH83	VH-209外	83±~75±~189±	梢円形	(梢円形)	逆台形	166	116	180	166	134	12.593	中期初頭以前				
SH84	VH-213%	77±~40±	無し	—	円形	不整圓形	逆台形	182	138	180	180	94	2.602	前期未以前		
SH85	VH-207%	86±~27%	無し	円形	不整圓形	逆台形	198	184	244	226	108	4.489	前期未～中期初頭			
SH86	VH-207%	86±~27%	無し	円形	不整圓形	逆台形	132	106	224	204	104	8.192	中期初頭			
SH87	VH-206	86±~27%	無し	円形	不整圓形	逆台形	162	158	224	200	160	3.654	前期未以前			
SH88	VH-214	29住~98住	梢円形	不整圓形	逆台形	114	112	112	102	102	—	南北移り障				
SH89	VH-206	90±~89±~9住	円形	不整圓形	逆台形	134	124	166	144	76	1.993	南北移り障				
SH90	VH-206外	90±~89±~9住	梢円形	(梢円形)	逆台形	166	114	180	176	98	1.595	前期未以前				

通構名	旧通構名	位置 (グリッド)	重複	平面形状			断面形状	検出面 (cm)	短軸 (cm)	長軸 (cm)	深さ (cm)	底面積 (m ²)	時期	備考
				検出面	底面	輪郭								
第9号土坑	SK91	V1-208外	91±-161±	無し	円形	内円形	プラスコ	120 (100)	210 (294)	136	3.36	前期後葉	底面にビット1基	
第92号土坑	SK92	VK-207外	94±-150±	無し	円形	内円形	逆台形	130 (118)	204 (38)	130	3.39	前期後葉	底面にビット1基	
第93号土坑	SK93	VIP-213%	94±-150±	無し	円形	内円形	プラスコ	162	124	84	0.89	前期後葉	底面にビット1基	
第94号土坑	SK94	V1-208	94±-100±/150±	無し	円形	内円形	プラスコ	120 (86)	204 (232)	128	2.886	前期後葉	底面にビット1基	
第95号土坑	SK95	VN-208%	95±-51±/46±	16±	椭円形	不整円形	プラスコ	212	150	260	6.676	前期後葉	底面にビット1基	
第96号土坑	SK96	V1-217外	96±-22±/23±	不整円形	円形	内円形	プラスコ	104	54	196	1.30	前期後葉	底面にビット1基	
第97号土坑	SK97	V1-209外	96±-98±-10±	無し	円形	内円形	プラスコ	132 (58)	186 (38)	50	-	前期後葉	底面にビット1基	
第98号土坑	SK98	V1-206外	96±-98±-10±	無し	円形	内円形	プラスコ	176	124	186	2.756	前期後葉	底面にビット1基	
第99号土坑	SK99	V1-213外	96±-98±-10±	無し	円形	内円形	逆台形	154	134	120	1.18	前期後葉	底面にビット1基	
第100号土坑	SK100	V1-208外	94±-119±-100±	無し	円形	内円形	プラスコ	148	202	180	1.58	中期初期以前	中層初期以前	
第101号土坑	SK101	VK-208%	206±-101±-43±	不整円形	円形	内円形	プラスコ	140	102	176	1.58	中期初期以前	中層初期以前	
第102号土坑	SK102	VH-209外	94±-119±-100±	無し	円形	内円形	プラスコ	130	118	255	2.36	中期初期以前	中層初期以前	
第103号土坑	SK103	V1-209	110±-111±	無し	円形	内円形	プラスコ	124	122	190	1.84	中期初期以前	中層初期以前	
第104号土坑	SK104	V1-209	110±-111±	無し	円形	内円形	プラスコ	96	90	80	0.667	中期初期以前	中層初期以前	
第105号土坑	SK105	V1-209%	121±-119±	無し	円形	内円形	プラスコ	142	118	222	2.10	中期初期以前	中層初期以前	
第106号土坑	SK106	VIP-212	100±-100±	無し	円形	内円形	逆台形	100	82	78	0.285	前期後葉	底面未記載	
第107号土坑	SK107	VIR-207%	107±-100±-200±	無し	円形	内円形	逆台形	-	-	260	0.44	中期初期以前	中層初期以前	
第108号土坑	SK108	V1-208外	200±-105±-156±	不明	不整円形	円形	プラスコ	158	140	200	1.98	中期初期以前	中層初期以前	
第109号土坑	SK109	VIR-207%	100±-111±	無し	円形	内円形	逆台形	-	-	134 (112)	-	中期初期以前	上部43柱か	
第110号土坑	SK110	V1-208外	110±-111±	無し	[椭円形]	[椭円形]	プラスコ	-	-	126 (112)	92	中期初期以前	上部43柱か	
第111号土坑	SK111	V1-212	33±-10±	無し	[円形]	[円形]	逆台形	(92)	80	126	1.22	中期初期以前	中層初期以前	
第112号土坑	SK112	V1-212	113±-112±	無し	円形	内円形	プラスコ	228	182	232	2.10	中期初期以前	中層初期以前	
第113号土坑	SK113	V1-212	113±-112±	無し	円形	内円形	プラスコ	(200)	184	234	2.26	中期初期以前	中層初期以前	
第114号土坑	SK114	V1-210	67-202±-111±	無し	円形	内円形	プラスコ	146	114	156	1.38	中期初期以前	中層初期以前	
第115号土坑	SK115	VIP-209%	115±-116±-111±	無し	[円形]	[円形]	プラスコ	202	146	192	1.80	中期初期以前	中層初期以前	
第116号土坑	SK116	V1-208%	120±-116±-5±	無し	円形	内円形	プラスコ	126 (96)	200	190	1.58	中期初期以前	中層初期以前	
第117号土坑	SK117	V1-212外	118±-111±-5±	無し	円形	内円形	プラスコ	100	84	134	1.34	中期初期以前	中層初期以前	
第118号土坑	SK118	V1-212外	118±-111±-5±	無し	円形	内円形	逆台形	(144)	96	244	2.40	中期初期以前	中層初期以前	
第119号土坑	SK119	VIP-208外	119±-100±	無し	円形	内円形	逆台形	(134)	112	(112)	88	中期初期以前	中層初期以前	
第120号土坑	SK120	VIR-210	120±-111±-5±	無し	円形	内円形	逆台形	(228)	190	(204)	170 (30)	中期初期以前	中層初期以前	
第121号土坑	SK121	V1-212外	120±-111±-5±	無し	不整円形	内円形	プラスコ	94	88	202	1.84	中期初期以前	中層初期以前	
第122号土坑	SK122	V1-212外	118±-111±-5±	無し	不整円形	内円形	プラスコ	(168)	88	186	1.78	中期初期以前	中層初期以前	
第123号土坑	SK123	V1-212外	123±-118±-5±	無し	不整円形	内円形	プラスコ	106	69	134	1.09	中期初期以前	中層初期以前	
第124号土坑	SK124	V1-211外	124±-111±-5±	無し	円形	内円形	逆台形	146	101	96	0.98	中期初期以前	中層初期以前	
第125号土坑	SK125	V1-211	125±-111±-5±	無し	円形	内円形	逆台形	146	142	(122)	124	中期初期以前	中層初期以前	
第126号土坑	SK126	VIR-212外	126±-111±-5±	無し	円形	内円形	逆台形	78	72	216	2.14	中期初期以前	中層初期以前	
第127号土坑	SK127	V1-212外	127±-111±-5±	無し	円形	内円形	逆台形	187	170	165	1.48	中期初期以前	中層初期以前	
第128号土坑	SK128	V1-213	128±-110±-30±	無し	円形	内円形	プラスコ	(168)	64	188	2.97	中期初期以前	中層初期以前	
第129号土坑	SK129	VK-212%	129±-110±-30±	無し	円形	内円形	プラスコ	160	106	216	2.04	中期初期以前	中層初期以前	
第130号土坑	SK130	V1-213	130±-110±-30±	無し	円形	内円形	プラスコ	105	96	180	2.363	中期初期以前	中層初期以前	
第131号土坑	SK131	V1-210	132±-111±-31±	無し	円形	内円形	逆台形	124	120	110	1.04	中期初期以前	中層初期以前	
第132号土坑	SK132	VIR-209外	132±-111±-31±	無し	円形	内円形	プラスコ	(118)	71	190	1.02	中期初期以前	中層初期以前	
第133号土坑	SK133	V1-210外	133±-111±-31±	無し	円形	内円形	プラスコ	94	90	184	2.439	中期初期以前	中層初期以前	
第134号土坑	SK134	V1-212外	134±-111±-31±	無し	円形	内円形	プラスコ	94	92	166	1.50	中期初期以前	中層初期以前	

通称名	種類	位置 (グリッド)	平面形状		断面形状		横断面		深さ (m)	底面積 (m ²)	時期		
			底面	検出面	円形	円形	長軸 (cm)	短軸 (cm)					
135号-1号	SL35	VII-212	無し	円形	円形	円形	86	78	164	2,058	前期末～中期前葉		
136号-1号	SL36	VII-216	無し	円形	円形	円形	88	73	168	1,180	前期末～中期前葉		
137号-1号	SL37	VII-214	無し	円形	円形	円形	96	100	82	1,438	前期末		
138号-1号	SL38	VII-213	35生-28生-5卵	円形	円形	円形	99	138	88	2,646	初期未～中期初頭		
139号-1号	SL39	VII-214	無し	椭円形	椭円形	椭円形	88	80	78	60	0,512	初期未～中期初頭	
140号-1号	SL40	VII-214	無し	椭円形	椭円形	椭円形	110	108	76	56	0,358	前期末	
141号-1号	SL41	VII-207	44生-141+	不整円形	不整円形	不整円形	188	134	164	116	32	中期初頭～中期	
142号-1号	SL42	VII-209	50-154-不明	無し	円形	円形	170	188	210	206	1,411	中期初頭～中期	
143号-1号	SL43	VII-210	無し	椭円形	椭円形	椭円形	96	100	80	20	0,590	椭文時代	
144号-1号	SL44	VII-216	94-111生	円形	円形	円形	84	80	190	180	140	中期未～中期	
145号-1号	SL45	VII-205	17-209生	無し	円形	円形	80	164	152	89	2,012	中期未～中期	
146号-1号	SL46	VII-210	無し	不整円形	不整円形	不整円形	94	90	230	229	136	3,994	中期未～中期初頭
147号-1号	SL47	VII-209	無し	円形	円形	円形	64	52	46	40	0,203	中期未～中期	
148号-1号	SL48	VII-210	無し	不整円形	不整円形	不整円形	82	40	190	188	142	3,007	中期未～中期
149号-1号	SL49	VII-209	95-149+	不整円形	不整円形	不整円形	164	134	188	172	142	中期初頭～中期	
150号-1号	SL50	VII-208	94-150+	不整円形	不整円形	不整円形	122	94	114	84	28	0,822	中期初頭～中期
151号-1号	SL51	VII-208	151-161+1-2	-	不整円形	不整円形	136	108	120	92	1,381	中期初頭～中期	
152号-1号	SL52	VII-209	1-17-152+	円形	円形	円形	134	146	192	184	132	中期初頭～中期	
153号-1号	SL53	VII-213	220-153+	円形	円形	円形	130	80	144	134	40	中期未～中期初頭	
154号-1号	SL54	VII-208	145-172-不明	不整円形	不整円形	不整円形	82	80	144	118	1,491	中期未～中期初頭	
155号-1号	SL55	VII-216	157-171+	無し	不整円形	不整円形	63	27	71	57	28	中期未～中期	
156号-1号	SL56	VII-208	156-111-108-不明	円形	円形	円形	102	90	114	162	66	中期初頭以前	
157号-1号	SL57	VII-217	21-111+	不整円形	不整円形	不整円形	151	114	167	162	120	中期初頭～中期	
158号-1号	SL58	VII-212	1-11-158+	不整円形	不整円形	不整円形	246	171	220	168	2,546	中期初頭～中期初頭	
159号-1号	SL59	VII-215	1-160-160+	円形	円形	円形	76	70	172	150	116	2,014	中期初頭～中期
160号-1号	SL60	VII-206	7-160-160-1-2	円形	円形	円形	136	68	192	176	116	中期初頭～中期	
161号-1号	SL61	VII-215	91-155-151-161+	円形	円形	円形	116	102	188	152	2,733	中期未～中期初頭	
162号-1号	SL62	VII-209	152-161+	不整円形	不整円形	不整円形	102	94	170	154	2,052	中期未～中期初頭	
163号-1号	SL63	VII-216	163-171-	不整円形	不整円形	不整円形	129	98	163	186	83	中期未～中期	
164号-1号	SL64	VII-211	21-164+	円形	円形	円形	112	109	121	119	4	中期未～中期	
165号-1号	SL65	VII-214	173-1-165+	円形	円形	円形	90	85	121	119	108	1,241	中期未～中期
166号-1号	SL66	VII-211	1-166-1-211+	不整円形	不整円形	不整円形	160	156	246	194	99	中期未～中期	
167号-1号	SL67	VII-214	無し	円形	円形	円形	213	207	232	218	135	4,059	中期未～中期初頭
168号-1号	SL68	VII-215	無し	不整円形	不整円形	不整円形	187	160	187	180	116	中期未～中期初頭	
169号-1号	SL69	VII-207	178-1-69+	無し	椭円形	椭円形	146	134	220	210	3,517	中期未～中期初頭	
170号-1号	SL70	VII-208	170-1-71+	椭円形	椭円形	椭円形	130	108	174	170	2,464	中期未～中期	
171号-1号	SL71	VII-207	178-1-71+	椭円形	椭円形	椭円形	150	98	188	172	90	中期未～中期	
172号-1号	SL72	VII-207	154-1-71+	椭円形	椭円形	椭円形	112	109	121	119	154	中期未～中期	
173号-1号	SL73	VII-214	173-1-165+	円形	円形	円形	96	75	122	216	6,699	中期未～中期	
174号-1号	SL74	VII-214	174-1-149+	円形	円形	円形	97	73	114	91	105	0,882	中期未～中期初頭
175号-1号	SL75	VII-213	175-1-165+	円形	円形	円形	143	120	142	121	1,357	中期未～中期初頭	
176号-1号	SL76	VII-215	176-1-171+	無し	椭円形	椭円形	154	152	195	131	2,961	中期未～中期初頭	
177号-1号	SL77	VII-213	177-1-169+	無し	椭円形	椭円形	249	208	261	250	127	中期未～中期初頭	
178号-1号	SL78	VII-207	178-1-171+	不整円形	不整円形	不整円形	78	40	146	64	3,612	中期未～中期初頭	

通構名	旧溝 構名	位置 (グリッド)	重複		平面形状		断面形状		検出面		底面 (m)	底面 (m)	深さ (m)	底面積 (m ²)	時期
			横出し面	底面	長軸 (cm)	短軸 (cm)	高輪 (cm)	底輪 (cm)	横出し面	底面					
第180号土坑	SK180	VR-213外	180±1-179±1	円形	不整形	プラスコ	240	227	205	180	80	0.945	中期初頭以前		
第181号土坑	SK181	VR-213外	37±1-181±1	椭円形	不整形凹円形	プラスコ	84	66	168	164	104	2.12	前期後半～中期		
第182号土坑	SK182	VR-214外	28±29±1-55±5明	円形	不整形凹円形	プラスコ	122	118	196	178	72	2.694	前期後半以前		
第183号土坑	SK183	VR-215外	183±1-28±1	円形	円形	プラスコ	102	62	134	134	124	1.372	前期後半		
第184号土坑	SK184	VR-213	184±1-84±1	円形	円形	逆台形	56	52	36	36	50	0.109	前期末～中期初頭		
第185号土坑	SK185	VR-215	40±1-185±1	椭円形	円形	プラスコ	229	193	179	167	113	2.426	中期末～中期初頭		
第186号土坑	SK186	VR-208外	20±1-186±1	椭円形	椭円形	逆台形	72	60	126	118	82	2.25	中期末～中期初頭		
第187号土坑	SK187	VR-208外	43±1-188±1, 108±200 土不明	圓丸形	圓丸形	プラスコ	144	180	(184)	(190)	76	1.176	前期後半～中期初頭		
第188号土坑	SK188	VR-208	188±1-188±1	円形	円形	プラスコ	120	104	156	152	3.111	中期初頭			
第189号土坑	SK189	VR-209外	83±1-189±1	椭円形	不整形	プラスコ	90	98	192	152	1.949	中期初頭			
第190号土坑	SK190	VR-209外	無し	無し	円形	プラスコ	100	74	148	148	1.821	中期末～中期初頭			
第191号土坑	SK191	VR-210	無し	無し	円形	プラスコ	106	106	136	126	64	1.393	中期末～中期初頭		
第192号土坑	SK192	VR-207外	無し	無し	圓丸形	プラスコ	100	102	(100)	102	36	1.13	中期初頭		
第193号土坑	SK193	VR-212外	無し	無し	円形	プラスコ	80	76	154	136	128	1.71	前期末～中期初頭		
第194号土坑	SK194	VR-212外	無し	無し	不整形	プラスコ	90	88	180	170	108	2.516	中期初頭		
第195号土坑	SK195	VR-211外	196±1-196±1	椭円形	不整形	プラスコ	84	80	178	190	136	2.765	前期末～中期初頭		
第196号土坑	SK196	VR-211外	196±1-198±1	椭円形	不整形	プラスコ	128	114	170	164	140	2.298	前期末～中期初頭		
第197号土坑	SK197	VR-210	無し	無し	円形	プラスコ	134	114	184	174	150	2.476	中期初頭		
第198号土坑	SK198	VR-211外	196±1-198±1	椭円形	不整形	プラスコ	126	92	212	202	132	3.648	中期初頭～前葉		
第199号土坑	SK199	VR-211外	200±1-200±1	椭円形	不整形	プラスコ	200	178	-	-	128	-	前期末～中期初頭		
第200号土坑	SK201	VR-207外	107±1-108±1	円形	-	プラスコ	127	81	84	84	27	0.604	中期初頭		
第201号土坑	SK201	VR-212外	188±1-188±1	椭円形	不整形	プラスコ	82	72	176	158	88	2.186	中期初頭～前葉		
第202号土坑	SK202	VR-210	114±1不明	不整形	円形	プラスコ	116	134	140	88	1.744	中期初頭～前葉			
第203号土坑	SK203	VR-212外	200±1-202±1	[円形]	不整形	プラスコ	84	84	166	150	80	2.018	中期初頭		
第204号土坑	SK204	VR-212	202±1-202±1	[円形]	不整形	プラスコ	104	67	(103)	103	1.36	1.55	中期初頭		
第205号土坑	SK223	VR-212	205±1-204±1	円形	不整形	プラスコ	82	82	156	156	116	1.911	中期初頭		
第206号土坑	SK224	VR-209外	206±1-207±1	椭円形	不整形	プラスコ	121	94	(214)	186	(34)	3.043	中期初頭以前		
第207号土坑	SK207	VR-211	207±1-21±1	不整形	円形	プラスコ	92	81	84	84	27	0.604	中期初頭		
第208号土坑	SK208	VR-206外	215±1-218±1	[円形]	不整形	プラスコ	65	64	(140)	(134)	160	-	中期初頭～前葉		
第209号土坑	SK209	VR-206外	28±1-29±1	[円形]	不整形	プラスコ	90	84	161	148	82	2.273	中期初頭～前葉		
第210号土坑	SK210	VR-212	211±1-211±1	無し	無し	プラスコ	90	46	168	156	88	2.002	中期初頭		
第211号土坑	SK211	VR-212	211±1-211±1	無し	無し	逆台形	680	18	(136)	(66)	1.552	中期初頭以前			
第212号土坑	SK221	VR-212	212±1-212±1	無し	無し	プラスコ	109	94	88	76	50	0.312	中期初頭		
第213号土坑	SK223	VR-205外	213±1-213±1	無し	無し	逆台形	86	120	(156)	(204)	(102)	-	中期初頭以前		
第214号土坑	SK214	VR-220	220±1-221±1	無し	無し	プラスコ	124	76	(113)	(113)	146	(1.083)	中期初頭以前		
第215号土坑	SK215	VR-212外	215±1-218±1	[円形]	不整形	プラスコ	109	49	(169)	(90)	124	1.14	中期初頭		
第216号土坑	SK216	VR-214外	28±1-29±1	[円形]	不整形	プラスコ	46	26	173	164	114	2.273	中期初頭		
第217号土坑	SK217	VR-215外	28±1-29±1	不整形	円形	プラスコ	219	200	213	185	40	3.275	中期初頭		
第218号土坑	SK218	VR-216	40±1-41±1	椭円形	円形	プラスコ	97	76	162	156	127	1.925	中期初頭		
第219号土坑	SK219	VR-210外	219±1-217±1	[円形]	[不整形]	プラスコ	216	142	(290)	(158)	168	-	中期初頭		
第220号土坑	SK220	VR-212	220±1-221±1	[円形]	[不整形]	プラスコ	121	80	186	178	2.659	中期初頭			
第221号土坑	SK221	VR-215外	221±1-221±1	[円形]	[不整形]	プラスコ	123	70	209	(127)	91	1.322	中期初頭		

埋設土器観察表

通標名	旧遺構名	位置 (グリッド)	位置	平面形状	突出面 長軸(cm)	突出面 短軸(cm)	深さ (cm)	埋設土器	時期	備考
第1号埋設	SB13	VII-207	無し	横口形	(100)	86	14	円筒下端下～上端	前原末～中期前葉	
第2号埋設	SB2	VII-209	無し	横口形	50	(41)	29	円筒下端下～上端	前原末	
第3号埋設	SB3	VII-209	無し	横口形	(36)	35	17	円筒下端下～上端	前原末～中期初頭	
第4号埋設	SB4	VII-216	無し	横口形	(39)	(20)	8	円筒下端下～上端	前原末	
第5号埋設	SB5	VII-215	26.1～5.5cm	横口形	(34)	(18)	23	円筒下端下～上端	前原末～中期初頭	
第6号埋設	SB6	VII-208	2.0～4.5cm	横口形	—	—	39	円筒下端下～上端	中期前葉	
第7号埋設	SB7	VII-213	無し	横口形	(43)	42	13	円筒下端下～上端	中期前葉	
第8号埋設	SB8	VII-218	2.1～8.4cm	横口形	33	26	(22)	円筒下端下～上端	中期前葉	
第9号埋設	SB9	VII-218	2.1～9.9cm	横口形	27	25	29	円筒下端下～上端	中期前葉	
第10号埋設	SB10	VII-219	2.1～10.9cm	横口形	23	20	11	円筒下端下～上端	中期前葉	
第11号埋設	SB12	VII-218	2.1～11.1cm	横口形	—	—	—	円筒下端下～上端	中期前葉	
第12号埋設	SB14	VII-216	—	横口形	30.3	(21.6)	20.7	円筒下端下～上端	中期前葉	
第13号埋設	SB15	VII-216	—	横口形	(36.6)	(27)	11.2	円筒下端下～上端	中期前葉	

埋設土器観察表

通標名	旧遺構名	位置 (グリッド)	位置	平面形状		突出面 長軸(cm)	突出面 短軸(cm)	検出面			時期	備考
				横口面	縦口面			長軸(cm)	短軸(cm)	検出面		
第1号出土遺物	SN1	VIS-206	無し	横口形	50	44					漢文時代	
第2号出土遺物	SN2	VIS-207	8.0～2.3cm	横口形	56	38					中期初頭～盛	
第3号出土遺物	SN3	VIS-209	無し	横口形	(32)	32					漢文時代	
第4号出土遺物	SN4	VIS-208	無し	横口形	50	48					漢文時代	
第5号出土遺物	SN5	VIS-209	無し	[円筒内側凹形]	46	(22)					漢文時代	
第6号出土遺物	SN6	VIS-206	無し	不整口形	82	(70)					漢文時代	
第7号出土遺物	SN7	VIS-205.5	7.6～1.6cm	横口形	(58)	(46)					漢文時代	
第8号出土遺物	SN8	VIIK-211.4	無し	[直口：不整形] [横口内側凹形]	(126)	(58)					漢文時代	
第9号出土遺物	SN9	VIIK-211.4	45.5～9.9cm	横口形	(28)	(26)					前原末～盛	
第10号出土遺物	SN14	VIIK-208	無し	横口形	60	48					漢文時代	
第11号出土遺物	SN15	VIIK-207	無し	不整口形	54	42					漢文時代	
第12号出土遺物	SN12	VIR-209.9	無し	横口形	30	26					漢文時代	
第13号出土遺物	SN13	VIIK-214	無し	横口形	28	24					漢文時代	

溝状土坑観察表

通標名	旧遺構名	位置 (グリッド)	位置	平面形状	断面	主軸方位	検出面 長軸(cm)	検出面 短軸(cm)	底面 長軸(cm)	底面 短軸(cm)	深さ (cm)	時期	備考
第1号窓井	SI1	VII-205.6	無し	長角円形	Y字	N-25°-E	34.0	56	306	56	158	漢文時代	
第2号窓井	SI2	VII-207.6	無し	長角円形	Y字	N-25°-E	(338)	(40)	(330)	(30)	140	漢文時代	
第3号窓井	SI3	VII-207.6	無し	長角円形	Y字	N-25°-E	380	62	360	60	138	漢文時代	
第4号窓井	SI4	VII-225.8	無し	長角円形	Y字	N-100°-E	397	47	388	44	120	漢文時代	
第5号窓井	SI5	VII-208.8	5.0～1.5cm	柱状土	Y字	N-25°-E	350	80	340	24	112	漢文時代	
第6号窓井	SI6	VII-225.8	無し	長角円形	Y字	N-45°-E	(294)	43	286	6	98	漢文時代	
第7号窓井	SI7	VII-214.8	1.23～1.27cm	長角円形	Y字	N-90°-E	(350)	38	346	10	70	漢文時代	
第8号窓井	SI8	VII-225.8	無し	長角円形	Y字	N-21°-E	344	49	339	7	118	漢文時代	
第9号窓井	SI9	VII-225.8	無し	長角円形	Y字	N-90°-E	388	27	384	16	98	漢文時代	
第10号窓井	SI10	VII-222.9	6.3～1.1cm	柱状土	Y字	N-16°-E	370	36	354	12	88	前原末以降	
第11号窓井	SI11	VII-222.9	—	柱状土	Y字	N-16°-E	—	—	—	—	—	—	—

各長軸・短軸は、部分的な最大幅を計測。

豎穴住居跡出土器觀察表

番号	遺物名	層位	器種	部位	外觀文様・調整		内面調査	口徑(cm)	周長(cm)	器高(cm)	式型名	時期	備考	
					突起(2段位)	口部:粗押、口縫部:粗押、口縫部:粗押、口縫部:粗押、口縫部:粗押								
9 1	I住 床面	深鉢	口縫	突起(2段位)	口部:粗押、口縫部:粗押、口縫部:粗押、口縫部:粗押、口縫部:粗押	ミガキ	—	—	(6. 5)	円筒上層d2 ~上層a1	前期末~中期初頭			
9 2	I住 床面	深鉢	口縫	突起(2段位)	口部:粗押、口縫部:粗押、口縫部:粗押、口縫部:粗押、口縫部:粗押	ナデ	—	—	(6. 5)	円筒上層d2 ~上層a1	前期末~中期初頭	織維合		
11 1	2住 9 ¹ 仰体	深鉢	口縫	突起(2段位)	口縫部:粗押、底面:粗押、斜:1.5斜、斜:1.5斜、底面:ミガキ	ミガキ	[33]	15. 8	50. 7	円筒上層a1	中期初頭	織維・海綿骨針合、各中央・側面下化物・網維合		
11 2	2住 11 複土	西鉢	口縫	突起(2段位)	口縫部:粗押、底面:粗押、斜:1.5斜、斜:1.5斜、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	(14. 9)	円筒上層a1	中期初頭	織維合		
11 3	2住 複土	深鉢	口縫	突起(2段位)	口縫部:粗押、底面:粗押、斜:1.5斜、斜:1.5斜、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	(18. 0)	円筒上層a1	中期初頭	織維・海綿骨針合		
13 1	5住 深鉢	口縫	底部	底面:粗押、口縫部:無文、刺突、網維:粗	ミガキ	—	—	(6. 6)	疊花	中期後葉	器外にごく微量の有化物付着			
14 1	4住 床面直上	深鉢	網維	單輪1A(2段+1本)、網維(1)	ミガキ	—	—	—	—	円筒下層d4	前期末	織維合		
14 2	4住 床面直上	深鉢	底面	底面:ミガキ	ミガキ	—	[13. 5]	(1. 4)	円筒下層d4	前期末	織維合			
14 3	4住 複土	西鉢	網維	網維:單輪1A(1)、底面:ミガキ	ミガキ	—	8. 5	(17. 4)	円筒下層d4	前期末	海綿骨針合			
16 1	5住 深鉢	堆土器	網維	網維:單輪1A(1)、底面:ミガキ	ミガキ	—	15. 8	(19. 1)	円筒下層d4	前期末	織維・海綿骨針合			
16 2	6住 6 ¹ 複土	鉢	底部	底面:網維(1)、底面:ミガキ	ミガキ	—	5. 1	(4)	円筒下層d4	前期末	織維無量合			
16 3	5住 2 複土	深鉢	網維	底面:粗押、底面:ミガキ	ミガキ	—	11. 8	(29. 9)	円筒下層d4 ~上層a1	中期前葉	織維・海綿骨針合			
17 1	6住 桁上面	深鉢	口縫~網維	底面:粗押、口縫部:粗押、底面(回), 網維:單輪1A(1)、底面:粗押、網維(1)、網維:單輪1A(1)、底面:粗押、網維(1)、網維:單輪1A(1)、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	(19. 1)	円筒下層d4	前期末	海綿骨針合			
20 1	7住 9 ¹ 仰体	深鉢	網維	網維:單輪1A(1)、底面:粗押、網維(1)、網維:單輪1A(1)、底面:ミガキ	ミガキ	—	17	(37. 9)	円筒下層d4	前期末	外側撲滅			
20 2	7住 9 ² 仰体	深鉢	網維	網維:單輪1A(1)、底面:ミガキ	ミガキ	—	18. 1	(34. 0)	円筒下層d4	前期末	織維合			
20 3	7住 9 ³ 仰体	深鉢	網維	網維:單輪1A(1)、底面:横面:ミガキ	ミガキ	—	10. 2	(22)	円筒下層d4	前期末	織維合			
20 4	7住 9 ⁴ 仰体	深鉢	網維	網維:單輪1A(1)、底面:ミガキ	ミガキ	—	10. 8	(18)	円筒下層d4	前期末	織維・海綿骨針合			
20 5	7住 9 ⁵ 床面直上	深鉢	網維	網維:單輪1A(1)、底面:ミガキ	ミガキ	[25. 4]	15. 2	33. 2	円筒下層d4	前期末	織維・海綿骨針合、器内下化物少量付着			
20 6	7住 9 ⁶ 仰体	深鉢	網維	網維:單輪1A(1)、底面:ミガキ	ミガキ	—	12. 5	(18. 9)	円筒下層d4	前期末	織維合、外側撲滅			
21 7	7住 床面直上	深鉢	口縫~底面	口縫部:粗押、刺突、網維:底面(1.5粗押)、網維(1)、口縫部:粗押、底面:ミガキ	ミガキ	[26. 1]	11. 6	38	円筒下層d4	前期末	織維合			
21 8	7住 3 レンチマーク	深鉢	口縫~底面	口縫部:無文、ミガキ、底面:ミガキ	ミガキ	[17]	11. 5	8. 7	円筒下層d4 か	前期末か	織維・海綿骨針合			
21 9	7住 3 鉢	銅鑼上~底面	網維	底面(1.5粗押)、底面:ミガキ	ナデ	—	5. 4	(9. 9)	円筒下層d4	前期末	海綿骨針無量合			
21 10	7住 2 複土	口縫(1.5) 付近	口縫	無文、ミガキ	ミガキ	[14. 2]	10. 5	(5. 25)	円筒下層d4 か	前期末か	底面打ち欠きか、海綿骨針合			
21 11	7住 2 鉢	口縫~底面	網維	底面:粗押、口縫部:粗押(櫛状)、網維:底面(1.5粗押)、底面:ミガキ	ミガキ	[11. 1]	6. 8	10. 9	円筒下層d4	前期末	織維合、器内下化物少量付着			
21 12	7住 2 鉢	口縫~底面	網維	底面:粗押、無文、テラス著、底面:ミガキ	ナデ	[9. 8]	6. 3	10. 95	円筒下層d4 か	前期末か	織維合			
21 13	7住 2 複土	口縫	底面	突起(1段位)、口縫部:粗押、刺突、網維:底面(1.5粗押)、底面:ミガキ	ミガキ	[12. 9]	6. 5	19. 1	円筒下層d4	前期末	織維・海綿骨針合			
21 14	7住 2 複土	西鉢	口縫~底面	4段位突起、底面:粗押(1.5粗)、口縫部:粗押	ミガキ	[18. 7]	7. 7	29. 2	円筒下層d4 ~上層a1	前期末~中期初頭	織維・海綿骨針合、器内下化物少量付着			
21 15	7住 2 複土	深鉢	口縫~底面	4段位突起、底面:粗押(1.5粗)、口縫部:粗押、刺突、網維:底面:ミガキ	ミガキ	[16. 8]	9	22. 8	円筒上層d4 ~上層a1	前期末~中期初頭	織維合、器内下化物少量付着			
21 16	7住 2-3 複土	口縫~底面	口縫	底面(1.5粗押)、底面:粗押(1.5粗)、底面:ミガキ	ナデ	[10. 6]	7. 8	25. 3	円筒下層d4	前期末	織維合、器外上・器内下化物少量付着			
21 17	7住 2-3 複土	深鉢	口縫~底面	口縫:刺突、口縫部:刺突、網維:底面(1.5粗)、網維(1.5粗)、底面:ミガキ	ナデ	[18]	10. 4	27. 1	円筒下層d4	前期末	織維合、器内下化物少量付着			
22 18	7住 2-3 複土	深鉢	口縫~底面	底面(1.5粗)、口縫:刺突、網維:底面(1.5粗)、底面:ミガキ	ミガキ	[20]	[10. 4]	27. 2	円筒下層d4	前期末	織維合、器内下化物少量付着			
22 19	7住 2 複土	口縫~底面	網維	底面(1.5粗)、口縫部:粗押(1.5粗)、網維:底面:ミガキ	ミガキ	[21. 1]	10	30. 4	円筒下層d4	前期末	底面打ち欠きか、器内下化物少量付着			
22 20	7住 2 鉢	口縫~底面	網維	口縫:粗押、口縫部:刺突、網維:底面(1.5粗)、底面:ミガキ	ミガキ	[27. 5]	[16]	32	円筒下層d4	前期末	織維合、器外上・器内下化物少量付着			
22 21	7住 2-3 複土	深鉢	口縫~底面	底面(1.5粗)、口縫部:粗押、口縫部:粗押、網維:底面(1.5粗)、底面:ミガキ	ミガキ	[27. 9]	[12. 4]	36. 2	円筒上層d2 ~上層a1	前期末~中期初頭	織維・海綿骨針合、器内下化物少量付着			
23 22	7住 2 複土	西鉢	口縫~底面	突起(1段位)、口縫部:粗押(1.5粗)、口縫部:刺突、網維:底面:ミガキ	ミガキ	[28]	11. 8	39. 4	円筒下層d4	前期末	織維・海綿骨針合、器内下化物少量付着			
23 23	7住 1 浅鉢	口縫~底面	網維	突起(1段位)、底面:粗押(1.5粗)、底面:ミガキ	ミガキ	[14. 6]	[17. 11]	8. 8	円筒上層d2 ~上層a1	前期末~中期初頭	織維・海綿骨針合			
23 24	7住 1-2-3 複土	深鉢	口縫~底面	突起(3段位)、底面:粗押(1.5粗)、口縫部:粗押、底面:ミガキ	ミガキ	[21. 8]	9. 2	27. 2	円筒上層d2 ~上層a1	前期末~中期初頭	織維・海綿骨針合、器外上・器内下化物少量付着			
23 25	7住 1-2-3 トレンチマーク	深鉢	口縫~底面	突起(3段位)、底面(1.5粗)、刺突、網維:底面(1.5粗)、底面:ミガキ	ミガキ	[22]	[11. 6]	35. 5	円筒下層d2	前期末	織維合			
24 26	7住 1-2 複土	深鉢	口縫~底面	口縫:粗押、口縫部:粗押(1.5粗)、網維:底面(1.5粗)、底面:ミガキ	ミガキ	[24. 7]	11. 5	35. 6	円筒下層d4	前期末	織維・海綿骨針合			
24 27	7住 1 複土	深鉢	口縫~底面	突起(3段位)、底面(1.5粗)、口縫部:粗押(1.5粗)、網維:底面(1.5粗)、底面:ミガキ	ミガキ	[25]	[10. 6]	37. 2	円筒上層d2 ~上層a1	中期初頭	織維・海綿骨針合			
24 28	7住 1-2 複土	深鉢	口縫~底面	突起(3段位)、底面(1.5粗)、口縫部:粗押(1.5粗)、網維:底面(1.5粗)、底面:ミガキ	ミガキ	[27. 3]	12	38	円筒上層d2 ~上層a1	中期初頭	織維・海綿骨針合、器外上化物少、器内下化物少量付着			
24 29	7住 1-2 複土	深鉢	口縫~底面	突起(2段位)、底面(1.5粗)、網維(1)、口縫部:粗押(1.5粗)、網維(1)、底面:ミガキ	ミガキ	[28]	[10. 8]	4. 8	13. 7	円筒下層d2	前期末	織維合、器内下化物少量付着		
25 30	7住 複土	鉢	口縫~底面	突起(2段位)、底面(1.5粗)、網維(1)、口縫部:粗押(1.5粗)、網維(1)、底面(1.5粗)	ナデ	[10. 8]	—	—	—	—	—	—	—	

番号	地名	道路名	層位	形種	部位	外見文様・調整	内面調査	口徑(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	型式名	時期	備考
25 31	7住	覆土	井	口縁～底部	口縁:LR縫、洞部:LR横、底面:ミガキ	ミガキ [11.8]	6.2	19	円筒上層a2 ～上層a1	前輪木～ 中輪右輪	織縫、海綿骨針合、 外上部化物付有		
25 32	7住	覆土 トシソ チュー	西林	口縁下 洞部下	波状口縁(透孔)、縫合:貼付(LR縫)、口 縫部:(L-R縫)、洞部:LR横・斜、底面(底)	ミガキ	35	—	(41.4)	円筒上層a3	中輪初頭	織縫、海綿骨針合	
30 1	8住	床面	深井	口縁上 洞部上	口縁:半円筒突起、口縁部:沈縫、半円筒 突起、洞部:条縫(縫合)、底面	ミガキ	—	—	(9.5)	円筒上層a2 か	前輪末か	後30-25回一か	
30 2	8住	床面	深井	底部	柔縫(縫合)、底面:ミガキ	ミガキ	—	[9.7]	(12.1)	円筒下層a2 か	前輪末か	後30-1同一か、底面 穿孔孔	
30 3	8住	床面	深井	口縁～底部	前底:口縫(3段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、口縫部:R縫、洞部:LR横・斜、底面: ミガキ	ミガキ	13.7	[7.8]	23.2	円筒上層a2 ～上層a1	前輪木～ 中輪初頭	織縫合	
30 4	8住	床面 土	西林	口縁～底部	波状口縫(3段目)、口縫部:L 縫、口縫部:R縫、洞部:LR横・斜、底面: ミガキ	ミガキ	[19.6]	8.5	10.8	大木式式	中輪前輪	織縫合	
30 5	8住	床面 床面直上	西林	口縁～底部	波状口縫(3段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、口縫部:R縫、洞部:LR横・斜、底面: (透多孔)、底面:ミガキ	ミガキ	[22.5]	9.8	28.1	円筒上層a2	中輪初頭	織縫合、補修孔1ヶ所	
30 6	8住	床面 床面直上	西林	口縁～底部	口縫部:R縫、降帶(後押)、洞部:(R多孔)、 縫合(L-R縫)、底面:ミガキ	ミガキ	[19]	10	30.9	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫、海綿骨針合、 外上部化物少量化付	
30 7	8住	床面 土	深井	口縁～底部	波状口縫(3段目)、降帶(後押)、波状(L-R縫)、 口縫部:L縫、洞部:LR横・斜、底面: ミガキ	ミガキ	[21.9]	12.5	(31.6)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合	
30 8	8住	床面直上 床面	深井	口縁～底部	雲起(4段目)、降帶(後押)、口縫部: L縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	27.4	12.3	33.5	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合、胸外上・胸内 下化物台着、補修 孔1ヶ所	
31 9	8住	床面直上 床面	深井	口縫部 ～底部	波状口縫(3段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、口縫部:R縫、洞部:LR横・斜、底面: (透多孔)、底面:ミガキ	ミガキ	—	17	(55)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫、海綿骨針合、 胸外上部化物付	
31 10	8住	床面直上 床面	深井	口縫下 洞部下	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部: L縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[44]	—	(59.4)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫、海綿骨針合	
31 11	8住	床面直上 床面	深井	口縫～底部	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	38	16	65	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫、海綿骨針合、 胸外上部化物付	
32 12	8住	床面直上 床面	深井	口縫～底部	雲起(1単位段)、降帶(後押)、口縫部: L縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[34.7]	15	46.5	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合	
32 13	8住	覆土	井	口縫下 洞部下	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部: L-R縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[12]	—	(12)	円筒上層a2	中輪初頭	織縫、海綿骨針合	
32 14	8住	覆土	深井	口縫～底部	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部: L-R縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	10	(14.4)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合	
32 15	8住	覆土	深井	洞部～底部	積合(1R多条)、底面:ミガキ	ミガキ	—	12	(15)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合	
32 16	8住	覆土	深井	洞部～底部	積合(1R多条)、積合(R)横、底面:ミガキ	ミガキ	—	10.5	(17.8)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合	
32 17	8住	覆土	深井	洞部～底部	積合(1R-R縫)、底面:ミガキ	ミガキ	—	[11]	(18)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合、胸外上炭化 物少量化	
32 18	8住	覆土	井	口縫～底部	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部: L縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[16.6]	8.2	18.3	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合、胸外上炭化 物少量化	
32 19	8住	覆土	井	口縫～底部	波状(4段目)、降帶(後押)、積状手縫 縫合(1R多孔)、降帶(後押)、口縫部:L-R縫、 洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[18.6]	8.2	18.8	円筒上層a2 ～b	中輪前輪	織縫合、胸外上炭化 物少量化	
32 20	8住	5	深井	口縫～洞部	波状(4段目)、降帶(後押)、積状手縫 縫合(1R多孔)、降帶(後押)、口縫部:L-R縫、 洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	28	—	(20.6)	円筒上層a2 ～b	中輪前輪	織縫合、胸外上炭化 物少量化	
33 21	8住	覆土	深井	口縫～底部	波状(4段目)、降帶(後押)、積状手縫 縫合(1R縫)、底面:ミガキ	ミガキ	16.6	7.8	22.3	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合、胸外上炭化 物少量化	
33 22	8住	覆土	深井	口縫(次) ～底部	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	11.4	(29)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合、胸外上炭化 物少量化	
33 23	8住	覆土	深井	口縫～底部	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	40.5	15.7	64.1	円筒上層a2 ～b	中輪前輪	織縫、海綿骨針合	
36 1	9住	覆土	深井	口縫(次) ～底部	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	[8.4]	(19)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫、海綿骨針合、 胸外上部化物付	
36 2	9住	覆土	深井	口縫～底部	口縫部:L	ミガキ	[17.6]	10.3	22.4	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	織縫合	
36 3	9住	覆土	深井	口縫～ 洞部上	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	(10.8)	円筒上層a2	中輪初頭～ 前輪	海綿骨針合	
36 4	9住	覆土	深井	口縫～ 洞部上	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	(1)	円筒上層a2	中輪初頭	海綿骨針合	
36 5	9住	床面直上 覆土	深井	口縫～ 洞部上	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[23.1]	—	(12.8)	円筒上層a2	中輪初頭	織縫、海綿骨針合	
36 6	9住	覆土	深井	口縫～ 洞部上	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	(15.4)	円筒上層a2	中輪初頭	織縫合	
36 7	9住	覆土 か	深井	口縫下 洞部下	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	(3)	十槽内1か	後期前葉	後期前葉合	
36 8	9住	覆土 か	深井	口縫下 洞部下	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	(3.3)	十槽内1か	後期前葉	後期前葉合	
36 9	9住	覆土 か	深井	口縫下 洞部下	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	—	十槽内1	後期前葉	後期前葉合	
36 10	9住	覆土 か	深井	口縫下 洞部下	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[15.5]	7.3	8.2	十槽内1	後期前葉	底面2ヶ所に穿孔	
40 1	10住	橋上位 覆土	深井	口縫～底部	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[23.2]	13.4	35.2	円筒下層a2	前輪木	織縫、海綿骨針合	
40 2	10住	深井	口縫～ 洞部下	雲起(2単位段)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[28.4]	—	(39)	円筒下層a2 ～上層a1	前輪木～ 中輪初頭	織縫、海綿骨針合、 胸外上部化物少量化付		
40 3	10住	1-2	深井	口縫～洞部	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	[25.6]	—	(22.3)	円筒下層a2 ～上層a1	中輪初頭	海綿骨針合	
40 4	10住	覆土	深井	口縫～洞部	波状(4段目)、降帶(後押)、口縫部:L 縫、洞部:R縫、底面:ミガキ	ミガキ	—	—	(16.4)	円筒下層a2 ～上層a1	中輪初頭	織縫、海綿骨針合	

番 号	造物名	巣巻	部位	器種	部位	外面文様・調整			内面裏	口径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	型式名	時期	備考	
						口縁	底縁	高さ								
40	5	10住	深鉢	口縁～胸下	陶器	直筒(口縁)、口縁(底縁)、胸部(口縁・底縁)	ミガキ	—	—	(16.9)	内面下層	42 ～上層	a1	中期切頭 縫合	織錦・海潮骨針合	
45	1	11住 印	深鉢	口縁～底部	陶器	直筒(口縁)、胸部(口縁)、胸部(口縁・底縁)	ミガキ	—	18.4	(39.1)	内面下層	42 ～上層	a1	中期切頭 縫合	織錦・海潮骨針合	
45	2	11住 印	深鉢	胸～底部	陶器	直筒(口縁)、底面(口縁)、底面(口縁・底縁)	ミガキ	—	18.2	(27.8)	内面下層	42 ～上層	a1	中期切頭 縫合	織錦・海潮骨針合	
45	3	11住	床	口縁～胸部	陶器	直筒(口縁)、底面(口縁)、底面(口縁・底縁)	ミガキ	[15.5]	—	(14.5)	内面上層	42	a1	中期切頭 縫合	織錦合・胸外上文化 物少筋付	
45	4	11住	?	口縁～底部	陶器	突起(底縫合(2位側))、直筒(口縁)、胸部(口縁)、胸部(口縁・底縁)	ミガキ	15.5	8.4	19.7	内面下層	42	a1	中期切頭 縫合	織錦合・胸外上文化物少筋付	
45	5	11住	?	浅鉢	口縁～底部	直筒横	ミガキ	範[25.4] (範)	範[28.3]	—	10.8	内面上層	42	a1	中期切頭 縫合	織錦合・外文化摩訶羅
46	6	11住	?	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、底面(口縁)、底面(口縁・底縁)	ミガキ	[18.8]	10.6	24	内面下層	42	a1	中期切頭 縫合	胸外下文化物少筋付 縫合	
46	7	11住	6	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、底面(口縁)、底面(口縁・底縁)	ミガキ	—	11.1	(29.5)	内面下層	42	a1	中期切頭 縫合	織錦・海潮骨針合	
46	8	11住	帶土中位	鉢小	口縁～胸部	直筒(口縁)、底面(口縁)、底面(口縁・底縁)	ミガキ	[12.5]	—	(13.7)	木本式系 合	中期前	縫合	縫合合・胸外上文化 物少筋付		
46	9	11住	?	深鉢	口縁～胸部	直筒(口縁)、底面(口縁)、底面(口縁・底縁)	ミガキ	24.5	—	(22.3)	内面上層	42	a1	中期切頭 縫合	胸外上文化物少筋付 縫合	
46	10	11住	?	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、底面(口縁)、底面(口縁・底縁)	ミガキ	[26.4]	[10.3]	24.5	内面下層	42	a1	中期切頭 縫合	海潮骨針合・胸外上 文化物少筋付	
46	11	11住	?	深鉢	口縁～胸部	直筒(口縁)、底面(口縁)、底面(口縁・底縁)	ミガキ	[22.6]	—	(28.4)	内面下層	42	a1	中期末～ 中期初頭	織錦・海潮骨針合	
49	1	12住	床面直上	深鉢	口縁	直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	—	—	(7.7)	内面下層	42	前期末	縫合	縫合	
49	2	12住	?	深鉢	口縁	直筒横	ミガキ	—	—	(7.7)	内面下層	42	前期末	織錦合	縫合	
49	3	12住	?	深鉢	口縁	直筒	ミガキ	—	—	(7.5)	内面下層	42	前期末	織錦合	縫合	
49	4	12住	?	深鉢	口縁～胸部	直筒(口縁)、底面(口縁)、底面(口縁・底縁)	ミガキ	—	—	(8)	内面下層	42	前期末	海潮骨針合	縫合	
50	1	13住	?	深鉢	胸部	直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	—	—	—	内面下層	42	前期末～ 中期初頭	織錦・海潮骨針合	縫合	
50	2	13住	?	深鉢	胸部	直筒(口縁)	ミガキ	—	—	—	内面下層	42	前期末	縫合	縫合	
51	1	14住	2	鉢小	口縁～胸下	直筒(口縁)、直筒(口縁)、直筒(口縁)	ナヂ	[14.1]	—	(15.8)	内面下層	42	中期切頭 縫合	織錦合	縫合	
51	2	14住	2	深鉢	口縁～胸部	直筒(口縁)、口縁(口縁)、口縁(口縁)	ミガキ	[24.7]	—	(20.8)	内面下層	42	中期切頭 縫合	縫合合・胸外上文化 物少筋付	縫合	
54	1	15住 印	9住	深鉢	口縁～胸部	直筒(口縁)、口縁(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	[38.7]	—	(29.9)	内面下層	42	前期末	海潮骨針合	縫合	
54	2	15住	?	深鉢	胸部	直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	—	—	—	内面下層	42	中期初頭	海潮骨針合	縫合	
54	3	15住	?	深鉢	口縁	直筒(口縁)	ミガキ	—	—	—	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
54	4	15住	?	深鉢	口縁～胸部	直筒(口縁)、口縁(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	—	—	—	内面下層	42	中期初頭	縫合合・胸外上文化 物少筋付	縫合	
54	5	15住 印	15住 印	深鉢	口縁～胸部	直筒(口縁)、口縁(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	[11.3]	5.5	14.6	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
55	6	15住	4	深鉢	口縁～胸下	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	[35.6]	—	(29.9)	内面下層	42	前期末	海潮骨針合・外 文化物少筋付	縫合	
55	7	15住	4	深鉢	直筒	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	—	37.1	13.2	53.2	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合
55	8	15住	4	浅鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	—	15.5	8.3	19	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合
56	9	15住	2～4	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、直筒(口縁)	ミガキ	[25.8]	[12.3]	35.8	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
56	10	15住	2	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、口縁(口縁)、直筒(口縁)	ミガキ	[18.5]	[10.1]	24.3	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
56	11	15住	2～4	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、直筒(口縁)	ミガキ	22.7	10.9	33.4	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
56	12	15住	2	深鉢	口縁～胸下	直筒(口縁)、直筒(口縁)、直筒(口縁)	ミガキ	33.8	—	(43.4)	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
56	13	15住	ビト1 印	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、直筒(口縁)	ミガキ	28.5	13	45.3	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
57	14	15住	?	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	[29.1]	9.4	27.8	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
57	15	15住	2～4	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	—	11	24.5	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
57	16	15住	2	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	[21.4]	9.5	29.9	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
57	17	15住	2	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	[25.8]	12.3	35.2	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
57	18	15住	2～4	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	21.8	10.2	30.7	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
57	19	15住	2～4	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	[12.8]	5.7	18.1	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
57	20	15住	2～4	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、直筒(口縁)	ミガキ	[18.7]	6.9	16.5	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
57	21	15住	2	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、直筒(口縁)	ミガキ	[25.7]	—	33.5	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
58	22	15住	2～4	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	29.1	11.5	39.3	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	
58	23	15住	2～4	深鉢	口縁～底部	直筒(口縁)、直筒(口縁)、底面(口縁)	ミガキ	28.8	—	36.7	内面下層	42	中期初頭	縫合	縫合	

番	種	造株名	層位	基部	部位	外面特徴・調整	内部調査	口径(cm)	直径(cm)	高さ(cm)	幅員(cm)	型式名	時期	備考
58	24	15往	2~4 地上	深鉢	口縁~銅底	突起(4單位)、隆起・脇柱(1R押), 口縁(1R-1L押), 銅底(1R-1L押), 鋼柱(1L-1R)	ミガキ	45.5	—	(46)	円筒下層d1 ～上層a1	前期末～中期初頭	織維・海綿骨針合	
59	25	15往	2 地上	深鉢	口縁~銅底下 底部	突起(3單位)、脇柱(1R押), 口縁(1R-1L押), 鋼柱(1L-1R押), 鋼底(1L-1R押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	32	13	11	円筒下層d1 ～上層a1 (H, 8) (H, 9)	前期末～中期初頭	織維合、園上復元	
59	26	15往	2 地上	深鉢	口縁~銅底下	突起(4單位)、隆起・脇柱(1R押), 口縁(1R-1L押), 鋼柱(1L-1R)	ミガキ	32	11	—	(46, 4)	円筒下層d1 ～上層a1	前期末～中期初頭	織維・海綿骨針合, 外面中央化物少付着
59	27	15往	2 地上	深鉢	口縁~銅底	突起(2單位)、隆起・脇柱(1R押), 口縁(1R-1L押), 鋼柱(1L-1R)	ミガキ	39	4	—	(37, 8)	円筒下層d1 ～上層a1	前期末～中期初頭	織維・海綿骨針合, 外面中央化物少付着
63	1	16往	2~3	深鉢	口縁~底部	突起(3單位)、隆起・脇柱(1R押), 口縁(1R-1L押), 鋼柱(1L-1R)	ミガキ	23	8	15.1	30.7	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合, 脱落
63	2	16往	2~3	深鉢	口縁~底部	突起(2單位)、口縫柱(1R-1L押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	15.9	12.7	25.1	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合	
63	3	16往	2b~2c~3	深鉢	口縁~底部	突起(2單位)、口縫柱(1R-1L押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	25.4	15.1	29.9	円筒下層d1	後期末	織維・海綿骨針合, 外面中央化物少付着	
63	4	16往	2~3	深鉢	口縁~底部	突起(2單位)、口縫柱(1R-1L押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	13.5	7.6	20.1	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合	
63	5	16往	2c	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	14.6	10.5	25.2	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合, 脱落	
63	6	16往	2b	深鉢	口縁~銅底下	口縫柱(1R押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	12.7	—	(20, 2)	円筒下層c ～d1	前期末後葉c ～e1	織維・海綿骨針合, 外面中央化物少付着	
63	7	16往	2a~c	深鉢	口縁~底部	突起(2單位)、口縫柱(1R-1L押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	28	4	15.2	36.8	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合
63	8	16往	2b 地上	深鉢	口縁~底部	突起(2單位)、口縫柱(1R-1L押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	33	16.1	40.8	円筒下層d1	後期末	織維合, 残存	
64	9	16往	2b	深鉢	口縁~底部	突起(2單位)、口縫柱(1R-1L押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	18.4	9.2	27.2	円筒下層d1	前期末	織維合	
64	10	16往	2b	深鉢	口縁~底部	突起(2單位)、口縫柱(1R-1L押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	18.7	12.9	35.3	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合, 外面膜城	
64	11	16往	2a~2b 地上	深鉢	口縁~底部	突起(2單位)、口縫柱(1R-1L押), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	15.4	9.2	25.4	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合	
64	12	16往	2a~2b 地上	深鉢	銅~底部	底葉(1R), 底葉(1L), 底葉(1R-1L)	ミガキ	—	—	(6, 9)	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合	
64	13	16往	2a~2b	深鉢	口縁~底部	突起(2單位)、突葉(1R), 突葉(1L)	ミガキ	26	12.5	27.2	円筒下層d1 ～大木系	前期末	織維・海綿骨針合	
64	14	16往	2a 地上	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	12.3	7.8	17.5	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合, 外面化物少付着	
64	15	16往	2a	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	19.7	11.7	33.7	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合, 内面中央化物少付着	
64	16	16往	2a	右付け 鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	19.8	[15]	18.4	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合	
68	1	19往	植出面	深鉢	胴部	單槽1A(1R)	ミガキ	—	—	—	円筒下層d1	前期末	織維合	
61	1	20往	2a	深鉢	胴部	底葉(1R)	ミガキ	—	—	—	円筒下層d1	前期末	織維合	
69	2	20往 9P1	2a	深鉢	口縁	突起(單槽1)(1R押), 1R押	ミガキ	—	—	(3.8)	円筒下層d1 ～上層a1	前中期初頭	GG-3, 4-同一小	
69	3	20往 9P1	2a	深鉢	口縁(火)	突槽(1R押), 1R押	ミガキ	—	—	(5.6)	円筒下層d1 ～上層a1	前中期初頭	GG-2, 3-同一小	
69	4	20往 9P1	2a	深鉢	胴部	1R押, 斜	ミガキ	—	—	(9, 1)	円筒下層d1 ～上層a1	前中期初頭	GG-2, 3-同一小	
69	5	20往 9P1	2a	深鉢	胴部	1R押, 斜	ミガキ	—	—	—	円筒下層d1 ～上層a1	前中期初頭	織維少付着	
73	1	21往 1C2	2a	深鉢	口縁	口縫槽, 口縫柱, 銅底(1R押), 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	19.5	11.4	26.8	円筒下層d1	前期末	織維合, 外面化物少付着	
73	2	21往 1C2	2a	深鉢	口縁	突起(1槽1)(1R押), 1R押	ミガキ	22.8	12.7	27.8	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合, 未貫通の移行ルック所	
73	3	21往 1C2	2a	深鉢	口縁(火)	突槽(1R押), 1R押, 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	—	—	(23, 9)	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合, 外面膜城	
73	4	21往 1C2	2a	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 口縫柱(1R-1L), 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	[27.6]	16.6	37.7	円筒下層d1	前期末	海綿骨針合	
73	5	21往	2a	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	18	12.8	29.5	円筒下層d1	後期末	織維・海綿骨針合	
73	6	21往 1C2	2a	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	[16.4]	—	28.3	円筒下層d1	前期末	織維合、外側膜城	
73	7	21往	2a	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 口縫柱(1R-1L), 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	29.8	12.5	28.4	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合	
73	8	21往	2a	深鉢	口縁	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 口縫柱(1R-1L), 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	21.8	13.8	31.1	円筒下層d1 ～a1	前期末	織維合, 外面化物少付着	
74	9	21往	2a	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 口縫柱(1R-1L), 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	30.4	20.1	32.9	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合, 外面膜城	
74	10	21往	2a	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 口縫柱(1R-1L), 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	20.2	9.8	25.8	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合	
74	11	21往	2a	深鉢	口縁~底部	突起(1L-1D)横柱(1L-1R), 口縫柱(1R-1L), 鋼柱(1L-1R), 鋼面(ミガキ)	ミガキ	12.5	7.5	17.5	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合	

番 号	遺構名	層位	器種	部位	外面文様・調整			内面調査	口径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	型式名	時期	備考
					外縁	内縁	側面							
74	12	21住	複数	深鉢	口縁～底部	口唇：LR横、口縁部：LR横、内縁部：單脚1A(1.0)底面；ミガ今	ミガ今	19.8	12.3	28	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合	
74	13	21住	複数	深鉢	口縁～底部	口唇：LR横、内縁部：單脚2(1.0-0.8)横、結び(0)押、脚部：單脚1A(1.0)	ミガ今	16.4	8.9	21.8	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合、國內土化物少量化	
74	14	21住	複数	深鉢	口縁～底部	底付口縁(4單脚)、口縫線：LR押、脚部：單脚1A(1.0-0)、底面；ミガ今	ミガ今	17.6	8.8	22.6	円筒下層d	前期末	織錦・国内土化物少量化	
74	15	21住	複数	深鉢	口縁～底部	口縫線：LR押(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	16.8	5.3	12.5	円筒下層d	前期末	織錦	
74	16	21住	複数	深鉢	口縁～底部	口唇：LR横、内縁部：結束2(0.8-0.6)横、底面；ミガ今	ミガ今	10	6.1	14.2	円筒下層d	前期末	織錦	
74	17	21住	複数	深鉢	口縁～底部	口唇：LR横、内縁部：單脚1A(1.0-0)、底面；ミガ今	ミガ今	10.3	5.9	13.2	円筒下層d	前期末	織錦合、國內土化物少量化	
74	18	21住	複数	深鉢	口縁～底部	口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0-0)、底面；ミガ今	ミガ今	29	11.5	40.8	円筒下層d	前期末	織錦合、國內土化物少量化	
75	19	21住	複数	深鉢	口縁～底部	底付口縁(4單脚)、口縫線：LR押、脚部：單脚1A(1.0-0.8)横、底面；ミガ今	ミガ今	[31.4]	14.5	36.9	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合、多量付、補強孔2ヶ所	
76	20	21住	複数	深鉢	口縁～底部	底付口縁(4單脚)、口縫線：LR押、脚部：單脚1A(1.0-0.8)横、底面；ミガ今	ミガ今	29.9	15	42.3	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合	
75	21	21住 堆	複数	深鉢	口縁～脚部	底付口縁(4單脚)、口縫線：LR押、脚部：單脚1A(1.0-0.8)横、底面；ミガ今	ミガ今	27.5	—	(24.3)	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合、多量出現	
75	22	21住	複数	台形鉢	口縁～底部	底付口縁(4單脚)、底面；口縫線：LR押、脚部：單脚1A(1.0-0.8)横、底面；ミガ今	ミガ今	18.7	11	26.6	円筒下層d	前期末	織錦	
75	23	21住	複数	台形鉢	口縁～底部	底付口縁(4單脚)、底面；口縫線：LR押、脚部：單脚1A(1.0-0.8)横、底面；ミガ今	ミガ今	12.2	7.5	12.6	円筒下層d	前期末	織錦合、國內土化物少量化付	
75	24	21住	複数	鉢	口縁～脚部	無文、ミガ今	ミガ今	9.5	—	(6.4)	円筒下層d	前期末か	海綿骨針合	
75	25	21住	複数	深鉢	口縁～底部	突起(1.0位後)、爆状把手(斜突)、口縫線：LR押、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	[18.2]	9.3	19.7	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合	
76	26	21住	複数	深鉢	口縁～底部	突起(1.0位後)、爆状把手(斜突)、口縫線：LR押、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今(横)、底面；ミガ今	ミガ今	[22.7]	11.6	32.5	円筒下層d	前期末	織錦合、國內土化物少量化付	
76	27	21住	複数	深鉢	口縁～底部	突起(4.0位後)、爆状把手(斜突)、口縫線：LR押、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	24	[9.8]	29.3	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合	
76	28	21住	複数	深鉢	口縁～底部	口縫線：LR横(横)、底面；口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	30.6	15.1	51.3	円筒下層d	前期末～中期初頭	織錦・海綿骨針合	
76	29	21住	複数	深鉢	口縁～底部	口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	13.7	6.5	20.7	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合	
76	30	21住	複数	深鉢	口縁～底部	底付口縁(4單脚)、口縫線：LR横、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	14.8	7.6	22.3	円筒下層d	前期末～中期初頭	織錦・海綿骨針合、國內土化物少量化	
76	31	21住	複数	深鉢	口縁～底部	口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	22	11.5	27.2	円筒下層d	前期末～中期初頭	織錦・海綿骨針合	
77	32	21住	複数	深鉢	口縁～底部	突起(2.0位後)、爆狀(0.8)押、口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	[33.8]	16	54.9	円筒上層a	中期初頭	織錦・海綿骨針合	
77	33	21住	複数	深鉢	口縁～底部	底付口縫線：LR横(横)、口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	16	8.8	18.2	円筒上層a	中期初頭	織錦合、國內土化物少量化付	
77	34	21住	複数	深鉢	口縁～底部	突起(4.0位後)、爆狀(0.8)押、貼付(後押)、口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	26.5	13.3	38.2	円筒下層d	前期末～中期初頭	織錦合	
77	35	21住	複数	深鉢	口縁～底部	突起(2.0位後)、爆狀(0.8)押、口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	[41.4]	15.1	59.6	円筒下層d	前期末～中期初頭	織錦・海綿骨針合、野外出土化物少量化付、補強孔2ヶ所	
78	36	21住	複数	複数	口縁～底部	突起(3.0位後)、爆狀(0.8)押、貼付(0.8)押、口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	40	16.8	52.5	円筒上層a	中期初頭	織錦合、中期初頭	
78	37	21住	複数	深鉢	口縁～底部	底付口縫線：LR横(横)、口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	[21.9]	10.2	(22.8)	円筒上層a	中期初頭	織錦合、野外出土化物少量化付	
78	38	21住	複数	複数	口縁～底部	底付口縫線：LR横(横)、底面；ミガ今	ミガ今	13.8	9.7	17	円筒下層d	前期末～中期初頭	織錦・海綿骨針合、國內土化物少量化	
78	39	21住	複数	複数	口縁～底部	突起(2.0位後)、口縫線：LR横(横)、脚部：單脚1A(1.0)、底面；ミガ今	ミガ今	[13.4]	[6.4]	13.3	円筒下層d	中期初頭	織錦・海綿骨針合	
78	40	21住	複数	深鉢	口縫線：LR横(横)、口縫線～底部：LR横(横)、底面；ミガ今	ミガ今	27.4	12.8	31.8	円筒下層d	中期初頭	織錦合、中期初頭		
78	41	21住	複数	深鉢	脚部	(L多条斜)、脚部	ナメ	—	(5.1)	早屈出5個5.5	草鞋丸	織錦多量		
78	42	21住	複数	深鉢	脚部	單脚1(L-0)	ミガ今	—	(6.6)	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合		
78	43	21住	複数	深鉢	脚部	(L多条斜)、押	ナメ	—	(7.5)	早屈出5個5.5	草鞋丸	織錦多量合		
78	44	21住	複数	深鉢	脚部	脚部、結び	ナメ	—	(4.1)	円筒下層d	前期末	織錦多量合		
78	45	21住	複数	深鉢	脚部	(L多条斜)	ナメ	—	(6)	早屈出5個5.5	草鞋丸	織錦多量合		
78	46	21住	複数	深鉢	脚部	R押か、器皿摩擦	ナメ	—	(3.3)	~b	円筒中層	織錦合		
78	47	21住 七	複数	深鉢	口縁	結び(0)横	ナメ	—	(6.6)	円筒下層d	前期中集	織錦合		
78	48	21住	複数	深鉢	口縫線：結び(0)横、脚部：LR	ナメ	—	(6.1)	円筒下層d	前期中集	織錦合			
78	49	21住	複数	深鉢	脚部(沈縛か)、單脚1	ミガ今	—	(4.2)	円筒下層d	前期中集	織錦合			
78	50	21住	複数	深鉢	脚部(沈縛か)、竹管脚突	ミガ今	—	(4.6)	円筒下層d	前期中集	織錦・海綿骨針合			
79	51	21住	複数	深鉢	RR横	ミガ今	—	(7)	—	—	前期前中期	織錦		
79	52	21住	複数	脚部	RR横	ミガ今	—	—	(11.3)	—	前期前中期	織錦・海綿骨針合		
79	53	21住	複数	脚部	RR横	ミガ今	—	—	(3.6)	円筒下層d	前期前中期	織錦・海綿骨針合		
79	54	21住	複数	脚部	RR横	ミガ今	—	—	(4.7)	円筒下層d	前期末	織錦・海綿骨針合		

番	書	造様名	部位	器種	部類	外文文様・調整			内面調査	口徑(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	型式名	時期	備考	
						内面調査	口徑(cm)	底径(cm)								
79	55	21往	櫻土	台付 底部 (台付)	無文	ミガキ	ミガキ	—	—	(4.8)	円筒下層か	前期か	織維多段合			
79	56	21往	櫻土	台付 底部 (台付)	結束10束(左・右・中)	ミガキ	ミガキ	—	—	(4.20)	円筒下層か	前期か	織維合			
79	57	21往	櫻土	底部 (台付)	粗縞、底部3ガウ	ナダ?	—	—	(6.7)	円筒下層か	前期か	織維、海綿骨針合				
79	58	21往	櫻土	口縁	施狀把手(火袋縫)、旁突、底口縁か、口縫部?、口縫部?、火袋縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(6)	朝日下層式系	前期か	織維、海綿骨針合			
79	59	21往	櫻土	深鉢	口縁	突起、透孔、點目(側突)、口脛部?、脣み、口縫部?、火袋縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(4.6)	円筒下層か	前期末	海綿骨針合		
79	60	21往	櫻土	深鉢	口縁	火袋縫、口縫部?、口縫部?、病突、沈縫、脣み、口縫部?、火袋縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(9.9)	大木Ta式系	中期前葉			
79	61	21往	櫻土	深鉢	口縁	武状火袋縫、口縫部?、單筋1(保か)押、胸筋、單筋1(左・右)、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(9.9)	大木Ta式系	中期前葉	国79-62~63同1個 休か		
79	62	21往	櫻土	深鉢	口縁	波状火袋縫、透孔、口縫部?、單筋1(保か)押、胸筋、單筋1(左・右)、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(7.1)	大木Ta式系	中期前葉	国79-61、63同1個 休か		
79	63	21往	櫻土	深鉢	口縁	口縫部?、火袋縫、單筋1(保か)押、胸筋、單筋1(左・右)、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(7.7)	大木Ta式系	中期前葉	国79-61、63同1個 休か		
79	64	21往	櫻土	深鉢	胸筋	口縫部?、火袋縫、單筋1(保か)押、胸筋、單筋1(左・右)、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(4.2)	大木Ta式系	中期前葉	国79-61~63同1個 休か、修繕有り		
79	65	21往	櫻土	深鉢	胸筋	口縫部?、火袋縫、單筋1(保か)押、胸筋、單筋1(左・右)、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(7.8)	大木Ta式系	中期前葉	国79-66~68同1個 休か		
79	66	21往	櫻土	深鉢	胸筋	口縫部?、火袋縫、單筋1(保か)押、胸筋、單筋1(左・右)、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(6.2)	大木Ta式系	中期前葉	国79-65、67、68同1個 休か		
79	67	21往	漫足	深鉢	口縁	口縫部?、火突、胸筋、單筋1(保か)押、胸筋、單筋1(左・右)、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(3.9)	大木Ta式系	中期前葉	国79-65、66、68同1個 休か		
79	68	21往	櫻土	深鉢	胸筋	口縫部?、火突、單筋1(保か)押、胸筋、單筋1(左・右)、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	—	(4.3)	大木Ta式系	中期前葉	国79-65~66同1個 休か		
79	69	21往	櫻土	西鉢	口縁	結回(8横)、縦、底面ミガキ	ミガキ	ミガキ	—	[7.6]	円筒下層d 分	前歴木か	織維、海綿骨針合			
79	70	21往	櫻土	深鉢	口縁	折筋、降筋D(左)、D(横)	ミガキ	ミガキ	—	(4.2)	楕円形	中期後葉か	海綿骨針合			
79	71	21往	櫻土	深鉢	口縁	D筋、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	(4.6)	楕円形	中期後葉	海綿骨針合			
79	72	21往	櫻土	深鉢	口縁	LIR	ミガキ	ミガキ	—	(4)	円筒下層d 分	前歴木か	織維合			
79	73	21往	櫻土	深鉢	口縁	H1、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	(3)	円筒下層d 分	前歴木か	織維合			
79	74	21往	櫻土	深鉢	胸筋	沈縫	ミガキ	ミガキ	—	(3)	大木系か	前歴木か	海綿骨針合			
79	75	21往	櫻土	深鉢	胸筋	H1(左)、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	(2.4)	楕円形	中期後葉か	織維合			
79	76	21往	櫻土	深鉢	胸筋	H1(右)	ミガキ	ミガキ	—	(5.4)	楕円形	中期後葉	織維合			
79	77	21往	櫻土	深鉢	胸筋	無筋H1	ミガキ	ミガキ	—	(4.5)	円筒下層d 分	前歴木か	織維合			
79	78	21往	櫻土	深鉢	胸筋	LIR、H1、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	(4.8)	楕円形	中期前葉	海綿骨針合			
79	79	21往	櫻土	深鉢	胸筋	無文	ミガキ	ミガキ	—	(5.4)	円筒下層d 分	前歴木か	織維、海綿骨針合			
79	80	21往	櫻土	深鉢	胸筋	条紋H1	ミガキ	ミガキ	—	(6.5)	円筒下層d 分	前歴木か	織維、海綿骨針合			
79	81	21往	櫻土	深鉢	口縁	結回(8横)、縦	ミガキ	ミガキ	—	(4.30)	円筒下層d 分	前歴木か	国79-82同1個			
79	82	21往	櫻土	深鉢	口縁	無文	ミガキ	ミガキ	—	(4.7)	円筒下層d 分	前歴木か	国79-81同1個			
79	83	21往	櫻土	深鉢	口縁	口脣部?、口縫部?、LIR押、絹回縫、沈縫	ミガキ	ミガキ	—	(3.1)	大木系か	前歴木か	海綿骨針合			
79	84	21往	櫻土	深鉢	口縁	口脣部?、口縫部?、絹回縫	ミガキ	ミガキ	—	(3)	大木系か	前歴木か	海綿骨針合			
96	1	22往	仰付	深鉢	口縫部(左)、胸筋	地帶1(左)、LIR、口縫部?、口縫部?、火袋縫	ミガキ	ミガキ	—	(24.4)	円筒下層d 分	前歴木か	織維、海綿骨針合			
96	2	22往	仰付	深鉢	胸筋	胸筋(左)、LIR、絹回縫、底部近付ノギ消し、底面ミガキ	ミガキ	ミガキ	—	(14.5)	円筒下層d 分	前歴木か	織維合	国96-21同1個、織維合		
96	3	22往	仰付	深鉢	口縫部(左)	地帶1(左)、口縫部(左)、胸筋(左)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(20.7)	円筒下層d 分	前歴木か	織維、海綿骨針合			
96	4	22往	仰付	深鉢	胸筋	口縫部(左)、胸筋(左)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(14.7)	円筒下層d 分	前歴木か	織維、海綿骨針合			
96	5	22往	仰付	深鉢	胸筋	單筋A(左)版	ミガキ	ミガキ	—	(20.2)	円筒下層d 分	前歴木か	織維合			
96	6	22往	仰付	深鉢	頭~胸筋	頭~胸筋、底部ミガキ	ミガキ	ミガキ	—	(35.35)	円筒下層d 分	前歴木か	織維合	國96-21同1個、頭~胸筋付合、頭~上筋付合		
96	7	22往	櫻土	深鉢	底部	多筋R(左)、LIR(右)、底面ミガキ	ミガキ	ミガキ	—	[14]	(10.9)	円筒下層d 分	前歴木か	織維合		
96	8	22往	櫻土	深鉢	頭~胸筋	頭~胸筋、底部:單筋(左)、LIR(右)、底面ミガキ	ミガキ	ミガキ	—	12.1	(33)	円筒下層d 分	前歴木か、外面摩滅			
97	9	22往	底面	深鉢	口縫部	口縫部(左)、LIR、底面ミガキ	ミガキ	ミガキ	—	(13)	円筒下層d 分	前歴木か、外面摩滅	織維、海綿骨針合			
97	10	22往	底面	深鉢	口縫部	底付(左)、LIR、底付(右)、口縫部(左)、LIR、底付(右)、口縫部	ミガキ	ミガキ	—	(6.2)	円筒下層d 分	前歴木か	織維、海綿骨針合			
97	11	22往	底面	深鉢	頭~胸筋上	脣付(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(9.2)	円筒下層d 分	前歴木か	織維、海綿骨針合			
97	12	22往	2	深鉢	口縫部(左)	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(25.5)	[12.9]	円筒下層d 分	前歴木か	頭~上筋付合付着		
97	13	22往	2	深鉢	口縫部	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(21.7)	円筒上層a	前歴木か	織維、海綿骨針合			
97	14	22往	2	深鉢	口縫部~底部	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(20.5)	円筒上層a	前歴木か	織維、海綿骨針合			
97	15	22往	2	深鉢	口縫部	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋(左)、LIR、頭~胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	[21]	—	(27.5)	円筒上層a	前歴木か	織維、海綿骨針合、頭~上筋付合		
97	16	22往	2	深鉢	口縫部	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋(左)、LIR、頭~胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(7.5)	円筒上層a	前歴木か	織維、海綿骨針合			
97	17	22往	2	深鉢	口縫部	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋(左)、LIR、頭~胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(12.1)	円筒上層a	前歴木か	織維、海綿骨針合			
98	18	22往	2	深鉢	口縫部~底部	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	28.2	15	37.8	円筒下層d 分	前歴木か~ 中期初頭	織維、海綿骨針合、頭~上筋付合		
98	19	22往	2	深鉢	口縫部	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(16.5)	円筒下層d 分	前歴木か~ 中期初頭	織維、海綿骨針合			
98	20	22往	2	深鉢	口縫部	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(9)	円筒下層d 分	前歴木か	織維、海綿骨針合			
98	21	22往	2	深鉢	口縫部~ 胸筋上	突起(2束位)、脣付(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(左)、LIR、頭~胸筋上、胸筋(右)、LIR	ミガキ	ミガキ	—	(8.6)	円筒下層d 分	前歴木か~ 中期初頭	織維、海綿骨針合			

番号	遺物名	層位	器種	部位	外見文様・調整	内面調査	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	型式名	時期	備考	
98	22住	2	深鉢	口縁～底部	口縁:江戸締(一重模), 口縁～底部:江戸締, 底面:ミガ今	ミガ今(縦模)	29.5	10.4	23.5	円筒下層d ～上層a	前期末～中層	織維・海膽骨針合	
98	23	22住	2	深鉢	胴部	江戸締・斜・結回繩	ミガ今	—	(7.3)	円筒下層	前中期	織維・海膽骨針合	
98	24	22住	2	深鉢	胴部	江戸締	ナダ	—	(4.1)	円筒下層c	前期か	織維・海膽骨針合	
98	25	22住	2	深鉢	底部	胴部(江戸締), 結回繩, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(5.2)	円筒下層c	前期か	織維・海膽骨針合	
98	26	22住	2	深鉢	胴部	底帶(柄突)	ミガ今	—	(5.7)	円筒下層a ～b	前中期	織維・海膽骨針合	
98	27	22住	2	浅鉢 片口	口縁～底部	無文, ミガ今, 底面:ナダ	ミガ今	—	高:9.6 底:9	(5.2)	円筒下層d ～a	前中期か	織維合
101	1	23住	ビリョク土 床面直上	深鉢	口縁～底部	底状口縁か, 隆帯(柄突), 口縁:江戸締, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	17.1	11.5	29.8	円筒下層d	後期末	鍋外上灰化物少量付 着
101	2	23住	ビリョク土 床面直上 3-4	鉢	口縁～底部	底状口縁か, 隆帯(柄突), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 口縁～底部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	[15.5]	8.6	18.6	円筒下層d	後期末	織維合
101	3	23住 ビリ	櫻土	口縁～底部	深鉢, 口縁:江戸締(1.0～1.5), 底面:ミガ今	ミガ今	12.1	9.5	19.4	円筒下層d	前中期	織維合	
101	4	23住	床面直上	深鉢	口縁～底部	口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	[16.7]	11	26.9	円筒下層d	後期末	織維・海膽骨針合, 外 底厚
101	5	23住	床面	深鉢	口縁～底部	底状口縁(單孔), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	18.7	12.2	29.5	円筒下層d	後期末	織維・海膽骨針合
101	6	23住	床面	深鉢	口縁～底部	底状口縁(4單孔), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	[19.1]	12.2	25.9	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合, 鋼 外下, 手下内灰化物少 量付着
101	7	23住	床面	深鉢	口縁～底部	底状口縁(4單孔), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	[22]	13.5	28.5	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合
101	8	23住	床面直上	鉢	口縁～底部	口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	13.1	8.3	19.2	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合, 外 底厚
101	9	23住	床面直上	深鉢	口縁～底部	底状口縁(2重模), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	24.8	16.7	30.2	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合, 外 底厚
101	10	23住 ビリ	株出面 (床面)	深鉢	口縁～底部	底状口縁(4單孔), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	[15]	9.5	26	円筒下層d	前中期	織維合, 鍋外上灰化 物少量付着, 外, 海膽 底
102	11	23住	床面直上	深鉢	口縁～底部	底状口縁(2重模), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	25.4	14.3	38.9	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合, 外 底厚
102	12	23住	5	鉢	口縁～底部	口縁:江戸締(1.0～1.5), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 底面:ミガ今	ミガ今	13.4	8.1	18.7	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合, 外 底灰化物付着
102	13	23住 ビリ	株出面 (床面)	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(4重模), 通帯(柄突), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	27.9	[17.4]	[33.6] [12] [37.9]	円筒下層d	前中期	織維合, 鍋外上灰化 物少量付着, 外, 海膽 底
102	14	23住	床面直上	深鉢	口縁～底部	底状口縁(4重模), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:多路 模, 底面:ミガ今	ミガ今	18.3	11	28.6	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合, 外 上灰化物少量付着
102	15	23住	床面 床面直上	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	16.3	—	27.2	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合, 外 底厚
102	16	23住	床面	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 口縁:江戸締(1.0～1.5), 植, 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	[16.7]	—	(16.4)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合
102	17	23住	床面直上	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(14.6)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
102	18	23住	床面直上	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(18.7)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	19	23住	床面直上	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(21.4)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	20	23住	床面直上	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(16.8)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	21	23住	床面直上	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(14.5)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	22	23住	床面	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(6.3)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	23	23住	床面	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(16.5)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	24	23住	床面	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(16.1)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	25	23住	床面	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(4.1)	円筒下層d	前中期	織維合	
103	26	23住	2	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(14.8)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	27	23住	床面直上	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(9.4)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	28	23住	床面直上	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(7.1)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	29	23住	床面直上	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(16)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
103	30	23住	櫻土	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(6.1)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
104	31	23住	櫻土	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(10.4)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
104	32	23住	櫻土	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(11.5)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
104	33	23住	4	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(10.4)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
104	34	23住	3-4	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(7.8)	火木式系	前中期	織維・海膽骨針合	
104	35	23住	櫻土	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(7.9)	円筒下層d	前中期	織維・海膽骨針合	
104	36	23住	櫻土	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(2.2)	円筒下層c	前中期	海膽骨針合	
104	37	23住	3-4	深鉢	口縁～ 底部	底状口縁(2重模), 通帯(柄突), 胴部:江戸締(1.0～1.5), 植, 底面:ミガ今	ミガ今	—	(10.4)	円筒下層d ～上層a	前中期	織維合	

番	書	遺構名	層位	形種	部位	外面文様・調整	内面調査	口径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	型式名	時期	備考	
104	38	23住	3-4	鉢小	口縁～ 胴部上	底伏口縁か、口縁部(口縫押、胴部：単縦1 1A+1B)	ミガキ	—	—	(6.7)	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合、二 ニユニアの可能性有り	
104	39	23住	2	深鉢	口縁	底伏(口縫押)、口縫押(筒形、口縫押、口縫 押、胴部：単縦1A+1B)	ミガキ	—	—	(6.8)	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合	
104	40	23住	櫻土	深鉢	口縁～ 胴部上	底伏(口縫押、口縫押(筒形、口縫押、口縫 押、胴部：単縦1A+1B)	ミガキ	—	—	(6.8)	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合	
104	41	23住	2	深鉢	口縁～ 胴部上	口縫部：筋(内)0、外(1B+1)	ミガキ	—	—	(6.4)	円筒下層a —b	前期中葉	織錦・海潮背針合	
107	1	24住 伊	炉体	深鉢	口縁～底部	底伏口縫、受鉢(2肩付内)、底蓋(底延長 部)、口縫押、口縫押(筒形、口縫押、口縫 押、胴部：単縦1A+1B)	ミガキ	[31.1]	13	45.3	円筒下層d —上層a	前期末～ 中期初頭	織錦・海潮背針合、開 下灰化物付着	
107	2	24住	1-3*	深鉢	口縁～底部	受鉢(3肩付外)、底蓋(底延長部)、口縫 押(3肩付内)、口縫部、単縦1A+1B	ミガキ	27.5	[14.1]	37.5	円筒下層d —上層a	前期末	織錦・海潮背針合	
107	3	24住	1	深鉢	口縁	底蓋(口縫押、沈縫)	ミガキ	—	—	(6.8)	円筒下層d —上層a	前期末	織錦・海潮背針合	
110	1	25住	2-3	深鉢	口縁～胴部上	底伏(口縫押)、口縫部(口縫押、口縫 押、胴部：単縦1A+1B)	ミガキ	[15.4]	—	(15.3)	円筒下層c —d	前期後葉～ 末	織錦・海潮背針合	
110	2	25住	2-3	深鉢	口縁～胴部上	底伏(口縫小、口縫部、口縫押、口縫 押、胴部：単縦1A+1B)、底蓋(底延長部)	ミガキ	[19.4]	—	(11.4)	円筒下層d	前期末	織錦多量合	
110	3	25住	2	深鉢	口縁～胴部上	底伏(口縫小、口縫部、口縫押、多縦1) 口縫部(口縫押、口縫部、口縫押、口縫 押、胴部：単縦1A+1B)	ミガキ	17.7	—	(14.2)	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合	
110	4	25住	2	深鉢	口縁～胴部上	底伏(口縫小、口縫部、口縫押、口縫部：単縦1A+1B)	ミガキ	[20.2]	—	(24.5)	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合	
110	5	25住	2	櫻土	口縁～底部	底伏(4肩付)、底蓋(口縫押)、口縫部(口 縫押、口縫部：多縦2(A+1L))、底面：ミ ガキ	23.3	13.2	39.3	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合、外 沿城壁		
110	6	25住	2	深鉢	口縁～底部	底伏(口縫小)、底蓋(口縫押、口縫部： 単縦1A+1B)、底面：ミガキ	ミガキ	[22.6]	13.6	37.4	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合、開 下灰化物少量付着	
110	7	25住	2	深鉢	口縁～胴部上	底伏(4肩付)、口縫部(口縫押、口縫 押、口縫部：単縦1A+1B)	ミガキ	27	—	(27.7)	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合	
110	8	25住	2	西鉢	口縁～胴部上	底伏(口縫小)、口縫部(沈縫)、口縫 部(口縫押、口縫部、口縫押、口縫部： 単縦1A+1B)	ミガキ	—	—	(23)	円筒下層c	前期後葉	織錦多量・海潮背針合 汽	
110	9	25住	2	深鉢	口縁～胴部上	底伏(竹縫押)、口縫部(口縫押、口縫 部：単縦1A+1B)、底蓋(口縫押、口縫 部：単縦1A+1B)、底面：ミガキ	ミガキ	—	—	(22)	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合	
110	10	25住	2	台座	底鉢	底蓋(口縫1)、底蓋(ミガキ)	ミガキ	[10.8]	(7)	円筒下層d	前期末	海潮背針合		
110	11	25住	櫻土	深鉢	口縁	底蓋(口縫1)、底蓋(ミガキ)	ミガキ	—	—	—	花瓶	中葉後葉		
112	1	26住 伊	炉体	深鉢	頭～胴部下	脛(1L)、口縫部(口縫押、胴部： 単縦1A+1B)、底縫(1B)	ミガキ	—	—	—	円筒下層d	前期末	織錦合	
112	2	26住	炉体	深鉢	胴部	脣(1L)、口縫部(口縫押、胴部： 単縦1A+1B)、底縫(1B)	ミガキ	—	—	—	円筒下層d —上層a	中期初期	織錦合	
113	1	27住 伊	炉体	深鉢	口縫(次) ～胴部上	脣(1L)、口縫部(口縫押、胴部： 単縦1A+1B)、底縫(1B)	ミガキ	—	—	(25.8)	円筒下層a	中期初期	織錦・海潮背針合、開 下灰化物少量付着	
115	1	28住 伊	覆土上位	深鉢	口縁～底部	口縫(1L)、口縫部(口縫押、底面：ミ ガキ)	ミガキ	21.7	10.5	27.3	円筒上層a	中期初期	織錦・海潮背針合	
115	2	28住	1	深鉢	口縁～底部	底伏(口縫4肩付)、底蓋(口縫押)、 脣(1L)、口縫部(口縫押、底面：ミガキ)	ミガキ	[24.5]	13.2	38.8	円筒上層a	中期初期	織錦・海潮背針合	
115	3	28住	1	深鉢	口縁～底部	底伏(1L)、口縫部(口縫押)、 脣(1L)、口縫部(口縫押、底面：ナデシ コ)	ミガキ	[20.3]	9	20.7	円筒上層a	中期初期	織錦・海潮背針合、開 下城壁	
115	4	28住	櫻土	深鉢	口縁～底部	底伏(4肩付)、底蓋(口縫押)、 脣(1L)、口縫部(口縫押、底面：ミガ キ)	ミガキ	[15.5]	8.5	21.4	円筒上層a	中期初期	織錦・海潮背針合	
115	5	28住	1	深鉢	口縁～底部	底伏(4肩付)、底蓋(口縫押)、脣(1L) 口縫部(口縫押、底面：ミガキ)	ミガキ	37.8	—	47.4	円筒上層a	中期初期	織錦・海潮背針合、開 下灰化物少量付着	
116	6	28住	櫻土	深鉢	口縁～底部	口縫部(口縫押、口縫部、底面：ミガキ)	ミガキ	[15.2]	7.7	17.1	円筒上層a	中期初期	織錦・海潮背針合	
116	11	29住	炉体	西鉢	口縁～胴部上	脣(1L)、口縫部(口縫押、口縫部、 底面：ミガキ)	ミガキ	—	—	(36.7)	円筒下層d	前期末～ 中期初期	織錦・海潮背針合	
116	12	29住 伊	内	深鉢	底部	脣(1L)、口縫部(口縫押、口縫部、 底面：ミガキ)	ミガキ	—	—	12.8	(10)	円筒下層d —上層a	中期初期	織錦・海潮背針合、開 下灰化物少量付着
116	13	29住	1	深鉢	口縁～胴部上	底伏(口縫押)、脣(1L)、脣(1L)、 口縫部(口縫押、口縫部、底面：ミガキ)	ミガキ	26.5	—	(25)	円筒上層a	中期初期	織錦・海潮背針合、開 下灰化物少量付着	
116	16	45住	床面	西鉢	口縫部上	脣(1L)、口縫部(口縫押、口縫部、 底面：ミガキ)、脣(1L)、口縫部(口 縫押、口縫部、底面：ミガキ)	ミガキ	—	—	(4.9)	円筒下層d	前期末	海潮背針合	
116	17	45住	床面	深鉢	口縫	底伏(口縫押)、脣(1L)、脣(1L)、 口縫部(口縫押、口縫部、底面：ミガキ)	ミガキ	—	—	(4.7)	円筒下層cd	前期後葉	海潮背針合	
119	1	33住	櫻土	深鉢	口縫	口縫(1L)	ミガキ	—	—	(4.7)	円筒下層cd	前期後葉	織錦合	
122	1	35住	1	深鉢	口縁～底部	底伏(口縫1)、口縫(1L)、口縫部(口 縫押、口縫部：単縦1B+1R)	ミガキ	—	—	(19.9)	円筒下層c	前期後葉	織錦・海潮背針合	
122	2	35住	1	深鉢	胴	底蓋(1B+1R)	ミガキ	—	—	(6.7)	円筒下層c	前期後葉	織錦合	
122	3	35住	1	深鉢	口縫～	底伏(口縫1)、口縫部(口縫押、 底蓋(1B+1R))	ミガキ	—	—	(21.1)	円筒下層c	前期後葉	織錦合	
122	4	35住	1下位	深鉢	口縫～ 胴部下	底伏(口縫1)、口縫部(口縫押、 底蓋(1B+1R))	ミガキ	16.3	—	(21.2)	円筒下層c	前期後葉	織錦合	
122	5	35住	1	深鉢	口縫～底部	底伏(口縫1)、口縫部(口縫押、 底蓋(1B+1R))	ミガキ	17.4	[9.1]	21.3	円筒下層c	前期後葉	織錦合	
122	6	35住	1	深鉢	口縫～底部	底伏(口縫1)、口縫部(口縫押、 底蓋(1B+1R))	ミガキ	15.6	8.5	26.1	円筒下層c	前期後葉	織錦・海潮背針合	
122	7	35住	1	深鉢	口縫～ 胴部上	底伏(口縫1)、口縫部(口縫押、 底蓋(1B+1R))	ミガキ	16	—	(33.2)	円筒下層c	前期後葉	織錦合、附上灰化 物少付着	
122	8	35住	1	深鉢	口縫～底部	底伏(口縫1)、口縫部(口縫押、 底蓋(1B+1R))	ミガキ	22.8	9.8	39.4	円筒下層c	前期後葉	織錦合、附上灰化 物少付着	
124	1	36住 伊	炉体	深鉢	口縫(次) ～胴部	底蓋(1B+1R)、口縫部(口縫押、 底蓋(1B+1R))	ミガキ	—	—	(18.3)	円筒下層d	前期末	因124-1回一、織錦 ・海潮背針合、附上灰化 物少付着	
124	2	36住 伊	炉体	深鉢	多縫	多縫(1B+1R)底、底面：ミガキ	ミガキ	—	—	15.2	(19.5)	円筒下層d	前期末	織錦・海潮背針合、附上灰化 物少付着
126	1	37住	1	深鉢	口縫～	底蓋(1B+1R)、口縫部(口縫押、 底蓋(1B+1R))	ミガキ	—	—	(23.5)	円筒下層c	前期後葉	織錦・海潮背針合	
126	2	37住	1	深鉢	口縫～底部	底伏(口縫1)、口縫部(口縫押、 底蓋(1B+1R))	ミガキ	—	—	(21.6)	円筒下層c	前期後葉	織錦多量合、海潮背 針合	

番号	遺物名	層位	器種	部位	外文寸法・調整		内文寸法	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	型式名	時期	備考
					外文	内文							
126 3	37住	1	深鉢	口縁～脚部	口縁部：R押、脚部：單脚(1.00)、足回(0)	ミガラ	17.8	—	(25)	円筒下層c	前期後葉	織縫・海綿骨針合、外出現	
126 4	37住	1	深鉢	脚部下	脚～底部：R押、粗L横・斜、底面：ミガラ	ミガラ	—	10.8	(25, 3)	円筒下層c	前期後葉	織縫・海綿骨針合、外出現	
126 5	37住	1	深鉢	脚部上	脚～底部：R押、粗L横・斜、底面：ミガラ	ミガラ	—	9.2	(25, 4)	円筒下層c	前期後葉	織縫・海綿骨針合、外出現	
126 6	37住	1	深鉢	脚部上	底部：R鉢、粗L横(1.00)、口縁：R押、口縁：直底(3単孔)、底面：ミガラ	ミガラ	20.3	12.4	32.6	円筒下層c	前期後葉	織縫・海綿骨針合	
126 7	37住	1	深鉢	口縁～底部	底部：R鉢(3単孔)、口縁：R押、口縁：直底(3)、底面：ミガラ	ミガラ	[22, 2]	—	(33, 3)	円筒下層c	前期後葉	織縫・海綿骨針合	
126 8	37住	1	深鉢	口縁～底部	底部：R鉢(3)、口縁部(1鉢)、脚部：多脚(1.00)	ミガラ	[21, 7]	—	36.3	円筒下層c	前期後葉	織縫合	
127 9	37住	1	深鉢	脚部	脚部：R鉢	ミガラ	—	—	—	大R式脚(2)	前期未定	織縫合	
128 1	38住	1	印体	底部	脚部：單脚(1.00)、底面：ミガラ	ミガラ	—	15.8	(16, 6)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合	
130 1	39住	1	深鉢	口縁～脚部	底部：R鉢(4単孔)、透元、口唇：R鉢、口縁：R鉢、脚部：R鉢(1.00)、足回(0)	ミガラ	31.7	—	(41, 3)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合	
133 1	40住	1	印体	脚部	口縁(火)～脚部	ミガラ	[29, 8]	—	(25, 5)	円筒上層c	中期c	織縫合	
133 2	40住	1	印体	脚部	口縁(火)～脚部	ミガラ	—	—	(24, 5)	円筒上層c	中期c	織縫合	
134 3	40住	1	土器内	深鉢	頭～脚部下	頭部(研究か)、脚部：R横・縦、結回(0)	ミガラ	—	(38, 9)	円筒上層c	中期c	織縫・海綿骨針合	
134 4	40住	1	土器内	深鉢	頭～底部	頭部(研究か)、脚部：R横・縦、結回(0)	ミガラ	—	(14, 4)	(34, 1)	円筒上層c	中期c	織縫・海綿骨針合、透
134 5	40住	1	印体	頭～底部	脚部(單脚(1.00))、脚部：單脚(1.00)、底面：ミガラ	ミガラ	—	14.3	(45, 5)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合、外出現	
134 6	40住	1	印体	頭部	脚部(1)、頭部(1)、底面：ミガラ	ミガラ	[13, 4]	(11, 5)	円筒下層d	前期末	織縫量合		
134 7	40住	1	印体	頭部	不明(摩滅)	ミガラ	—	(8, 5)	不明	不明	不明	不明	
134 8	40住	1	印体	頭部	不明(摩滅)	ミガラ	—	12.4	(4, 6)	不明	不明	不明	
134 9	40住	1	覆土	口縁～脚部	口唇(1.00)、口縁～脚部：R横	ミガラ	—	—	(14, 7)	円筒下層d	前期末	織縫合	
134 10	40住	1	覆土	脚部	脚部(1.00)、R横・縦、R横・斜、脚部(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(7, 3)	円筒下層d	前期末	織縫合	
134 11	40住	1	覆土	頭部	頭部(1.00)、R横・縦、R横・斜、脚部(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(25, 3)	円筒下層d	中期初	織縫合	
138 1	41住	1	印体	頭部	脚部(單脚(1.00))、脚部：R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(20, 6)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合、外出現	
138 2	41住	1	印体	頭部	脚部(單脚(1.00))、脚部：R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(13, 6)	円筒下層d	前期末	織縫合、外面刻落	
138 3	41住	1	印体	頭部	脚部(單脚(1.00))、脚部：R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(22, 5)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合	
138 4	41住	1	印体	頭部	脚部(單脚(1.00))、脚部：R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(20, 4)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合	
138 5	41住	1	印体	頭部	脚部(單脚(1.00))、脚部：R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(28, 6)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合、外出現	
138 6	41住	1	印体	頭部	脚部(1.00)～脚部	ミガラ	—	—	(28, 6)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合、外出現	
138 7	41住	1	覆土	口縁～底部	脚部(單脚(1.00))、口唇：R横(1.00)、脚部：R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	28.5	12.3	35.2	円筒下層d	中期初～中期初	織縫合、外面刻落	
139 8	41住	1	覆土	口縁～脚部	突起(4粒)、脚部(1.00)、口唇：R横(1.00)、脚部：R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	22.6	—	(25, 1)	円筒上層a	中期初頃～中期	織縫合	
139 9	41住	1	覆土	脚部	口唇(1.00)、脚部：R横(1.00)、脚部：R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	14.8	7.7	17.2	円筒下層d	中期初～中期初	織縫・海綿骨針合、外出現	
140 1	42住	1	印体	脚部	脚部(1.00)、R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	[23, 6]	—	(32, 1)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合、外出現	
141 1	43住	1	埋設土器	脚部	脚部(1.00)、R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(23, 6)	円筒下層d	中期初頃～中期初	織縫・陶器外、脚部下化物付	
141 2	43住	1	土器内	脚部	脚部(1.00)、R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	22	—	(25, 4)	円筒下層d	中期初頃～中期初	織縫合	
144 1	44住	1	印体	頭部	脚部(1.00)～脚部	ミガラ	[20]	(21, 0)	円筒下層d	中期初頃～中期初	織縫・海綿骨針合、外出現		
144 2	44住	1	印体	脚部	脚部(1.00)～脚部	ミガラ	—	18.5	(28, 8)	円筒下層d	中期初頃～中期初	織縫合、外出現、織縫・海綿骨針合、外出現	
144 3	44住	1	印体	脚部	脚部(1.00)、頭部(1.00)、脚部：R横(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(27, 5)	円筒下層d	前期末	織縫合	
144 4	44住	1	印体	脚部	脚部(1.00)、頭部(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	15.9	(41, 4)	円筒下層d	前期末～中期初	織縫合	
144 5	44住	1	埋設土器	脚部	R横(1.00)、頭部(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(13, 6)	円筒下層d	中期初頃～中期初	織縫・海綿骨針合	
144 6	44住	1	埋設土器	脚部	R横(1.00)、頭部(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	—	(22)	円筒下層d	中期初頃～中期初	織縫・海綿骨針合、外出現	
144 7	44住	1	埋設土器	脚部	脚部(1.00)、頭部(1.00)、足回(0)	ミガラ	—	11.5	(1, 5)	円筒下層d	中期初頃～中期初	織縫末～中期初	
147 1	48住	1	埋設土器	脚部	脚部(1.00)～脚部	ミガラ	—	—	(11, 3)	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合、外出現	
147 2	48住	1	埋設土器	脚部	脚部(1.00)～脚部	ミガラ	24	12.7	29.7	円筒下層d	前期末	織縫・海綿骨針合、外出現	
147 3	48住	1	埋設土器	脚部	脚部(1.00)～脚部	ミガラ	26.6	13.5	35.9	円筒下層d	前期末	織縫・陶器外	

豎穴住跡出土石器観察表

番号	遺構名	層位	種類	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考
12. 4	2E	覆土	スクレイバー類	両面一側縫調整	45.5	30.6	12.5	13.3	珪質頁岩	
12. 5	2E	覆土	楕円石斧		23.9	26.4	11.5	7.9	玉軸質頁岩頁岩	
12. 6	2E	覆土	磨製石斧	小型石器	57	19	16	32.5	緑色岩	
12. 7	2E	覆土下段	半円状扁平打製石器		140	72	30	446.4	安山岩	使用痕跡有
12. 8	2E	覆土下段	磨製石斧		174	78	43	1041.6	安山岩	使用痕跡有
12. 9	2E	床面直上	台石		236	180	105	7020.0	安山岩	
16. 4	5E	覆土	スクレイバー類	両面一側縫(逆端)調整	30.8	40.9	11.4	9.3	珪質頁岩	
16. 5	5E	覆土	凹石		197	89	48	378.7	板灰岩	
17. 2	6E	覆土	石核	有茎凹基	47.5	17.6	7.4	4.4	珪質頁岩	
17. 3	3-6E	覆土	スクレイバー類	両面一側縫調整(交叉)	29.1	23.2	6.5	5.0	珪質頁岩	
17. 4	6E	床面直上	磨石		142	95	46	850.2	安山岩	
17. 5	6E	覆土	磨石		172	74	43	756.0	安山岩	黑色物質付着
25. 33	7E	1	石核	無茎凹基	22.8	15.2	3.5	1.0	珪質頁岩	
25. 34	7E	2	石核	無茎凹基	29.2	18	5.8	2.0	珪質頁岩	
25. 35	7E	2	石核	無茎尖基平基	26.9	10.2	2.8	0.8	珪質頁岩	
25. 36	7E	1	石核	有茎平基	40	15.3	3.9	2.3	珪質頁岩	
25. 37	7E	1	石核	有茎平基	46.1	17.4	7.3	4.5	珪質頁岩	
25. 38	7E	1	石核	有茎平基	46.7	17.8	5.3	3.5	珪質頁岩	
25. 39	7E	カクラン	石核	有茎凹基	27.4	12.9	7	2.1	珪質頁岩	
25. 40	7E	1	石核	有茎凹基	36.4	17.2	6	2.9	珪質頁岩	黑色物質付着
25. 41	7E	1	石核	有茎凹基	47.2	15.1	7.1	4.5	珪質頁岩	
25. 42	7E	1	石核	楕形石器	69	26.5	5.5	10.4	珪質頁岩	松原形
25. 43	7E	覆土	石核	斜軸形石器	65.7	39.6	8	21.3	珪質頁岩	溝線急角度調整
26. 44	7E	2	スクレイバー類	両面調整	31.2	16.5	6.2	3.1	珪質頁岩	
26. 45	7E	覆土	スクレイバー類	背面内縫調整	34.3	22.3	11.2	7.4	珪質頁岩	急角度調整、挫跡
26. 46	7E	覆土	スクレイバー類	背面一側縫調整	38.5	25.3	6.8	5.6	珪質頁岩	急角度調整
26. 47	7E	2	スクレイバー類	背面一側縫調整	69.2	34.1	9.2	2.5	珪質頁岩	
26. 48	7E	風洞木	スクレイバー類	両面調整	88	40.9	18.8	58.0	珪質頁岩	石槍未製作品か
26. 49	7E	2	石核	削形	51.1	33.6	11.6	18.6	玉軸質頁岩頁岩	円刀風
26. 50	7E	2	楕円石器		26.6	29	6.8	6.0	珪質頁岩	
26. 51	7E	3	石核	石軸転用型	32.4	13.5	7.7	2.4	珪質頁岩	石軸転用
26. 52	7E	1	打削石斧		49	34	18	37.9	花崗岩	花崗岩
26. 53	7E	2	磨製石斧	磨擦石斧、小型石器	96	18.5	13	36.4	細色岩	
26. 54	7E	2	範石		119	56	31	239.4	板灰岩	
26. 55	7E	2	範石		92	38	28	119.9	安山岩	端部崩きの可能性有り
26. 56	7E	覆土	磨石		115	90	41	569.0	安山岩	
26. 57	7E	覆土	滑石	半円状扁平打製石器	82	60	27	196.0	板灰岩	
27. 58	7E	覆土	覆土	半円状扁平打製石器	103	69	32	255.0	板灰岩	
33. 24	8E	覆土	石核	有茎凹基	34.4	13.6	7.5	2.2	珪質頁岩	
33. 25	8E	覆土	石核	無茎凹基	53.5	15.2	9.4	5.1	珪質頁岩	
33. 26	8E	覆土	石核		68.3	19.9	11.8	14.4	珪質頁岩	柳葉形
33. 27	8E	覆土	石核		72	21	9.5	14.2	黑褐色石	
33. 28	8E	覆土	石核	斜軸形石器	27.4	42.2	9	6.7	珪質頁岩	
33. 29	8E	覆土	楕円石器	凹凸凹起	25.9	28.5	13.7	11.6	珪質頁岩	未使用か
34. 30	8E	覆土	石核		43.2	20.2	8	5.2	珪質頁岩	側片端部利用
34. 31	8E	覆土	石核		45.3	24.6	10.7	11.0	珪質頁岩	
34. 32	8E	床面直上	打削石斧		75	36	15	46.3	安山岩	
34. 33	8E	覆土	磨製石斧		124.5	82.5	28.5	309.0	閃矽岩	基部再調節
34. 34	8E	床面直上	範石		63	60	54	226.1	板灰岩	
34. 35	8E	覆土	範石		78	59	46	275.9	チャート	
34. 36	8E	覆土	凹石		65	60	21	96.1	安山岩	
34. 37	8E	覆土	磨石		68	64	58	346.0	安山岩	
34. 38	8E	覆土	磨石		98	69	36	353.6	安山岩	
34. 39	8E	覆土	磨石		100	70	50	311.8	板灰岩	
34. 40	8E	覆土	石拂		89	71	36	182.0	中粒砂岩	
34. 41	8E	覆土	石拂		85	77	104	96.5	板灰岩	
34. 42	8E	床面直上	石拂		89	62	26	207.1	チャート	
36. 11	9E	覆土	石核	無茎凹基	28.1	15	4.5	1.8	珪質頁岩	
36. 12	9E	覆土	石核	有茎凹基	33	16.3	5.5	2.7	綠色軸質灰岩	
36. 13	9E	覆土	石核	有茎凹基	43	12.7	5.4	3.0	珪質頁岩	
36. 14	9E	覆土	石核		38.2	34	15.8	28.8	珪質頁岩	
36. 15	9E	覆土	スクレイバー類	両面一側縫調整	52.3	58.2	20.7	41.9	珪質頁岩	
37. 16	9E	覆土	石核	削形	77.7	38	10.4	29.5	珪質頁岩	ほぼ直刃
37. 17	9E	覆土	範石		104	100	43	590.7	安山岩	
37. 18	9E	覆土	磨石		113	63	51	501.3	安山岩	
37. 19	9E	覆土	磨石		132	82	42	504.9	安山岩	
40. 6	10E	覆土上位	石核		30.9	24.2	9.1	4.9	珪質頁岩	石核の転用か
40. 7	10E	1	石核		39	27.6	10.9	7.8	珪質頁岩	
41. 8	10E	覆土	磨製石斧		65	34.5	13	46.1	動輪岩	被熱
41. 9	10E	覆土上位	範石		119	45	36	208.8	安山岩	
41. 10	10E	覆土上位	磨石		114	61	59	493.8	安山岩	
41. 11	10E	3	半円状扁平打製石器		137	70	22	317.5	安山岩	
41. 12	10E	覆土	半円状扁平打製石器		172	72	31	565.8	安山岩	
41. 13	10E	覆土	半円状扁平打製石器		155	79	28	453.6	安山岩	
41. 14	10E	覆土上位	石核		94	78	37	279.5	板灰岩	
41. 15	10E	2	範石		64	58	32	68.5	細粒灰岩	
47. 12	11E	覆土	石核	無茎尖基	45.9	16.9	10.7	8.0	珪質頁岩	芯厚、粗い直角度調整
47. 13	11E	覆土	石核	有茎凹基	46.9	13.2	6.2	3.6	珪質頁岩	

固	固	造様名	層位	器種	分類基準	長さ mm	幅 mm	厚さ mm	著古 度	石質	備考	
47	14	11位	4	石斧	縱形石斧	43.8	20.4	5	4.6	珪質頁岩		
47	15	11位	1	石斧	縱形石斧	61.8	20.4	5.3	7.3	珪質頁岩	松原形	
47	16	11位	覆土	スクリューバー類	側面一側縫調整	36.6	40.1	8.4	10.5	珪質頁岩		
47	17	11位	床面直上	石核		29.1	42.3	28.4	52.5	珪質頁岩		
47	18	11位	覆土	磨製石斧		152	56	31.8	261.7	閃綠岩		
47	19	11位	4	磨製石斧		95	52	37	298.0	閃綠岩		
47	20	11位	覆土	磨製石斧		68	35	179.8	179.8	閃綠岩		
47	21	11位	7	石核		92	69	52.5	348.8	安山岩		
47	22	11位	7	四石		74	54	55	266.9	安山岩		
47	23	11位	7	四石		65	43	37	139.1	安山岩		
47	24	11位	ビ4	床面	凹石	124	100	56	645.0	安山岩		
48	25	11位	覆土	磨石		94	85	58	633.2	安山岩		
48	26	11位	覆土	半円状扁平打製石器		108	43	22	127.4	安山岩		
48	27	11位	7	磨石		129	83	36	660.1	安山岩		
48	28	11位	床面直上	半円状扁平打製石器		149	69	29	499.2	安山岩		
48	29	11位	覆土	半円状扁平打製石器		180	79	38	576.7	鷹灰岩		
49	5	12位	覆土	磨製石斧		90	53	38	274.6	花崗岩綠岩		
49	6	12位	覆土	磨製石斧		74	24	13	33.2	綠色岩		
49	7	12位	覆土	磨製石斧		58	43	12	47.1	鈍狀岩	専角式基部破片	
49	8	12位	床面	砥石		141	73	46	522.4	中粒砂岩		
51	3	14位	トレンチマー	石核	有茎平底	38.4	16.9	7.6	4.5	珪質頁岩		
60	28	15位	ビット内	石核	有茎凸底	52.8	15.8	4.9	3.6	珪質頁岩		
60	29	15位	2	石塊	側面形	78.5	41.5	21.1	68.0	珪質頁岩	円刃	
60	30	15位	ビ7	覆土	スクリューバー類	背面一側縫調整	52	28.5	6.2	9.6	玉髓	
60	31	15位	床面	砥石		121	73	42	295.6	鷹灰岩		
60	32	15位	床面	砥石		85	64	44	317.6	碧玉		
60	33	15位	覆土	快入瓶半圓打製石器		89	73.5	28	262.4	鷹灰岩		
60	34	15位	ビ49	覆土	台石	176	154	98	2899.4	鷹灰岩		
65	17	16位	2	石核	無茎平底	23	17.1	4.5	1.6	珪質頁岩		
65	18	16位	4	石核	無茎平底	60.5	18.	5.2	3.7	珪質頁岩	基部削済型	
65	19	16位	2	石核	無茎尖底	58.9	11.6	3.5	2.3	珪質頁岩	瘤突形(錐身)	
65	20	16位	2b	石核	無茎尖底	49.2	18.	5.3	4.2	珪質頁岩	流線形	
65	21	16位	1	石核	無茎尖底	29.4	14.1	2.9	1.2	珪質頁岩		
65	22	16位	2b	石核	有茎平底	34.2	16.1	4.8	2.2	珪質頁岩		
65	23	16位	2b	スクリューバー類	背面一側縫調整	54.7	28.6	11.1	15.7	珪質頁岩		
65	24	16位	2b	スクリューバー類	両面一側縫調整	62	41.4	12.1	26.7	珪質頁岩	小葉形石槍か	
65	25	16位	覆土	スクリューバー類	両面一側縫調整(交叉)	43.8	33.7	13.6	14.5	珪質頁岩		
65	26	16位	2.1位	スクリューバー類	両面一側縫調整(有茎平底)	26.9	25.2	6.0	4.5	珪質頁岩		
65	27	16位	2c	石核		96	75	44	366.9	安山岩		
65	28	16位	覆土	磨石		123	61	25	277.7	鷹灰岩		
65	29	16位	床面直上	砥石		83	63	49	245.1	安山岩		
65	30	16位	床面	砥石		99	69	63	601.3	鷹灰岩		
65	31	16位	2c	半円状扁平打製石器		106	44	23	120.0	デサイト		
65	32	16位	2b	半円状扁平打製石器		122	64	26	322.2	安山岩		
65	33	16位	覆土	半円状扁平打製石器		100	67	23	238.4	鷹灰岩		
66	34	16位	覆土	砥石		59	55	12	61.6	細粒砂岩		
66	35	16位	覆土	台石		118	99	112	1333.7	鷹灰岩	砾石か	
69	6	20位	覆土	石核	有茎平底	30.3	13.9	8.6	2.9	珪質頁岩	鉛錠	
69	7	20位	覆土	磨製石斧		101	52	30	274.7	閃綠岩	鉛錠	
69	8	20位	覆土	台石		185	157	75	3311.2	安山岩		
69	9	30位	ビ7	覆土	半円状扁平打製石器	126	69	33	347.3	安山岩		
80	85	21位	2.7位	石核	無茎凹底	37.6	18.4	5.5	3.1	珪質頁岩		
80	86	21位	2	石核	無茎凹底	36.0	19.7	5.4	2.3	珪質頁岩		
80	87	21位	2	石核	無茎凹底	19.8	13.2	3.8	1.0	珪質頁岩		
80	88	21位	1	石核	無茎平底	21.7	11.9	3.6	1.0	上翻		
80	89	21位	1	石核	無茎平底	26.7	16.5	5.6	2.4	珪質頁岩		
80	90	21位	2	石核	無茎平底	38.5	26.9	6.7	5.3	珪質頁岩	小形石槍か	
80	91	21位	2.2位	石核	無茎尖底	34.4	14.3	5	2.3	珪質頁岩		
80	92	21位	1	石核	無茎尖底	34.4	11.8	3.6	1.5	珪質頁岩		
80	93	21位	2	石核	無茎尖底	32.1	14.6	5.0	1.7	珪質頁岩		
80	94	21位	トレンチマー	石核	有茎凸底	50.7	13.8	5.2	3.1	珪質頁岩	再調節品か、底部異形	
80	95	21位	覆土	石核	有茎凸底	28.6	13.7	4.3	1.5	上翻		
80	96	21位	3	石核	有茎凸底	37	15.1	4.3	2.2	珪質頁岩		
80	97	21位	3	石核	有茎凸底	47.8	15.1	7.7	4.2	珪質頁岩		
80	98	21位	2	石核	有茎凸底	48.0	19.6	6.8	4.8	珪質頁岩		
80	99	21位	2	石核	有茎平底	52	15.6	4.1	3.8	珪質頁岩		
80	100	21位	2.2位	石核	有茎平底	63.9	17.1	6.5	8.8	珪質頁岩		
80	101	21位	覆土	石核	有茎平底	44.7	17.4	6.1	2.9	珪質頁岩		
80	102	21位	1	石核		58.9	26.7	8.9	11.3	珪質頁岩	小型石槍	
80	103	21位	1	石核		53.1	23.1	8.2	9.6	珪質頁岩	小型石槍	
80	104	21位	1	石核		160.7	22.6	9.7	29.3	珪質頁岩		
80	105	21位	2	石核	縱形石核	87.5	24.5	11.7	24.3	珪質頁岩		
80	106	21位	1	石核	斜輪形石核	76.5	37.5	8.8	20.0	珪質頁岩		
80	107	21位	2	石核	縱形石核	54.2	29.1	10.9	23.4	珪質頁岩		
80	108	21位	2.2位	石核	縱形石核	61.8	36.1	8.6	15.0	珪質頁岩		
80	109	21位	1	石核	縱形石核	80.1	31.2	10.6	25.8	珪質頁岩	腹面側縫に光沢有り	
81	110	21位	1	石核	斜輪形石核	50.4	26.1	9.1	8.0	珪質頁岩		
81	111	21位	2	石核	斜輪形石核	25.7	52.4	10.3	13.3	珪質頁岩		
81	112	21位	1	石核	橢形石核	30.1	41.8	9.7	8.8	珪質頁岩		

固 形 形 態	造様名	席位	基 礎	分類基準	長さ mm	幅 mm	厚さ mm	著 き 度 %	石 質	備 考
81 113 21位	4	石块	横形石块	44.8	47.6	10.6	17.0	7.1	粗質頁岩	
81 114 21位	壤土	石块	横状(柳条型)	65.2	17.2	10.7	13.4	7.1	粗質頁岩	スクリューベー型の可能性有り
81 115 21位	1	石块		41.8	16.2	8.3	4.6	7.1	粗質頁岩	
81 116 21位	2位他	石块		27.7	9.2	5	1.7	7.1	粗質頁岩	
81 117 21位	1	石块		26.3	16.3	8.7	2.7	7.1	页岩	
81 118 21位	トレンチー	石块		48.1	24.1	7.5	8.3	7.1	粗質頁岩	
81 119 21位	1	椭形石块		29.7	29.5	12.3	13.5	7.1	粗質頁岩	
81 120 21位	カクラン	椭形石块		34.6	42.9	13.1	17.7	7.1	粗質頁岩	
81 121 21位	カクラン	スクリューベー型	背面一面斜傾調整 側面両側傾調整	39.8	26.4	6.8	7.1	7.1	粗質頁岩	
81 122 21位	1	スクリューベー型	両側斜片面調査(透交)	66.8	41.4	15.3	45.7	7.1	粗質頁岩	
81 123 21位	カクラン	スクリューベー型	両面両側傾調整	42.6	53.3	13.4	35.0	7.1	粗質頁岩	
81 124 21位	カクラン	スクリューベー型	両面一面斜傾調整(透交)	39.2	21.0	9.3	6.7	7.1	粗質頁岩	
81 125 21位	1	スクリューベー型	背面両側傾調整	37.7	30.3	13.3	14.6	7.1	粗質頁岩	
81 126 21位	2	スクリューベー型	背面一面斜傾調整	79.0	60.0	20.8	82.4	7.1	粗質頁岩	
81 127 21位	1	スクリューベー型	背面両側傾調整	35.1	27.8	9.4	11.1	7.1	粗質頁岩	ラウンドスクリューベー
81 128 21位	2	スクリューベー型	背面両側傾調整	22.6	26.0	4.4	2.1	7.1	粗質頁岩	
82 129 21位	1	スクリューベー型	腹面一面傾調整	42.8	18.4	6.5	5.6	7.1	粗質頁岩	
82 130 21位	2	スクリューベー型	腹面一面傾調整(透底部)	28.6	17.1	7.8	3.7	7.1	粗質頁岩	
82 131 21位	1	石灰岩		50.4	61.8	42.7	139.8	7.1	粗質頁岩	一部原縫面残
82 132 21位	1	打製石斧		74	57	16	70.3	7.1	粘板岩	接合
82 133 21位	II									
82 134 21位	壤土	磨製石斧		81	46	16	112.0	7.1	綠色岩	被熱
82 135 21位	壤土	磨製石斧		81	33	27	72.3	7.1	綠色岩	被熱破碎
82 136 21位	3~4	1	磨製石斧	107	54	33	367.2	7.1	綠色岩	
82 137 21位	2	砾石		73	56	62	294.8	7.1	チャート	
82 138 21位	床面上直	砾石		104	79	54	575.3	7.1	チャート	
82 139 21位	1	砾石		99	51	35	275.3	7.1	チャート	
82 140 21位	2	砾石		120	48	34	329.4	7.1	泥狀岩	
82 141 21位	壤土	砾石		96	84.5	29	325.2	7.1	チャート	
83 142 21位	2位	砾石		66	40	22	67.0	7.1	泥狀岩	
83 143 21位	1	砾石		130	69	39	355.0	7.1	泥狀岩	
83 144 21位	2位	砾石		123	62	39	372.5	7.1	泥狀岩	
83 145 21位	2位	砾石		68	57.5	28.5	181.5	7.1	泥狀岩	
83 146 21位	2位	砾石		107	77	60.5	533.2	7.1	泥狀岩	
83 147 21位	2位	砾石		96	78	55	287.3	7.1	泥狀岩	
83 148 21位	1	砾石		74	50	32	151.9	7.1	泥狀岩	
83 149 21位	2	砾石		101	63	44	349.8	7.1	泥狀岩	
83 150 21位	床面上直	砾石		114	64	36	322.5	7.1	泥狀岩	
83 151 21位	砾石			106	59	53	482.4	7.1	チャート	使用痕跡看
84 152 21位	2	砾石		100	80	48	575.8	7.1	泥狀岩	
84 153 21位	2	砾石		123	69	44	577.8	7.1	花崗岩綠色岩	
84 154 21位	2	砾石		118	80	51	640.5	7.1	花崗岩綠色岩	
84 155 21位	半円状平打製石器			158	74	35	480.5	7.1	安山岩	
84 156 21位	2位	半円状平打製石器		118	91	35	556.7	7.1	泥狀岩	
84 157 21位	2	削り切り具		180	70	18	304.7	7.1	泥狀岩	
84 158 21位	床面	快入扁平刮削器石器		110	98	2	81.0	7.1	泥狀岩	未製品か
84 159 21位	2	砾石		110	67	29	194.2	7.1	泥狀岩	
85 160 21位	2	砾石		84	62	14	87.6	7.1	頁岩	
85 161 21位	2	砾石		103	67	47	94.9	7.1	頁岩	
85 161 21位	カクラン	柱状處理		343	50	47	956.2	7.1	泥狀岩	
85 162 22位	2	石块	有茎尖端	41	13.7	7.3	3.3	7.1	粗質頁岩	
85 163 22位	2	石块	石块	37.8	19.0	6.7	2.5	7.1	粗質頁岩	
85 164 22位	壤土	石块	有茎尖端	49.0	35.5	12.3	13.3	7.1	粗質頁岩	スクリューベーの可能性有り
85 165 22位	2	石块		21.3	10.7	7.6	1.5	7.1	粗質頁岩	
85 166 22位	2	石块	横形小斜軸形	29.5	44.2	9.2	11.5	7.1	粗質頁岩	
85 167 22位	2	石块	横形石块	56.1	50.5	7	15.3	7.1	粗質頁岩	無面縫隙に刃跡調整、光沢
85 168 22位	2	石块	横形石块	36.4	36.6	8.3	8.4	7.1	粗質頁岩	
85 169 22位	2	スクリューベー型	背面両側傾調整	68.9	23.4	5.7	6.6	7.1	粗質頁岩	
85 170 22位	2	磨製石斧		62	46	14	76.7	7.1	粗質頁岩	
85 171 22位	1	磨製石斧		76	52	22	198.7	7.1	泥狀岩	
85 172 22位	1	砾石		104	59.5	32	273.0	7.1	チャート	
85 173 22位	2	砾石		97	70	35	341.2	7.1	チャート	
85 174 22位	2	砾石		179	57	50	795.3	7.1	泥狀岩	
85 175 22位	床面	半円状扁平打製石器		70	69	53	250.5	7.1	安山岩	
85 176 22位	床面	半円状扁平打製石器		89	88	27	324.5	7.1	安山岩	
85 177 22位	床面	半円状扁平打製石器		104	80	33	322.3	7.1	安山岩	
85 178 22位	2	半円状扁平打製石器		122	76	46	444.9	7.1	泥狀岩	
85 179 22位	1	砾石		87	59	24	139.5	7.1	頁岩	
85 180 22位	壤土	砾石		71	71	15	54.4	7.1	細粒砂岩	
85 181 22位	1	石块	無茎平底	43.1	15.6	5	3.4	7.1	粗質頁岩	
85 182 22位	1	石块	無茎尖底	37	16.1	3.9	2.3	7.1	粗質頁岩	
85 183 22位	2	石块	有茎尖底	38.2	17.2	3.9	1.9	7.1	粗質頁岩	
85 184 22位	2	石块	有茎尖底	44.8	17.1	5.6	3.2	7.1	粗質頁岩	
85 185 22位	2	石块	縱形石块	38.2	24.7	11.0	8.6	7.1	粗質頁岩	つまみ村
85 186 22位	2	石块	縱形石块	56.8	21.6	10.7	13.9	7.1	粗質頁岩	
85 187 22位	2	石块	橫形石块	46.1	60.1	17.2	30.8	7.1	粗質頁岩	
85 188 22位	2	石块	剖形	79.3	37	13.7	44.8	7.1	粗質頁岩	ラウンドスクリューベー
85 189 22位	床面上直	スクリューベー型	背面両側傾調整	42.2	29.7	11.3	12.2	7.1	粗質頁岩	
85 190 22位	1	スクリューベー型	側側斜片面調査(透交)	60.5	37.7	11.4	29.5	7.1	頁岩	背面は急角度調整

番号	層位	遺物名	部位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考
105 52	23住 ビ4	覆土	スクレイパー類	背面円錐調整	28.1	57.0	13.5	21.1	珪質頁岩		
105 53	23住	覆土	スクレイパー類	背面・側縁調整(波端部)	27.5	58.5	9.7	12.0	珪質頁岩	石頭の可能性有り	
105 54	23住	2	スクレイパー類	背面・側縁調整	34.6	44.6	10.2	15.6	珪質頁岩	裏面に光沢	
105 55	23住	2	スクレイバー類	前面円錐調整	65	43.9	15.3	44.5	珪質頁岩		
105 56	23住	2	スクレイバー類	背面・側縁調整	80.9	23	9.3	11.9	珪質頁岩	スボールの可能性有り	
105 57	23住	1	スピール		13.9	70.2	18.1	14.5	珪質頁岩	繩石右石株園遺資料、印b=6	
105 58	23住	3	磨製石斧		134	53	17	202.2	鈍板岩		
105 59	23住	3	磨製石斧	磨切石斧	78	51	28	155.5	緑色岩		
105 60	23住	2	磨製石斧	小型石盤	62	15.5	8	16.3	鈍灰岩		
105 61	23住 ビ6	覆土	霰石		71	46	46	157.9	チャート		
105 62	23住	床面直上	霰石		81	60	48	287.5	チャート		
105 63	23住	1	霰石		115	81	49	546.6	安山岩		
105 64	23住	床面	霰石		137	63	39	449.5	安山岩		
105 65	23住		霰石		117	86	49	528.1	安山岩		
106 66	23住	床面	霰石		85	70	46	259.9	安山岩		
106 67	23住	2	台石		109	78	48	618.6	安山岩		
108 4	24住	床底	半円状扁平打製石器		107	80	32	399.1	安山岩		
108 5	24住	2	磨石		92	90	39	502.1	安山岩		
110 12	25住	覆土	スクレイバー類	背面・側縁調整	34.0	26.5	7.8	5.5	珪質頁岩		
110 13	25住	1	半円状扁平打製石器		119	79	17	275.2	安山岩		
112 3	26住	覆土	石核	無茎平基	26.4	16.6	4.4	2.0	珪質頁岩		
112 4	26住	覆土	スクレイバー類	両面両側縁調整	36.5	22.7	7.7	5.8	珪質頁岩	未製品か	
112 5	26住	覆土	櫛形石器		25.5	32.3	9.4	8.6	珪質頁岩		
112 6	26住	覆土	霰石		197	72	18	212.1	鈍灰岩		
116 7	26住 ビ7	上部	石核	有茎凸(平基)	30.1	13.4	5.2	1.5	玉髓		
116 8	26住	1	石核	彫形石器	54.9	27	7	31.4	珪質頁岩	松原形	
116 9	26住	覆土	鉗石	無茎	92	67	41	333.0	安山岩		
116 10	26住	床面	磨石		89	75	35	311.4	鈍隕岩		
116 14	28~29住	覆土	剥片		35.9	28.9	15.3	9.3	珪質頁岩	繩石右石株園遺資料、印b=c	
116 15	29住	覆土	磨石		62	54	20	119.8	安山岩		
118 1	30住	覆土	石核	有茎尖基?平基	34.7	14.5	6.8	2.5	珪質頁岩		
120 1	34住	床面	石核	有茎尖系	32.2	17.5	6.5	3.0	玉髓		
123 9	35住	覆土	石核	無茎尖基(平基)	31.6	16.6	5.5	2.7	珪質頁岩	無茎尖基を再調整	
123 10	35住	覆土	石核	無茎尖系	49.9	14.9	5.0	2.8	珪質頁岩		
123 11	35住	1	石核	有茎尖系	33.2	14.4	4.5	1.5	珪質頁岩		
123 12	35住	覆土	石核	彫形石器	71.9	31.9	12.3	14.9	珪質頁岩		
123 13	35住	1	石核	彫形石器	29.3	57.5	9.7	10.3	珪質頁岩	彫形一派に光沢有り	
123 14	35住	覆土	石核	彫形石器	44.3	50	10.5	18.6	珪質頁岩	彫形一派に光沢有り	
123 15	35住	1	石核	斜軸打製石核	43.7	56.0	10.2	29.5	珪質頁岩		
123 16	35住	覆土	スクレイバー類	片面両側縁調整(透翅)	16.6	23.2	5.4	2.2	珪質頁岩		
123 17	35住	1	スクレイバー類	片面両側縁調整	36.6	31.2	12.0	13.7	珪質頁岩		
123 18	35住	1	スクレイバー類	背面両側縁調整	50.3	33.6	14.7	20.7	珪質頁岩		
123 19	35住	1	スクレイバー類	片面両側縁調整	51.1	57.8	18.7	59.8	珪質頁岩		
123 20	35住	1	スクレイバー類	片面両側縁調整	78.4	35.6	13.7	49.9	珪質頁岩		
123 21	35住	1	半円状扁平打製石器	背面両側縁調整	140	60	225	250.1	鈍灰岩		
123 22	35住	覆土	磨石		66	57	5	169.5	安山岩		
127 10	37住	1	石核	彫形石器	34.5	32.2	8.6	8.8	珪質頁岩		
127 11	37住	4	石核	彫形石器	48.6	36.4	7.1	10.4	珪質頁岩	異形か	
127 12	37住	覆土	スクレイバー類	背面両側縁調整	57.0	23.8	18.7	23.7	珪質頁岩		
127 13	37住	1	磨製石斧		94	52	30	219.4	安山岩		
127 14	37住	覆土	鉗石		94	69	43	281.0	安山岩		
135 12	40住	覆土	石砍か	有茎尖系	30.8	15.3	6.2	2.4	珪質頁岩	スクレイバーの可能性有り	
135 13	40住	貼床	石核か	有茎尖系	32.3	14.6	5.2	2.1	珪質頁岩		
135 14	40住	覆土	石核	無茎尖系	37.2	14.8	10.6	5.3	珪質頁岩		
135 15	40住	覆土	石核		45.6	46.1	46.7	101.0	珪質頁岩		
135 16	40住	神認説	磨製石斧		81	50	38	239.5	花崗閃綠岩		
135 17	40住	覆土	磨製石斧		77	51	34	172.9	花崗閃綠岩		
135 18	40住 ビ7	半円状扁平打製石器			139	80	35	566.2	安山岩		
135 19	40住	床面	台石		162	156	40	1495.1	安山岩		
135 20	40住	床面	台石		179	139	96	2399.5	安山岩		
139 10	41住	5	石核	有茎尖系	39.6	15.6	8.1	3.9	瓦隕岩珪質頁岩		
139 11	41住	覆土	石核	有茎尖系	36.2	15.7	6.0	2.8	珪質頁岩		
139 12	41住	覆土	石核	無茎尖系か	25.3	9.5	3.7	1.0	珪質頁岩		
139 13	41住	覆土	石核か		61.6	25.9	16.6	13.4	珪質頁岩		
139 14	41住	覆土	スクレイバー類	片面両側縁調整	37.3	20.7	9.2	7.3	珪質頁岩	石頭の可能性有り	
139 15	41住	床面直上	磨製石斧		116	50	19	174.5	花崗閃綠岩		
139 16	41住	床面直上	霰石		80	58	44	266.8	チャート		
139 17	41住 ビ1	覆土	鉗石		95	84	57	413.8	安山岩		
139 18	41住	半円状扁平打製石器			110	60	26	234.5	安山岩		
139 19	41住	床面直上	半円状扁平打製石器		136	79	28	368.4	安山岩		
140 1	42住 ビ4	覆土	スクレイバー類		47.0	25.6	7.4	6.7	珪質頁岩		
140 3	42住	床面直上	台石		160	95	36	851.0	安山岩		
147 4	48住	覆土	台石		120	113	74	1183.0	鈍灰岩		

豎穴住居跡出土ミニチュア土器観察表

図 番 号	造模名	器種	口径 (mm)	底径 (mm)	高さ (mm)	重さ (g)	外面文様			備 考
							口縁部	腹部上半	腹部下半	
27 59	7住	脚付	23	(28)	14.8				無文	
27 60	7住	脚付	42	(36)	34.1				無文	
27 61	7住	脚付か		(41)	15.5				単路1A(L-E)	
27 62	7住	脚付	53	30	51	53.4	無文	無文	無文	
27 63	7住	脚付		(44)	(55)	33.2			無文	
27 64	7住	脚付	48	(61)	66.3		RL斜			
27 65	7住	脚付		(64)	84.9				結束1(B1,E1)	
27 66	7住	脚付	100	60	89	143.4	単路1(B)	単路1(E)	単路1(E)	
37 20	9住	脚付			(42)	32.5				沈線
37 21	9住	深鉢	43	(66)	67.3		RLR	RLR		内面に炭化物付着
37 22	9住	深鉢	40	(80)	82.7		RL	RL		
60 35	15住	鉢	長軸(29) 短軸(29)	32	21		無文	無文	無文	
60 36	15住	深鉢		(45)	9.1	1ER+	1ER+	1ER+		
60 37	15住	深鉢		(33)	8.7	1ER+				
60 38	15住	深鉢		(43)	15.2		1RL	1RL		
66 36	16住	鉢		29	8.4	単路1(B)	単路1(E)	単路1(E)		
66 37	16住	鉢		(27)	6.6		LR押			
66 38	16住	脚付		[54]	(32)	51.7			単路1A(L)	
66 39	16住	脚付			(54)	26	RL	RL		
66 40	16住	脚付	40	30	61	57.9	無文	無文	無文	成形時の調整痕が吻腹に残る
85 162	21住	深鉢	80	61	100	229.6	1ER押	単路1A(L)	単路1A(L)	纏繩・海綿骨針含
85 163	21住	脚付	-	71	104	301.5	竹管側寅	1ER横・斜	1ER横・斜	纏繩・海綿骨針含
85 164	21住	脚付	100	-	77	223.8	刺突	1ER横	1ER横	纏繩・海綿骨針含
85 165	21住	脚付	[110]	59	[58]	99.8	口唇:刺突	無文	無文	
85 166	21住	深鉢		(84)	57.8		RL		結目(縦)	
85 167	21住	深鉢		(42)	19.3	単路5(L)押	単路6(L)	単路6(L)		
85 168	21住	深鉢か		(28)	6.2	口唇部:刺突	沈線			
85 169	21住	深鉢か		(28)	4.2	無文				
85 170	21住	深鉢か		(23)	2.7	無文				
85 171	21住	深鉢		(43)	10.4		沈線			
86 172	21住	深鉢		38	(35)	20.5				沈線
86 173	21住	脚付		30	(28)	19.2				沈線
86 174	21住	脚付		[40]	(32)	55.1				単路1(B)
86 175	21住	鉢か		(39)	(11)	5.6				刺突
100 47	22住	深鉢か		(26)	8.7	無文	無文			
100 48	22住	脚付	88	33	58	119.6	無文	無文	無文	
106 68	23住	脚付	[56]	(32)	61	33	無文	無文	無文	
106 69	23住	深鉢		(47)	32.7		L押	L押		
106 70	23住	深鉢		(36.5)	7.3	無文				
106 71	22+23住	深鉢		(42)	17.2	無文				
106 72	23住	深鉢		(34)	(29)	12.9				沈線
127 15	37住	深鉢か		(41)	20.7				沈線,結目(縦)	

整穴住居跡出土土製品観察表

図 番 号	遺 模 名	層位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	文 種		種 類	備 考
							裏面	裏面		
12 10	2住	覆土	38	37	16	12.1	LR件, 刺突	LR件, 刺突	土偶(陶器)	
27 67	7住	覆土上位	26.5	27	12	9.9	無文		土器片利用円盤	
27 68	7住		44	39	7	10.8	無文		有孔土製品 (削落あり)	
27 69	7住	覆土上位	52	36	30	26.8	無文	無文	舞形土製品	調整時の振動圧痕? 有り
37 23	9住	覆土	41	38	8	14.1	沈縫		土器片利用土製品	
41 16	10住	3	72	59	9	42.1	單柄1(L)		土器片利用土製品	
66 41	16住	2b	43	42.5	12	22.3	單柄1(R)		土器片利用円盤	
66 42	16住	2a	54	51	12	24.7	單柄1(R)		土器片利用土製品	
86 176	21住	1	24	22	10	4.6	單柄1(R)		土器片利用円盤	
86 177	21住	2下位	37	33	10	11.4	單柄1A(Lか-R)		土器片利用円盤	
86 178	21住		49	46	11	22.8	結印		土器片利用円盤	
86 179	21住	2	(31)	(24)	15	8.8	RLか		土器片利用円盤か	
86 180	21住	2下位	51	48	12	31.5	單柄1A(R-L)		土器片利用円盤	
86 181	21住	2	34	31	12	13.8	結印		土器片利用円盤	
86 182	21住	2	31.5	31	10	11.6	單柄1か		土器片利用円盤	
86 183	21住	2下位	30	29	9	7.5	結束1か		土器片利用円盤	
86 184	21住	2下位	33	27	10	9.0	單柄1A(R-L)		土器片利用円盤	盲孔有り
86 185	21住		34	32	8	7.5	多輪(L)		土器片利用円盤	
86 186	21住	1	27	24	13	8.4	單柄1A(R)		土器片利用円盤	
86 187	21住	2	32	32	11	9.2	單柄1(R)		土器片利用円盤	
86 188	21住	2	40	35	10.5	13.4	單柄1(R)		土器片利用円盤	
86 189	21住	2下位	(61)	(46)	11	24.6	結印か		土器片利用円盤	
86 190	21住	2	61	49	12	30.7	結束1(LB+RL)		土器片利用土製品	
86 191	21住	1	(44)	16	9	6.8	L件		覆状土製品	
86 192	21住	1	(28)	16	14	5.8	無文		不明土製品	
86 193	21住	2	54	49	7	20.8	無文	無文	円盤状土製品か	調整時の指ナデが顯著に残る
86 194	21住	2	54	26	20	13.3	無文	無文	不明土製品	
100 49	22住	2	(40)	(26)	10	8.9	結束1(LB+RL)		土器片利用円盤	
100 50	22住	覆土	54	40	12	28.1	結束1(LB+RL)か		土器片利用土製品	
100 51	22住	覆土	(49)	(21)	14	12.5	結印(L)		土器片利用土製品	
100 52	22住	2	34	33	11	9.8	結点か		土器片利用土製品	
100 53	22住	2-4	58	33	14	27.4	RL		土器片利用土製品	斧状土製品の可能性有り

整穴住居跡出土石製品観察表

図 番 号	遺 模 名	層位	器種	分 類	長 さ (mm)	幅 (mm)	厚 さ (mm)	重 さ (g)	石 質	備 考
27 70	7住	覆土	石製品	軽石製品	58	29	26	14.4	軽石	
48 30	11住	床面直上	石製品	軽石製品	45	44	27	10.2	軽石	
60 39	15住	覆土	石製品	軽石製品	53	50	28	21.6	軽石	軽石製造品
60 40	15住 ビット1	覆土	石製品	軽石製品	36	54	40	17.9	軽石	
86 195	21住	覆土	石製品	有孔石製品(魚飾)	65	43	16	39.3	泥狀岩	勾玉様
87 196	21住	覆土	石製品	軽石製品	69	54	39	35.9	軽石	
87 197	21住	覆土	石製品	軽石製品	100	71	46	128.6	軽石	
87 198	21住	覆土	石棒		(148)	(92)	77	1081.6	軽灰岩	
100 54	22住	覆土	石製品	軽石製品	46	27	17	4.4	軽石	軽石製造品, 勾玉様
106 73	23住	1	石棒		(374)	133	75	5740.0	安山岩	
123 23	35住	覆土	石棒		(62)	(48)	56	193.1	軽灰岩	
147 5	48住	1	石棒		(182)	(106)	79	1984.6	軽灰岩	

土坑出土土器観察表

番号	遺構名	層位	部種	部位	外文面種・調整	内面調査	口径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	型式名	時期	備考	
199	2	14土	覆土	鉢	口縁～底部	口唇：1B縁、口縁～胴折：縫合2 （L-R-L）縁、底面：ミガキ	ミガキ	15	7.7	19.5	円筒下層d1	前期末	織維・施物骨付合、縫合内上化物少量付着
199	3	14土	覆土	鉢	口縁	底状口縁、底面：ミガキ	ミガキ	-	-	(4.4)	十綱内1	後期前集	
199	4	14土	覆土	深鉢	口縁～胴折	折沿、沈縁、ミガキ	ミガキ	-	(7.9)	十綱内1	後期前集		
199	5	14土	覆土	深鉢	口縁～胴折	底状（竹管模形）、口縫痕：近・底押、 底面：ミガキ	ミガキ	[20]	-	(16.9)	十綱内1	後期前集	
199	8	19土	底面	深鉢	口縁～底部	底状（竹管模形）、口縫痕：近・底押、 底面：ミガキ	ミガキ	-	(11.4)	円筒下層d1	前期末	織物骨合	
199	9	19土	底面	深鉢	脚～底部	結縁2 (L-R-L) 縁、底部付近ナダ	ミガキ	-	(31.6)	円筒下層d1	前期末	国199-8同～古・織維・海綿骨合	
200	13	20土	覆土	深鉢	口縁～胴折	口唇：底状、口縫痕：底縫跡50mm、 底状口縁（底面付近）、口縫痕：近・底押、 底面：ミガキ	ミガキ	[21.2]	-	(25.1)	円筒下層d2	前期末	織維・海綿骨合
201	16	23土	1	深鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、口縫痕、 口縫痕：1B縁、脚部：單輪1 (L-R-L) 縫合（L-R-L）縫	ミガキ	23.5	12	36.2	円筒下層c -d1	前期後集～ 末	織維様、内部骨付合、縫合状の化物、側外下・側内上化物少量付着
201	17	23土	覆土	深鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、口縫痕、 底状口縁（底面付近）、口縫痕：近・底押、 底面：ミガキ	ミガキ	25.8	15.8	29.9	円筒下層d1	前期末	織物骨合
201	21	25土	覆土	深鉢	口縁（火入）	折沿、口縫痕、口縫痕、斜	ミガキ	-	7.2	(17.3)	円筒下層d2 -上層a2	前期末～ 中期前集	織維・海綿骨合、縫合外下化物少量付着
202	25	26土	底面	深鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、口縫痕：1B縁、 底面：ミガキ	ミガキ	16.1	11.1	31	円筒下層c	前期後集	織維様、外側化物化物引 き、側外下・側内上化物少量付着
202	26	26土	底面	深鉢	脚～底部	結束1 (L-R-L) 縫、底面ナダ	ナダ	-	9.2	(18.9)	円筒下層c	前期後集	織維
202	27	26土	底面	深鉢	口縁～胴折	底状口縁（底面付近）、口縫痕、 脚部：單輪1 (L-R-L) 縫	ナダ	-	-	(18.4)	円筒下層c	前期後集	織維
202	28	26土	底面	鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、口縫痕、 脚部：單輪1 (L-R-L) 縫、底面：ミガキ	ミガキ	15.9	8.4	20	円筒下層c	前期後集	織維外、側内下化物少 量付着、擦修孔2ヶ所（下方は未通）
202	29	26土	5	深鉢	口縁（火入）	口縫痕：1B縁、脚部：縫合1 (L-R-L) 縫	ナダ	-	-	(20.5)	円筒下層c	前期後集	織維
203	30	26土	覆土	深鉢	口縁	I横・斜	ミガキ (摩擦)	-	-	(8)	円筒下層d1	国200-31同～ 古・織維	織維外、側内下化物少 量付着
203	31	26土	覆土	深鉢	脚～底部	口縫痕、斜	ミガキ (摩擦)	-	7.6	(14.8)	円筒下層d1 -上層a2	国203-30同～ 古・織維	織維多合
203	32	26土	覆土	深鉢	口縁～底部	口縫痕：1B縁、1B縫、脚部： I横・斜	ナダ	[20]	10.4	23	円筒下層c -h1	前期後集か	織維多合
203	34	27土	底面直上	深鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、口縫痕、 脚部：單輪1 (L-R-L) 縫、底面：ミガキ	ミガキ	16.6	10.3	26.7	円筒下層d1	前期末	織維外
203	35	27土	覆土	深鉢	口縁～底部	口縫痕：1B縁、脚部：縫合1 (L-R-L) 縫	ミガキ	[16.4]	[12.1]	22.8	円筒下層d1	前期末	織維合
203	36	27土	覆土	深鉢	口縁	口縫痕、1B縫、1B縫、脚部： I横・斜、擦修孔（摩擦状）、脚 部：擦修孔、擦修孔（摩擦）	ミガキ	-	-	(3.4)	大木6式系	前期末	織維
203	38	28土	底面	深鉢	口縁～底部	口唇：江戸縫、口縫痕：1B縫（一部）、 脚部：單輪1 (L-R-L) 縫、底面：ミガキ	ミガキ	27.7	11.8	40.5	円筒下層d2	前期末	織維・海綿骨合、縫合外 上化物少量化
204	42	31土	覆土	深鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、口縫痕、 脚部：單輪1 (L-R-L) 縫、底面：ミガキ	ミガキ	23.2	10.7	25.4	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨合
204	45	32土	覆土	深鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、口縫痕、 脚部：單輪1 (L-R-L) 縫、底面：ミガキ	ミガキ	27.4	11.9	35.7	円筒下層d2 -上層a1	前期末～ 中期初期	織維・施物骨合、縫合内 下化物少量化
205	39	39土	覆土	深鉢	口縁～底部	口縫痕、1B縫、1B縫、脚部：擦修孔、 脚部：擦修孔、擦修孔（摩擦）	ミガキ	-	-	31.4	円筒下層d2	前期末	海綿骨合微量含
205	52	40土	底面	深鉢	脚～底部	I横・斜回、底面：ミガキ	ミガキ	-	7.5	(16.9)	円筒上層a1	中期初頭	織維合
205	53	40土	漫土	鉢	口縁～底部	口縫痕、1B縫、脚部：擦修孔、 脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	[16.3]	7.8	19.4	円筒上層a1	中期初頭	織維合、脚外下・脚内 下化物付着
205	54	40土	漫土	深鉢	口縁～底部	折沿、口唇：江戸縫、脚部：1B縫、 脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	23.8	14.1	31.8	円筒上層a1	中期初頭	織維・海綿骨合、脚外 上・脚内下化物少量化
205	55	40土	漫土	深鉢	口縁～胴折	口縫痕：1B縫、ナダによる捺差、脚 部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	[23.9]	-	(27.7)	円筒上層a1	中期初頭	織維多合
206	36	40土	漫土	深鉢	口縁～胴折	底状口縁、底状把手（1B縫）、脚 部：擦修孔（摩擦）、口縫痕：1B縫、脚 部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	-	(19.5)	円筒上層a1	中期初頭	海綿骨合	
206	60	49土	漫土	深鉢	口縁～胴折	突起（4段位）、捲縫、貼口（单脚 1B縫）、口縫痕、脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	49.2	-	(26)	円筒下層d2 -上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・施物骨合、外 面風化
207	64	58土	5	深鉢	口縁	底状口縁（底面付近）、脚部：擦修孔、 脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	15.6	-	(19.7)	円筒上層c	中期初頭	織維・施物骨合、脚外 上・脚内下化物少量化
207	65	58土	5	深鉢	口縁～底部	突起（4段位）、捲縫、貼口（单脚 1B縫）、口縫痕、脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	18.5	9	23.6	円筒上層c	中期初頭	織維骨合・脚外 上・脚内下化物少量化付 着
207	66	58土	3	鉢	口縁～底部	口唇1B縫、脚部：擦修孔（摩擦）、 脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	15.7	9.6	14.3	円筒上層c	中期初頭	織維・海綿骨合、脚外 上化物少量化付着
207	67	58土	6	深鉢	口縁～胴折上	底状口縁（底面付近）、脚部：擦修孔、 脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	平底部 35.5	-	(27.2)	円筒上層c	中期初頭	織維合
207	68	58土	3	深鉢	脚～底部	I横・斜、底部付近ナダ消し、底面 ミガキ	ミガキ	-	10.2	(20.8)	円筒上層c	中期初頭	織維多量合
207	69	58土	5-6	深鉢	口縁～胴折	突起（4段位）、捲縫、貼口（单脚 1B縫）、口縫痕、脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	33	-	(27.4)	円筒上層c	中期初頭	織維骨合・脚外 上・脚内下化物少量化付 着、外内風化
207	70	58土	3	深鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、脚部：擦修孔、 脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	30.7	15.5	38	円筒上層c	中期初頭	織維・海綿骨合・脚外 上化物少量化付着
208	71	58土	2-4	鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、脚部：擦修孔、 脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	15.1	8.1	18.2	円筒上層c	中期初頭	織維合、脚外上化物少 量化付着
208	72	58土	3+4	深鉢	口縁～底部	底状口縁（底面付近）、脚部：擦修孔、 脚部：擦修孔（摩擦）	ミガキ	底部 38.4	10.5	(25.5)	円筒上層c	中期初頭～ 前集	織維合

番号	遺傳名	層位	器種	部位	外面文様・調整	内面調査	口径(Φmm)	底径(Φmm)	高さ(mm)	型式名	時期	備考		
206	73	58土	櫻土	深鉢	口縁～脚部下	横帯・足(脚部下),口縁部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足)	ミガキ	24.2	—	(30.1)	円筒上端式	中期前頭	織維・海綿骨質合	
208	76	64土	櫻土	深鉢	口縁～底部	横帯・足(脚部下),口縁部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足)	ナヂ	[24]	—	(27.8)	円筒上端式	前期末～中期初頭	織維合	
209	77	66土	7	深鉢	脚部	脚部(足),脚部(足)	ミガキ	—	—	—	円筒上端式	前期末～中期初頭	海綿骨質合	
209	78	67土	2	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),足(脚部下),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足)	ミガキ	[21.8]	10	32.5	円筒上端式	中期前頭～上部	織維・海綿骨質合	
209	80	71土	6	深鉢	口縁～脚部下	口縁(2重巻),足(脚部下),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足)	ミガキ	[21.5]	—	(19.7)	円筒上端式	中期初頭	織維合	
209	81	71土	櫻土	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),足(脚部下),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足)	ミガキ	—	20	9.7	23.7	円筒上端式	中期初頭	織維・海綿骨質合,外底板厚,外底・内面化物付着
209	82	71土	櫻土	鉢か	口縁～脚部下	脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足)	ミガキ	[摩滅]	—	(18.2)	円筒上端式	中期初頭	織維・外底・内面化物付着	
210	85	72土	底面直上	浅鉢	口縁～底部	横帯(3巻),横帯(2重巻),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足),脚部(足)	ミガキ	—	長軸 短軸 16.5 11.8	9.2	円筒上端式	中期初頭	織維・海綿骨質合	
210	86	72土	底面直上	深鉢	口縁～底部	横帯(4巻),足(脚部下),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	平底部 20.7	9.7	円筒上端式	中期初頭	織維合,脚外下付化物少付着	
210	92	73土	底面直上	深鉢	脚部～底部	横帯(2重巻),足(脚部下),筋部(足)	ミガキ	—	—	13.6	(31.6)	円筒上端式	中期初期～前集	織維・海綿骨質合,外底板厚,脚外下・内面化物少付着
210	93	73土	8	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),足(脚部下),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	[18]	9.2	24.9	円筒上端式	中期前頭～前集	織維合,藤蔓上に種子付着	
210	94	73土	櫻土	深鉢	口縁～底部	筋部(足),口縁部(足),脚部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	不明 (摩滅)	[15.7]	8.6	21.7	円筒上端式	中期初期～前集	織維合,藤蔓上に種子付着	
211	95	73土	8	深鉢	口縁～脚部下	横帯(4巻),筋部(足),脚部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	19.7	—	(26.1)	円筒上端式	中期初期～前集	織維合,藤蔓上に種子付着
211	97	73土	櫻土	深鉢	脚部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	—	朝日下端式系	前期末～中期初頭	国211-97と同一か	
211	98	73土	櫻土	深鉢	底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	10.5	(6.7)	円筒下端式	前期末～中期初頭	国211-96と同一か	
211	99	73土	櫻土	深鉢	底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	11.5	(19.7)	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合	
211	102	75土	底面直上	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),脚部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	25.1	11	35.5	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維合,脚外下付化物少付着
212	105	77土	底面直上	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),横,脚部下条幅,筋	不明 (摩滅)	—	19.3	9.9	26.5	円筒下端式	中期初期～前集	織維合
212	106	77土	櫻土	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	9.7	—	30.9	円筒下端式	前期末	織維・海綿骨質合,藤蔓上付化物少付着
212	107	77土	櫻土	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),横,筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	[26.7]	15.4	33.3	円筒下端式	前期末	織維・海綿骨質合,脚外下付化物少付着	
212	108	77土	櫻土	深鉢	口縁～脚部下	横帯(2重巻),筋部(足),脚部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	[26]	—	(17.7)	円筒下端式	前期末	国212-109と同一か,織維・海綿骨質合	
212	109	77土	櫻土	底面	单輪1A(足・R)	—	ミガキ	—	15.2	(15.3)	円筒下端式	前期末	国212-108と同一か,織維・外底板厚付着	
213	110	79土	櫻土	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	[32.3]	15.6	41.3	円筒下端式	前期末	織維・海綿骨質合	
213	111	79土	7	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	[8.4]	6	(5.3)	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維多量	
213	119	81土	櫻土	深鉢	口縁～脚部下	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	[32.8]	—	(12)	円筒下端式	前期末	国213-120と同一か,織維多量	
213	120	81土	櫻土	深鉢	脚部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	(22.6)	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維多量	
214	121	81土	2	深鉢	口縁～脚部下	横帯(2重巻),脚部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	不明 (摩滅)	[20]	—	(30.3)	円筒下端式	前期末～中期初頭	外底厚,織維合	
214	122	81土	2	深鉢	口縁～脚部下	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	(42.8)	円筒下端式	前期末	織維・海綿骨質合	
214	124	85土	8	深鉢	口縁～脚部下	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	17.3	—	(29.4)	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合
214	125	85土	5	深鉢	口縁～脚部下	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	(10.7)	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合	
214	126	85土	5	深鉢	口縁～脚部下	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	(11.1)	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合	
214	127	5	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),脚部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ナヂ	[21.9]	[6.5]	23.2	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合		
214	128	85土	5	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	[29.2]	13.1	31.4	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合	
215	129	85土	櫻土	深鉢	口縁(大)～脚部下	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	(12.0)	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合	
215	130	85土	櫻土	深鉢	口縁～脚部下	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	(18.4)	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合	
215	132	85土	5	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ナヂ	[21.9]	[6.5]	23.2	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合	
215	133	85土	5	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	(26.3)	円筒下端式	前期末～中期初頭	織維・海綿骨質合,脚外下付化物少付着	
215	134	86土	櫻土	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	16.4	9.7	21.6	円筒上端式	中期初頭	織維合
215	135	86土	72土	深鉢	口縁～底部	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	(29)	円筒上端式	中期初頭	織維・海綿骨質合,外底板厚,脚外下付化物少付着	
215	136	87土	櫻土	深鉢	口縁～脚部下	横帯(2重巻),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足),筋部(足)	ミガキ	—	—	(11.3)	円筒下端式	前期後集	織維多量,海綿骨質合	

圖 號	遺構名	層位	器種	部位	外面文様・摘要	内面調査	口徑 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	型式名	時期	備考	
216	137	89土	5 覆土	深鉢	口縁～底部 内側：絞り、縦縫(1R+1L+1L),底： 内側：ガラス	波状口縁(3段化),口唇部(1L+1R+1L),底: 内側：絞り、縦縫(1R+1L+1L),底： 内側：ガラス	ミガキ	[20.6]	12.1	26.4	円筒下層d2	前期末	織維・海綿骨針合
216	139	90土	覆土	深鉢	口縁～底部 内側：絞り、縦縫(1R+1L+1L),底： 内側：ガラス	波状口縁、絞り、縦縫(1R+1L+1L),底： 内側：ガラス	ミガキ	—	—	(11.7)	円筒下層d2	前期末	図216-149同一
140	90土	覆土	深鉢	口縁～底部	単輪(1R+1L)	ミガキ	—	—	(20.6)	円筒下層d2	前期末	図216-139同一	
216	142	91土	6上位	深鉢	口縁～底部	波状口縁(1R+1L+1L),底： 内側：絞り、縦縫(1R+1L+1L),底： 内側：ガラス	ミガキ	13.3	9.4	31.5	円筒下層	前期後葉	織維・海綿骨針合
216	143	91土	6上位	深鉢	口縁～底部	波状口縁(1R+1L+1L),底： 内側：絞り、縦縫(1R+1L+1L),底： 内側：ガラス	ミガキ	12.6	[8.6]	32	円筒下層	前期後葉	織維・海綿骨針合
216	144	91土	6上位	深鉢	口縁～底部	波状口縁(1R+1L+1L),底： 内側：絞り、縦縫(1R+1L+1L),底： 内側：ガラス	ミガキ	23.7	13.5	32	円筒下層	前期後葉	織維・海綿骨針合 外側：内側下化物少 量付着
217	145	95土	12	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),口唇部(1R+1L+1L+1L), 内側：絞り、縦縫(1R+1L+1L+1L),底： 内側：ガラス	ミガキ	24.3	11.3	29.5	円筒下層	前期後葉	織維・外側・内側下 化物少付着、縫隙 付着
217	146	95土	12	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),口唇部(1R+1L+1L+1L), 内側：絞り、縦縫(1R+1L+1L+1L),底： 内側：ガラス	ミガキ	16.2	7.8	35.8	円筒下層	前期後葉	織維・外側上化物少 量付着
218	158	102土	底面直 上	深鉢	口縁～底部	口縁：LR横、内側：絞り、 縫隙(1R+1L)	ミガキ	[24.4]	13.2	34.4	円筒上層a	中期初期～ 前葉	織維・海綿骨針合
218	159	102土	6 覆土	深鉢	口縁～底部 内側：絞り、縦縫(1R+1L)	安突口縁(1R+1L),縦縫、貼付(1R+1L), 底：ガラス	ミガキ	21	—	(25.1)	円筒上層 前葉	中期初期～ 前葉	織維・外側・内側下 化物少付着
218	160	102土	6 覆土	深鉢	底部	結合(1R+1L),底部付近ナギ 底：ガラス	ミガキ	9.8	—	(12.7)	円筒上層 前葉	中期初期～ 前葉	織維合 南側付着量多
218	161	102土	上 6	深鉢	口縁～底部	波状口縁(2段化),縦縫、貼付(1R+1L), 内側：絞り、縦縫(1R+1L+1L),底： 内側：ガラス	ミガキ	—	(18.2)	円筒上層 前葉	中期初期～ 前葉	織維・外側上化物少 量付着、外側風化	
218	162	102土	6 覆土	深鉢	底部	贴付(1R+1L),口縁～内側：絞り、 縫隙(1R+1L)	ミガキ	17.9	—	(13.7)	円筒上層 前葉	中期初期～ 前葉	外側化物少量付着
218	163	102土	5-6	深鉢	口縁～ 内側：絞り、 縫隙(1R+1L)	波状口縁(2段化),縦縫、貼付(1R+1L), 内側：絞り、縫隙(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	17.3	—	(21.7)	円筒上層 前葉	中期初期～ 前葉	織維合、外側上化物 少量多、外側風化
219	164	102土	5-6	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),口唇部(1R+1L),底： 内側：絞り、縫隙(1R+1L)	ミガキ	18.4	8.8	22.6	円筒上層a	中期初期～ 前葉	中期初期～ 前葉
219	165	102土	5-6	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L),底： 内側：絞り(1R+1L)	ミガキ	[37]	—	(42.3)	円筒上層a	中期前葉	織維合
220	169	103土	覆土	深鉢	口縁～底部	波状口縁(1R+1L),口縁部(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L)	ミガキ	[23]	—	(19)	円筒下層d1	前期末	織維・外側
220	170	103土	覆土	深鉢	口縁～底部	口唇部：白、縫隙部：白、縫隙部：白、 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	[15.9]	9.7	20.2	円筒下層 ~d1	前期後葉～ 末	織維・海綿骨針合
220	171	103土	覆土	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),口唇部(1R+1L),底： 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	18.8	10.8	34.5	円筒下層d1	前期後葉～ 末	織維合
220	172	103土	覆土	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),口唇部(1R+1L),底： 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	[20.5]	11.9	37.7	円筒下層d1	前期後葉～ 末	織維・海綿骨針合、外側 風化
220	173	105土 中位	覆土	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	[18.1]	8.3	19.7	円筒上層a	中期初期	織維合
220	174	105土 上位	砂	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	—	7	16.1	円筒上層a	中期初期	海綿骨針合	
221	179	107土	底面直 上	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	13.4	8.8	20.8	円筒下層d1	前期末	織維合、外側下 化物少量付着
221	180	107土	底面	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	18.8	9.7	29.7	円筒下層d1	前期末	織維合、外側下 化物少量付着
221	181	107土	底面	深鉢	口縁～ 内側：絞り、 縫隙(1R+1L)	波状口縁(3段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	26	—	(34.7)	円筒下層d1	前期末	織維合、外側下 化物少量付着
221	182	107土 上位	深鉢	口縁～底部	口唇部：白、縫隙部：白、底：白、 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	19.2	10.2	24.4	円筒下層d1	前期末	織維合、外側下 化物少量付着	
221	183	107土 上位	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	24.1	13	33.8	円筒下層d1	前期末	織維合、外側下 化物少量付着	
222	184	107土 下位	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	22.8	13.2	37.3	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合、外 側風化	
222	185	107土 下位	覆土	深鉢	口縁～ 内側：絞り、 縫隙(1R+1L)	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	[22]	—	(27)	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合
222	186	107土	覆土	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	[20.2]	[12.4]	28.5	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合
222	188	112土	覆土	砂	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	[12.4]	—	—	円筒下層d2	前期末	織維合
233	190	113土 上位	検出面 覆土	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：ガラス	ミガキ	—	13.1	(41.6)	円筒下層d2 ~d1	前期末～ 中期初期	織維合、外側上 化物付着、内側下 化物少量付着
223	197	115土 底面直上	深鉢	脚	底面	条板(1段),ミガキ	ミガキ	—	8.8	(20.3)	円筒下層d2 ~d1	前期末	織維合
224	198	116土 上位	5 覆土	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：白、 内側：絞り(1R+1L),底：白、 内側：絞り(1R+1L),底：白	ミガキ	[33]	14.5	39.7	円筒上層a	中期初期	織維・海綿骨針合、 内側下化物少量付着
224	199	116土 上位	5 覆土	深鉢	口縁～底部	波状口縁(4段化),贴付(1R+1L), 内側：絞り(1R+1L),底：白、 内側：絞り(1R+1L),底：白、 内側：絞り(1R+1L),底：白	ミガキ	30.8	[11.8]	—	円筒上層a	中期初期	織維・海綿骨針合、 内側上化物付着、内側 下化物少量付着、内側 底付着
224	200	116土	底面	鉢a	底部	LR横、底部付ナギ、底面：ガラス	ミガキ	—	5.8	(5.1)	円筒下層d4 ~上層a	前期末～ 中期初期	織維・海綿骨針合
224	203	118土	底面 覆土	深鉢	口縁～脚	サルベ(1段),底面：ガラス	ミガキ	28.5	—	(23.1)	円筒下層d1	前期末	織維・海綿骨針合

図 番	遺構名	席位	都種	部位	外文面・標・摘要	内面調査	口径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	型式名	時期	備考	
224	204	118土 底面直上	深鉢	口縁～底部	口縁：18横、口縁部：18横、胴部： 底面：18横、底面：ミガキ	ミガキ	14.2	8.8	20.5	円筒下層d1	前期末	織維・海鷺骨封合	
	134土	覆土		底部	単縁(18.0)、底面ミガキ	ミガキ	—	—	5.9	(6.5)	円筒下層d2 ～上層a1	織維・海鷺骨封合	
225	205	118土	覆土	鉢	口縁～底部	波紋(18横立柱)、口縁部：18横、 口縁：18横、底面：ミガキ	ミガキ	[16.3]	7.5	14.1	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合、 内上灰化物少量付着
225	209	122土	覆土	深鉢	口縁～底部	口縁部：18横立柱、18横、 胴部：結束(18.0)	ミガキ	[18.6]	9.8	26.1	円筒下層d1	前期末	織維合
	122土	覆土		鉢	口縁～底部	波紋(18横立柱)、18横、 胴部：多絡(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	[25.5]	[13.5]	—	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維合、外表面化物少 量付着、土上復元
225	210	118土 108土	覆土下位	深鉢	口縁～底部	波紋口縫(18横立柱)、18横、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	[29.5]	[14.5]	—	円筒下層d1	前期末	織維合、外表面化物少 量付着、土上復元
226	215	123土	覆土	2	口縁～底部	波紋口縫(18横立柱)、陳跡(18横)、 口縁：18横、口縫部：18横、胴部： 18横(18.0)	ミガキ	29	13.8	43.8	円筒下層d2	前期末	織維合
226	216	123土	覆土	口縁～ 底面直上	波紋口縫(18横立柱)、陳跡(18横)、 口縫部：18横、口縫部：18横、胴部： 18横(18.0)	ミガキ	29.8	—	(37.7)	円筒上層a1	中期初頭	織維・海鷺骨封合、 外上灰化物付着、織維 孔形成	
226	217	128土	底面直上	鉢	底部	結回か、ミガキ	ミガキ	—	5.6	(7.1)	円筒下層d1	前期末	織維多量合
226	218	128土 底面直上 16	底面直上	鉢	口縁～底部	口縫(18横)、18横(18横)、胴部： 结束(18.0)、18横(18.0)	不明	[12.7]	7.4	18.9	円筒下層d1	前期末	織維・海鷺骨封合、 内表面灰化物少量付着
226	219	128土	底面直上	深鉢	口縁～底部	波紋口縫(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	23.8	14.5	32.2	円筒下層d1	前期末	織維・海鷺骨封合、 内上灰化物少 量付着孔形成
226	220	128土 15	砂砾	底面直上	波紋口縫(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	—	8.2	(5.8)	円筒下層d1	前期末	織維合	
226	221	128土 14	覆土	口縁～ 鉢底	波紋口縫(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	—	(19.8)	14.0	円筒下層d1	前期末	外上灰化物付着	
226	222	128土 覆土	深鉢	口縫	波紋口縫(18横)、18横(18横)	ナシ	—	—	(8.2)	表層X層	早期後期		
227	226	131土	覆土	口縫～底部	波紋口縫(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	15.4	7.8	26.9	円筒X層 ～d1	前期後業～ 末	織維合	
227	227	138土	深鉢	口縫～胴部	波紋口縫(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	[21.4]	—	(22.4)	円筒下層d1	前期末	因227-228号～c、織 維・海鷺骨封合	
227	228	138土	覆土	底部	單縁(1.0)、底面ミガキ	ミガキ	—	13.4	(3.6)	円筒下層d1	前期末	因227-228号～c、織 維・海鷺骨封合	
227	232	142土	底面直上	鉢	口縫(18横)、18横(18横)、 底面：ミガキ	ミガキ	[26.6]	11.1	34.5	円筒下層d2	中期初頭 ～前業	織維・海鷺骨封合、 内上灰化物付着物 付着、修補孔形成	
227	233	142土	底面直上 砂砾	鉢	底部	無文	ナシ	—	6.5	(11.8)	円筒下層d2	中期後業	織維・海鷺骨封合
228	234	142土	覆土	口縫～底部	突起(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	[25.3]	13.1	26.7	円筒下層d1	中期後業～ 末	織維・海鷺骨封合、 外上灰化物付着	
228	237	144土	覆土	口縫～胴部	突起(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	—	(37.6)	14.0	円筒下層d2	中期後業	織維・海鷺骨封合、 内上灰化物付着	
228	238	146土	覆土下位	深鉢	口縫～ 底面直上	突起(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	[14.1]	(14.1)	円筒下層d1 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	海鷺骨封合量 測定孔	
228	240	146土	覆土下位	鉢	底面～底部	18横、底面：ミガキ	ミガキ	—	6.7	(11.5)	円筒下層d2	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合
228	241	146土 底面直上	深鉢	底面～ 底面直上	底面：貼付、胴部(18横)、底面： ミガキ	ミガキ	—	12	(23.9)	円筒下層d2 ～上層a1	中期後業	織維・海鷺骨封合	
228	242	146土	底面直上 底面直下	深鉢	口縫(1.0)、 底面直下	貼付(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	—	11.2	(30.1)	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合
228	243	146土	底面直上 覆土	深鉢	口縫(1.0)、 底面直上	貼付(18横)、18横(18横)、 胴部：18横(18.0)、底面： ミガキ	ミガキ	—	13.7	(38.6)	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合、 内上灰化物付着物 付着、修補孔形成
228	244	146土	覆土	鉢	底面直上	18横、底面ナナ	ミガキ	—	5	(4.8)	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期後業	底面孔、織維・海 鷺骨封合
230	252	153土	7	深鉢	口縫～底部	突起(18横)、18横(18横)、 貼付(18横)、18横(18横)、 胴部(1.0)、18横(18横)、 胴部：18横(1.0)、結合(0.0)横 (摩擦)	ミガキ	24.3	11.2	35.3	円筒下層d2	前期末	織維・海鷺骨封合、 外上灰化物付着
230	253	154土	3	深鉢	脚部～底部	突起(18横)、18横(18横)、 胴部(1.0)、18横(18横)、 胴部：18横(1.0)、結合(0.0)横 (摩擦)	ミガキ	—	12.2	(27.6)	円筒下層d1 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合
230	255	157土	覆土	口縫～胴部	波紋(18横)、18横(18横)、 胴部：多絡(18.0)	ミガキ	[26.4]	—	(26.6)	円筒下層d1	前期末	織維・海鷺骨封合	
230	257	158土	覆土	口縫～底部	脚部(18横)、18横(18横)、 胴部(1.0)、18横(18横)、 胴部：18横(1.0)、結合(0.0)横 (摩擦)	ミガキ	—	24	12	29.3	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合
231	259	158土	4	深鉢	口縫(1.0)～ 底面直上	脚部(18横)、18横(18横)、 胴部(1.0)、18横(18横)、 胴部：18横(1.0)、結合(0.0)横 (摩擦)	ミガキ	—	14.7	(26)	円筒上層a1	中期初頭	織維・海鷺骨封合、 内上灰化物付着物 付着
231	264	162土	覆土	深鉢	口縫～ 底面直上	脚部(1.0)、底面付着ナナ。 底面直上	ミガキ	—	10.5	(19.1)	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合
232	268	167土	底面直上	深鉢	口縫～ 底面直上	脚部(1.0)、底面付着ナナ。 底面直上	ミガキ	29	13.2	円筒上層a1	中期初頭	織維・海鷺骨封合、 内上復元	
232	269	167土	底面直上	深鉢	脚部～ 底面直上	18横、18横(1.0)、 脚部(1.0)、底面付着ナナ。 底面直上	ミガキ	—	14	(31.2)	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合、 内上灰化物付着
232	270	167土	底面直上	深鉢	口縫～底部	脚部(1.0)、底面付着ナナ。 底面直上	ミガキ	19.2	9.3	23.6	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合、 内上灰化物付着、 内上灰化物付着
232	271	167土	覆土下位	深鉢	口縫～底部	波紋(18横)、18横(18横)、 胴部(1.0)、18横(18横)、 胴部：18横(1.0)、底面： ミガキ	ミガキ	—	14.7	(34.3)	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合、 内上灰化物付着
233	272	168土 113土	覆土下位	深鉢	口縫～ 脚部	18横、18横(1.0)、 脚部(1.0)、底面付着ナナ。 脚部	ミガキ	—	—	(28.1)	円筒下層d2 ～上層a1	前期末～ 中期初頭	織維・海鷺骨封合
233	274	169土	覆土下位	深鉢	口縫～底部	波紋(18横)、18横(18横)、 胴部(1.0)、18横(18横)、 胴部：18横(1.0)、底面： ミガキ	ミガキ	23.8	14.1	38.3	円筒下層d1	前期末	織維・海鷺骨封合、 外上灰化物付着
234	284	175土	覆土下位	深鉢	口縫～底部	波紋(18横)、18横(18横)、 胴部(1.0)、18横(18横)、 胴部：18横(1.0)、底面： ミガキ	ミガキ	30.3	14.3	36.2	円筒下層d2	前期末	織維・海鷺骨封合、 外上灰化物付着
234	286	177土	薄土下位	砂砾	脚部(1.0)、底面	ナナ	—	8.7	(6.7)	円筒下層d1	前期末		

圖 番	遺構名	層位	種類	部位	外文標・摘要	内面標	口様 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	型式名	時期	備考	
234	287	177土	5	深鉢	底部	底座、底板、口縁、口縫、口脚、脚付	ミガキ	—	13.9	(10.7)	円筒下層a1	前期古~織維合、脚外上陶化物付着	
234	288	177土	5	深鉢	口縁~脚部	底座、底板、口縁、口脚、脚付	ミガキ	[26]	—	(29.6)	円筒上層a1	中期初頭	
235	289	177土	7	深鉢	口縫	底座、底板、口縫、口脚、脚付	ミガキ	—	—	(4.9)	大手玉~6式	前期初頭~後期	
235	290	177土	7	漫土	口縫~脚部	底座、底板、口縫、口脚、脚付	ミガキ	—	—	(10.6)	円筒下層a2~上層a1	中期初頭~後期骨付合	
235	291	177土	7	漫土	底部	底座、底板、口縫、脚付	ミガキ	—	9.9	(6.8)	圓文	織維合	
235	292	177土	7	漫土	底部	底座、底板、口縫、脚付	ミガキ	—	15.4	(10.1)	圓文	織維地盤量合	
235	293	177土	7	漫土	口縫~脚部	底座、底板、口縫、脚付	ナデ	[14]	—	(10.6)	円筒下層a2	前期末~中期初頭	
235	294	177土	7	漫土	口縫~脚部	底座、底板、口縫、脚付	ミガキ	[20]	—	(12.2)	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭	
235	295	177土	7	漫土	口縫~脚部	底座、底板、口縫、脚付	ミガキ	[14.8]	—	(13.9)	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭	
235	296	177土	7	漫土	口縫~脚部	底座、底板、口縫、脚付	ミガキ	31	—	(25.2)	円筒上層a1	中期初頭	
235	299	179土	7	漫土下位	深鉢	底座~底部、底板、口縫、脚付	ミガキ	[24.5]	—	(18.5)	円筒上層a1	中期初頭	
235	300	179土	7	漫土下位	深鉢	底座~底部、底板、口縫、脚付	ミガキ	—	18.6	10	28.2	円筒上層a1	中期初頭
236	361	179土	7	漫土	脚部~底部	底座、底板、脚部、底板附近	ミガキ	—	—	13.9	(22)	圓文	織維合
236	363	182土	7	漫土直上	脚部~底部	底座(2段位)、底板(2段位)、脚部、底板、脚付	ミガキ	[13.3]	7.6	19	円筒下層a2	前期末~後期初頭	
236	360	182土	7	漫土	脚部~底部	底座(2段位)、底板(2段位)、脚部、底板、脚付	ミガキ	—	—	13.9	円筒下層a2~上層a1	前期末~後期初頭	
236	364	183土	7	底面	脚部~底部	底座(2段位)、底板(2段位)、脚部、底板、脚付	ミガキ	35.3	14.5	44.4	円筒下層a2	前期末	
236	367	188土	7	漫土	脚部~底部	底座(2段位)、底板(2段位)、脚部、底板、脚付	ミガキ	—	—	—	十槽内a1	後期前葉	
237	369	186土	7	深鉢	口縫~脚部	底座(2段位)、底板(2段位)、脚部、底板、脚付	ミガキ	—	—	(20)	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭	
237	310	186土	7	深鉢	底部	底座ミガキ	ミガキ	—	—	(3.5)	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭	
237	311	189土	7	漫土	口縫	底座、底板(1段位)、脚部、脚付	ミガキ	—	—	(6.9)	円筒上層a1	中期初頭	
237	312	189土	7	底面直上	深鉢	脚部、脚付、底座附近、底板附近	ミガキ	—	9.1	(16.4)	円筒上層a1	中期初頭	
238	314	190土	7	漫土	口縫~底部	底座(1段位)、底板(1段位)、脚部、脚付	ミガキ	[30.7]	15.3	40.1	円筒下層a2	前期末	
238	315	193土	7	漫土	口縫~底部	底座(1段位)、底板(1段位)、脚部、脚付	ミガキ	48.1	20.5	60.2	円筒上層a2	中期前葉	
239	320	195土	7	帶土下位	深鉢	口縫~底部	底座(1段位)、底板(1段位)、脚部、脚付	ミガキ	24.2	11.5	31.5	円筒下層a2	前期末~後期初頭
239	323	197土	7	漫土	口縫~底部	底座(1段位)、底板(1段位)、脚部、脚付	ミガキ	—	—	(15.9)	円筒下層a2	前期末	
240	327	198土	7	漫土	口縫~底部	底座(3段位)、底板(3段位)、脚部、脚付	ミガキ	24.3	10.6	34.9	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭	
240	328	198土	7	漫土下位	深鉢	口縫~底部	底座(3段位)、底板(3段位)、脚部、脚付	ミガキ	[22.7]	10.8	35.3	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭
240	329	198土	7	漫土下位	深鉢	口縫~底部	底座(3段位)、底板(3段位)、脚部、脚付	ミガキ	24.5	12.3	37.6	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭
240	330	198土	7	漫土下位	深鉢	口縫~底部	底座(3段位)、底板(3段位)、脚部、脚付	ミガキ	36.5	11.7	51.3	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭
241	331	198土	7	漫土下位	深鉢	口縫~底部	底座(3段位)、底板(3段位)、脚部、脚付	ミガキ	36.5	14.6	55.6	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭
241	332	198土	7	漫土下位	深鉢	口縫~底部	底座(3段位)、底板(3段位)、脚部、脚付	ミガキ	39.4	14.9	52.4	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭
242	333	201土	7	漫土	脚部~底部	底座(3段位)、底板(3段位)、脚部、脚付	ミガキ	12.9	7.4	12.3	円筒上層a1	中期前葉	
242	335	204土	7	脚部	口縫~底部	底座(4段位)、底板(4段位)、脚部、脚付	ミガキ	15.2	6.9	(12.9)	円筒下層a2~上層a1	中期前葉	
242	342	214土	7	漫土	口縫~脚部	底座(4段位)、底板(4段位)、脚部、脚付	不明	[20.4]	—	(22.2)	円筒上層a1	中期前葉	
242	343	214土	7	漫土	口縫(少)	底座(4段位)、底板(4段位)、脚部、脚付	ミガキ	—	—	(24)	円筒下層a2~上層a1	中期前葉	
243	347	218土	7	深鉢	口縫~底部	底座(4段位)、底板(4段位)、脚部、脚付	ミガキ	16	9.3	21	円筒下層a2~上層a1	中期前葉	
243	348	218土	7	深鉢	口縫~底部	底座(4段位)、底板(4段位)、脚部、脚付	ミガキ	[21.5]	10.2	27.6	円筒上層a1	中期初頭	
243	349	218土	7	深鉢	口縫~底部	底座(4段位)、底板(4段位)、脚部、脚付	ミガキ	26.4	10.5	32.4	円筒上層a1	中期初頭	
244	350	219土	5	漫土	口縫~底部	底座(4段位)、底板(4段位)、脚部、脚付	ミガキ	27.5	13.7	42.4	円筒上層a1	中期初頭	
244	351	219土	5	深鉢	口縫~底部	底座(4段位)、底板(4段位)、脚部、脚付	ナデ	[23.4]	—	(27.9)	円筒上層a1	中期初頭	
244	353	221土	5	漫土	口縫~脚部	底座(4段位)、底板(4段位)、脚部、脚付	ナデ	—	—	(37.8)	円筒下層a2~上層a1	前期末~中期初頭	

土坑出土石器觀察表

番号	遺物名	層位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考	
199	3土	壤土	石鏡		31.6	14.6	4.3	2.0	珪質頁岩		
199	6	16土	?	石槍	174.7	39.9	12.5	79.1	珪質頁岩		
199	7	16土	壤土	スクレイバー類	28	23.9	5.7	3.5	珪質頁岩		
200	12	19土	壤土	半円状扁平打製石器	127	107	33	549.8	安山岩		
200	14	21土	壤土	?	184	115	40	1215.8	ダイサイト	半円状扁平打製石器の可能性有り	
200	15	22土	壤土	磨石	137	66	67	823.8	安山岩	北海道式冠円	
201	18	23土	壤土	石鏡	64	33.6	12.2	28.4	珪質頁岩		
201	19	23土	壤土	スクレイバー類	51	34.4	16.1	29.4	珪質頁岩		
202	22	25土	壤土	凹石	130	66	37	382.2	安山岩		
202	23	25土	壤土	磨石	107	83	32	429.3	安山岩		
202	24	25土	床面	台石	190	159	90	283.8	安山岩		
203	33	27土	壤土	石鏡	28	63.1	10.2	11.8	珪質頁岩		
203	37	27土	壤土	半円状扁平打製石器	68	64	37	189.4	安山岩		
203	39	29土	壤土	スクレイバー類	54.5	25.6	14.2	15.7	珪質頁岩	小型石槍未製品の可能性有り	
204	40	29土	壤土	スクレイバー類	74.7	51.3	13.8	54.7	珪質頁岩		
204	41	29土	壤土	砾石	90	64	42	292.9	鶴灰岩		
204	43	31土	壤土	スクレイバー類	30.9	22.8	10.2	6.7	頁岩		
204	44	32土	壤土	石鏡	42.2	19.9	5.8	3.9	珪質頁岩	凹石小	
204	46	34土	壤土	石鏡	52.3	16.5	8.5	6.4	珪質頁岩	小型石槍	
204	47	34土	壤土	磨切右斧	52	23	13	24.9	綠色岩		
204	48	37土	壤土	スクレイバー類	画面両縁調整(全面)/腹面一側縁調整	41.7	23.4	8.2	7.6	珪質頁岩	
204	49	38土	壤土	砾石	55	46	45	128.5	チャート		
205	51	39土	壤土	台石	259	193	101	7360.0	安山岩	2面使用	
206	58	49土	壤土	石鏡	有茎平基	24.6	15.6	4.8	1.5	珪質頁岩	
206	61	49土	壤土	半円状扁平打製石器	99	78	26.6	27.7	安山岩		
206	62	52土	壤土	打製右斧	58	38	9	26.2	花崗閃綠岩		
206	63	54土	壤土	枝状研磨	294	52	36	444.5	鶴灰岩		
208	74	56土	3	石鏡	有茎凸基	29.6	13.8	6.1	1.6	珪質頁岩	
208	75	58土	3	磨石	148	92	53	1084.3	安山岩	接合	
209	79	67土	壤土	凹石	98.5	69	54	454.0	安山岩		
209	83	71土	壤土	磨石	110	91	26	437.2	安山岩		
210	87	72土	壤土	石鏡	有茎平基	56.1	16.8	6.3	3.9	珪質頁岩	
210	89	72土	壤土	スクレイバー類	47.9	28.6	14.9	20.9	珪質頁岩	無い調節で短律形に成形	
211	100	74土	壤土	有茎凸基	39.7	15.4	5.8	3.5	珪質頁岩		
211	101	74土	壤土	半円状扁平打製石器	118	51	27	217.8	鶴灰岩		
211	103	75土	壤土	砾石	83	75	44	482.0	安山岩		
211	104	75土	壤土	半円状扁平打製石器	103	68	41	385.8	安山岩		
213	112	79土	壤土	石鏡	有茎凸基	51.4	15.8	4.6	2.9	珪質頁岩	
213	114	79土	壤土	台石	181	120	54	1802.5	安山岩		
213	115	80土	壤土	石鏡	斜軸形石鏡	32.2	16.5	17.4	28.9	珪質頁岩	変形型、幅長削片直材
213	116	81土	壤土	磨切右斧	83	49	16	106.9	鶴灰岩		
213	117	81土	壤土	砾石	88	70	14	106.0	中粒砂岩		
213	118	81土	壤土	半円状扁平打製石器	80	67	22	124.9	鶴灰岩		
214	123	83土	壤土	磨切右斧	97	19	17	61.7	鶴板岩	片刃	
215	131	85土	床面	磨切右斧	70	33.5	11	48.5	綠色岩	剝離痕残、部面に成形後の敲打痕	
217	147	95土	壤土	石鏡	35	45.4	11.4	13.6	珪質頁岩		
217	148	95土	壤土	スクレイバー類	画面両側縁調整	29.7	13.8	14.4	珪質頁岩		
217	149	96土	壤土	石鏡	63.7	18.1	7.7	7.8	珪質頁岩	異形石器の可能性有り	
217	150	96土	壤土	磨切右斧	116	49	29	314.6	鶴灰岩		
217	151	97土	壤土	半円状扁平打製石器	116	73	22	277.3	安山岩		
217	152	98土	壤土	砾石	82	81	33	165.3	中粒砂岩		
217	153	99土	壤土	石鏡	70.2	49.9	12.2	38.2	珪質頁岩	小彫形か	
218	154	99土	底面直上	磨切右斧	70	44	16	91.7	鶴灰岩		
218	155	100土	壤土	凹石	92	92.5	43	308.6	鶴灰岩		
218	156	101土	壤土	石鏡	無茎尖基	41.8	15.6	7.8	4.2	珪質頁岩	
219	166	102土	壤土	凹石	117	66	51	391.7	安山岩		
219	167	6	?	砾石	178	88	71	1073.5	鶴灰岩	接合	
219	168	WBS-207	?	砾石	166	58	55	857.4	鶴灰岩	砾石か	
220	175	105土	壤土	凹石	97	65	43	385.9	安山岩		
220	176	105土	壤土	砾石	102	81	46	543.6	鶴灰岩		
220	177	105土	壤土	凹石	110.5	66	45	414.0	安山岩		
221	178	105土	壤土	台石	174	116	70	1443.6	安山岩		
222	187	107土	壤土	台石	241	179	78	4352.5	安山岩		
222	189	112土	壤土	スクレイバー類	腹面一側縁調整	34.6	31.2	11.7	15.5	珪質頁岩	
223	191	114土	壤土	磨切右斧	136	45	32	335.9	安山岩		
223	192	115土	壤土	石鏡	無茎平基	21.6	17.9	4.7	1.8	珪質頁岩	
223	193	115土	壤土	石鏡	無茎尖基	39	15.3	4.8	3.3	珪質頁岩	基部再調整
223	194	115土	壤土	半円状扁平打製石器	134	79	32	472.1	鶴灰岩		
223	195	115土	10	石鏡	134	86	35	554.8	チャート		
223	196	115土	10	台石	272	184	61	4149.8	安山岩		

固 番	番 号	過機名	部位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考	
224	201	118土	擁土	打製石斧		101	72	28	276.8	安山岩		
224	202	118土	擁土	石器	擬形石器	59.3	29.1	9	15.0	珪質頁岩		
225	213	122土	擁土	圓石		107	104	35	526.7	安山岩		
225	214	123土	底面近く	石器	有茎平底	33.6	16.7	5.4	2.5	珪質頁岩		
227	224	129土	擁土	石器	有茎平底	39.2	16.5	4.4	2.1	珪質頁岩		
227	225	129土	擁土	石器	擬形石器	65.0	33.7	8.1	12.4	珪質頁岩		
227	229	136土	擁土	半円状扁平打製石器		154	85	31	496.5	安山岩		
227	230	141土	擁土	石器	有茎平底	27.8	15.6	5.1	2.1	玉髓質珪質頁岩	アスファルト付着か	
227	231	141土	擁土	石器	スクレイパー類	画面開縫調整	26.2	17.3	10.2	4.5	珪質頁岩	
228	235	143土	床面直上	半円状扁平打製石器		96	55	24	190.0	砂岩		
228	236	144土	擁土	石器		44.6	36.8	13.8	13.8	珪質頁岩	小型な袖口石器未製品の可能性有り、背面の一部に光沢か	
228	238	145土	擁土	磨石		75	45	15	64.1	鈍板岩	無	
229	246	148土	擁土	石器	擬形石器	42.2	29.2	6.7	6.5	珪質頁岩		
229	248	149土	擁土	スクレイパー類	画面開縫調整(背面主体)	23.4	22.9	7.9	4.1	玉髓質珪質頁岩		
229	249	152土	擁土	スクレイパー類	画面開縫調整	53.4	59.1	16.6	45.6	珪質頁岩	画面に黑色物質付着	
229	250	152土	擁土	半円状扁平打製石器		100	72	31	361.7	閃綠岩	使用痕跡有	
229	251	152土	擁土	石器		94	87	43.5	124.9	鈍板岩	接合	
230	254	156土	擁土	磨石		78	73	41	306.8	安山岩		
230	256	157土	擁土	スクレイパー類	片面一側縫調整(鍛定)	35.6	28.4	7.1	6.1	珪質頁岩		
230	258	158土	擁土	圓石		117	91	35	518.9	鈍板岩		
231	266	159土	擁土	スクレイパー類	背面側、腹面一側縫調整	30.0	19.4	7.8	3.2	珪質頁岩		
231	261	162土	擁土	石器	有茎平底	27.9	15.1	5.0	1.5	珪質頁岩		
231	262	162土	擁土	スクレイパー類	画面開縫調整	22.5	42.7	10.2	7.9	珪質頁岩	異形石器の可能性有り	
231	263	162土	擁土下位	ガラス		137	102	90	1410.4	ダイサイト		
231	265	167土	擁土	半円状扁平打製石器		131	69	32	342.5	鈍板岩		
231	266	167土	擁土	半円状扁平打製石器		78	76	46	332.6	安山岩		
233	275	169土	擁土	磨石		61	55	33	165.5	安山岩		
233	278	170土	擁土	磨石		69	49.5	35	173.6	チャート	磨石の可能性有り	
233	279	170土	擁土	半円状扁平打製石器		89	84	33	334.0	安山岩		
233	280	171土	擁土	圓石		171	65	49	696.6	鈍板岩		
234	281	172土	擁土	スクレイパー類	片面一側縫調整(鍛定)	55.4	29.4	13.5	23.9	珪質頁岩		
234	282	173土	擁土	圓石		89	62	40	204.2	鈍板岩		
234	285	176土	擁土	磨石乃石核		36.8	43.5	21.2	36.7	珪質頁岩	磨石乃石核関連資料、図8-a	
235	297	177土	擁土	磨石		87	69	32	240.2	チャート		
235	298	177土	擁土	圓石		91	74	24	206.0	安山岩		
236	302	181土	擁土	スクレイパー類	腹面開縫調整(側面)	44.0	23.9	10.0	9.0	珪質頁岩	尖端器	
236	306	187土	底面	石器		93.3	38.7	13.6	45.9	黒曜石	側縫に擦れ	
236	308	188土	擁土	鐘部(倒錐形)		90	52	20.5	135.9	真岩		
237	313	189土	擁土	磨石		143	70	61	838.2	鈍板岩		
239	314	194土	擁土	スクレイパー類	背面一側縫調整	67.1	33.6	8.4	17.1	珪質頁岩		
239	318	195土	擁土	石器	有茎平底	32.8	13.4	5.6	1.7	珪質頁岩		
239	319	195土	擁土	半円状扁平打製石器		103	54	28	222.2	安山岩		
239	321	196土	擁土	石器	無茎尖底か	33.4	16.8	7.5	3.9	珪質頁岩		
239	322	196土	擁土	磨石		86	68	30	236.8	鈍板岩	未製品か	
239	325	199土	擁土	圓石		72	66	52	295.6	安山岩		
242	334	201土	雨土	石器	有茎平底	49.9	18.2	5.2	3.8	珪質頁岩	基礎にアスファルト付着か	
242	336	204土	擁土	磨石		79	59	14	76.4	中粒砂岩		
242	337	206土	擁土	石器	無茎平底	33.3	19.7	5.2	2.7	珪質頁岩		
242	338	208土	擁土	打製石斧	錐片石斧	80	54	14	87.8	安山岩		
243	344	217土	擁土	石器		79.8	31.1	14.0	26.0	珪質頁岩	尖端器	
243	345	218土	3	磨石		79.5	51	38	261.9	閃綠岩	石斧軸用	
243	346	218土	6	半円状扁平打製石器		80	72	28	232.0	安山岩		
244	352	220土	擁土	石器	有茎平底	33.7	11.4	5.2	1.7	珪質頁岩		

土坑出土ミニチュア土器観察表

図 番 号	遺構名	層位	器種	口径 (mm)	底径 (mm)	器高 (mm)	重さ (g)	外側文様			備考
								口縁部	肩部上半	肩部下半	
209 84	71土	覆土	鉢			(43)	19.6	無文	無文	無文	突起
210 89	72土	覆土	脚付か			(27)	4.9	無文	無文		
210 99	72土	床面直上	深鉢		53	(19)	40.1				LR
210 91	72土	底面直上	深鉢			(75)	21.2				沈線 沈線
218 157	101土	覆土	深鉢			(56)	18.4	LR押(横位)	LR押(横位)	LR押(横位)	
225 211	122土	覆土上位	台付鉢	-	53	-	90.1				單筋IA(I)
231 267	167土	覆土	鉢	100.1	59	93	118.6	無文	無文	無文	彫痕?
233 276	170土	覆土	脚付		[56]	(15)	7.1				無文
239 317	194土	覆土	脚付		32	(39)	48.5				無文
239 324	197土	覆土下位	脚付	43	32	50	58.8	無文	無文	無文	調査時のナゲ散見
242 349	210土	覆土	鉢か		長輪(38) 短輪(25)	(26)	13.3				無文

土坑出土土製品観察表

図 番 号	遺構名	層位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	文様		種類	備考
							裏面	裏面		
199 10	19土	覆土	46	43.5	8	18.8	LR, 沈線		土器片利用土製品	
199 11	19土	覆土	45	25	12	12.2	LR, RL		土器片利用土製品	
206 59	49土	覆土	41	39	14	16.4	不明		土器片利用円盤	器皿底
213 113	79土	覆土	31	27	13	7.2	無文	無文	不明土製品	
216 138	89土	5	31	28	13	9.3	単筋(RL+L)		土器片利用円盤	
225 207	121土	覆土	34	32	10	9.6	筋跡か		土器片利用円盤	器皿底
225 212	122土	覆土	(52)	41	11.5	19.2	多筋(L)		土器片利用円盤	
226 223	128土	覆土	52	50.5	7	20.4	無文か		土器片利用円盤	
229 247	148土	覆土	40	38	16	22.2	(細)沈線, 刺突	(細)沈線, 刺突	土偶(脚部)	
233 277	170土	覆土	36	31	11.0	結果(1)(R+RL)			土器片利用円盤	
236 305	183土	覆土	36	32	10	14.0	単筋IA(R+L)		土器片利用円盤	
239 326	198土	覆土	37	29	13	15.1	無文		土器片利用円盤か	
242 339	210土	覆土上位	46	45	14	27.8	細沈線, 刺突	細沈線, 刺突	土偶(脚部)	

土坑出土石製品観察表

図 番 号	遺構名	層位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考	
201 29	23土	I	石棒か		(197)	(81)	75	1532.7	安山岩	被熱剝離	
206 57	40土	覆土	石棒		(76)	(54)	61	430.1	凝灰岩		
216 141	91土	底面	石製品		岩倒か	(118)	(84)	18	127.7	シルト岩	
225 208	121土	覆土	石製品	板状石製品	108	(64)	36	247.6	凝灰岩		
229 245	142土	覆土	石棒		(228)	89	67	896.7 1255.8	凝灰岩	造構造複合	
233 273	168土	覆土	石棒か		(168)	(95)	71	907.4	凝灰岩	石棒破片の可能性有り	
234 283	172土	底面	石棒		(118)	75	65	762.1	凝灰岩	142土出土破片と接合の可能性有り	
242 341	210土	覆土下位	石製品	板状石製品	(79)	44	22	130.6	粗粒玄武岩		

埋設土器出土器観察表

図 番 号	遺構名	層位	器種	部位	外文規格・調整	内面調整	口径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	型式名	時期	備考	
247	1	1層	埋設土器	深鉢	胴部：結束1(BL-1R)	ミガキ (摩滅)	—	—	円筒下層d ～上層a	前期末～中期前葉	国247-2同～		
247	2	1層	埋設土器	深鉢	底部：胴部：結束1(BL-1R), 底面ミガキ	ミガキ (摩滅)	—	9.8	(6.9)	円筒下層d ～上層a	前期末～中期前葉	国247-1同～	
247	3	2層	埋設土器	深鉢	胴～底部	単柄1A(L-R)	ミガキ (摩滅)	—	15.5	(30.1)	円筒下層d	前期末	織維・海綿骨針含、外面風化
247	4	3層	埋設土器	深鉢	口縁(火口)～底部	貼付(火口多条件)、口縁部：火口 多条件、胴突、胴突：火口部	ミガキ	—	—	(8.1)	円筒下層d ～上層a	前期末～中期初頭	国247-5-6同～火口 部貼付
247	5	3層	埋設土器	深鉢	胴部	火口斜、貼目(L)	ミガキ	—	—	(8.7)	円筒下層d ～上層a	前期末～中期初頭	国247-4-5同～火口 部貼付
247	6	3層	埋設土器	深鉢	底部	火口斜、胴突(L)、底部付 近アラ付	ミガキ	—	—	(13.2)	円筒下層d ～上層a	前期末～中期初頭	国247-4-5同～火口 部貼付
247	8	4層	埋設土器	深鉢	口縁～底部	度狀口縁(2單旋皮)、縫帶(刺 突)、口縁：火口横、刺突、口縁部： 火口斜、貼目(L)、胴突、胴 突：單柄1A(L)	ミガキ [31.4]	—	(12.8)	円筒下層d ～上層a	前期末	海綿骨針含、内面 風化物少、縫帶付	
247	9	5層	埋設土器	深鉢	口縁～胴部	口縁部：火口斜、胴突：火口横	ミガキ	32.2	—	(25.5)	円筒下層d ～上層a	前期末～中期初頭	織維・海綿骨針含、外 面風化物少、縫帶付
248	10	6層	埋設土器	深鉢	口縁～ 底部	度狀口縁(2單旋皮)、縫帶、 貼付(L)、口縁部：火口斜、 胴突：火口斜	ミガキ [37.3]	—	(38.3)	円筒上層c ～下層d	中期前葉	織維・外面上接 化物少、縫帶付、外 面風化物少、縫帶付	
248	12	7層	埋設土器	深鉢	胴部上～ 底部	單柄1A(L-R)、底面：ミガキ	ミガキ	—	14.2	(20)	円筒下層d	前期末	織維含
248	13	8層	埋設土器	深鉢	口縁(火口)～底部	度狀口縁(2單旋皮)、縫帶、 口縁：火口横、刺突、口縁部： 火口斜、貼目(L)、底面：ミガキ	ミガキ	—	14.5	(32.7)	円筒下層d ～上層a	前期末	織維・海綿骨針含
248	14	9層	埋設土器	深鉢	口縁～底 部	度狀口縁(2單旋皮)、縫帶、口 縁：火口横、刺突、口縁部：火口 斜、貼目(L)、底面：ミガキ	ミガキ [26]	11.2	39	円筒下層d ～上層a	前期末	織維・海綿骨針含	
248	15	10層	埋設土器	深鉢	胴～底部	結束1(L-R)、火口横、底面： ミガキ	ミガキ	—	10.5	(14.9)	円筒下層d	前期末	織維含
249	16	11層	埋設土器	深鉢	口縁～底 部	度狀(2單旋皮)、貼目、捲唇(L-R) 貼目(2單旋皮)、口縁部：火口斜、 胴突：火口斜、貼目(L)、底面：ミガキ	ミガキ [31]	14.7	(25.5)	円筒上層a ～下層d	中期初頭	織維・海綿骨針含、 外面摩滅、火口復元	
249	17	12層	埋設土器	深鉢	胴部下	單柄1A(L-R本-1R2本)	ミガキ	—	—	円筒下層d	前期末		
249	18	13層	埋設土器	深鉢	胴部下 ～底部	結束1(L-R)	ミガキ	—	[13]	(12)	円筒下層～ 上層	調文	織維含

埋設土器出土石器観察表

図 番 号	遺構名	層位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考
247	7	3層	1	織目(刻織目)	121	60	38	406.0	燧灰岩	
248	11	6層	1	磨石	63	62	27	138.9	安山岩	

ピット出土石器観察表

図 番 号	遺構名	層位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考
251	1	47ピット	覆土	磨製石斧	78	51	17	122.3	粘板岩	
251	2	54ピット	覆土	石鎚	36.9	19.5	10.8	6.5	珪質頁岩	
251	3	57ピット	覆土	スクレーパー	42.2	24.2	13.2	12.0	珪質頁岩	石鎚未製品か
251	4	79ピット	覆土	石鎚	37.6	12.7	4.2	1.6	珪質頁岩	
251	5	80ピット	覆土	磨製石斧	87	36	17	99.0	綠色岩	

捨て場出土器観察表

番号	遺物名	出土位置	器種	部位	外因文様・調整	内面調査	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	型式名	時期	備考
253 1 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押(横L), 制版:輪郭1A(L-R)	ナガリ	[16.5]	[7.8]	18.2	円筒下層d1	前期末	織錦合・補修孔1ヶ所	
253 2 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R押(横位), 脚突:結束1(L-R), 底面:「ミ」字	ミガキ	[15.1]	8.8	20.4	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合・脚突内下炭化物少量付着	
253 3 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 制版:輪郭1A(L-R), 脚突:輪郭1A(L-R), 脚回1(L-R)	ミガキ	15.2	9	21	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合	
253 4 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押(横L), 制版:輪郭1A(L-R), 脚突:輪郭1(L-R)	ミガキ	20.2	—	(21.5)	円筒下層d1	前期末	織錦合・脚突・脚内下炭化物少量付着	
253 5 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 制版:輪郭1(L-R), 脚突:「ミ」字	ナガリ	16.3	10	24.2	円筒下層d1	前期末	織錦合	
253 6 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R押, 制版:輪郭1A(L-R), 制版:「ミ」字	ミガキ	19	11	24.4	円筒下層d1	前期末	織錦合・脚内下炭化物付着	
253 7 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 制版:結束1(L-R-L), 脚回1(L-R)	ミガキ	[18]	9.4	24.4	円筒下層d1	前期末	織錦合・脚内下炭化物少量付着	
253 8 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 口縁部:「ミ」字, 脚突:R-LR押, 脚回:「ミ」字	ミガキ	22.8	13.2	24.8	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合	
253 9 1枚	VII-207-209 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 脚回:「ミ」字	ミガキ	[22]	—	(25)	円筒下層d1	前期末	織錦合・脚内下炭化物少量付着	
254 10 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回(R-L)横	ミガキ	22.3	—	(26.7)	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合	
254 11 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 制版:輪郭1A(L-R)	ミガキ	22.3	—	(26.8)	円筒下層d1	前期末	織錦合	
254 12 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	24	14.4	27.4	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合	
254 13 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	23.3	13.8	27.8	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合, 脚内下炭化物付着	
254 14 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	21.4	13.2	27.9	円筒下層d1	前期末	織錦合・脚外下炭化物付着	
254 15 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	22.3	12.3	28	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合・脚外下炭化物付着・補修孔1ヶ所	
255 16 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	[18.3]	12	29.2	円筒下層d1	前期末	織錦合	
255 17 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 制版:輪郭1A(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	18.4	11	29.2	円筒下層d1	前期末	織錦・脚外上・脚内下炭化物少量化付着	
255 18 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	15.4	[12.3]	30.2	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合, 脚内下炭化物少量化付着	
255 19 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	26.5	16	31.2	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合, 脚外上・脚内下炭化物少量化付着	
255 20 1枚	VII-207-209 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	波状(細), 口縁:輪郭1(L-R), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	[16]	12.6	(31.7)	円筒下層d1	前期末	脚外上・脚内下炭化物付着	
255 21 1枚	VII-206-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 制版:輪郭1A(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	[17.6]	11.6	32.5	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合, 脚外上・脚内下炭化物少量化付着	
255 22 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	25.5	11.2	33.1	円筒下層d1	前期末	織錦合	
255 23 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	[20.3]	13.5	34.6	円筒下層d1	前期末	織錦合	
255 24 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	[21.4]	[12.5]	35.1	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合	
255 25 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	[26.7]	[15.7]	36.3	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合, 脚外上・脚内下炭化物少量化付着	
255 26 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	[26.5]	—	(36.8)	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合	
255 27 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	27	14.9	37.4	円筒下層d1	前期末	織錦・海綿骨針合	
255 28 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	26.3	16	(43.5)	円筒下層d1	前期末	織錦合	
255 29 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	陶片(削除), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	[29.4]	12.2	43.6	円筒下層d2	前期末	織錦合	
255 30 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁:R-LR押, 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	[18.5]	—	(23.4)	円筒下層d2	前期末	織錦・海綿骨針合	
255 31 1枚	VII-206-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	波状(細), 口縁:R-LR押, 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	21.5	—	(25.6)	円筒下層d2	前期末	織錦・脚外上・脚内下炭化物少量化付着	
255 32 1枚	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	4单位削起, 線縫部:底部(横位), 口縁:R-LR押, 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキ	22.8	12.2	24.6	円筒下層d2	前期末	内面炭化物付着	
255 33 1枚	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	突起4单位(2單位残), 口縁:R-LR押, 口縁部:輪郭1(L-R-L), 脚突:R-LR押, 脚回:輪郭1(L-R-L), 脚回:「ミ」字	ミガキナガリ	[19]	[10.5]	29.1	円筒下層d2	前期末	織錦・海綿骨針合, 脚外上・脚内下炭化物少量化付着	

固 定 番 号	遺構名	出土地点	層位	器種	部位	外觀特徴・調整			内面調整	口幅 (cm)	底幅 (cm)	器高 (cm)	型式名	時期	備考
						長 さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)							
258 34 1捨	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	夷起(1単位)、指輪(1R押)、口縫(1R押)、脚部:单筋1(A), 1(R)、底面:ミガキ	ミガキ	[22.5]	10	29.4	円筒下層d2	前期末	織錦・海綿骨針合、胸内下炭化物少量付着				
258 35 1捨	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口縁(1R押)、側突、脚部:單筋	ミガキ	21.4	[10]	32.2	円筒下層d2	前期末	織錦・海綿骨針合				
258 36 1捨	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部下	夷起(1R縁)、側突、脚部:單筋1(R)、結回(1R)、口縫(1R)	ミガキ	[27.7]	—	[35]	円筒下層d2	前期末	織錦・補修孔3ヶ所				
259 37 1捨	VI-206-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	夷起(1単位)、指輪(LR)、口縫(1R)、脚部:单筋1(A), 底面:ミガキ	ミガキ	[27.9]	12.8	40.2	円筒下層d2	前期末	織錦・海綿骨針合、胸内下炭化物少量付着、補修孔2ヶ所				
259 38 1捨	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	夷起(4単位)、陳帯(4突)、口縫(1R)、口縫部:1R押脚部:單筋1(A), 底面:ミガキ	ミガキ	27.5	17	41.1	円筒下層d2	前期末	織錦・海綿骨針合				
259 39 1捨	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	夷起(4単位)、陳帯(4突)、口縫部:1R押脚部:單筋1(A), 口縫部:1R押脚部:1R押、底面:ミガキ	ミガキ	[41.2]	13.8	54	円筒下層d2	前期末	織錦・海綿骨針合、外側中央部炭化物少量付着、胸内下炭化物少量付着				
260 40 1捨	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口唇(1R)、口縫(1R)、脚部:病変突頭部:1R押、脚部:1R押、底面:ミガキ	ミガキ	29	[16]	44.1	円筒下層d2	前期末	織錦合				
260 41 1捨	VII-206 Ⅲ	深鉢	脚部	結回(1R)横、結回(1R)押、1R押、LR押	ナヂ	—	8	[14]	円筒下層d2	前期末	織錦合				
260 42 1捨	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁(1R)～底部	夷起(1R)、口縫(1R)、脚部:1R押、底面:ミガキ	ミガキ	—	9.8	[19.1]	円筒下層d2	前期末	織錦・海綿骨針合				
260 43 1捨	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	4単位突起、脚部:1R押、口縫(1R)押、脚部:1R押、口縫部:1R押、脚部:1R押、底面:ミガキ	ミガキ	24	11.5	32.5	円筒下層d2～上蓋a1	前期末～中期初頭	織錦・海綿骨針合、胸内下炭化物少量付着				
260 44 1捨	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	夷起(1単位)、脚部(1R)、脚部:1R押、脚部:1R押、脚部:1R押、底面:ミガキ	ミガキ	24.6	10.5	37.7	円筒下層d2～上蓋a1	前期末～中期初頭	織錦合・胸内下炭化物少量付着				
261 45 1捨	VII-206 Ⅲ	杯	口縁～底部	結回(1R-L)、結回(1L)横	ミガキ	[15.3]	7.4	18.3	円筒下層d2	前期末～中期初頭	織錦合・胸内下炭化物少量付着、織錦L1ヶ所				
261 46 1捨	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	1R横・脚、底面:ミガキ	ナヂ	[19]	[9.4]	[25.8]	円筒下層d2	前期末～中期初頭	織錦合				
261 47 1捨	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	1R横、底面:ミガキ	ミガキ	[20.7]	[10.6]	27.3	円筒下層d2	前期末～中期初頭	織錦・海綿骨針合、胸外上炭化物少量付着				
261 48 1捨	VII-207 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	1R(多条)横	ミガキ	[24.5]	[12.2]	29	円筒下層d2	前期末～中期初頭	織錦・海綿骨針合				
261 49 1捨	VII-206 Ⅲ	深鉢	口縁～底部	口唇:1R横、口縁～脚部:1R横、結回(1R-L)、底面:ミガキ	ミガキ	[21.5]	[11.4]	30.1	円筒下層d2	前期末～中期初頭	織錦・海綿骨針合				

捨て場出土土製品観察表

固 定 番 号	遺構名	出土地点	層位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	文様		種類	備考
								裏面	裏面		
261 50 1捨	VII-206 Ⅲ			33	32.5	10	12.1	單筋1A(1-R)		土器片利用円盤	盲孔有り
261 51 1捨	VII-207 Ⅱ			34	33.5	9	11.9	沈縫		土器片利用円盤	
261 52 1捨	VII-206 Ⅲ			52	47	14	29.8	多筋(8)		土器片利用円盤	
261 53 1捨	VII-206 Ⅲ			60	52	12	24.8	結回(1R-L-R)		土器片利用円盤	
261 54 1捨	VII-207 Ⅱ			(38)	(32)	9	8.0	單筋1(R)		土器片利用土製品	

捨て場出土石器観察表

図 番号	遺構名	層位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考
262	55	I 油	Ⅲ	石鏃	無茎尖基	22.9	17.8	4	1.4	珪質頁岩
262	56	I 油	Ⅲ	石鏃	無茎尖基	49.8	18.6	5.5	4.2	珪質頁岩
262	57	I 油	Ⅲ	石鏃	有茎尖基	39.5	18.9	8.2	4.8	珪質頁岩
262	58	I 油	Ⅱ	石鏃	有茎尖基	32.8	14.9	5.5	2.2	珪質頁岩
262	59	I 油	Ⅲ	石鏃	無茎尖基	24.2	14.3	7.6	2.5	玉髓
262	60	I 油	Ⅲ	石鏃		31.1	14.9	9.2	4.1	黑曜石 小型石鏃か、柳葉形
262	61	I 油	Ⅲ	石鏃		56.2	29.1	15.2	18.1	玉髓質頁岩質岩
262	62	I 油	Ⅱ	石庵	椎形	55.4	31.7	10.8	19.6	珪質頁岩 直刃
262	63	I 油	Ⅲ	石劍	縱形石劍	70	21.4	10.7	15.3	珪質頁岩 脊面に光沢
262	64	I 油	Ⅱ	石劍	縱形石劍	57.6	34	6.4	13.1	珪質頁岩 四錐角角度調整
262	65	I 油	Ⅲ	石劍	橫形石劍	38.4	59	9.4	13.6	珪質頁岩 脊面に光沢
262	66	I 油	Ⅲ	石劍	橫形石劍	29.5	52.7	6.8	8.8	珪質頁岩 脊面に光沢
262	67	I 油	Ⅱ	石劍	斜軸形石劍	37	65.2	13.7	25.6	玉髓
262	68	I 油	Ⅲ	石劍	斜軸形石劍	26.4	43.6	7.5	8.1	珪質頁岩
262	69	I 油	Ⅲ	石劍		21.1	14.2	4.5	1.4	珪質頁岩
262	70	I 油	Ⅱ	楔形石器		34	24.5	11.1	8.4	珪質頁岩
262	71	I 油	トレン チャー	スクレイバー型	両面凹縁調整	33.3	18.3	6.8	4.6	珪質頁岩
262	72	I 油	I	スクレイバー型	両面凹縁調整	40.4	25.4	8.3	8.2	珪質頁岩 木彫形
262	73	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	両面凹縁調整	40.8	45.5	15.4	28.2	珪質頁岩
262	74	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	両面調整	41.5	16.5	7.8	5.7	珪質頁岩 異次元か石器破片再調整品の可能性有り
262	75	I 油	Ⅱ	スクレイバー型	両面凹縁調整	45	33.2	16.1	23.2	珪質頁岩
262	76	I 油	Ⅱ	スクレイバー型	両面凹縁調整	50.4	26.8	16.9	20.3	珪質頁岩
263	77	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	背面凹縁調整	29.4	52.6	6.5	11.7	珪質頁岩
263	78	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	腹面両側縁調整(基端部)	29.9	33.5	10.2	13.9	珪質頁岩
263	79	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	両面凹縁調整	29.4	32.3	15.7	10.6	珪質頁岩 再調整か
263	80	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	背面一側縁調整(端部)	45.8	54	18.3	50.6	珪質頁岩
263	81	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	腹面両側縁調整(背面一側縁調整(一括))	25.4	19.8	6.1	3.6	珪質頁岩
263	82	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	背面一側縁調整	28.6	16.3	5.8	3.1	珪質頁岩
263	83	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	背面一側縁調整	40.4	35.2	11.1	11.7	珪質頁岩
263	84	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	両側縁片面調整	23.9	26	9.6	3.9	珪質頁岩
263	85	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	両側縁片面調整(拵交)	44	28	11.9	9.4	珪質頁岩
263	86	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	両側縁片面調整(拵交)	45.4	25.4	5.6	6.0	珪質頁岩
263	87	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	背面凹縁調整	78.5	60.5	25.1	102.5	頁岩
263	88	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	背面凹縁調整	58	19.4	8.8	6.6	珪質頁岩
263	89	I 油	Ⅲ	スクレイバー型	両面一側縁調整(後端部)	26.8	36	8.8	7.0	珪質頁岩
263	90	I 油	Ⅱ	磨製石斧		83	38	12	52.8	頁岩 挟入端平磨製石器の可能性有り
263	91	I 油	Ⅲ	磨製石斧	石刃か	44	15	10	10.1	緑色岩
263	92	I 油	Ⅲ	磨石		73	48	44	132.6	安山岩 線条痕有り
263	93	I 油	Ⅲ	磨石		85	45	41	111.1	凝灰岩
264	94	I 油	Ⅲ	磨石		88	67	29	273.1	凝灰岩
264	95	I 油	Ⅲ	半円状扁平打製石器		111	85	37	491.2	安山岩
264	96	I 油	Ⅲ	半円状扁平打製石器		90	79	22	236.6	安山岩
264	97	I 油	Ⅲ	半円状扁平打製石器		121	51	25	177.2	安山岩
264	98	I 油	Ⅲ	半円状扁平打製石器		94	83	21	207.0	安山岩
264	99	I 油	Ⅲ	半円状扁平打製石器		104	92	22	271.0	安山岩
264	100	I 油	Ⅲ	磨り切り具		104	59	13	115.2	安山岩 未使用品か
264	101	I 油	Ⅲ	砾石		75	71	40	126.4	凝灰岩
264	102	I 油	Ⅲ	砾器		95	81	18	211.5	ディサイト

溝状土坑出土石器観察表

図 番号	遺構名	層位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考
266	1	5段土	覆土	石鏃		22.1	12.9	6.8	2.2	玉髓

遺構出土土器観察表

番号	出土地点	層位	器種	部位	外文種類・調整	内面調整	口径(cm)	底径(cm)	高さ(cm)	型式名	時期	備考
268 1	VII-208	IV	深鉢	頭～胴部	頭部:R押、胴部:LR(斜)	相違注意 底板			(9.4)	早幅田5類	早期末	織維含
268 2	VII-214	IV	深鉢	胴部	LR(直), 横	ナデ			(7.2)	早幅田6類a	早期末	織維含
268 3	VII-201	II	深鉢	胴部	半竹刷突	ナデ			(5.9)	支鉢	前期前葉	
268 4	VII-207	I	深鉢	頭～胴部	半竹刷突, 刷突	ナデ			(4.3)	支鉢	前期前葉	織維含
268 5	VII-201	II	深鉢	口縁	波状口縁, 押引き沈線	ナデ			(4.2)	早幅田6類b	前期前葉	織維含
268 6	VII-207	III	深鉢	口縁	波状口縁, 押引き沈線	ナデ			(3.8)	早幅田6類c	前期前葉	織維含
268 7	VII-206	III	深鉢	口縁	波状口縁, 押引き沈線	ナデ			(3.4)	早幅田6類d	前期前葉	織維含
268 8	VII-203	III	深鉢	口縁	LR(横)	ミガキ			(2.4)	早幅田6類e	前期前葉	織維含
268 9			表鉢	深鉢	口縁	LR(横)	ミガキ		(7.5)	早幅田6類f	前期前葉	織維含
268 10	VII-202	II	深鉢	口縁	RL(横), 縦開か	ミガキ			(5.7)	早幅田6類g	前期前葉	織維含
268 11	VII-206	II	深鉢	口縁	口唇部:LR, 口縁部:LR	ミガキ			(4.8)	早幅田6類h	前期前葉	織維含
268 12	VII-222		深鉢	口縁	口唇部:沈線, 口縁部:R回向, 桟部上平:LR	ミガキ			(5.5)	円筒下層a～b	後葉中葉	織維含
268 13	VII-214	I	深鉢	口縁	口唇部:RL(斜), 口縁部:R回向	ミガキ			(6.5)	円筒下層a～b	後葉中葉	織維含
268 14	VII-207	II	深鉢	口縁	口縁部:R回向	ミガキ			(4.6)	円筒下層a～b	後葉中葉	織維含
268 15	VII-213	III	深鉢	口縁	口縁部:R回向, 上端部にR押	ミガキ			(4.6)	円筒下層a～b	後葉中葉	織維含
268 16	VII-206	III	深鉢	口縫～頭部	口縫部:R回向(頭)	ミガキ			(6.4)	円筒下層a～b	後葉中葉	織維含
268 17	VII-207	III	深鉢	口縫	口縫部:R回向(頭)	ミガキ			(4.3)	円筒下層a～b	後葉中葉	織維含
268 18	VII-213	III	深鉢	口縫～頭部	口縫部:R回向(頭)	ミガキ			(6.7)	円筒下層a～b	後葉中葉	織維含
268 19	VII-211	IV	深鉢	頭部	浅唇(單唇)(直), 口縫部:單唇1(直)	ナデ			(5)	円筒下層a～b	前期前葉	織維含, 外面に飛散の痕化物付着
268 20	VII-207	I	深鉢	頭部	浅唇(直), 口縫部:桔回(直)	ナデ			(5.9)	円筒下層a～b	前期前葉	織維含
268 21	VII-206	III	深鉢	頭部	浅唇(直), 口縫部:單唇1(直), 桟部上平:付唇形	ナデ			(6.1)	円筒下層a～b	前期前葉	織維含
268 22	VII-220	III	深鉢	口縫部	單唇1(直)	ナデa				円筒下層b	後葉中葉	織維含
268 23	VII-218	III	深鉢	口縫部	口縫部:單唇6A(R), R押, 脊部上平:付唇形	ミガキ			(5.6)	円筒下層b	後葉中葉	織維含
268 24	VII-217	III	深鉢	口縫部	口唇部:R吹突, 口縫部:R押	ミガキ			(2.9)	円筒下層c	前期後葉c～d	口唇部にも飛散有り
268 25	VII-219	IV	深鉢	口縫～頭部	口縫部:單唇(直), 口唇部:R吹突, 口唇部:R押, 脊部上平:半:直, 单唇	ミガキ			(15.8)	円筒下層d	後葉末	
268 26	VII-217	III	深鉢	頭～底部	輪衛状?沈線	ナデ			(10.7)	円筒下層d	後葉末	織維含
268 27	VII-207	III	深鉢	頭部か	輪衛状?次輪	ナデ			(3.5)	円筒下層d	後葉末	
268 28	VII-206	II	深鉢	口縫部	單唇(L)	單唇1aか (L-R)			(3.3)	円筒下層d	後葉末	織維含
268 29	VII-219	III	深鉢	口縫部～胴部	口縫部:LR, 胴部:LR	ミガキ			(20.7)	円筒下層d	後葉末	
268 30	VII-215	III	深鉢	口縫部	RL(横)	ミガキ			(9.4)	円筒下層d	後葉末	織維含
268 31	VII-217	IV	深鉢	頭部か	單唇1a(直)1, R回向(L)	ミガキ				円筒下層d	後葉末	
268 32	VII-211	III	深鉢	口縫部	口縫部:LR押か	ミガキ			(4.6)	円筒下層d	後葉末	織維含
268 33	VII-208	II	深鉢	頭～底部	胴部上半:桔回(1), r	ミガキ			(4.3)	調文	調文	
268 34	VII-207	III	深鉢	頭～底部	胴部上半:桔回(1), 底部:R, 低唇:R	ミガキ			(5.4)	円筒下層d	後葉末	内面付着物化物有り
268 35	VII-220	IV	深鉢	口縫部	突起(直), 単唇1aか(L-R)	ミガキ			(4.1)	円筒下層d	後葉末	織維含
268 36			深鉢	口縫部	竹管刷突, 刷突, R押	ミガキ				円筒下層d～上層a	後葉末～中期前葉	
268 37	VII-220	II	深鉢	口縫部	突起(直), 桟部	ミガキ			(2.4)	円筒下層d～上層a	後葉末～中期前葉	織維含
268 38	VII-203	I	深鉢	口縫部	突起(直), 桟部	ミガキ			(4.7)	円筒下層d～上層a	後葉末～中期前葉	
268 39	VII-217	III	深鉢	口縫部	突起(直), R押, 口縫部:LR押, R吹突, R押	ミガキ			(4.7)	円筒下層d～上層a	後葉末～中期前葉	
268 40	VII-206	III	深鉢	口縫部	突起(直), 口唇部:R押, 口縫部:R-R	ミガキ			(4.7)	円筒下層d～上層a	後葉末～中期前葉	
268 41	VII-207	III	深鉢	口縫部	口唇部:R押, 口縫部:R押, 馬蹄形	ミガキ			(4)	円筒下層d～上層a	後葉末～中期前葉	
268 42	VII-203	III	深鉢	口縫部	口唇部:R, 口縫部:R	ミガキ			(5.1)	円筒下層d～上層a	後葉末～中期前葉	
268 43	VII-207	III	深鉢	口縫部	口唇部:R押, 口縫部:R, R押, 亂形	ミガキ			(4.2)	円筒下層d～上層a	後葉末～中期前葉	
268 44	VII-211	III	深鉢	口縫部	突起(直), R押, 口縫部:R, R押	ミガキ			(3.4)	円筒下層d～上層a	後葉末～中期前葉	
268 45	VII-213	IV	深鉢	頭部か	沈線, 刻み	ミガキ			(2.5)	朝日下層式系	後葉末～中期初頭	
268 46	VII-217	III	深鉢	口縫部	口唇部:R押か, 口縫部:沈線	ミガキ			(1.9)	朝日下層式系	後葉末～中期初頭	
268 47	VII-217	III	深鉢	頭～胴部	底唇(直), 口縫部:沈線	ミガキ			(4.1)	朝日下層式系	後葉末～中期初頭	
268 48	VII-216	III	深鉢	口縫部	口縫部:R縫合, 沈線一部を三角形狀(ナメ消し)	ミガキ			(5.7)	朝日下層式系	後葉末～中期初頭	
268 49	VII-217	III	深鉢	頭～胴部	底唇, R押, 脊部上半:「Y」字形の底唇, R回向(直)	ミガキ			(5.5)	大木式系	後葉末～中期初頭	

番号	出土点	層位	器種	部位	外面文様・調整		内面調整	口径 (mm)	底径 (mm)	高さ (mm)	型式名	時期	備考
					外縁部	裏面							
269 50	VIG-217	Ⅲ	深鉢	頭～胴部	口縁部:沈縫、胴部:斜突、沈縫	ミガキ		(4.15)			大木丸式系		
269 51	VIG-208	Ⅲ	深鉢	胴部	単縁(0.3)、沈縫	ミガキ		(5.1)			大木丸式系		
269 52	VIT-207	Ⅲ	深鉢	口縁部	折沿、突起、曲巻き状の陰帶、LR	ミガキ		(4.1)			寝林か	中期後葉か	
269 53	VIG-206	Ⅲ	深鉢	頭部	沈縫	ナデ		(6)			寝林か	中期後葉か	
269 54	VIG-220	II	深鉢	口縁	上部無文帯、斜突、RL、沈縫	ミガキ					農花	中期後葉	
269 55	VIG-207	II	深鉢	頭～胴部	無文帯、斜突、RL、撇手状の沈縫	ミガキ		(5.6)			農花	中期後葉	
269 56	VIT-207	II	深鉢	頭部	竹管突、逆U字状の沈縫	ミガキ		(3.3)			農花	中期後葉	
269 57	VIP-219	III	深鉢	胴部	頭R、北緯	ミガキ		(3.9)			農花	中期後葉	外面に炭化物付着
269 58	VIG-207	II・III	深鉢	口縁～胴部	単縁5(0)	ミガキ		(20.5)			十腰内I	後期前葉	
269 59	VIG-207	II	深鉢	口縁～胴部	波状口縁、沈縫	ミガキ		(9.1)			十腰内I	後期前葉	
269 60	VIC-218	III	深鉢	口縁	波状口縁、沈縫	ミガキ		(3.9)			十腰内I	後期前葉	
269 61	VIG-211	台造	試掘Tr	深鉢	頭部	沈縫	ミガキ		(7.8)		十腰内I	後期前葉	
269 62	VIT-207	II	深鉢	口縁	突起、沈縫	ミガキ		(5.2)			十腰内I	後期前葉	
269 63	VIG-219	I	深鉢	頭部か	沈縫、斜背か	ナデ		(3.1)			十腰内Iか	後期前葉か	
269 64	VIQ-217	I	深鉢	口縁	沈縫(横位)	ミガキ		(3.6)			十腰内I	後期前葉	
269 65	VIT-212	III	鉢か	口縁	横位の沈縫、沈縫	ミガキ		(2.9)			十腰内I	後期前葉	
269 66	VIG-211	付近	試掘Tr	深鉢	口縁	波状口縁、沈縫	ミガキ		(3.7)		十腰内I	後期前葉	
269 67	VIG-218	III	鉢	頭～胴部	沈縫(横位)	ミガキ		(4.2)			十腰内I	後期前葉	
269 68	VIG-215	III	深鉢	口縁	沈縫(横位)	ミガキ		(4.3)			十腰内I	後期前葉	
269 69	VIG-217	III	深鉢	頭～胴部	沈縫(横位・縦位)	ミガキ		(6.4)			十腰内I	後期前葉	
269 70	VIG-217	III	深鉢	胴部	沈縫(斜位)	ミガキ		(5.4)			十腰内I	後期前葉	
269 71	VIG-213	IV	深鉢	口縁～胴部	無文	ミガキ		(13.2)			調文	調文	
269 72	VIG-207	III	深鉢か	口縁	波状口縁か、無文	ミガキ		(4.3)			調文	調文	
269 73	VIG-218	III	深鉢か	口縁	波状口縁か、無文	ミガキ		(4.5)			調文	調文	
269 74	VIG-206	III	鉢か	底～胴部	LRか	ミガキ		(2.6)			調文	調文	ミニチュアの可能性有り
269 75	VIS-206	IV	深鉢	底部	無文	ミガキ		4.5			(2.2)	調文	調文
269 76	VIG-205	III	便	底部	ケズリ	ハケナデ		(8.8)	(3)		土師器	古代	底部に木葉模有り
270 77	VIS-212	I	便	胴部	タキタ	ロクロ		(4.9)			須恵器	古代	
270 78	VIG-201	カクラン	切削痕	頭部	ロクロ	ロクロ		(8.9)			須恵器	古代	

遺構外出土ミニチュア土器観察表

番号	出土地点	層位	器種	部位	口径 (mm)	底径 (mm)	高さ (mm)	重さ (g)	外面文様			備考
									口縁部	頭部上平	頭部下平	
270 80	VIG-219	Ⅲ	鉢付		26	(33)	21.3					LR

遺構外出土土製品観察表

番号	出土地点	層位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	文様		種類	備考	
							裏面	裏面			
270 79	VIS-207	Ⅲ	(42)	(32)	12	12.0	沈縫、細沈縫	沈縫	土偶		
270 81	VIT-209	II	41	34	11	13.6	単縁1.5+LR+		土器片利用土製品	表面摩耗	
270 82	VIG-218	III	(61.5)	(32)	16	29.8	無文		土器片利用円盤		
270 83	VIG-215	III	50	46	10	26.0	RL		土器片利用円盤		
270 84	VIT-207	III	(60)	(55)	13	33.3	無文		土器片利用円盤	底部、盲孔有り	
270 85	VII-213	III	(56)	(56)	14	30.3	単縁1A(L-R)		土器片利用円盤	盲孔有り	
270 86	VIG-216	III	46	43	11	20.2	単縁1A(L-R)		土器片利用円盤	盲孔有り	
270 87	VIG-208	IV	31	30	9	7.8	単縁(0)		土器片利用円盤		
270 88	VIS-220	III	42	34	10	15.7	単縁1A+		土器片利用円盤		
270 89	VIG-208	(37)	(36)	8	12.4	不明			土器片利用土製品		
270 90	VIG-216	II	45	40	21	25.9	沈縫	不明土製品(土偶)	裏面に盲孔、貫通孔有り		

遺構出土土器観察表

図 番 号	出土地点	層位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石 質	備 考
271	91	VII-212	■	石鏟	無茎切基	46.9	17.8	5	3.5	柱質頁岩
271	92	VII-208	■	石鏟	無茎切基	39	17.9	5	2.4	柱質頁岩
271	93	VII-218	■	石鏟	無茎切基	32.7	17.9	4.8	2.4	柱質頁岩
271	94	VII-202	V	石鏟	無茎切基	26.1	15.2	5.3	2.2	柱質頁岩
271	95	VII-211	■	石鏟	無茎切基	29.9	13.6	5.2	2.3	柱質頁岩
271	96	VII-207	II	石鏟	無茎切基	32.8	14.7	5	2.0	柱質頁岩
271	97	VII-215	■	石鏟	無茎切基	35.6	10.9	3.9	1.5	柱質頁岩
271	98	VII-217	■	石鏟	無茎切基	36.9	16.6	5.1	2.8	柱質頁岩
271	99	VII-222	■	石鏟	無茎切基	34.2	12.6	3	1.4	綠色頁岩
271	100	VII-215	カラン	石鏟	無茎切基	36.1	8.9	3.4	1.0	柱質頁岩
271	101	VII-207	■	石鏟	無茎切基	39.9	11.1	4	1.5	柱質頁岩
271	102	VII-216	I	石鏟	無茎切基	31.4	14	4.8	2.0	柱質頁岩
271	103	VII-212	IV	石鏟	無茎切基	41.1	16.7	5.2	2.9	柱質頁岩
271	104	VII-219	II	石鏟	無茎切基	51.9	19.4	14.2	11.9	器体肥厚
271	105	VII-205	II	石鏟	無茎切基	45.7	15.2	9.5	6.4	器体肥厚
271	106	VII-207	II	石鏟	有茎内基	31.1	16.4	6.6	2.4	柱質頁岩
271	107	VII-201	II	石鏟	有茎内基	27.9	15	6.2	2.1	柱質頁岩
271	108	VII-218	■	石鏟	有茎内基	26.2	12.3	4.2	1.7	柱質頁岩
271	109	VII-209	II	石鏟	有茎内基	38	19.1	8.1	3.1	柱質頁岩
271	110	VII-214	■	石鏟	有茎内基	42.2	18.6	6.8	4.3	柱質頁岩
271	111	VII-209	II	石鏟	有茎内基	35	14.7	6.7	2.8	柱質頁岩
271	112	VII-214	■	石鏟	有茎平基	26.6	13.6	4.2	1.1	柱質頁岩
271	113	VII-217	■	石鏟	有茎内基	32.1	19.7	7.2	4.4	柱質頁岩
271	114	VII-221	I	石鏟	有茎内基	49.9	16.5	5.5	4.1	柱質頁岩
271	115	VII-218	■	石鏟	有茎平基	46.1	15.9	6.5	3.8	柱質頁岩
271	116	VII-206	■	石鏟	有茎平基	45.2	18.4	5.9	3.5	柱質頁岩
271	117	VII-219	■	石鏟	有茎内基	35.6	16.7	5.6	2.7	柱質頁岩
271	118	VII-216	■	石鏟	有茎回基	29.9	17.7	4.7	1.7	柱質頁岩
271	119	VII-217	■	石鏟	有茎回基	28.7	18.8	6.1	2.5	玉髓質片狀頁岩
271	120	VII-201	II	石鏟	有茎回基	20.9	16.6	4.7	1.9	周邊石
271	121	VII-217	■	石鏟	有茎回基	55.9	35.6	13.6	29.6	アスフルト付着
272	122	VII-207	トレンチャー	石鏟	有茎回基	42.6	25.6	7.5	8.1	柱質頁岩
272	123	VII-206	■	石鏟	有茎回基	35	27.1	10.4	8.9	柱質頁岩
272	124	VII-206	■	石鏟	有茎回基	41.5	24.6	9.2	8.2	柱質頁岩
272	125	VII-211	II	石鏟	有茎回基	26.4	23.6	12.2	7.6	柱質頁岩
272	126	VII-212	■	石鏟	短櫛形	54.2	23.6	18	24.2	碧玉
272	127	VII-213	IV	石鏟	短櫛形石	57.8	24.6	10.7	10.9	石櫛の可能性有り
272	128	VII-212	■	石鏟	短櫛形石	73	29.9	7.7	18.4	短櫛型
272	129	VII-210	IV	石鏟	短櫛形石	44.6	15.2	5.0	3.5	短櫛型
272	130	VII-214	I	石鏟	短櫛形石	51.1	38.2	6.1	15.1	短櫛型
272	131	VII-229	II	石鏟	短櫛形石	42.1	29.7	7.3	10.3	玉髓質片狀頁岩
272	132	VII-217	■	石鏟	短櫛形石	43.8	29.8	10.7	10.8	周縁角度調整 腹面に水沢有り
272	133	VII-214	■	石鏟	橢形石歯	44.7	71.5	10.2	20.5	橢形片削
272	134	VII-218	■	石鏟	橢形石歯	38.4	53.2	7.9	12.3	柱質頁岩
272	135	VII-207	II	石鏟	橢形石歯	44.2	27.4	7.3	4.9	柱質頁岩
272	136	VII-214	■	石鏟	橢形石歯	43.9	22.6	6.8	5.6	柱質頁岩
272	137	VII-207	V上位	陶器	陶器底	36.4	35.3	18.8	20.4	柱質頁岩
272	138	VII-219	■	陶器	陶器底	20.8	29.4	9.5	5.9	1辺が削断
272	139	VII-221	トレンチャー	陶器	陶器底	27.8	32.4	12.6	10.8	柱質頁岩
273	140	VII-219	IV~V	スクレイパー	片面側縫調整	81.3	46.2	17.1	65.9	柱質頁岩
273	141	VII-215	カラン	スクレイパー	片面側縫調整	53.8	29.2	10.1	13.6	木柾形
273	142	VII-207	IV	スクレイパー	片面側縫調整	42.1	28.9	13.9	14.2	柱質頁岩
273	143	VII-207	V上	スクレイパー	片面側縫調整	48.6	33.5	18.6	24.2	柱質頁岩
273	144	VII-206	■	スクレイパー	片面側縫調整	56.4	39.5	16.9	36.6	柱質頁岩
273	145	VII-207	II	スクレイパー	片面側縫調整	65.7	28.6	16.6	26.9	柱質頁岩
273	146	VII-207	トレンチャー	スクレイパー	片面側縫調整	44.3	26	8.7	8.9	粗い調整 石器か
273	147	VII-229	II	スクレイパー	片面側縫調整	42.7	24.8	10.3	10.5	柱質頁岩
273	148	VII-216	■	スクレイパー	片面側縫調整(鉗交)	61.4	44.8	16.8	43.5	柱質頁岩
273	149	VII-211	■	スクレイパー	片面側縫調整	29.6	30.4	9.8	8.2	柱質頁岩
273	150	VII-207	II	スクレイパー	片面側縫調整	23.8	23.1	7.2	3.3	柱質頁岩
273	151	VII-209	IV	スクレイパー	背面側縫調整(鉗交)鍼跡	38.6	44.7	9.2	14.0	柱質頁岩
273	152	VII-207	II	スクレイバー	背面側縫調整(鉗交)	43.9	28.6	6.5	4.5	柱質頁岩
273	153	VII-206	I	スクレイバー	背面側縫調整(鉗交)	48.9	31.8	11.4	14.1	柱質頁岩
273	154	VII-209	IV	スクレイバー	背面側縫調整(鉗交)鍼跡	36.6	48.9	12.0	20.9	柱質頁岩
273	155	VII-219	I	スクレイバー	背面側縫調整(鉗交)	46.5	58.3	13.8	30.6	柱質頁岩
273	156	VII-218	■	スクレイバー	背面側縫調整(鉗交)	33.1	55.6	13.8	17.5	柱質頁岩
273	157	VII-206	H	スクレイバー	背面側縫調整(鉗交)	42.6	49.4	11.8	21.2	碧玉 欠失、先端部摩耗
274	158	VII-213	■	スクレイバー	背面側縫調整(鉗交)	50.2	26.6	10.2	10.9	柱質頁岩
274	159	VII-219	■	スクレイバー	背面側縫調整	30.6	21.1	7	4.5	柱質頁岩
274	160	VII-206	IV	スクレイバー	腹面側縫調整	31.2	49.1	11.3	14.1	柱質頁岩
274	161	VII-212	■	スクレイバー	腹面側縫調整	32.2	28.5	11.7	11.3	椭圓石器未製品か
274	162	VII-212	I	スクレイバー	腹面側縫調整(鉗交)	38.3	23.9	9.3	7.5	柱質頁岩
274	163	VII-210	トレンチャー	スクレイバー	背面側縫調整	36.1	32.1	13.2	15.5	柱質頁岩
274	164	VII-218	I	スクレイバー	背面側縫調整	32.5	24.2	9.8	5.6	柱質頁岩
274	165	VII-217	■	スクレイバー	背面側縫調整	44.5	21	10.1	7.7	チャート
274	166	VII-217	■	スクレイバー	背面側縫調整	39	22.4	10.6	11.9	柱質頁岩

図 番 号	出土地点	層位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考
274	167 VES-217	III	スクレイパー類	背面・側面調整型	43.5	23.4	7.8	6.2	粗質頁岩	
274	168 VES-218	II	スクレイパー類	背面・側面調整型	42.6	43	9.6	16.3	頁岩	
274	169 VES-209	III	スクレイパー類	背面・側面調整型	32.5	23.6	4.3	2.9	粗質頁岩	
274	170 VIT-207	II	スクレイパー類	両側縦片面調整(約2)	25.4	22.7	6.8	3.1	粗質頁岩	
274	171 VEP-214	IV	スクレイパー類	両側縦片面調整(約2)	36.3	27.8	5.1	4.5	粗質頁岩	
274	172 VES-208	I	スクレイパー類	背面・側面調整型	37.8	24.6	6.3	7.1	玉髓質珪質頁岩	
274	173 VEP-217	I	スクレイパー類	両面・側面調整(交互)	28.5	26.9	11.8	7.9	粗質頁岩	
274	174 VIT-219	III	スクレイパー類	両側縦片面調整(端部)	30	27.8	5	2.0	粗質頁岩	
274	175 VEP-213	カクラン	スクレイパー類	腹面側面調整	67.6	32.4	9.0	15.2	粗質頁岩	
274	176 VIT-207	II	スクレイパー類	両側縦片面調整(約2)(交互)	54.5	23.2	7.2	8.2	粗質頁岩	
274	177 VIT-207	II	スクレイパー類	腹面・側面調整(交互)	31.1	20.4	6	3.1	粗質頁岩	
274	178 VEP-208	IV	スクレイパー類	両側縦片面調整	26.6	14.1	4	1.1	粗質頁岩	
275	179 VEP-211	赤保	石核		68.1	69	68.8	355.0	粗質頁岩	
275	180 VEP-214	I	石核		45.2	36.3	23.1	38.5	粗質頁岩	原礫面残
276	181 レンチ#16		打削石斧		112	68	29	268.7	耐火泥	
276	182 VEP-222	III	磨製石斧		96	46	29	214.9	綠色岩	刀部側敲き石として再利用
276	183 VEP-217	I	磨製石斧		80	21	12	35.2	耐火泥	
276	184 VEP-212	I	磨製石斧		65	47	17	78.7	粘板岩	
276	185 VEP-214	I	磨製石斧		67	47	24	123.9	綠色岩	
276	186 VEP-222	トレントチャ...	磨製石斧	小型石盤	36	20	6	6.3	粘板岩	
276	187 VES-206	III	敲石		91	71	61	488.7	安山岩	
276	188 VIT-214	III	敲石		91	77	34	341.7	耐火泥	
276	189 VEP-219	III	敲石		102	59.5	24	207.4	耐火泥	
276	190 VIT-205	II	敲石		89	55	17	133.5	耐火泥	
276	191 VEP-215	III	敲石		96	51	30.5	217.0	安山岩	
276	192 VEP-213	I	凹石		80	73	39	241.7	耐火泥	
276	193 VEP-214	III	凹石		101.5	88	39	266.3	安山岩	
277	194 VEP-214	IV	凹石		106	58	36	254.3	安山岩	
277	195 VEP-211	III	凹石		112	83	33	191.6	安山岩	
277	196 VEP-213	III	凹石		104	95	52	512.5	耐火泥	
277	197 VEP-216	I	凹石		104	97	37	366.9	耐火泥	
277	198 VEP-207	V上位	凹石		103	66	47	422.0	安山岩	
277	199 VEP-213	IV	凹石		172	60	52	876.8	泥紋岩	被熱
277	200 VEP-207	IV	磨石		70	56	47	265.4	安山岩	表面摩耗、被熱ハジケ
277	201 VEP-208	IV	磨石		57	52	45	172.7	安山岩	
277	202 VEP-207	II	磨石		105	104	40	715.5	閃綠岩	
277	203 VEP-216	III	磨石		66.5	65	44	286.2	閃綠岩	北海道式石冠か
278	204 VEP-217	III	磨石		132	81	66	824.1	耐火泥	
278	205 VEP-211	III	磨石		89	59	40	295.4	安山岩	
278	206 VEP-207	III	磨石		146	62	27	511.6	安山岩	
278	207 VEP-204	IV	磨石		161	81	62	1118.5	安山岩	
278	208 VEP-218	III	磨石		78	65	40	308.5	安山岩	
278	209 VEP-207	III	磨石		104	83	24	285.6	安山岩	
278	210	赤保	半円凹扁平凹石		92	80	26	235.2	安山岩	
278	211 VIT-228	III	半円凹扁平凹石		101	83	34	365.6	安山岩	
279	212 VEP-210	II	半円凹扁平凹石		88	81	27	270.3	安山岩	
279	213 VEP-217	III	半円凹扁平凹石		109	73	34	408.3	安山岩	
279	214 VIT-206	III	半円凹扁平凹石		99	84	33	376.7	安山岩	
279	215 VEP-207	I	半円凹扁平凹石		75	61	25	146.6	耐火泥	
279	216 VEP-217	III	半円凹扁平凹石		109	93	17	250.6	安山岩	
279	217 VEP-210	II	半円凹扁平凹石		159	77	30	463.6	安山岩	
279	218	赤保	半円凹扁平凹石		153	70	30	496.5	安山岩	
279	219 VEP-209	IV	半円凹扁平凹石		95	62	27	201.8	砂岩	
279	220 VEP-218	III	半円凹扁平凹石		119	55	33	321.2	安山岩	
280	221 VEP-207	II	块状凹扁平凹石		83	34.5	13	56.0	耐火泥	
280	222 VEP-217	III	解剖工具		96	93	19	165.8	安山岩	
280	223 VEP-207	III	解剖工具		86	74	19	169.7	安山岩	未使用品
280	224 VEP-214	IV	研器(削除)		78	75	9.5	61.3	頁岩	
280	225 VEP-218	III	研器		95	87	18	266.8	安山岩	
280	226 VEP-218	III	砾石		92	75	65	471.0	ディサイト	
280	227 VEP-218	III	砾石		93	64	43	132.2	耐火泥	
280	228 VEP-218	III	砾石		58	41	18	53.7	細粒砂岩	
280	229 VEP-211	II	柱状修理		385	55	52	1476.4	泥紋岩	
281	230 VEP-213	IV	舌石		184	134	87	2867.0	安山岩	
281	231 VIT-209	IV	舌石		244	224	96	9460.0	安山岩	

造標出土石製品観察表

図 番 号	出土地点	層位	器種	分類基準	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	石質	備考
281	232 VEP-219	IV	石棒		(117)	(80)	57	842	泥紋岩	有頭
281	233 VEP-212	I	石棒		(119)	(69)	55	696	耐火泥	
281	234 VEP-208	III	石棒		(68)	(43)	47	216	耐火泥	
281	235 試掘T16	拂土	石製品	有孔石製品	54	52	25	57	綠色凝灰岩	
281	236 VEP-216	III	石製品		43	43	33	10	輕石	
281	237 VEP-218	III	石製品		(70)	16	7	18	頁岩	
281	238 VEP-215	拂土	石製品	块状尖飾	55	(22)	4	10	軟玉	
281	239 VEP-218	I	石製品	块状尖飾	44	(37)	5	9	軟玉	

報告書抄録

ふりがな	ひがしみらのかみかっこさんいせき							
書名	東道ノ上(3)遺跡Ⅲ							
副書名	一般国道45号上北天間林道路建設事業に伴う遺跡発掘調査報告							
シリーズ名	青森県埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ番号	第589集							
編著者名	野村信生、濱松優介、小田川哲彦、秦光次郎、斎藤正							
編集機関	青森県埋蔵文化財調査センター							
所在地	〒038-0042 青森県青森市新城字天田内152-15 TEL 017-788-5701 FAX 017-788-5702							
発行機関	青森県教育委員会							
発行年月日	2018年3月23日							
ふりがな	ふりがな	コード		世界測地系(JGD2000)		調査期間	調査面積(m ²)	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	北緯	東経			
東道ノ上 (3)遺跡	青森県上 北郡東北 町大字大 浦字東道 ノ上	02408	408040	40° 42' 52.1"	141° 13' 47.7"	H26.4.30 ~11.21 H27.4.9 ~7.30	6,260	記録保 存調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項		
東道ノ上 (3)遺跡	集落跡	縄文	竪穴住居跡 土坑 埋設土器 焼土遺構 捨て場 溝状土坑	48軒 217基 13基 13基 1箇所 11基	縄石刃核、繩文土器 (早期～後期)、石器、 土偶、土製品、石製 品			
要約	東道ノ上(3)遺跡は、東北町の南に位置し、砂土路川右岸の標高20～40mの河岸段丘上に立地している。調査区は、砂土路川とその支流にあたる小さな沢によって浸食された舌状台地上にあり、縄文時代前期後葉～中期前葉を主体とした集落跡が確認された。竪穴住居跡やフラスコ状土坑などが多数確認され、多量の遺物が出土したことや前回調査においても縄文時代前期中葉～中期前葉にかけての遺構・遺物が多数確認されていることから、上北地域における該期の拠点的な集落であったことが想定できる。							

青森県埋蔵文化財調査報告書 第589集

東道ノ上(3)遺跡III

—一般国道45号上北天間林道路建設事業に伴う遺跡発掘調査報告—
(第1分冊)

発行年月日 2018年3月23日

発 行 青森県教育委員会

編 集 青森県埋蔵文化財調査センター

〒038-0042 青森県青森市新城字天田内152-15

TEL 017-788-5701 FAX 017-788-5702

印 刷 青森コロニー印刷

〒030-0943 青森市幸畑字松元62-3

TEL 017-738-2021 FAX 017-738-6753
